平成 21 年度　青葉区区民意識調査

調査結果　報告書

青葉区マスコット
「なしかちゃん」

平成 21 年９月
横浜市　青葉区

ま え が き

「青葉区区民意識調査」は、青葉区民の生活について行動や意識をうかがい、今後の青葉区政の運営や施策立案の基礎資料として活用することを目的に実施しています。

青葉区は、東京など市外からの転入者も多く、若い子育て世代が多い、活力あふれる区です。また、昨年 4 月に厚生労働省から発表された「平成 17 年市区町村別生命表」によれば、青葉区は、男性が全国 1 位、女性が 7 位という長寿のまちであり、老若男女が健康で生き生きと暮らすイメージが全国に発信されました。

昨今の経済環境の急激な変化は、これまでの少子高齢社会の進展に併せ、先行きの不透明感も加わり、区民生活に大きな影響を与えています。安全・安心な区民生活を送ることができるよう、社会経済情勢が不透明な中でその先を見据えつつ、区民ニーズを的確に把握し、満足度の高い区民サービスを提供していくことがますます重要になっています。

本年は、昨年度調査から設問を一部変更し、駅周辺のまちづくり、地域活動や地域社会、新型インフルエンザ等に対する行動や意識などを調査しました。

特に、今年は青葉区が誕生して15年目という節目の年でもありますので、現在検討を進めている第二期青葉区地域福祉保健計画をはじめ、中長期的な視点で、これからの青葉区に必要な施策を検討する一助にするため、地域活動、地域社会に対する意識等を把握するために今回の調査項目に加えました。

なお、現在の青葉区民の意識傾向を示すデータを得るため、いくつかの設問においては、昨年度と同様の調査を行っています（設問形式を一部変更したため、単純な経年変化が難しいものもあります）。

最後になりましたが、調査にご協力いただきました多くの区民の皆さまに心より厚くお礼申し上げます。

平成 21 年9月

横浜市青葉区

*** 目　次 ***

１　調査概要 1

２　回答者の属性 5

３　調査結果 15

　１　青葉区の生活環境について 17

　２　駅周辺のまちづくりについて 24

　３　環境・自然について 31

　４　健康・子育てについて 37

　５　地域活動・地域社会について 47

　６　危機管理について 65

　７　文化振興事業について 70

　８　青葉区への定住意向について 73

　９　区政・行政サービスについて 82

　10　自由意見 89

４　調査票 161

１　調査概要

調査概要

調 査 目 的：青葉区民の日常生活における行動や意識を調査し、今後の区政運営の参考とすることを目的とする。
調 査 対 象：青葉区に居住する 16 歳以上の男女
標　本　数：3,000 人（うち、外国人 60 人）
抽 出 方 法：住民基本台帳及び外国人登録原票からの無作為抽出
調 査 方 法：郵送によるアンケート方式
調 査 期 間：平成 21 年６月 10 日～６月 24 日
有効回収数：1,818 件（60.6%）

報告書を見る際の注意点

（１）調査結果の比率はすべて百分率で表し、その設問の回答者数を基数として、小数第２位を四捨五入している。したがって、数値の合計が 100%にならない場合がある。
（２）複数回答が可能な設問の場合、回答比率の合計は 100%を超える。
（３）図表中の「Ｎ＝○○」とは、その設問に対する回答者数を表す。
（４）クロス集計表の分析軸は、「無回答」を表記していないため、合計が全体の基数と一致しない場合がある。

【参考】

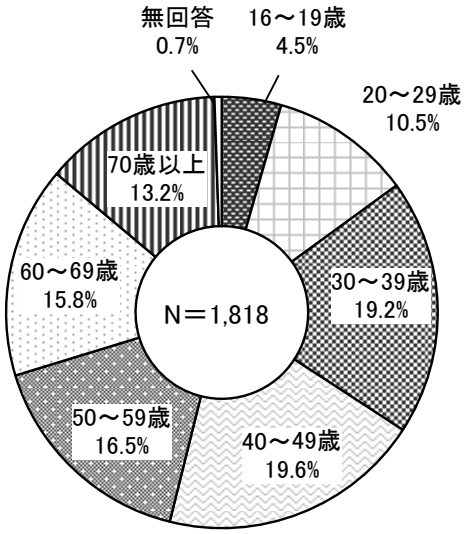
青葉区　区民意識調査

	対象	対象数	回収数	回収率	調査方法	調査時期
20 年度	16 歳以上	3,000	1,746	58.2%	郵送	６～７月
19 年度	16 歳以上	3,000	1,588	52.9%	郵送	９月
16 年度	20 歳以上	3,000	1,727	57.6%	郵送	９月
12 年度	15 歳以上	4,000	1,980	49.7%	郵送	５～６月

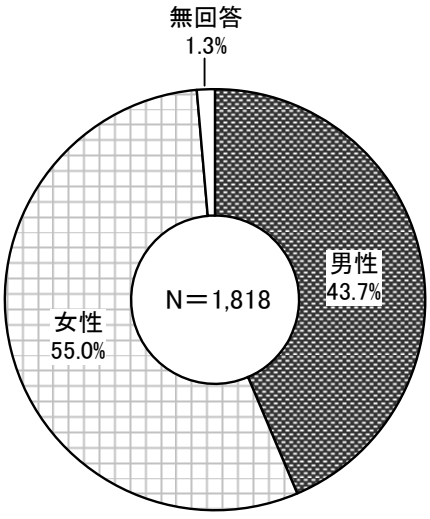
２　回答者の属性

回答者の属性

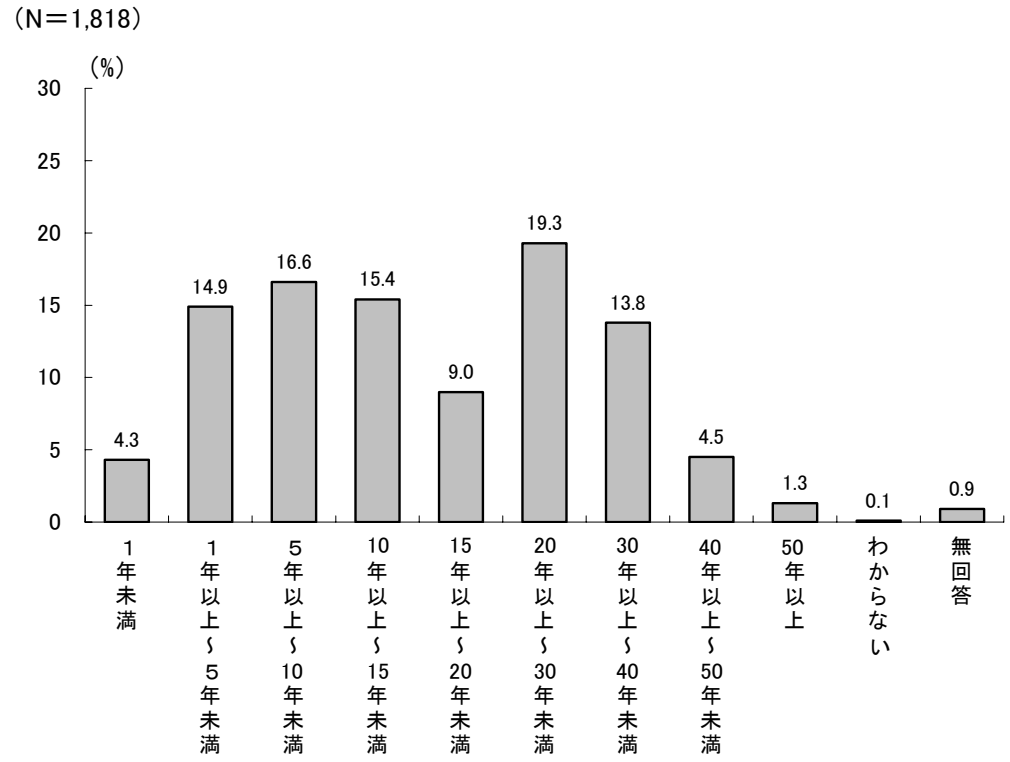
年齢


無回答
0.7%
16～19歳
4.5%
20～29歳
10.5%
30～39歳
19.2%
40～49歳
19.6%
50～59歳
16.5%
60～69歳
15.8%
70歳以上
13.2%
N＝1,818

性別


無回答
1.3%
男性
43.7%
女性
55.0%
N＝1,818

青葉区居住期間

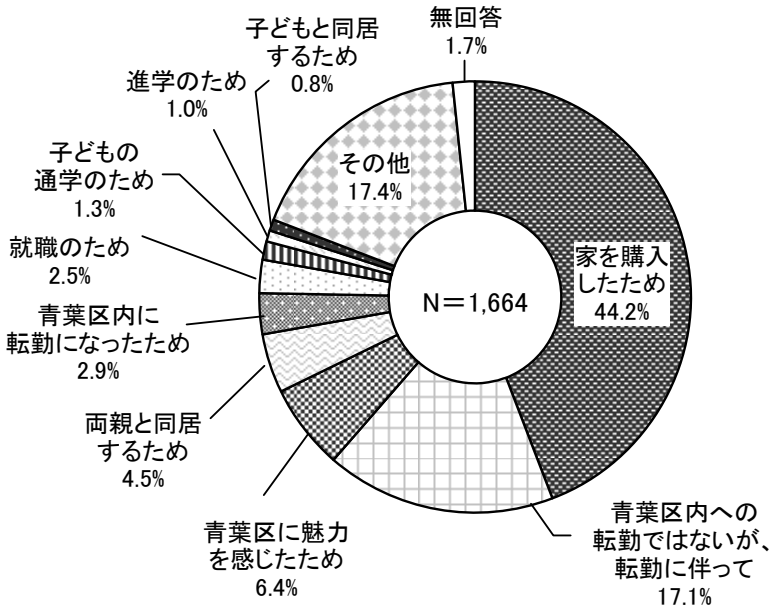


青葉区居住以前の居住地

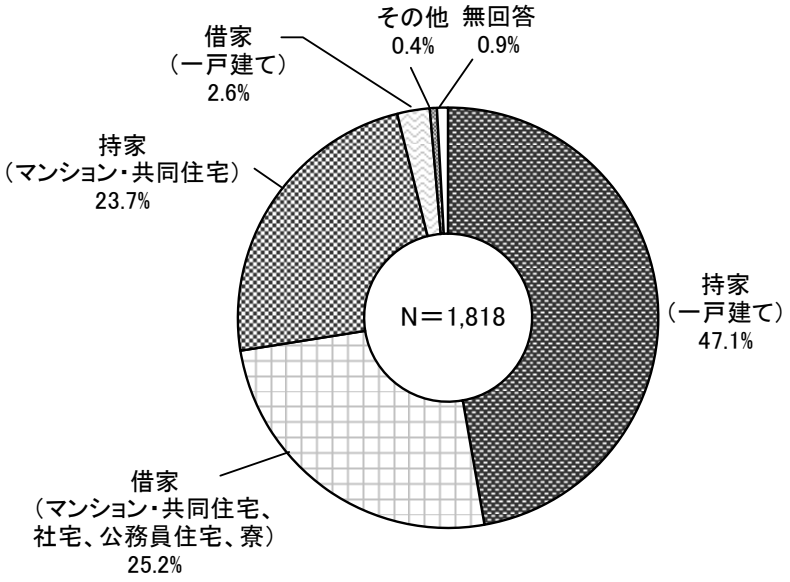
全体	生まれてからずっと青葉区	青葉区以外の横浜市	川崎市	横浜市、川崎市以外の神奈川県内	町田市	東京23区	その他	無回答
1,818	109	267	295	113	33	432	524	45
100.0	6.0	14.7	16.2	6.2	1.8	23.8	28.8	2.5

「その他」の内容	件数	「その他」の内容	件数	「その他」の内容	件数
23区及び町田市以外の東京都	70	東北地方	12	九州地方	25
千葉県	27	甲信越・北陸	15	海外	38
埼玉県	34	大阪府	37	その他	15
その他の関東地方	11	大阪府以外の東海・近畿地方	92	内容記入なし	112
北海道	18	中国・四国地方	18	合計	524

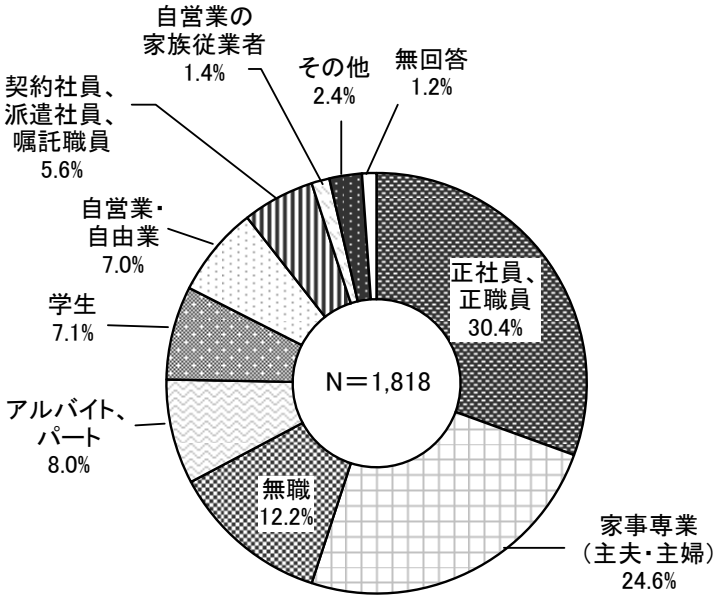
青葉区へ転入してきた理由



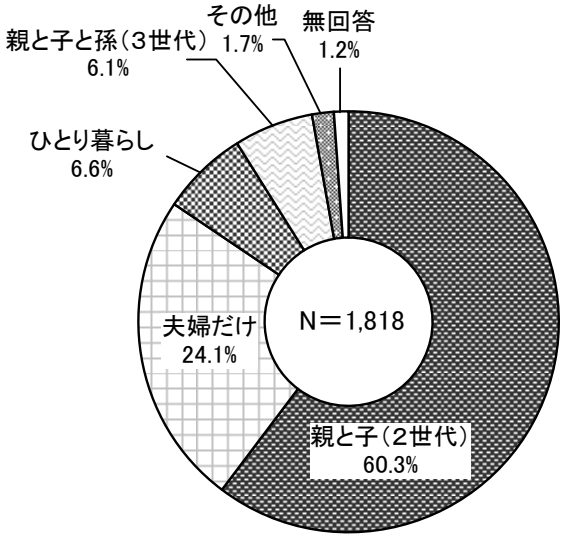
住居形態



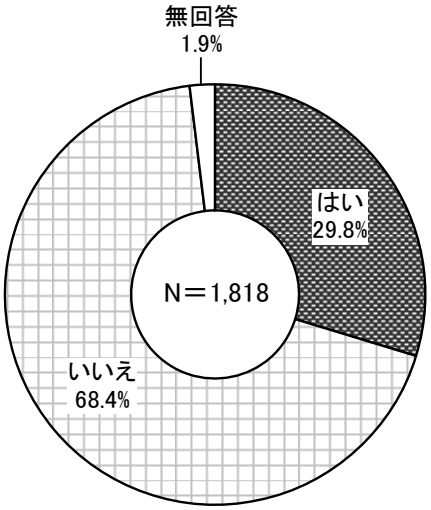
職業


自営業の
家族従業者
1.4%
その他
2.4%
無回答
1.2%
契約社員、
派遣社員、
嘱託職員
5.6%
自営業・
自由業
7.0%
学生
7.1%
アルバイト、
パート
8.0%
無職
12.2%
家事専業
（主夫・主婦）
24.6%
正社員、
正職員
30.4%
N＝1,818

家族形態


その他
1.7%
無回答
1.2%
親と子と孫（3世代）
6.1%
ひとり暮らし
6.6%
夫婦だけ
24.1%
親と子（2世代）
60.3%
N＝1,818

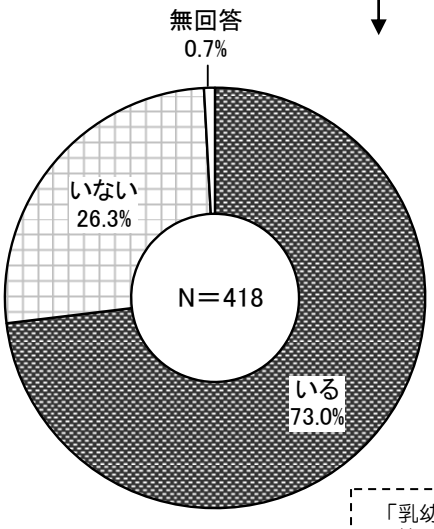
共働きか否か



同居している子ども

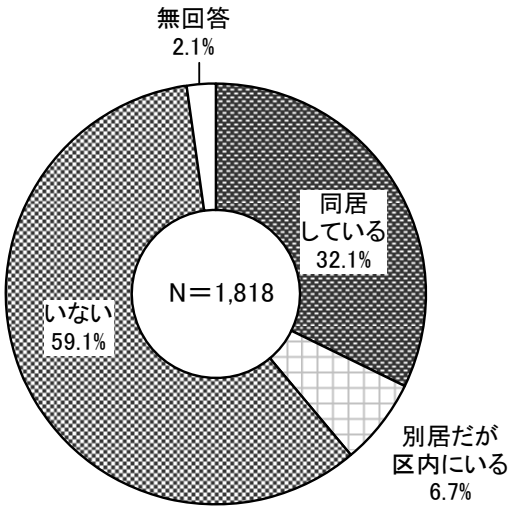
全体	乳幼児・未就学児	小学生	中学生	高校生	専門学校生、大学生	「1」～「5」に当てはまる家族はいない	無回答
1,818	234	255	147	168	210	1003	67
100.0	12.9	14.0	8.1	9.2	11.6	55.2	3.7

家庭で日中子どもの世話をする人の有無

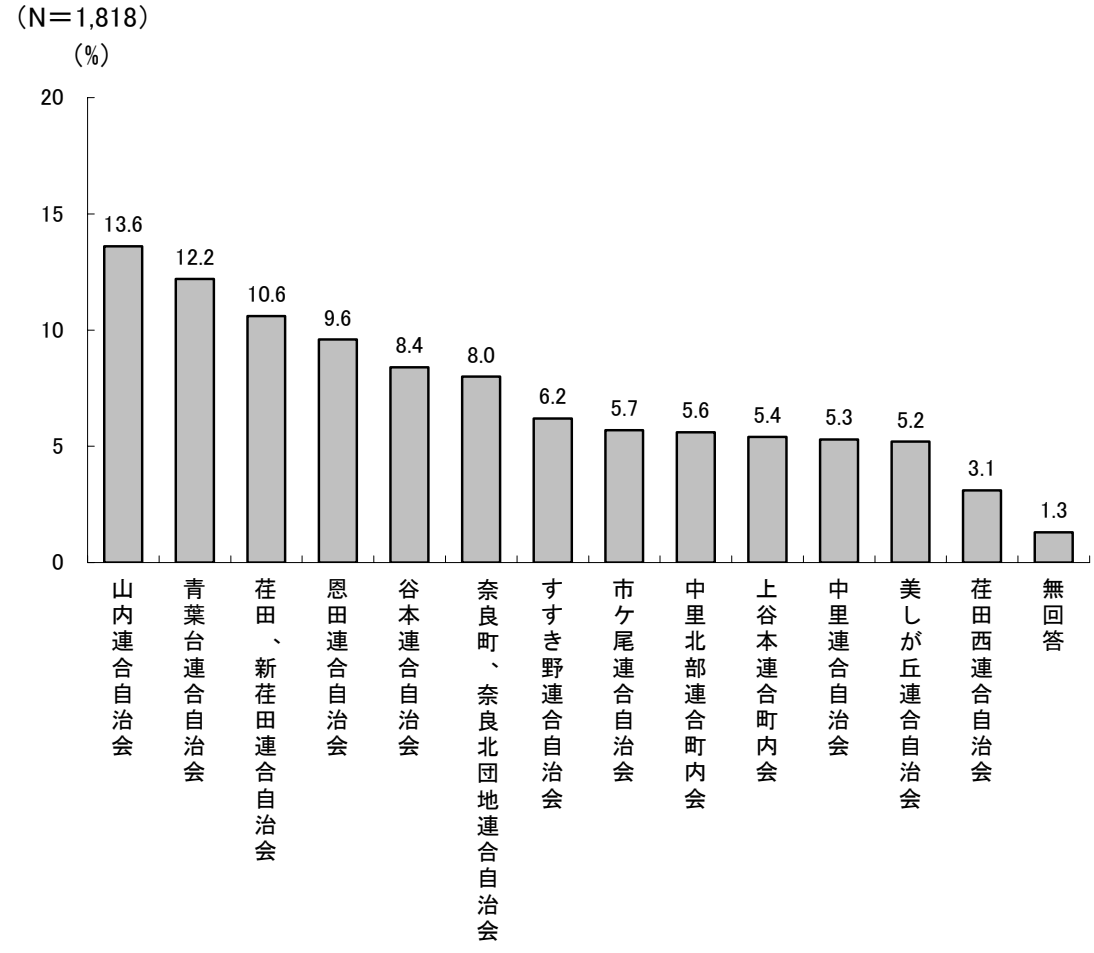


「乳幼児・未就学児」と「小学生」のどちらも回答している回答者がいるため、回答者数が489名にならない。

区内の 65 歳以上の家族の有無



居住地区（自治会別）



＜居住地区（自治会別）：年齢別・性別・居住年数別・家族形態別＞

		全体	中里連合自治会	中里北部連合町内会	市ケ尾連合自治会	上谷本連合町内会	谷本連合自治会	恩田連合自治会	青葉台連合自治会	奈良町、奈良北団地連合自治会	山内連合自治会	荏田、新荏田連合自治会	荏田西連合自治会	すすき野連合自治会	美しが丘連合自治会
調査数		1,818 人	96 人	101 人	103 人	98 人	152 人	174 人	222 人	146 人	330 人	110 人	56 人	112 人	94 人
年齢別	16～19歳	4.5%	6.3%	4.0%	4.9%	2.0%	2.0%	6.9%	4.5%	4.8%	4.8%	4.5%	7.1%	5.4%	1.1%
	20～29歳	10.5%	5.2%	14.9%	7.8%	12.2%	12.5%	11.5%	11.7%	8.9%	8.8%	8.2%	17.9%	12.5%	9.6%
	30～39歳	19.2%	15.6%	13.9%	23.3%	17.3%	21.1%	19.0%	17.1%	11.6%	20.6%	30.0%	23.2%	15.2%	25.5%
	40～49歳	19.6%	21.9%	16.8%	20.4%	11.2%	18.4%	20.1%	18.9%	24.0%	21.8%	15.5%	26.8%	17.0%	21.3%
	50～59歳	16.5%	16.7%	15.8%	16.5%	24.5%	17.8%	16.7%	17.1%	16.4%	17.0%	14.5%	7.1%	18.8%	9.6%
	60～69歳	15.8%	27.1%	26.7%	15.5%	12.2%	13.8%	13.2%	14.4%	17.1%	15.5%	10.9%	8.9%	18.8%	14.9%
	70歳以上	13.2%	7.3%	7.9%	11.7%	18.4%	13.8%	11.5%	15.8%	16.4%	10.6%	16.4%	7.1%	12.5%	18.1%
	無回答	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.7%	1.1%	0.5%	0.7%	0.9%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%
	計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
性別	男性	43.7%	52.1%	40.6%	46.6%	43.9%	46.7%	40.8%	40.5%	46.6%	42.7%	34.5%	48.2%	49.1%	43.6%
	女性	55.0%	46.9%	58.4%	52.4%	54.1%	52.6%	56.9%	58.6%	51.4%	55.5%	65.5%	50.0%	50.9%	56.4%
	無回答	1.3%	1.0%	1.0%	1.0%	2.0%	0.7%	2.3%	0.9%	2.1%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%
	計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
居住年数別	1年未満	4.3%	7.3%	2.0%	6.8%	4.1%	5.9%	4.6%	5.0%	1.4%	4.5%	7.3%	1.8%	1.8%	2.1%
	1年以上～5年未満	14.9%	13.5%	9.9%	19.4%	14.3%	9.9%	11.5%	14.0%	11.6%	16.4%	25.5%	16.1%	12.5%	22.3%
	5年以上～10年未満	16.6%	19.8%	13.9%	11.7%	12.2%	18.4%	18.4%	12.6%	17.1%	18.8%	13.6%	30.4%	15.2%	18.1%
	10年以上～15年未満	15.4%	18.8%	12.9%	10.7%	14.3%	16.4%	17.8%	14.4%	19.2%	15.8%	12.7%	16.1%	14.3%	10.6%
	15年以上～20年未満	9.0%	5.2%	10.9%	8.7%	10.2%	9.2%	10.3%	9.5%	11.0%	7.9%	10.0%	8.9%	7.1%	8.5%
	20年以上～30年未満	19.3%	14.6%	34.7%	21.4%	24.5%	17.1%	18.4%	14.4%	20.5%	19.4%	10.9%	21.4%	29.5%	14.9%
	30年以上～40年未満	13.8%	14.6%	11.9%	15.5%	16.3%	17.8%	7.5%	18.9%	13.7%	12.1%	10.0%	3.6%	17.0%	14.9%
	40年以上～50年未満	4.5%	4.2%	4.0%	4.9%	1.0%	2.6%	6.9%	9.9%	2.7%	2.7%	7.3%	0.0%	0.0%	8.5%
	50年以上	1.3%	2.1%	0.0%	0.0%	1.0%	2.0%	3.4%	0.9%	2.1%	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	わからない	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%
	無回答	0.9%	0.0%	0.0%	1.0%	2.0%	0.7%	1.1%	0.5%	0.7%	1.2%	0.9%	1.8%	1.8%	0.0%
	計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
家族形態別	ひとり暮らし	6.6%	6.3%	4.0%	16.5%	5.1%	11.2%	2.3%	8.1%	4.1%	6.7%	9.1%	1.8%	1.8%	7.4%
	夫婦だけ	24.1%	24.0%	27.7%	21.4%	25.5%	25.0%	20.1%	27.5%	18.5%	23.3%	23.6%	19.6%	27.7%	30.9%
	親と子（2世代）	60.3%	57.3%	64.4%	54.4%	59.2%	57.2%	64.4%	56.8%	64.4%	59.7%	60.9%	73.2%	64.3%	56.4%
	親と子と孫（3世代）	6.1%	11.5%	2.0%	6.8%	6.1%	2.6%	9.8%	5.0%	8.9%	6.1%	5.5%	1.8%	5.4%	5.3%
	その他	1.7%	1.0%	1.0%	0.0%	2.0%	2.6%	2.3%	1.8%	2.7%	2.7%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%
	無回答	1.2%	0.0%	1.0%	1.0%	2.0%	1.3%	1.1%	0.9%	1.4%	1.5%	0.9%	1.8%	0.9%	0.0%
	計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※居住地域は、下記の連合自治会・町内会を単位としている。

中里連合自治会	大場町、鉄町、黒須田、みすずが丘
中里北部連合町内会	鴨志田町、寺家町、たちばな台一丁目、二丁目、成合町
市ケ尾連合自治会	市ケ尾町
上谷本連合町内会	上谷本町、柿の木台、みたけ台、もえぎ野
谷本連合自治会	梅が丘、下谷本町、千草台、藤が丘一丁目、二丁目
恩田連合自治会	あかね台一丁目、二丁目、榎が丘、恩田町、桂台一丁目、二丁目、田奈町、松風台
青葉台連合自治会	青葉台一丁目、二丁目、桜台、さつきが丘、しらとり台、つつじが丘、若草台
奈良町、奈良北団地連合自治会	すみよし台、奈良町、奈良一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、緑山
山内連合自治会	あざみ野一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、美しが丘四丁目、五丁目、美しが丘西一丁目、二丁目、荏子田一丁目、二丁目、三丁目、元石川町、新石川一丁目、二丁目、三丁目、四丁目
荏田、新荏田連合自治会	あざみ野南一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、荏田町、荏田北一丁目、二丁目、三丁目
荏田西連合自治会	荏田西一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目
すすき野連合自治会	美しが丘西三丁目、すすき野一丁目、二丁目、三丁目、もみの木台
美しが丘連合自治会	美しが丘一丁目、二丁目、三丁目

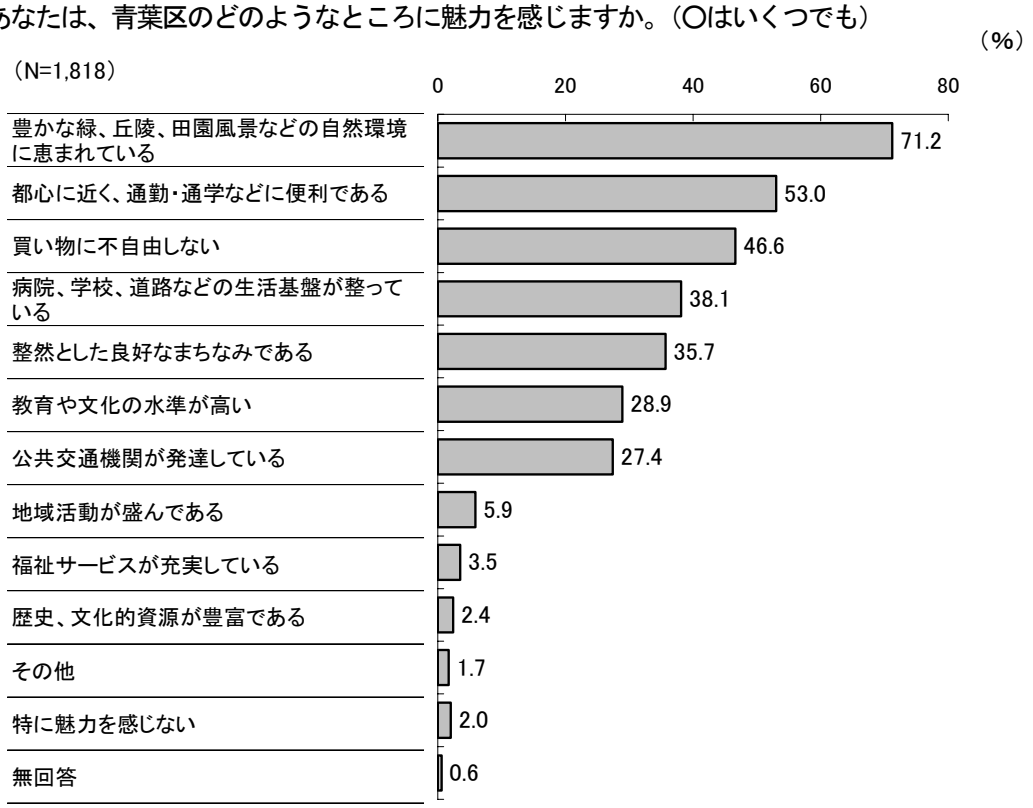
３　調査結果

調査結果

1　青葉区の生活環境について

1）　青葉区の魅力

問1　あなたは、青葉区のどのようなところに魅力を感じますか。（○はいくつでも）



POINT

「豊かな緑、丘陵、田園風景などの自然環境に恵まれている」が、約7割で最も高い。「都心に近く、通勤・通学などに便利である」、「買い物に不自由しない」がそれぞれ5割前後となっている。

青葉区の魅力は「豊かな緑、丘陵、田園風景などの自然環境に恵まれている」が71.2%で最も高く、次いで「都心に近く、通勤・通学などに便利である」（53.0%）、「買い物に不自由しない」（46.6%）の順となっている。

＜年齢別・性別・居住地域別＞

年齢別にみると、「豊かな緑、丘陸、田園風景などの自然環境に恵まれている」は、どの年齢層でも過半数を占め、70歳以上では約8割となっている。また、「病院、学校、道路などの生活基盤が整っている」は、年齢とともに高くなる傾向がみられる。

性別にみると、「買い物に不自由しない」と「病院、学校、道路などの生活基盤が整っている」の2項目で、男性よりも女性の方が8ポイント以上、高くなっている。

居住地域別にみると、「豊かな緑、丘陸、田園風景などの自然環境に恵まれている」は、上谷本連合町内会と奈良町、奈良北団地連合自治会とすすき野連合自治会の3地域で8割を超えて高くなっている。一方、奈良町、奈良北団地連合自治会は、「都心に近く、通勤・通学などに便利である」、「買い物にも不自由しない」、「病院、

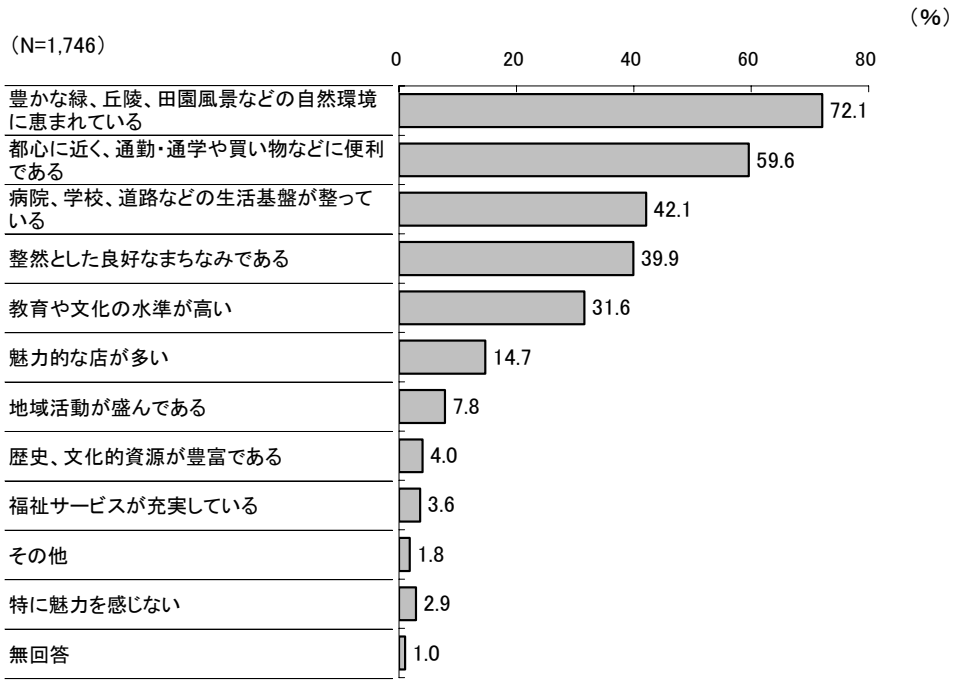
学校、道路などの生活基盤が整っている」が、どの地域よりも低くなっている。

＜年齢別・性別・居住地域別：全体の上位５項目＞

		（N）	豊かな緑、丘陵、田園風景などの自然環境に恵まれている	都心に近く、通勤・通学などに便利である	買い物に不自由しない	病院、学校、道路などの生活基盤が整っている	整然とした良好なまちなみである
全体		1,818	71.2	53.0	46.6	38.1	35.7
年齢別	16～19歳	81	51.9	58.0	37.0	27.2	29.6
	20～29歳	191	64.4	56.5	36.1	33.5	34.6
	30～39歳	349	65.9	49.3	45.8	31.8	36.4
	40～49歳	357	70.6	52.7	42.9	32.8	38.1
	50～59歳	300	75.0	56.7	51.0	40.0	37.7
	60～69歳	288	77.4	53.1	49.7	42.0	36.5
	70歳以上	240	79.6	49.6	57.1	56.7	30.8
性別	男性	795	69.4	51.2	42.0	33.3	36.0
	女性	999	72.8	54.8	50.7	42.2	35.8
居住地域（連合自治会・町内会）別	中里連合自治会	96	72.9	59.4	31.3	38.5	47.9
	中里北部連合町内会	101	78.2	45.5	35.6	39.6	33.7
	市ケ尾連合自治会	103	67.0	55.3	50.5	36.9	27.2
	上谷本連合町内会	98	89.8	48.0	43.9	43.9	44.9
	谷本連合自治会	152	68.4	50.0	45.4	47.4	28.9
	恩田連合自治会	174	73.0	52.3	38.5	35.1	29.3
	青葉台連合自治会	222	62.6	58.1	62.6	49.5	31.5
	奈良町、奈良北団地連合自治会	146	84.2	30.1	29.5	24.7	28.1
	山内連合自治会	330	64.8	56.4	51.8	35.8	41.2
	荏田、新荏田連合自治会	110	69.1	54.5	48.2	25.5	30.9
	荏田西連合自治会	56	57.1	60.7	51.8	39.3	39.3
	すすき野連合自治会	112	81.3	60.7	55.4	45.5	45.5
	美しが丘連合自治会	94	70.2	66.0	54.3	35.1	42.6

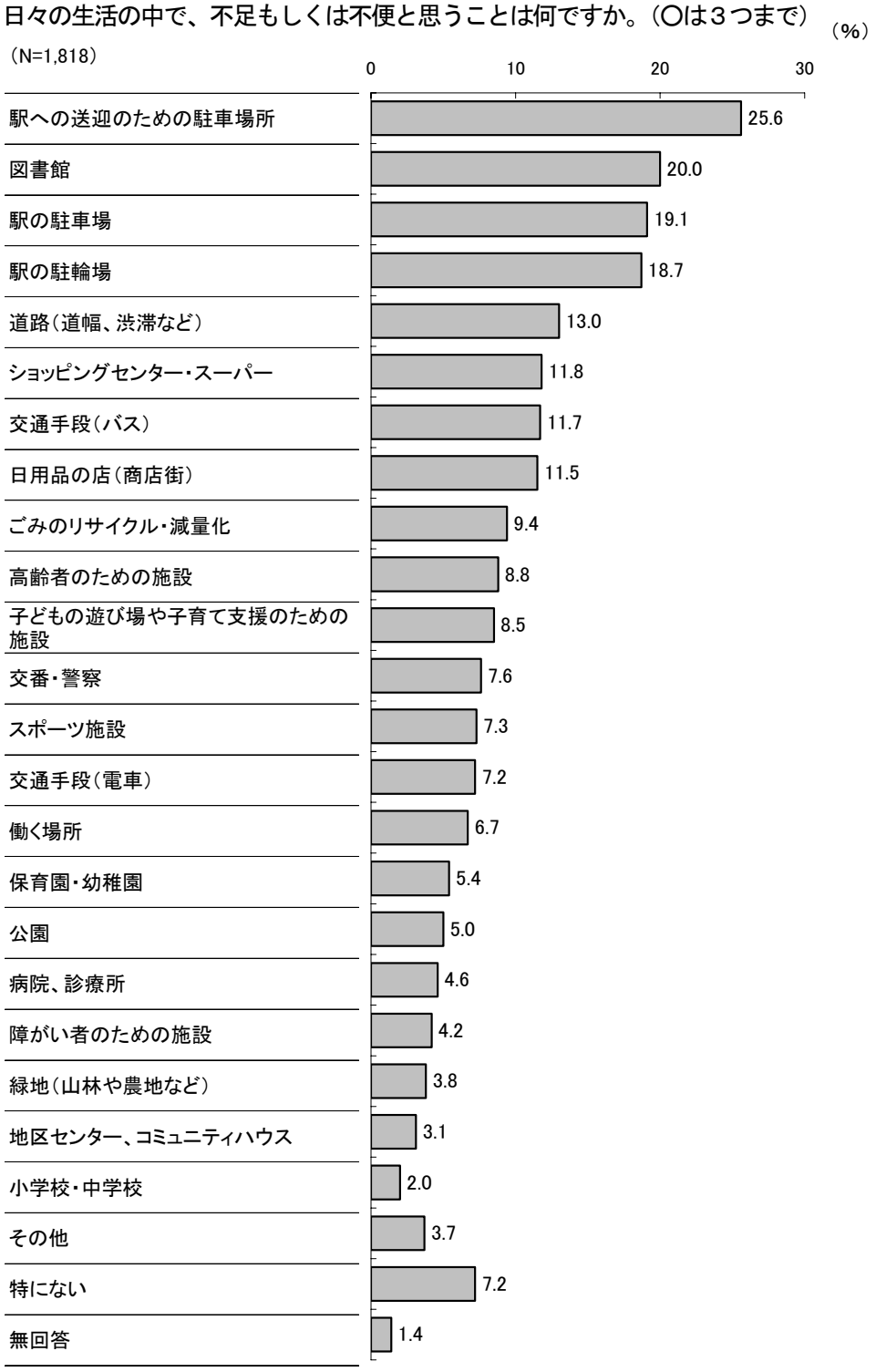
＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

平成 20 年度調査との比較では、上位５項目に変化はみられず、ほぼ同様の結果となっている。



2）　日々の生活の中で不足もしくは不便と思われていること

問2　日々の生活の中で、不足もしくは不便と思うことは何ですか。（○は3つまで）



POINT

「駅への送迎のための駐車場所」、「駅の駐車場」、「駅の駐輪場」と、駅周辺の駐車・駐輪関連事項が上位を占める。また、「図書館」が並んで高い。

一方、「特にない」は1割にも満たない。

生活の中で不足もしくは不便と感じることは、「駅への送迎のための駐車場所」が 25.6%で最も高く、次いで「図書館」(20.0%)、「駅の駐車場」(19.1%)、「駅の駐輪場」(18.7%)、「道路（道幅、渋滞など)」(13.0%)の順となっており、上位の項目の多くが道路・交通関連事項となっている。

＜年齢別・性別・居住地域別・利用駅別＞

年齢別にみると、「駅への送迎のための駐車場所」、「駅の駐車場」といった車に関する項目は、40～49 歳から 60～69 歳で回答の割合が高くなっている。一方、「駅の駐輪場」といった自転車に関する項目は、16～19 歳から 40～49 歳で高くなっている。

性別による差はほとんどみられなかった。

居住地域別にみると、多くの地域で「駅への送迎のための駐車場所」が２割以上となっており、特にすすき野連合自治会は約４割と高くなっている。

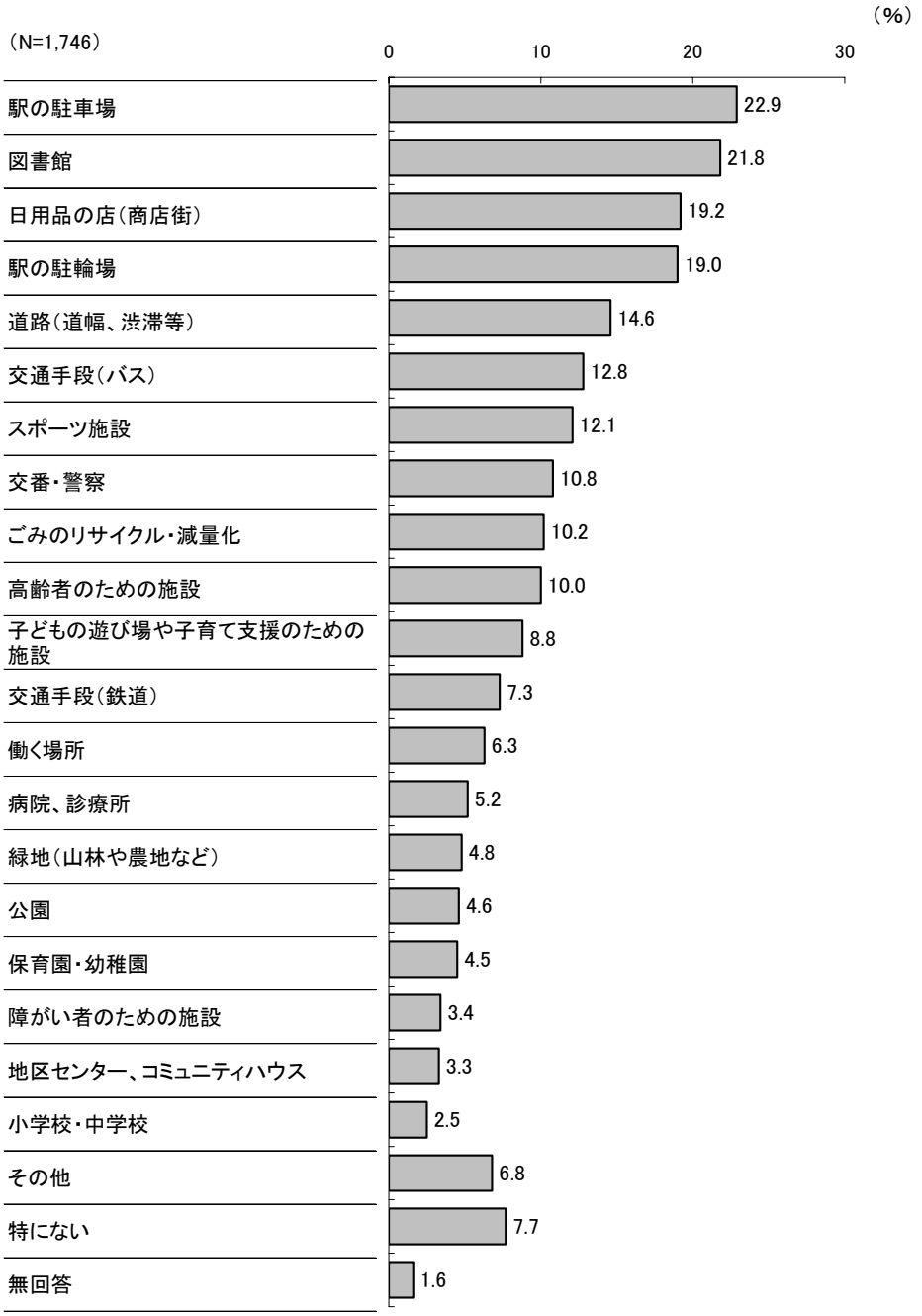
利用駅別にみると、「駅への送迎のための駐車場所」では、たまプラーザ駅、あざみ野駅、長津田駅がそれぞれ約３割と、他の利用駅よりも高くなっている。また、「駅の駐輪場」は、あざみ野駅、市が尾駅、青葉台駅で約２割と高くなっている。

＜年齢別・性別・居住地域別・利用駅別：全体の上位５項目＞

		（N）	駅への送迎のための駐車場所	図書館	駅の駐車場	駅の駐輪場	道路（道幅、渋滞など）
	全　体	1,818	25.6	20.0	19.1	18.7	13.0
年齢別	16～19歳	81	13.6	22.2	4.9	29.6	12.3
	20～29歳	191	17.8	22.0	19.4	21.5	11.0
	30～39歳	349	24.4	21.8	15.2	20.1	11.7
	40～49歳	357	27.2	24.6	21.0	24.1	12.9
	50～59歳	300	34.0	19.7	23.0	16.0	17.3
	60～69歳	288	30.6	16.7	21.5	17.0	13.5
	70歳以上	240	18.8	13.3	19.2	8.3	11.3
性別	男性	795	26.7	18.5	19.0	19.5	14.1
	女性	999	24.9	21.3	19.3	18.1	12.4
居住地域（連合自治会・町内会）別	中里連合自治会	96	34.4	6.3	25.0	27.1	6.3
	中里北部連合町内会	101	29.7	27.7	23.8	24.8	15.8
	市ケ尾連合自治会	103	24.3	30.1	19.4	20.4	10.7
	上谷本連合町内会	98	19.4	23.5	26.5	21.4	12.2
	谷本連合自治会	152	17.1	26.3	21.7	13.8	11.2
	恩田連合自治会	174	24.7	27.6	17.2	23.6	16.1
	青葉台連合自治会	222	23.4	22.1	18.5	17.6	24.3
	奈良町、奈良北団地連合自治会	146	17.8	28.1	17.8	6.2	12.3
	山内連合自治会	330	28.5	11.8	17.0	20.3	9.4
	荏田、新荏田連合自治会	110	24.5	5.5	15.5	17.3	16.4
	荏田西連合自治会	56	25.0	25.0	14.3	30.4	12.5
	すすき野連合自治会	112	42.9	11.6	21.4	14.3	4.5
	美しが丘連合自治会	94	22.3	23.4	16.0	17.0	8.5
利用駅別	【東急田園都市線】たまプラーザ駅	341	30.5	17.6	19.4	17.9	7.6
	【東急田園都市線】あざみ野駅（地下鉄含む）	353	30.3	8.2	17.0	22.9	9.3
	【東急田園都市線】江田駅	79	24.1	7.6	16.5	11.4	19.0
	【東急田園都市線】市が尾駅	164	25.6	25.6	19.5	22.0	10.4
	【東急田園都市線】藤が丘駅	179	16.2	24.0	20.1	14.5	11.2
	【東急田園都市線】青葉台駅	489	25.4	27.6	22.3	20.9	19.2
	【東急田園都市線】田奈駅	44	22.7	13.6	11.4	13.6	22.7
	【東急田園都市線】長津田駅	43	30.2	18.6	25.6	11.6	14.0
	【横浜高速鉄道こどもの国線】恩田駅	16	18.8	37.5	12.5	6.3	12.5
	【横浜高速鉄道こどもの国線】こどもの国駅	48	18.8	25.0	12.5	2.1	10.4
	【小田急線】玉川学園前駅	29	13.8	37.9	10.3	6.9	13.8
	【小田急線】鶴川駅	7	0.0	42.9	28.6	0.0	14.3
	その他	17	5.9	11.8	11.8	52.9	11.8

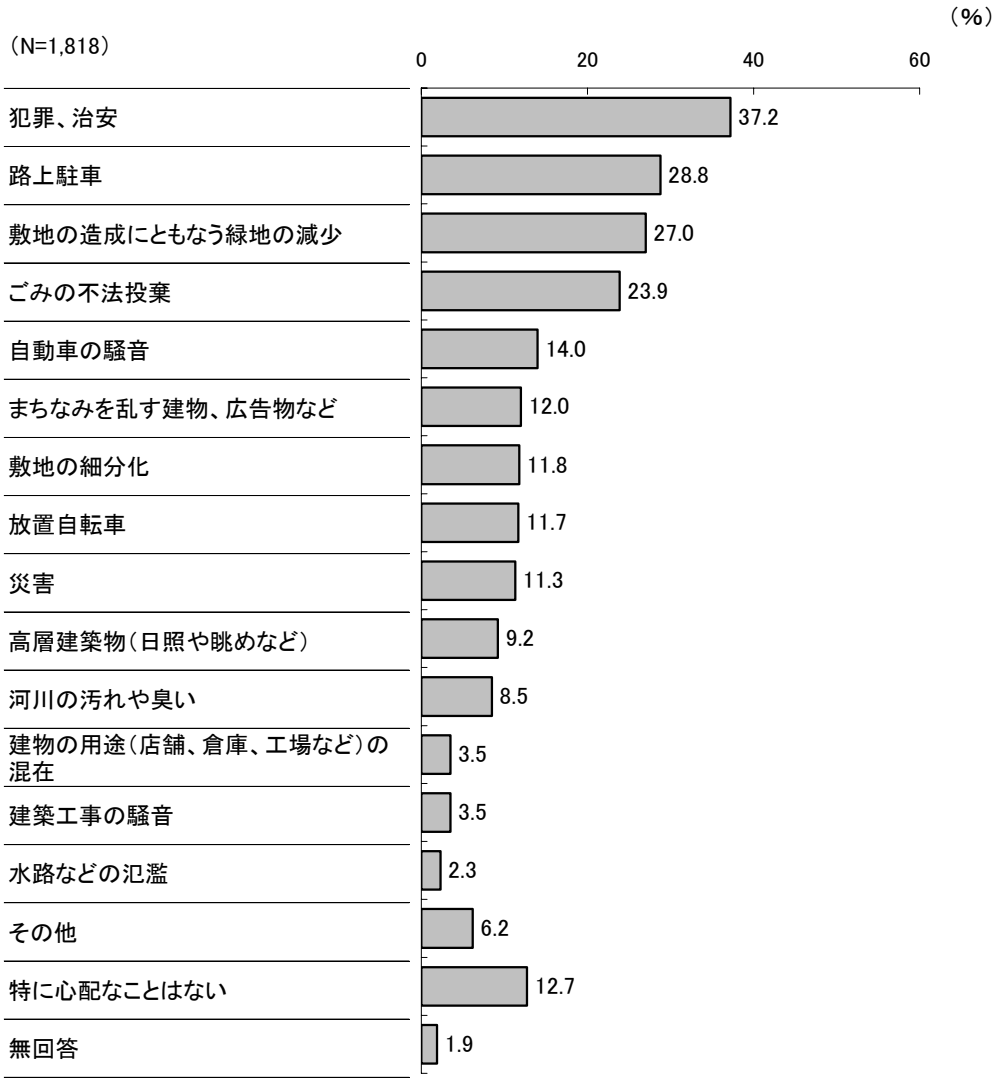
＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

平成 20 年度調査では、「駅への送迎のための駐車場所」や「ショッピングセンター・スーパー」といった項目がないため、直接の比較はできないが、今回の調査と同様に道路・交通関連事項が上位となっている。



３）　身近な住環境について心配なこと

問３　あなたの身近な住環境について、心配なことはありますか。（○はいくつでも）



POINT

「犯罪、治安」が最も高く、約4割となっている。
一方、「特に心配なことはない」が1割を超えている。

身近な住環境について心配なことは、「犯罪、治安」が 37.2%で最も高く、次いで「路上駐車」(28.8%)、「敷地の造成にともなう緑地の減少」(27.0%)、「ごみの不法投棄」(23.9%) の順となっており、これら４項目が２割以上の回答となっている。

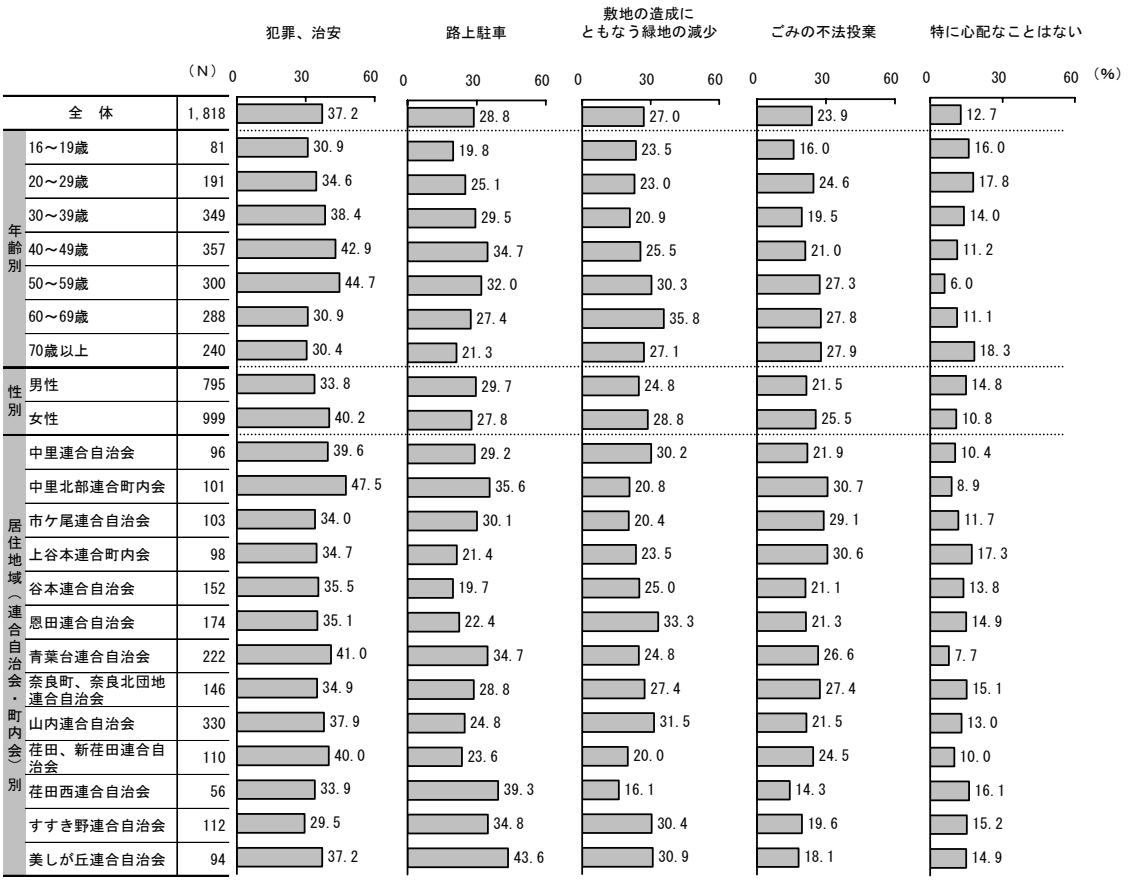
＜年齢別・性別・居住地域別＞

年齢別にみると、ほとんどの年齢層で「犯罪、治安」が最も高くなっており、50～59 歳では４割半ばと、他の年齢層よりも高くなっている。ただし、60～69 歳では「敷地の造成にともなう緑地の減少」が 35.8%と、「犯罪、治安」(30.9%) よりも高くなっている。

性別にみると、「敷地の造成にともなう緑地の減少」と「ごみの不法投棄」がそれぞれ男性に比べ女性の方が４ポイント高く、「犯罪、治安」については約６ポイント高くなっている。

居住地域別にみると、どの地域でも「犯罪、治安」は高くなっており、特に中里北部連合自治会では約５割となっている。また、「路上駐車」では美しが丘連合自治会と荏田西連合自治会が約４割と高くなっている。

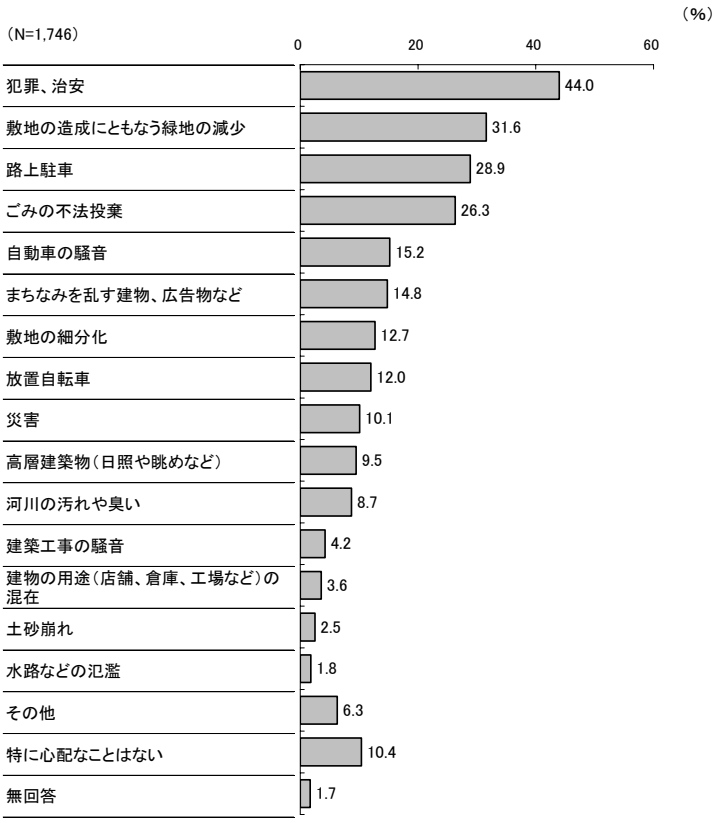
＜年齢別・性別・居住地域別：心配なことの上位４項目と「特に心配なことはない」＞



		（N）	犯罪、治安	路上駐車	敷地の造成にともなう緑地の減少	ごみの不法投棄	特に心配なことはない
	全　体	1,818	37.2	28.8	27.0	23.9	12.7
年齢別	16～19歳	81	30.9	19.8	23.5	16.0	16.0
	20～29歳	191	34.6	25.1	23.0	24.6	17.8
	30～39歳	349	38.4	29.5	20.9	19.5	14.0
	40～49歳	357	42.9	34.7	25.5	21.0	11.2
	50～59歳	300	44.7	32.0	30.3	27.3	6.0
	60～69歳	288	30.9	27.4	35.8	27.8	11.1
	70歳以上	240	30.4	21.3	27.1	27.9	18.3
性別	男性	795	33.8	29.7	24.8	21.5	14.8
	女性	999	40.2	27.8	28.8	25.5	10.8
居住地域（連合自治会・町内会）別	中里連合自治会	96	39.6	29.2	30.2	21.9	10.4
	中里北部連合町内会	101	47.5	35.6	20.8	30.7	8.9
	市ケ尾連合自治会	103	34.0	30.1	20.4	29.1	11.7
	上谷本連合町内会	98	34.7	21.4	23.5	30.6	17.3
	谷本連合自治会	152	35.5	19.7	25.0	21.1	13.8
	恩田連合自治会	174	35.1	22.4	33.3	21.3	14.9
	青葉台連合自治会	222	41.0	34.7	24.8	26.6	7.7
	奈良町、奈良北団地連合自治会	146	34.9	28.8	27.4	27.4	15.1
	山内連合自治会	330	37.9	24.8	31.5	21.5	13.0
	荏田、新荏田連合自治会	110	40.0	23.6	20.0	24.5	10.0
	荏田西連合自治会	56	33.9	39.3	16.1	14.3	16.1
	すすき野連合自治会	112	29.5	34.8	30.4	19.6	15.2
	美しが丘連合自治会	94	37.2	43.6	30.9	18.1	14.9

＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

平成 20 年度調査と比較すると、上位の４項目は今回の調査でも上位となっている。

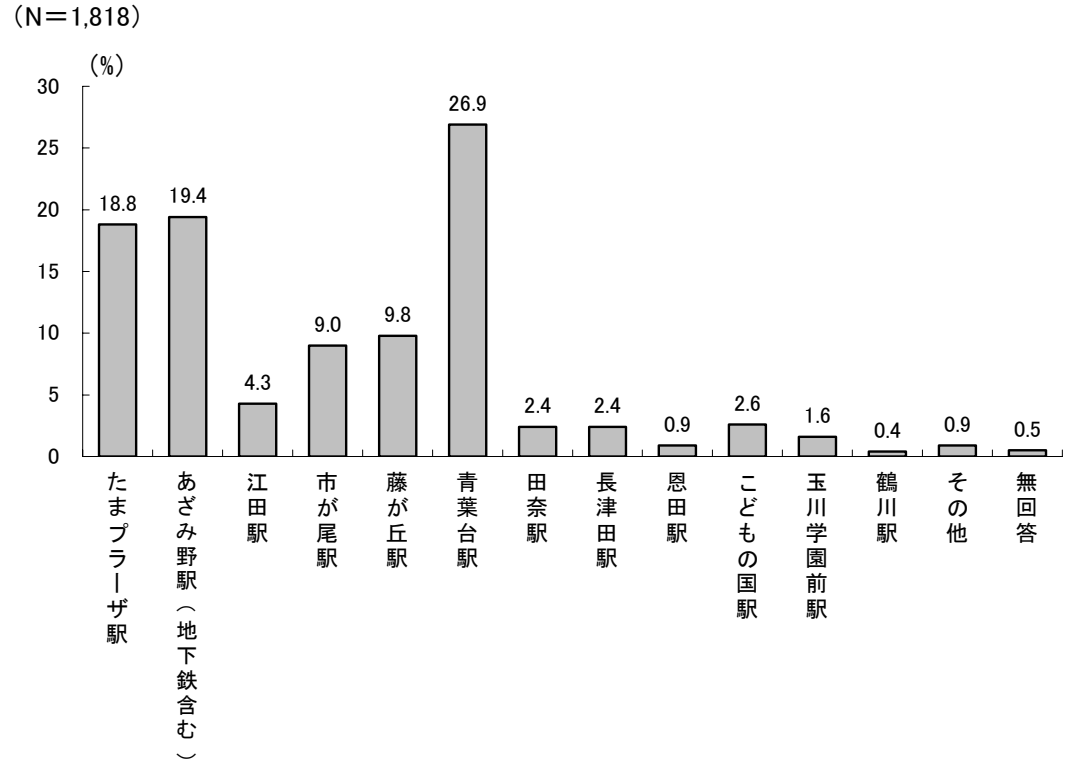


２　駅周辺のまちづくりについて

１）　日常生活で最も利用する駅

問４　あなたが、通勤・通学や日常の生活で最もよく利用する駅はどこですか。

（○は１つだけ）



POINT

「青葉台駅」が最も利用が多く、４人に１人が利用している。
「あざみ野駅（地下鉄含む）」、「たまプラーザ駅」がそれぞれ２割弱となっている。

通勤・通学や日常生活で最も利用する駅は、「青葉台駅」が 26.9%で最も高く、次いで「あざみ野駅（地下鉄含む）」（19.4%）、「たまプラーザ駅」（18.8%）の順となっている。

＜年齢別・性別・居住地域別＞

年齢別にみると、「青葉台駅」が 16～19 歳以外の年齢層で最も高くなっている。16～19 歳では「あざみ野駅」が最も高くなっている。

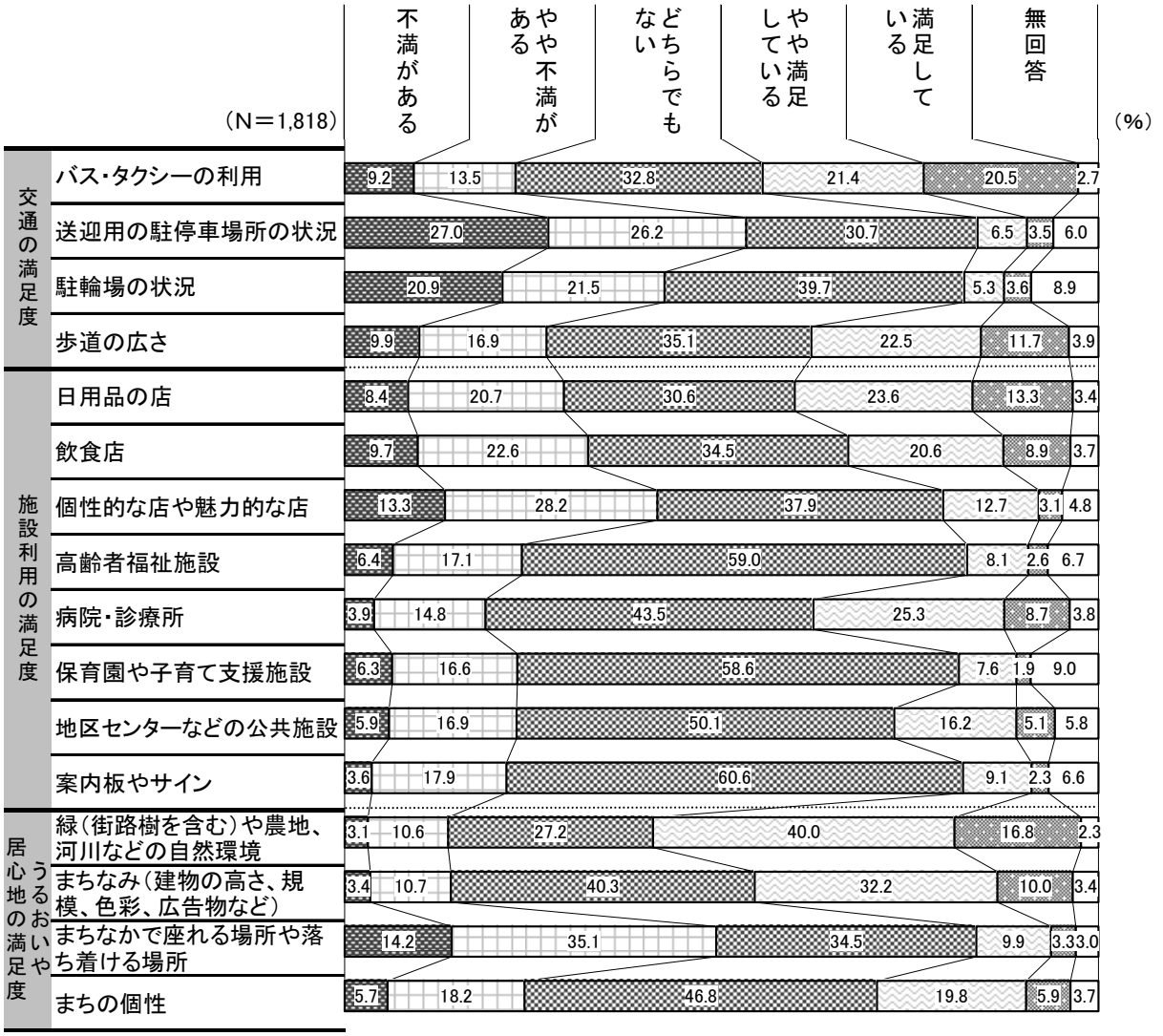
性別にみると、「青葉台駅」で男性に比べ、女性の方が 3.5 ポイントと若干高くなっている。

居住地域別にみると、利用割合の高い駅はいずれも複数の地域からの利用となっている。

		調査数	【東急田園都市線】								【横浜高速鉄道こどもの国線】		【小田急線】			
			たまプラーザ駅	あざみ野駅（地下鉄含む）	江田駅	市が尾駅	藤が丘駅	青葉台駅	田奈駅	長津田駅	恩田駅	こどもの国駅	玉川学園前駅	鶴川駅	その他	無回答
全体		1,818	18.8	19.4	4.3	9.0	9.8	26.9	2.4	2.4	0.9	2.6	1.6	0.4	0.9	0.5
年齢別	16～19歳	81	12.3	25.9	2.5	11.1	4.9	24.7	3.7	2.5	3.7	4.9	2.5	0.0	1.2	0.0
	20～29歳	191	17.8	17.3	3.1	6.8	12.6	29.8	0.5	5.2	1.6	2.1	1.0	0.5	1.6	0.0
	30～39歳	349	20.1	19.8	6.3	11.5	9.5	23.8	2.3	0.9	1.1	2.6	0.3	0.3	1.7	0.0
	40～49歳	357	19.9	18.8	4.8	10.4	8.7	25.8	2.2	2.5	1.1	4.8	0.6	0.0	0.3	0.3
	50～59歳	300	17.3	21.7	2.3	8.3	11.0	29.0	2.7	2.7	0.3	2.0	1.7	0.3	0.3	0.3
	60～69歳	288	18.4	21.5	2.8	9.0	7.3	27.4	3.1	2.8	0.0	1.7	2.8	0.7	1.0	1.4
	70歳以上	240	20.4	14.2	6.7	5.8	12.5	28.8	2.9	0.8	0.4	1.3	3.8	0.8	0.8	0.8
性別	男性	795	18.2	19.7	3.6	10.4	11.1	25.0	2.0	2.4	1.0	2.5	2.4	0.1	1.1	0.3
	女性	999	19.2	19.2	4.9	7.9	8.8	28.5	2.7	2.3	0.8	2.6	1.0	0.6	0.8	0.6
居住地区（連合自治会・町内会）別	中里連合自治会	96	3.1	71.9	2.1	18.8	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
	中里北部連合町内会	101	2.0	1.0	0.0	4.0	0.0	91.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0
	市ケ尾連合自治会	103	1.0	2.9	1.0	93.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0
	上谷本連合町内会	98	0.0	1.0	0.0	1.0	60.2	36.7	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	谷本連合自治会	152	2.0	2.0	0.0	2.0	75.0	17.1	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.7
	恩田連合自治会	174	0.0	2.3	0.0	0.6	0.0	54.6	20.7	14.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	青葉台連合自治会	222	5.0	1.8	0.0	0.0	1.4	85.1	2.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.9
	奈良町、奈良北団地連合自治会	146	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	27.4	1.4	8.9	2.7	32.9	19.9	4.8	0.7	0.7
	山内連合自治会	330	54.2	44.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.9
	荏田、新荏田連合自治会	110	4.5	36.4	52.7	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0
	荏田西連合自治会	56	3.6	1.8	30.4	60.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0
	すすき野連合自治会	112	33.0	66.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
	美しが丘連合自治会	94	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

2）　最寄り駅周辺の満足度

問５　あなたは、最寄り駅周辺について、どのように評価していますか。以下の項目について、それぞれの満足度をお答えください。（設問ごとに、１～５の満足度１つに○）



POINT

「交通の満足度」の「送迎用の駐停車場所の状況」は『不満』（「不満がある」と「やや不満がある」の合計。以下全て同じ。）が過半数を占める。

「施設利用の満足度」の「個性的な店や魅力的な店」は『不満』が約４割を占める。

「うるおいや居心地の満足度」の「まちなかで座れる場所や落ち着ける場所」は『不満』が約５割を占める。

「交通の満足度」に関する項目について、『不満』（「不満がある」と「やや不満がある」の合計。以下全て同じ。）は「送迎用の駐停車場所の状況」が 53.2%で最も高く、「駐輪場の状況」が 42.4%で続いている。

「施設利用の満足度」に関する項目について、『不満』は「個性的な店や魅力的な店」が 41.5%で最も高く、次いで「飲食店」（32.2%）、「日用品の店」（29.2%）が３割前後で続いている。

「うるおいや居心地の満足度」に関する項目について、『不満』は「まちなかで座れる場所や落ち着ける場所」が 49.3%と最も高くなっている。

一方、「緑（街路樹を含む）や農地、河川などの自然環境」（13.8%）と「まちなみ（建物の高さ、規模、色彩、広告物など）」（14.1%）の『不満』は、それぞれ１割台前半となっている

＜年齢別・性別・職業別・子どもの状況別・居住地域別・利用駅別の『不満』＞

年齢別にみると、「送迎用の駐停車場所の状況」の『不満』は、40～49 歳と 50～59 歳では約６割と、他の年齢層よりも高くなっている。また、「個性的な店や魅力的な店」は、16～19 歳で約６割となっている。

性別にみると、「送迎用の駐停車場所の状況」の『不満』は、女性よりも男性の方が 7.5 ポイント高くなっている。

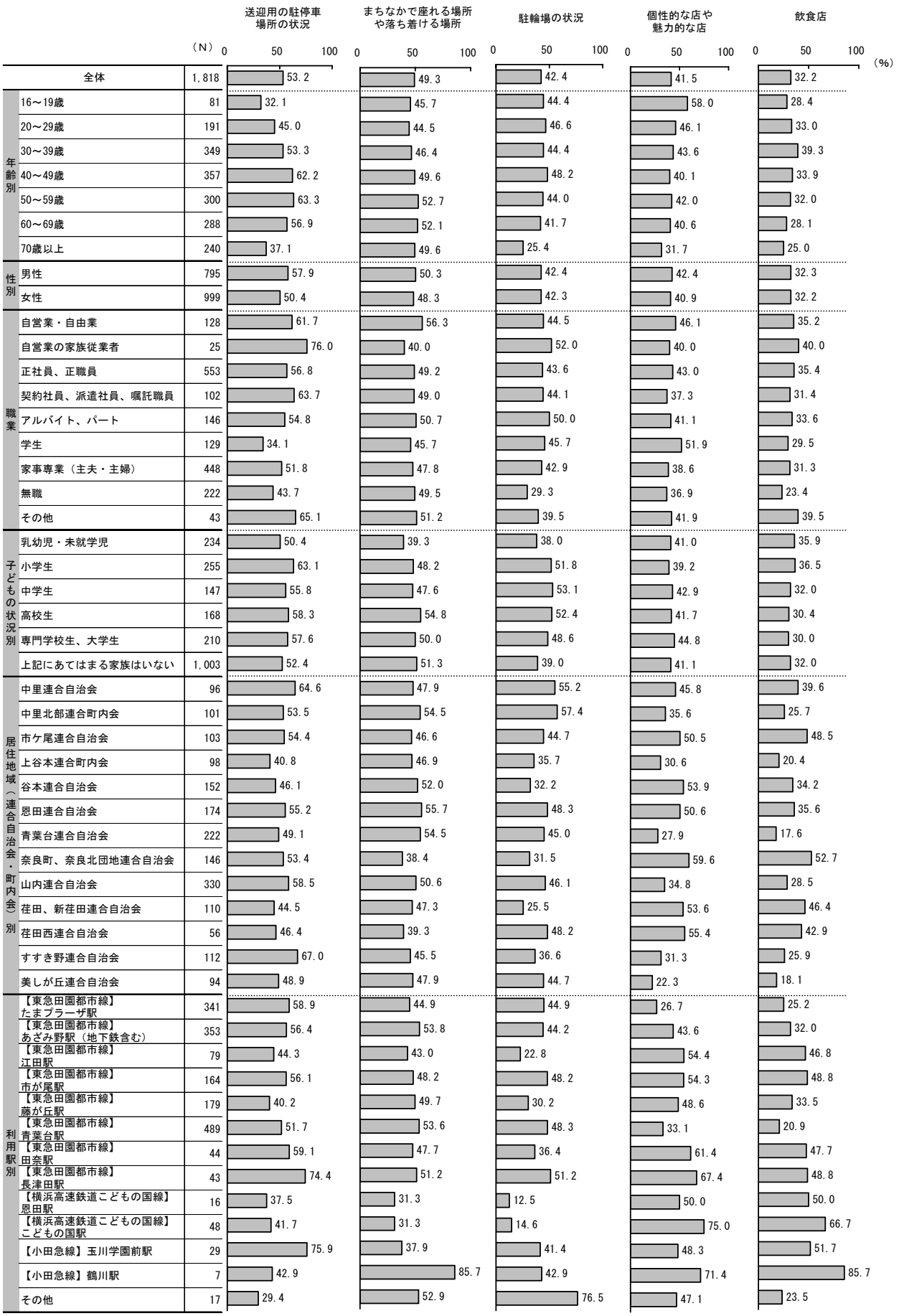
職業別にみると、自営業の家族従業者では、「送迎用の駐停車場所の状況」の『不満』が７割半ばとなっており、他の職業よりも高くなっている。また、「個性的な店や魅力的な店」は、学生では過半数を占めている。

子どもの状況別にみると、「送迎用の駐停車場所の状況」の『不満』は、小学生がいる人では６割を超えており、他の状況よりも高くなっている。一方、「駐輪場の状況」の『不満』は、ほとんどの状況で５割前後なのに対し、乳幼児・未就学児がいる人では４割に満たない。

居住地域別にみると、「送迎用の駐停車場所の状況」の『不満』は、すすき野連合自治会、中里連合自治会で６割を超えている。

利用駅別にみると、利用駅によって『不満』はかなりばらつきがみられる。「送迎用の駐停車場所の状況」では、玉川学園前駅と長津田駅が７割半ばなのに対し、こどもの国駅、藤が丘駅、恩田駅は４割前後となっている。

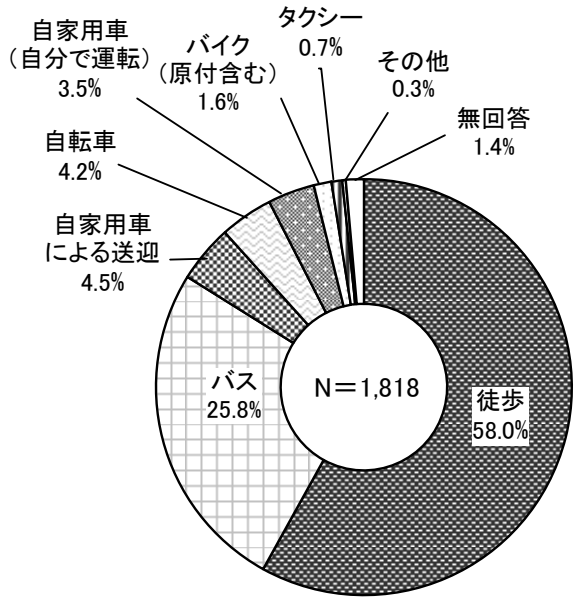
＜年齢別・性別・職業別・子どもの状況別・居住地域別・利用駅別：全体の『不満』上位５項目＞



		（N）	送迎用の駐停車場所の状況	まちなかで座れる場所や落ち着ける場所	駐輪場の状況	個性的な店や魅力的な店	飲食店
	全体	1,818	53.2	49.3	42.4	41.5	32.2
年齢別	16～19歳	81	32.1	45.7	44.4	58.0	28.4
	20～29歳	191	45.0	44.5	46.6	46.1	33.0
	30～39歳	349	53.3	46.4	44.4	43.6	39.3
	40～49歳	357	62.2	49.6	48.2	40.1	33.9
	50～59歳	300	63.3	52.7	44.0	42.0	32.0
	60～69歳	288	56.9	52.1	41.7	40.6	28.1
	70歳以上	240	37.1	49.6	25.4	31.7	25.0
性別	男性	795	57.9	50.3	42.4	42.4	32.3
	女性	999	50.4	48.3	42.3	40.9	32.2
職業	自営業・自由業	128	61.7	56.3	44.5	46.1	35.2
	自営業の家族従業者	25	76.0	40.0	52.0	40.0	40.0
	正社員、正職員	553	56.8	49.2	43.6	43.0	35.4
	契約社員、派遣社員、嘱託職員	102	63.7	49.0	44.1	37.3	31.4
	アルバイト、パート	146	54.8	50.7	50.0	41.1	33.6
	学生	129	34.1	45.7	45.7	51.9	29.5
	家事専業（主夫・主婦）	448	51.8	47.8	42.9	38.6	31.3
	無職	222	43.7	49.5	29.3	36.9	23.4
	その他	43	65.1	51.2	39.5	41.9	39.5
子どもの状況別	乳幼児・未就学児	234	50.4	39.3	38.0	41.0	35.9
	小学生	255	63.1	48.2	51.8	39.2	36.5
	中学生	147	55.8	47.6	53.1	42.9	32.0
	高校生	168	58.3	54.8	52.4	41.7	30.4
	専門学校生、大学生	210	57.6	50.0	48.6	44.8	30.0
	上記にあてはまる家族はいない	1,003	52.4	51.3	39.0	41.1	32.0
居住地域（連合自治会・町内会）別	中里連合自治会	96	64.6	47.9	55.2	45.8	39.6
	中里北部連合町内会	101	53.5	54.5	57.4	35.6	25.7
	市ケ尾連合自治会	103	54.4	46.6	44.7	50.5	48.5
	上谷本連合町内会	98	40.8	46.9	35.7	30.6	20.4
	谷本連合自治会	152	46.1	52.0	32.2	53.9	34.2
	恩田連合自治会	174	55.2	55.7	48.3	50.6	35.6
	青葉台連合自治会	222	49.1	54.5	45.0	27.9	17.6
	奈良町、奈良北団地連合自治会	146	53.4	38.4	31.5	59.6	52.7
	山内連合自治会	330	58.5	50.6	46.1	34.8	28.5
	荏田、新荏田連合自治会	110	44.5	47.3	25.5	53.6	46.4
	荏田西連合自治会	56	46.4	39.3	48.2	55.4	42.9
	すすき野連合自治会	112	67.0	45.5	36.6	31.3	25.9
	美しが丘連合自治会	94	48.9	47.9	44.7	22.3	18.1
利用駅別	【東急田園都市線】たまプラーザ駅	341	58.9	44.9	44.9	26.7	25.2
	【東急田園都市線】あざみ野駅（地下鉄含む）	353	56.4	53.8	44.2	43.6	32.0
	【東急田園都市線】江田駅	79	44.3	43.0	22.8	54.4	46.8
	【東急田園都市線】市が尾駅	164	56.1	48.2	48.2	54.3	48.8
	【東急田園都市線】藤が丘駅	179	40.2	49.7	30.2	48.6	33.5
	【東急田園都市線】青葉台駅	489	51.7	53.6	48.3	33.1	20.9
	【東急田園都市線】田奈駅	44	59.1	47.7	36.4	61.4	47.7
	【東急田園都市線】長津田駅	43	74.4	51.2	51.2	67.4	48.8
	【横浜高速鉄道こどもの国線】恩田駅	16	37.5	31.3	12.5	50.0	50.0
	【横浜高速鉄道こどもの国線】こどもの国駅	48	41.7	31.3	14.6	75.0	66.7
	【小田急線】玉川学園前駅	29	75.9	37.9	41.4	48.3	51.7
	【小田急線】鶴川駅	7	42.9	85.7	42.9	71.4	85.7
	その他	17	29.4	52.9	76.5	47.1	23.5

３）　最寄り駅までの交通手段

問7　あなたは、最寄り駅まで主にどの様な手段で移動していますか。（○は１つだけ）



POINT

「徒歩」が過半数の回答となっている。
一方、「自転車」や「自家用車による送迎」などはともに５%に満たない。

最寄り駅までの移動手段は、「徒歩」が 58.0%で最も高く、次いで「バス」が 25.8%となっており、この２項目で８割以上の回答を占めている。

＜年齢別・性別・職業別・居住地域別・利用駅別＞

年齢別にみると、どの年齢層でも「徒歩」が最も高くなっており、70 歳以上以外は過半数の回答となっている。また、「バス」は年齢が高くなるにつれ、回答の割合が高くなる傾向がみられる。特に、70 歳以上では約４割となっている。

性別による差はほとんどみられなかった。

職業別にみると、「徒歩」が自営業の家族従業者以外で過半数を占めている。「バス」については、自営業の家族従業者と無職が３割を超えている。

居住地域別にみると、多くの地域で「徒歩」が最も高くなっているのに対し、すすき野連合自治会、中里北部連合町内会、中里連合自治会では「バス」が最も高く、過半数を占めている。

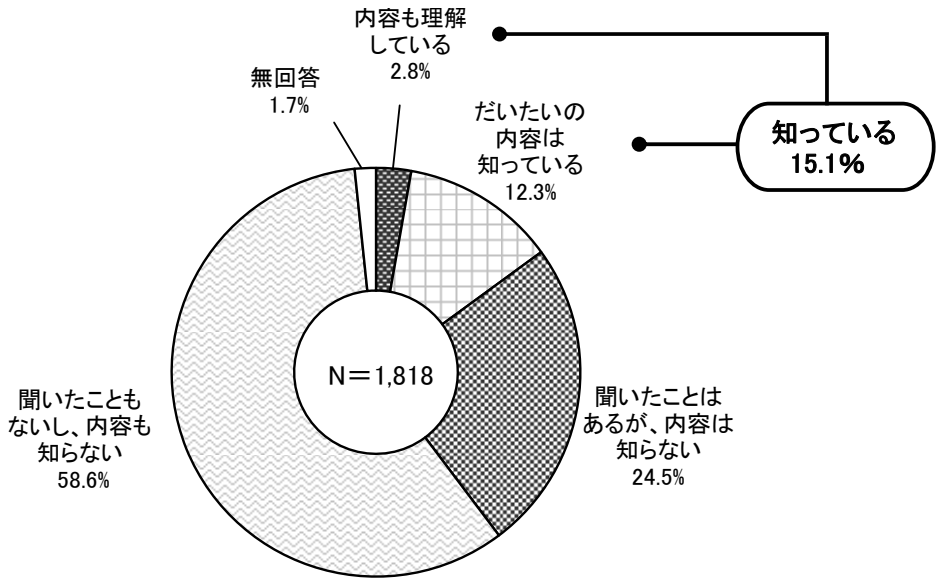
利用駅別にみると、ほとんどの利用駅で「徒歩」が最も高くなっており、こどもの国駅、田奈駅、江田駅、恩田駅では８割以上となっている。一方、鶴川駅、あざみ野駅では「バス」が４割以上となっている。

		調査数	徒歩	バス	自家用車による送迎	自転車	自家用車（自分で運転）	バイク（原付含む）	タクシー	その他	無回答
全体		1,818	58.0	25.8	4.5	4.2	3.5	1.6	0.7	0.3	1.4
年齢別	16～19歳	81	55.6	23.5	6.2	11.1	0.0	0.0	1.2	0.0	2.5
	20～29歳	191	59.7	18.3	7.3	7.9	2.6	2.1	0.0	0.5	1.6
	30～39歳	349	67.9	18.9	4.3	3.2	4.0	1.1	0.0	0.3	0.3
	40～49歳	357	62.2	22.1	2.8	5.0	3.9	2.2	0.3	0.3	1.1
	50～59歳	300	56.0	27.0	5.0	3.0	4.7	2.3	0.7	0.0	1.3
	60～69歳	288	52.1	31.9	3.5	3.5	4.9	1.7	0.3	0.7	1.4
	70歳以上	240	47.9	38.3	5.0	1.7	0.8	0.4	2.9	0.0	2.9
性別	男性	795	58.5	26.2	4.9	4.7	2.0	2.0	0.6	0.1	1.0
	女性	999	58.0	25.4	4.1	3.8	4.7	1.3	0.7	0.4	1.6
職業別	自営業・自由業	128	50.8	26.6	7.8	3.9	7.0	0.8	1.6	0.8	0.8
	自営業の家族従業者	25	48.0	36.0	8.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	4.0
	正社員、正職員	553	64.0	21.5	4.3	4.2	2.0	2.7	0.4	0.2	0.7
	契約社員、派遣社員、嘱託職員	102	62.7	28.4	4.9	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	アルバイト、パート	146	56.2	27.4	2.1	4.8	2.7	2.7	0.7	0.0	3.4
	学生	129	55.8	20.9	7.0	11.6	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3
	家事専業（主夫・主婦）	448	57.6	24.3	3.1	3.1	7.6	0.9	1.3	0.7	1.3
	無職	222	50.0	39.6	5.4	2.3	0.0	0.5	0.5	0.0	1.8
	その他	43	60.5	14.0	4.7	7.0	11.6	0.0	0.0	0.0	2.3
居住地域（連合自治・町内会）別	中里連合自治会	96	14.6	57.3	10.4	5.2	6.3	3.1	1.0	0.0	2.1
	中里北部連合町内会	101	9.9	66.3	2.0	9.9	6.9	2.0	0.0	2.0	1.0
	市ケ尾連合自治会	103	77.7	10.7	2.9	4.9	1.0	1.9	0.0	0.0	1.0
	上谷本連合町内会	98	52.0	31.6	8.2	4.1	1.0	1.0	1.0	0.0	1.0
	谷本連合自治会	152	78.3	7.9	3.3	2.6	2.6	1.3	2.0	0.0	2.0
	恩田連合自治会	174	71.8	8.0	5.7	4.6	5.2	2.9	0.0	0.0	1.7
	青葉台連合自治会	222	72.1	15.8	3.6	3.2	1.4	0.5	0.9	0.9	1.8
	奈良町、奈良北団地連合自治会	146	56.8	27.4	4.1	4.8	2.7	2.7	0.7	0.0	0.7
	山内連合自治会	330	57.9	27.9	4.5	3.0	3.6	1.2	0.6	0.0	1.2
	荏田、新荏田連合自治会	110	77.3	4.5	4.5	6.4	3.6	1.8	0.9	0.0	0.9
	荏田西連合自治会	56	92.9	0.0	1.8	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8
	すすき野連合自治会	112	2.7	76.8	5.4	1.8	8.0	1.8	0.9	0.9	1.8
	美しが丘連合自治会	94	77.7	12.8	1.1	3.2	3.2	1.1	0.0	0.0	1.1
利用駅別	【東急田園都市線】たまプラーザ駅	341	52.2	31.7	3.8	2.3	5.9	1.2	0.9	0.3	1.8
	【東急田園都市線】あざみ野駅（地下鉄含む）	353	40.5	40.8	5.9	5.4	4.2	2.0	0.3	0.0	0.8
	【東急田園都市線】江田駅	79	84.8	3.8	3.8	3.8	1.3	1.3	0.0	0.0	1.3
	【東急田園都市線】市が尾駅	164	78.7	8.5	1.8	3.7	2.4	1.2	0.6	0.0	3.0
	【東急田園都市線】藤が丘駅	179	76.0	13.4	3.9	2.8	0.6	0.6	1.7	0.0	1.1
	【東急田園都市線】青葉台駅	489	49.3	31.7	4.9	5.5	4.3	1.2	0.6	0.8	1.6
	【東急田園都市線】田奈駅	44	88.6	6.8	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0
	【東急田園都市線】長津田駅	43	65.1	2.3	7.0	7.0	2.3	14.0	2.3	0.0	0.0
	【横浜高速鉄道こどもの国線】恩田駅	16	81.3	0.0	6.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【横浜高速鉄道こどもの国線】こどもの国駅	48	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【小田急線】玉川学園前駅	29	72.4	10.3	6.9	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	【小田急線】鶴川駅	7	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	【その他】その他	17	47.1	29.4	5.9	11.8	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0

３　環境・自然について

１）　ＣＯ－ＤＯ３０の認知度

問８　「CO-DO30」を知っていますか。（○は１つだけ）



POINT

認知度は『知っている』が 15.1%と低く、「聞いたこともないし、内容も知らない」が約 6 割を占めている。

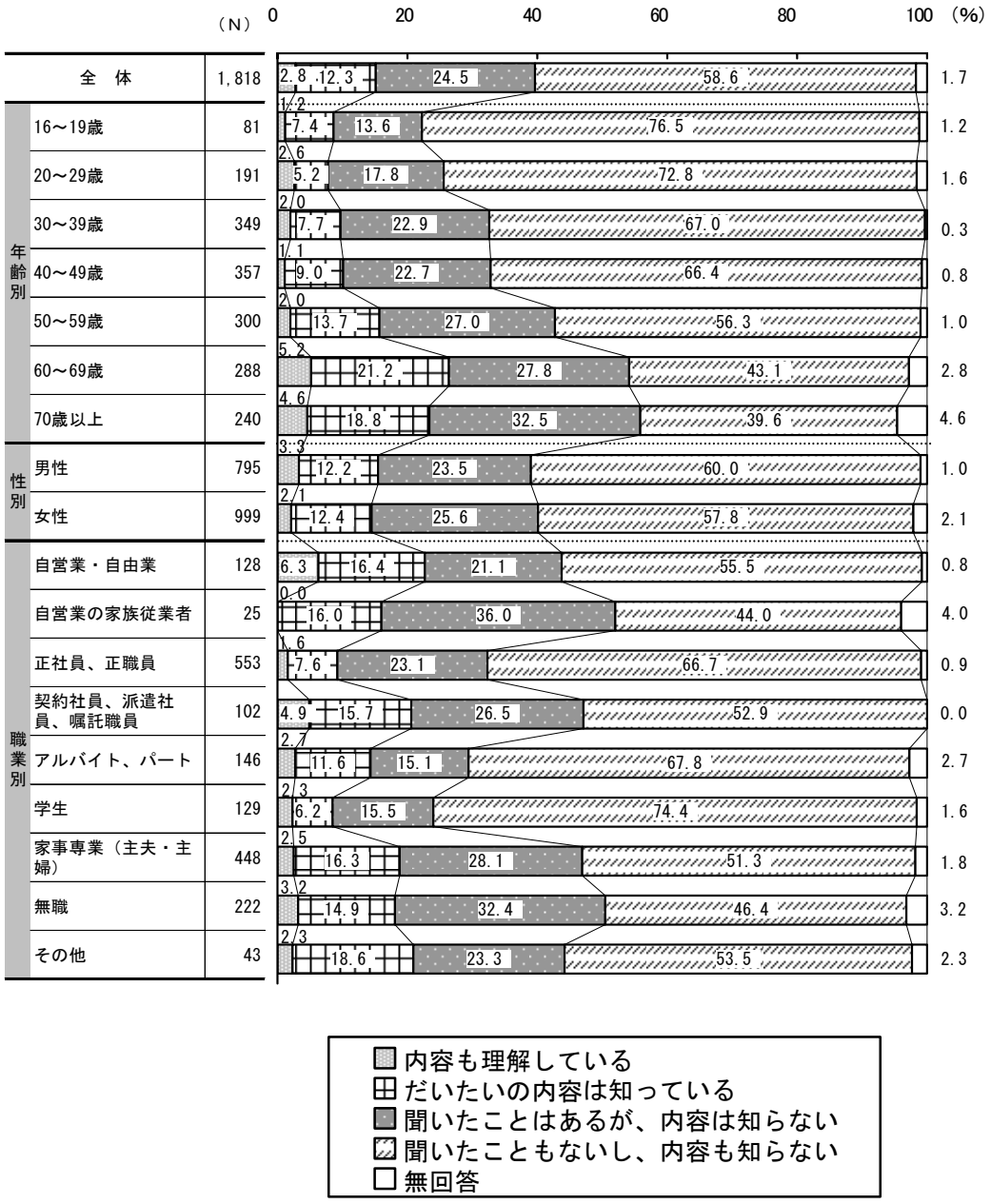
「CO-DO30」の認知度は、「聞いたこともないし、内容も知らない」が 58.6%と過半数を占めており、「内容も理解している」と「だいたいの内容は知っている」を合わせた『知っている』は 15.1%にとどまっている。

＜年齢別・性別・職業別＞

年齢別にみると、年齢が高くなるほど、『知っている』の割合が高くなっており、60～69 歳では 26.4%と、他の年齢層よりも高くなっている。

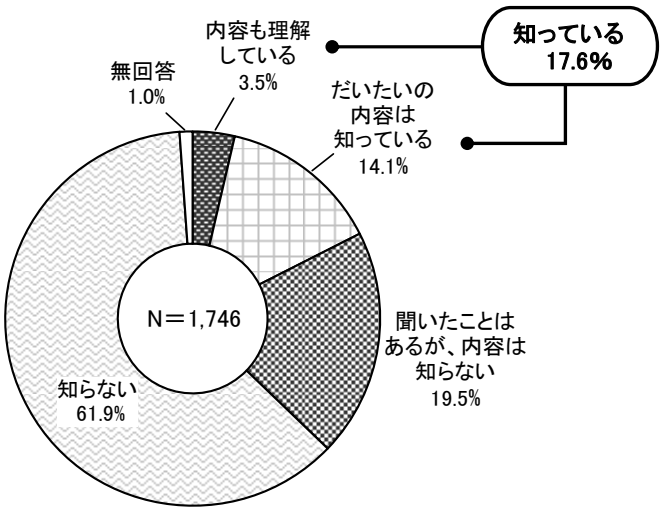
性別による認知度の差はほとんどみられない。

職業別にみると、自営業・自由業と契約社員、派遣社員、嘱託職員とその他で『知っている』が約２割に対し、正社員、正職員と学生は１割に満たない。



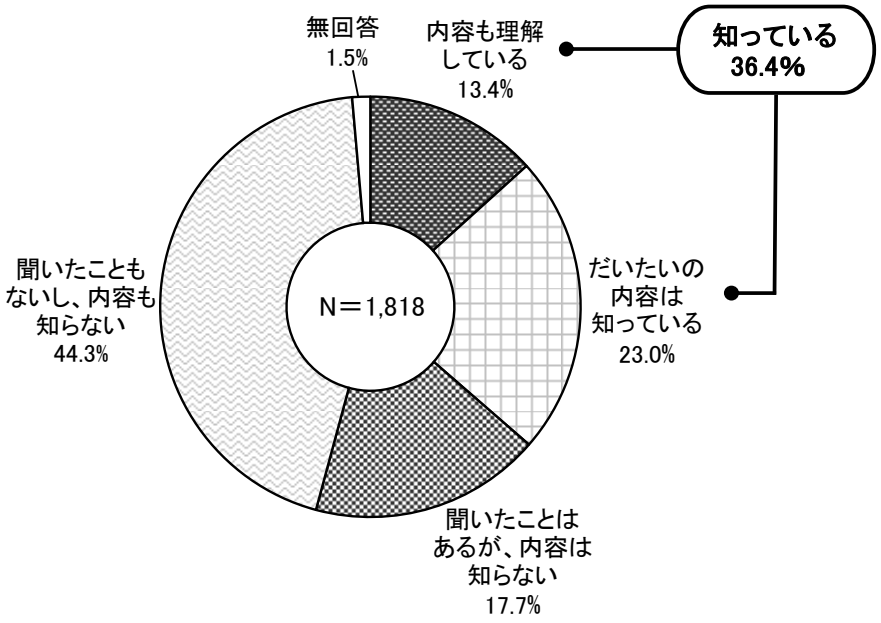
＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

今回の調査では『知っている』が 15.1%と、平成 20 年度調査の 17.6%をやや下回っている。



２）　緑のカーテン事業の認知度

問９　「緑のカーテン事業」を知っていますか。（○は１つだけ）



POINT

認知度は『知っている』が３割台半ばとなっている。
「聞いたこともないし、内容も知らない」が半数近くを占めている。

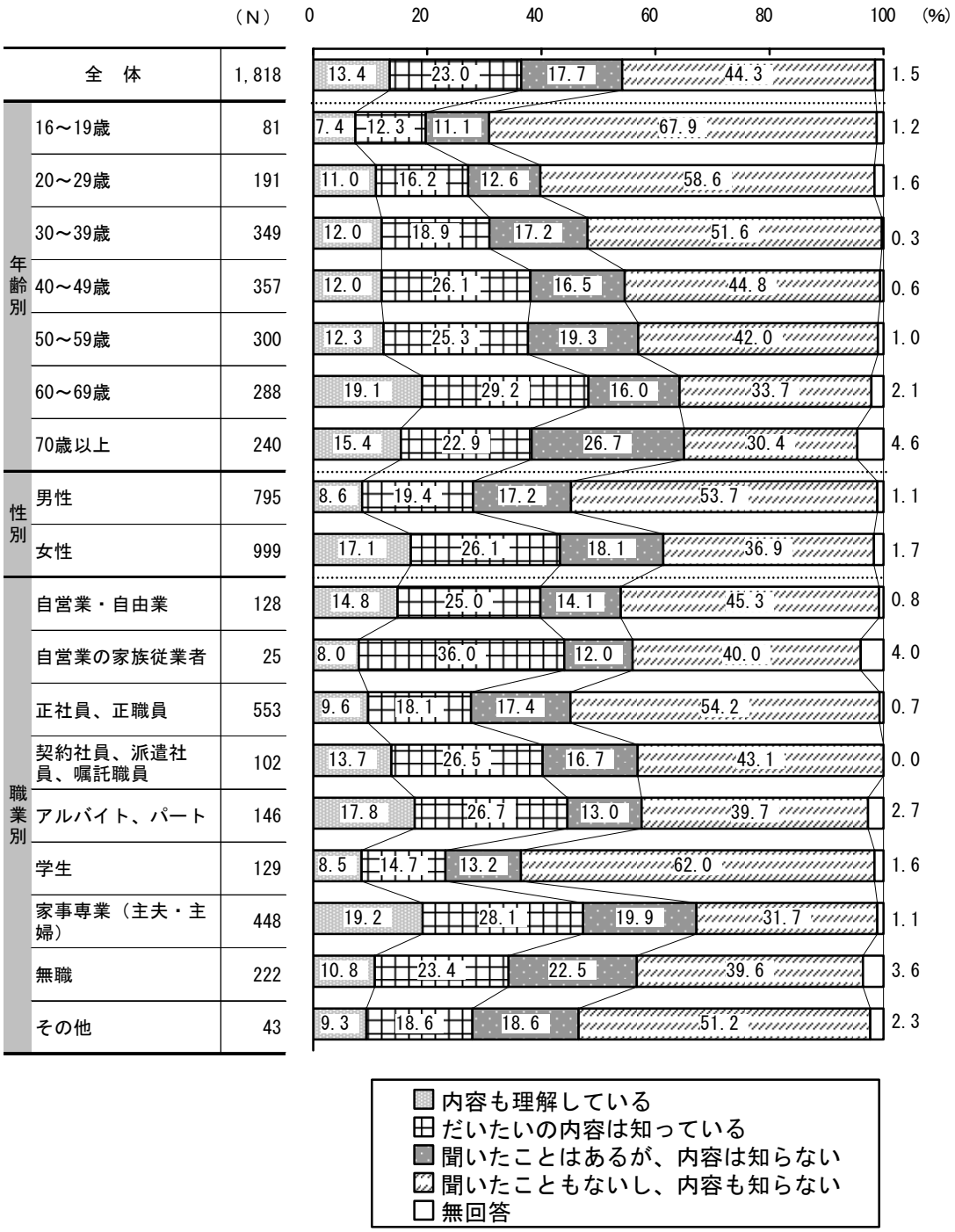
「緑のカーテン事業」の認知度は、「聞いたこともないし、内容も知らない」が 44.3%と半数近い回答となっている。一方、「内容も理解している」と「だいたいの内容は知っている」を合わせた『知っている』は 36.4%となっている。

＜年齢別・性別・職業別＞

年齢別にみると、60～69 歳では『知っている』が約５割となっているのに対し、16～19 歳では約２割にとどまっている。

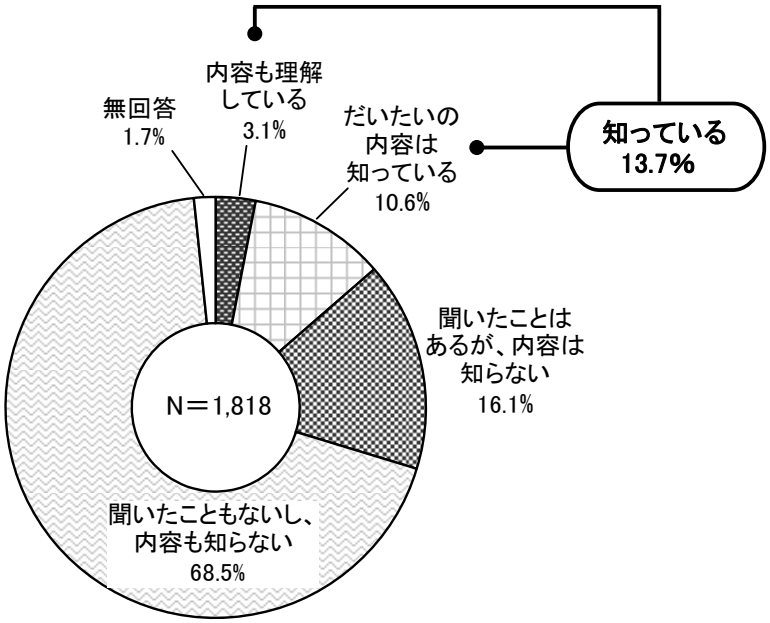
性別にみると、男性に比べ、女性の方が『知っている』割合が 15.3 ポイント高くなっている。

職業別にみると、『知っている』の割合は、家事専業（主夫・主婦）が約５割なのに対し、学生は約２割にとどまっている。


（N）
0
20
40
60
80
100
(%)
全　体
1,818
13.4
23.0
17.7
44.3
1.5
年齢別
16～19歳
81
7.4
12.3
11.1
67.9
1.2
20～29歳
191
11.0
16.2
12.6
58.6
1.6
30～39歳
349
12.0
18.9
17.2
51.6
0.3
40～49歳
357
12.0
26.1
16.5
44.8
0.6
50～59歳
300
12.3
25.3
19.3
42.0
1.0
60～69歳
288
19.1
29.2
16.0
33.7
2.1
70歳以上
240
15.4
22.9
26.7
30.4
4.6
性別
男性
795
8.6
19.4
17.2
53.7
1.1
女性
999
17.1
26.1
18.1
36.9
1.7
職業別
自営業・自由業
128
14.8
25.0
14.1
45.3
0.8
自営業の家族従業者
25
8.0
36.0
12.0
40.0
4.0
正社員、正職員
553
9.6
18.1
17.4
54.2
0.7
契約社員、派遣社員、嘱託職員
102
13.7
26.5
16.7
43.1
0.0
アルバイト、パート
146
17.8
26.7
13.0
39.7
2.7
学生
129
8.5
14.7
13.2
62.0
1.6
家事専業（主夫・主婦）
448
19.2
28.1
19.9
31.7
1.1
無職
222
10.8
23.4
22.5
39.6
3.6
その他
43
9.3
18.6
18.6
51.2
2.3
内容も理解している
だいたいの内容は知っている
聞いたことはあるが、内容は知らない
聞いたこともないし、内容も知らない
無回答

3） あおばエコムーブの認知度

問10 「あおばエコムーブ」を知っていますか。（○は１つだけ）



POINT

認知度は『知っている』が 13.7%と低く、「聞いたこともないし、内容も知らない」が７割近くを占めている。

「あおばエコムーブ」の認知度は、「聞いたこともないし、内容も知らない」が 68.5%と７割近い回答となっている。一方、「内容も理解している」と「だいたいの内容は知っている」を合わせた『知っている』は 13.7%で低くなっている。

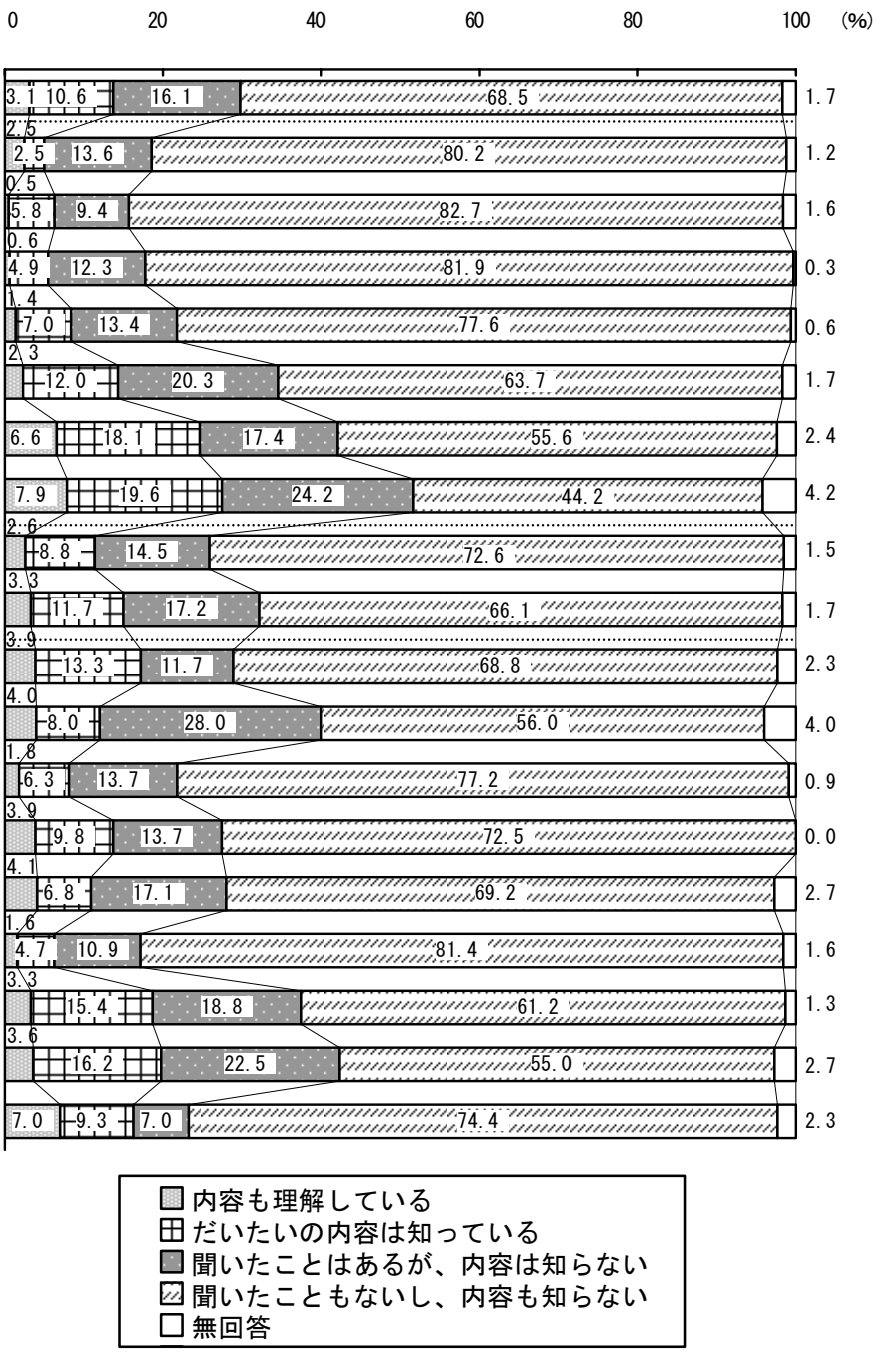
＜年齢別・性別・職業別＞

年齢別にみると、『知っている』の割合は、年齢が高くなるつれ、高くなる傾向がみられる。最も『知っている』の割合が高いのは 70 歳以上の 27.5%で、最も低い 16 歳～19 歳（4.9%）との差は 20 ポイント以上となっている。

性別にみると、女性が男性に比べ『知っている』割合が約４ポイントと、若干高くなっている。

職業別にみると、正社員、正職員と学生の『知っている』割合は１割に満たない。

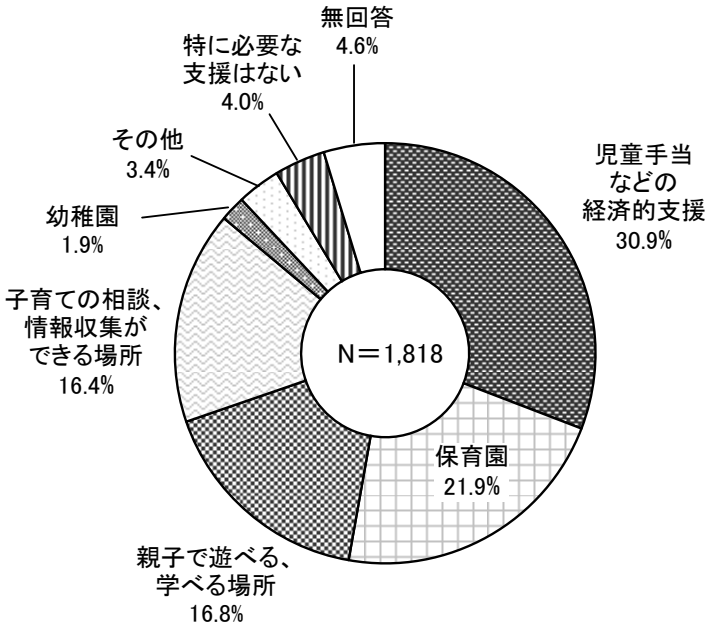
		（N）
全　体		1,818
年齢別	16～19歳	81
	20～29歳	191
	30～39歳	349
	40～49歳	357
	50～59歳	300
	60～69歳	288
	70歳以上	240
性別	男性	795
	女性	999
職業別	自営業・自由業	128
	自営業の家族従業者	25
	正社員、正職員	553
	契約社員、派遣社員、嘱託職員	102
	アルバイト、パート	146
	学生	129
	家事専業（主夫・主婦）	448
	無職	222
	その他	43



４　健康・子育てについて

１）　子育て中の家庭を支援するために充実すべきこと

問11　子育て中の家庭を支援するためには、どのようなことを充実する必要があると考えますか。
（○は１つだけ）



POINT

「児童手当などの経済的支援」が約３割で、最も高くなっている。

子育て中の家庭を支援するために充実すべきことは、「児童手当などの経済的支援」が 30.9%で最も高く、次いで「保育園」(21.9%)、「親子で遊べる、学べる場所」(16.8%)、「子育ての相談、情報収集ができる場所」(16.4%) の順となっている。

＜年齢別・性別・職業別・子どもの状況別・居住地域別＞

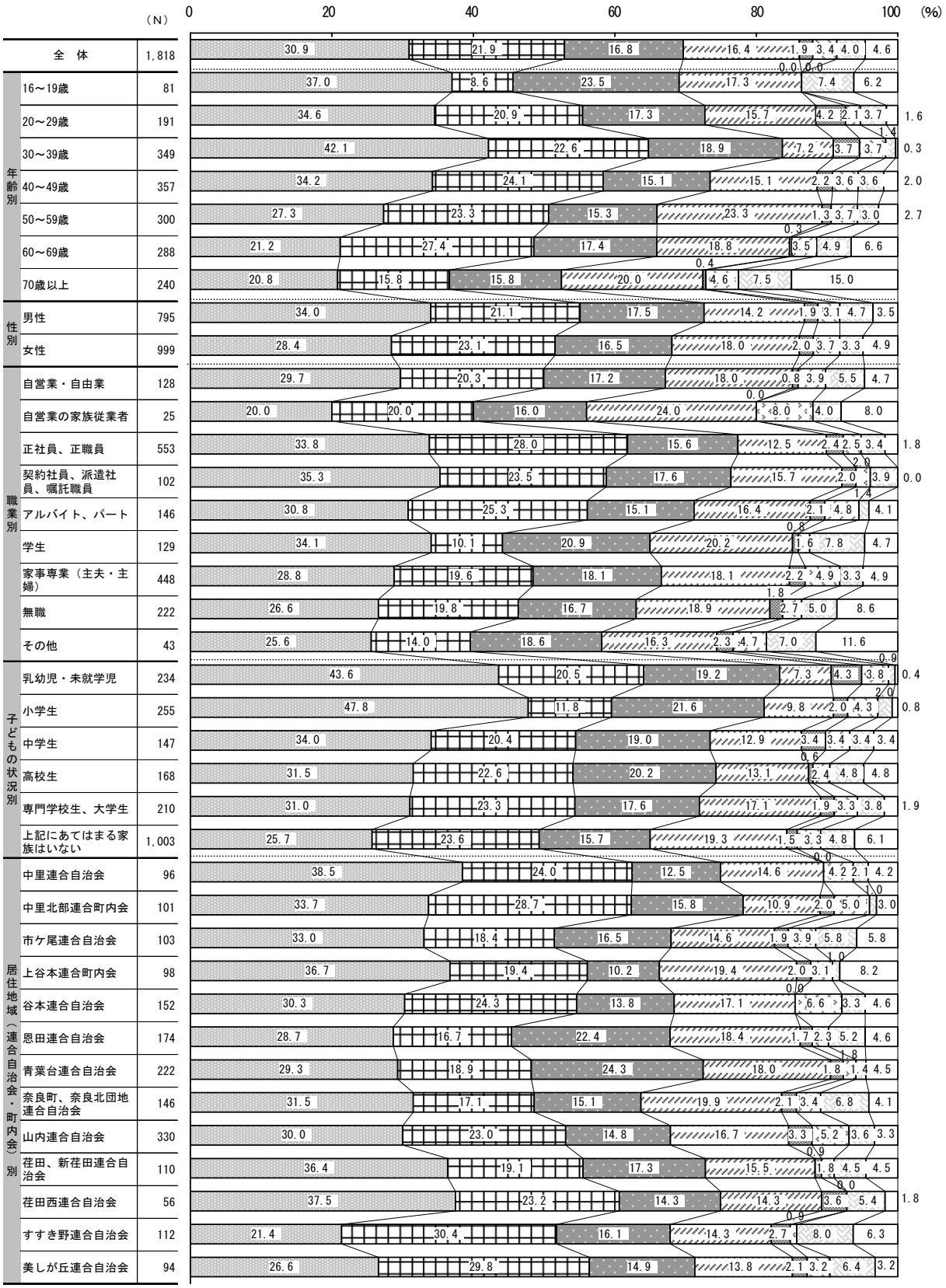
年齢別にみると、60～69 歳以外の年齢層で「児童手当などの経済的支援」が最も高くなっている。特に 30～39 歳ではその割合が 42.1%と、他の年齢層よりも高くなっている。

性別にみると、「児童手当などの経済的支援」で、女性に比べ、男性の方が約５ポイント高くなっている。

職業別にみると、多くの職業で「児童手当などの経済的支援」と「保育園」が高くなっているが、自営業の家族従業者では、「子育ての相談、情報収集ができる場所」が 24.0%で、他の項目よりも高くなっている。

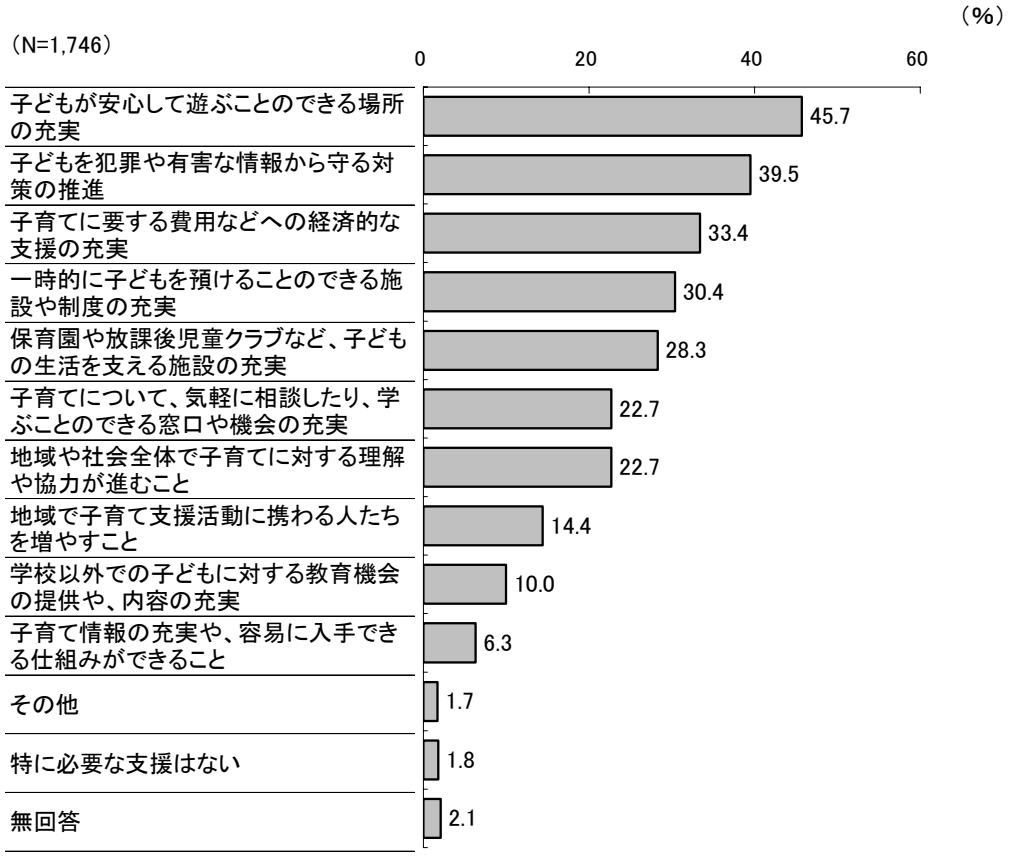
子どもの状況別にみると、子どもの年齢に係わらず、「児童手当などの経済的支援」が最も高くなっている。また、小学生がいる人だけが、「保育園」よりも「親子で遊べる、学べる場所」が高くなっている。なお、乳幼児・未就学児がいる人の「保育園」が 20.5%で、全体の 21.9%よりも若干ではあるが低くなっている。

居住地域別にみると、すすき野連合自治会と美しが丘連合自治会を除いた地域で「児童手当などの経済的支援」が最も割合が高くなっている。なお、すすき野連合自治会で最も高くなっているのは、「保育園」である。


（N）
0
20
40
60
80
100
(%)
全　体 1,818
年齢別
16～19歳 81
20～29歳 191
30～39歳 349
40～49歳 357
50～59歳 300
60～69歳 288
70歳以上 240
性別
男性 795
女性 999
職業別
自営業・自由業 128
自営業の家族従業者 25
正社員、正職員 553
契約社員、派遣社員、嘱託職員 102
アルバイト、パート 146
学生 129
家事専業（主夫・主婦） 448
無職 222
その他 43
子どもの状況別
乳幼児・未就学児 234
小学生 255
中学生 147
高校生 168
専門学校生、大学生 210
上記にあてはまる家族はいない 1,003
居住地域（連合自治会・町内会）別
中里連合自治会 96
中里北部連合町内会 101
市ケ尾連合自治会 103
上谷本連合町内会 98
谷本連合自治会 152
恩田連合自治会 174
青葉台連合自治会 222
奈良町、奈良北団地連合自治会 146
山内連合自治会 330
荏田、新荏田連合自治会 110
荏田西連合自治会 56
すすき野連合自治会 112
美しが丘連合自治会 94
児童手当などの経済的支援
親子で遊べる、学べる場所
幼稚園
特に必要な支援はない
保育園
子育ての相談、情報収集ができる場所
その他
無回答

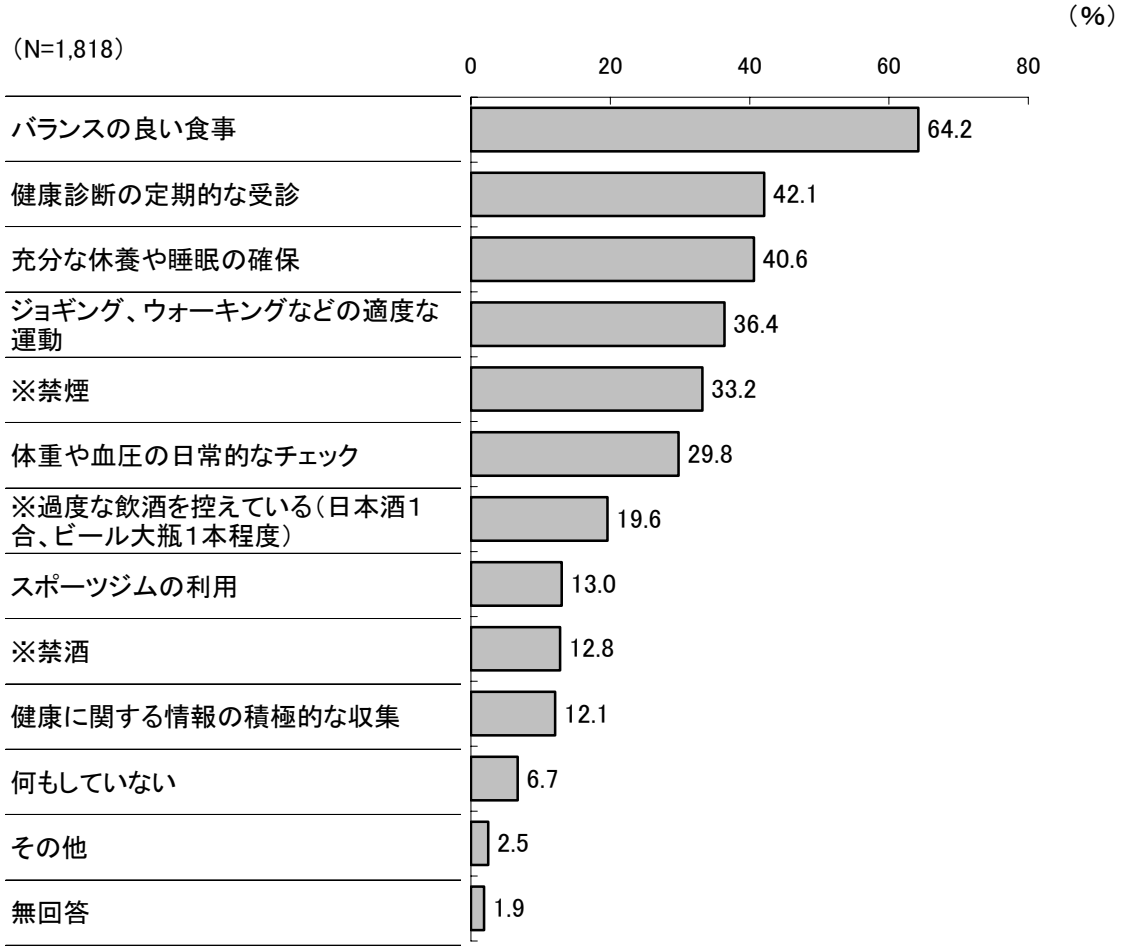
＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

今回の調査項目と問題形式が異なっているため参考程度であるが、『経済的支援』は平成 20 年度調査よりも今回の調査では低くなっている。



２）　健康づくりのために取り組んでいること

問 12　青葉区では、スポーツ・レクリエーション活動、バランスの良い食生活、禁煙・分煙の推進により、健康で心豊かな暮らしの実現を目指しています。あなたは、健康づくりのために取り組んでいることはありますか。（○はいくつでも）※印の項目は 20 歳以上の方のみお答えください。



POINT

「バランスの良い食事」が６割以上を占め、「健康診断の定期的な受診」、「充分な休養や睡眠時間の確保」が4割台で続く。

一方、「何もしていない」は1割にも満たない。

健康づくりのために取り組んでいることは、「バランスの良い食事」が 64.2%で最も高く、過半数を占めている。次いで「健康診断の定期的な受診」（42.1%）、「充分な休養や睡眠の確保」（40.6%）、「ジョギング、ウォーキングなどの適度な運動」（36.4%）、「禁煙」（33.2%）、「体重や血圧の日常的なチェック」（29.8%）と続いている。

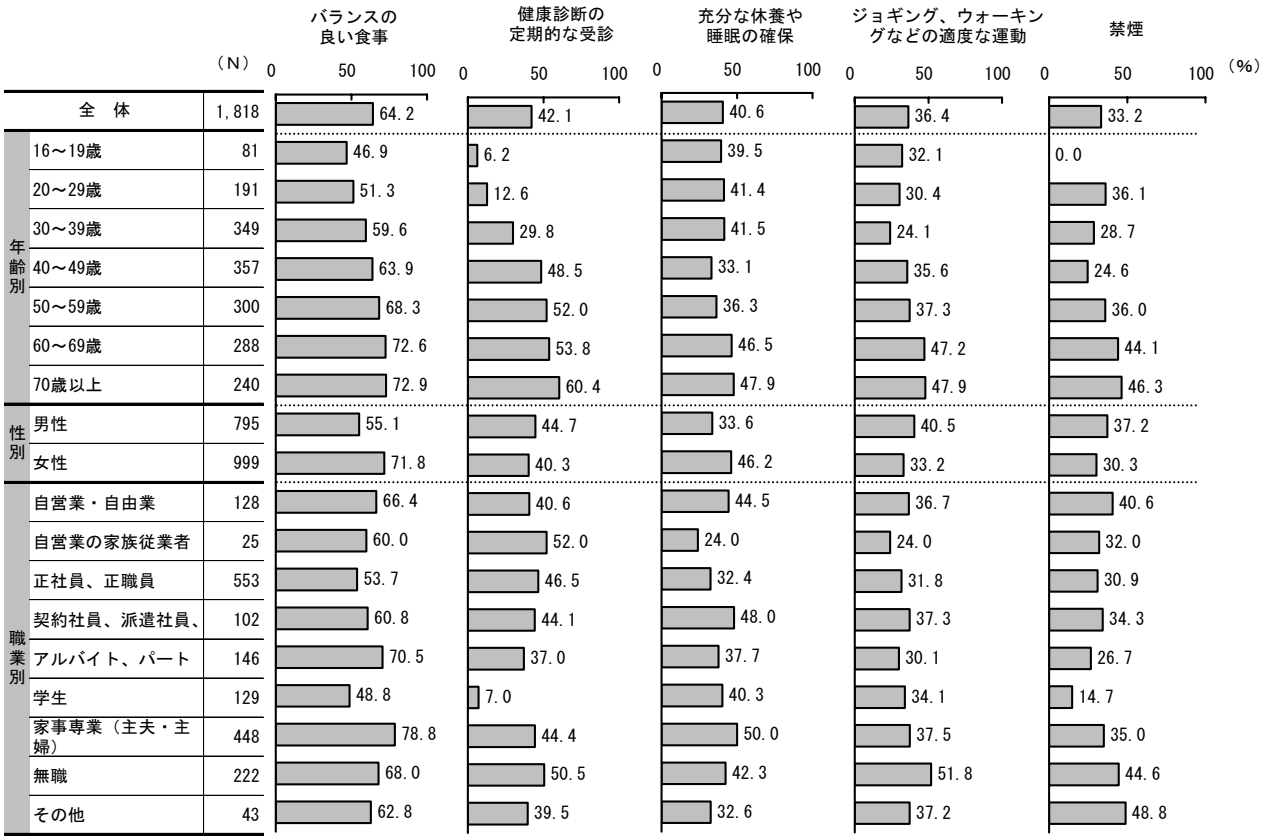
＜年齢別・性別・職業別＞

年齢別にみると、すべての年齢層で「バランスの良い食事」が最も割合が高くなっており、年齢が高くなるにつれ、その割合が高くなる傾向がみられる。

性別にみると、「バランスの良い食事」と「充分な休養や睡眠の確保」の割合が、男性に比べ、女性の方が10ポイント以上高くなっている。

職業別にみると、どの職業でも「バランスの良い食事」が最も割合が高く、特に家事専業（主夫・主婦）とアルバイト・パートでは7割を超えている。

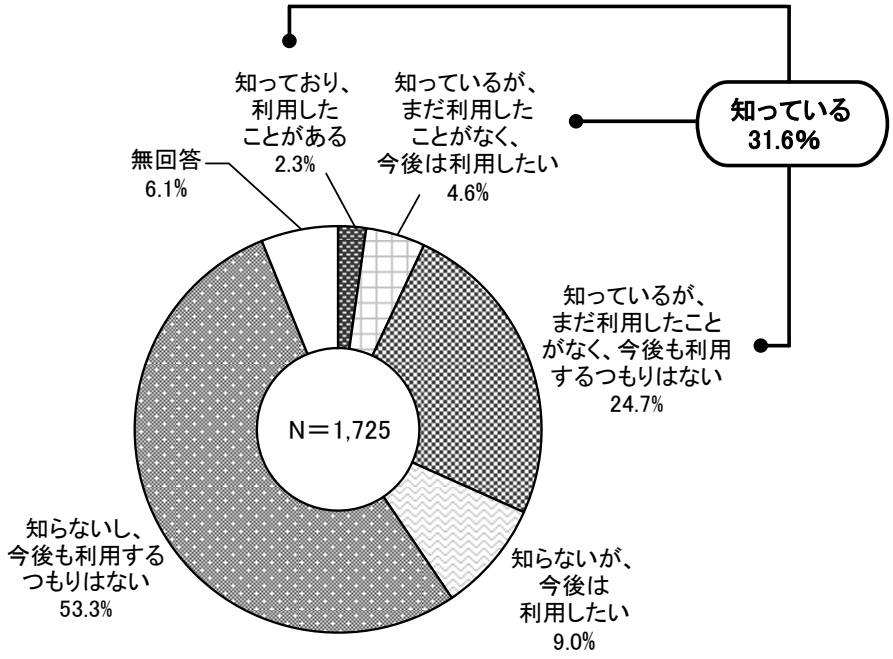
＜年齢別・性別・職業別：全体の上位５項目＞



		（N）	バランスの良い食事	健康診断の定期的な受診	充分な休養や睡眠の確保	ジョギング、ウォーキングなどの適度な運動	禁煙
全体		1,818	64.2	42.1	40.6	36.4	33.2
年齢別	16～19歳	81	46.9	6.2	39.5	32.1	0.0
	20～29歳	191	51.3	12.6	41.4	30.4	36.1
	30～39歳	349	59.6	29.8	41.5	24.1	28.7
	40～49歳	357	63.9	48.5	33.1	35.6	24.6
	50～59歳	300	68.3	52.0	36.3	37.3	36.0
	60～69歳	288	72.6	53.8	46.5	47.2	44.1
	70歳以上	240	72.9	60.4	47.9	47.9	46.3
性別	男性	795	55.1	44.7	33.6	40.5	37.2
	女性	999	71.8	40.3	46.2	33.2	30.3
職業別	自営業・自由業	128	66.4	40.6	44.5	36.7	40.6
	自営業の家族従業者	25	60.0	52.0	24.0	24.0	32.0
	正社員、正職員	553	53.7	46.5	32.4	31.8	30.9
	契約社員、派遣社員、	102	60.8	44.1	48.0	37.3	34.3
	アルバイト、パート	146	70.5	37.0	37.7	30.1	26.7
	学生	129	48.8	7.0	40.3	34.1	14.7
	家事専業（主夫・主婦）	448	78.8	44.4	50.0	37.5	35.0
	無職	222	68.0	50.5	42.3	51.8	44.6
	その他	43	62.8	39.5	32.6	37.2	48.8

3） 禁煙教室や禁煙相談、禁煙外来の認知度

問13 区役所で禁煙教室や禁煙相談を実施しているほか、医療機関では禁煙外来を行っています。あなたは、これらを知っていますか。※20歳以上の方のみお答えください。（○は１つだけ）



POINT

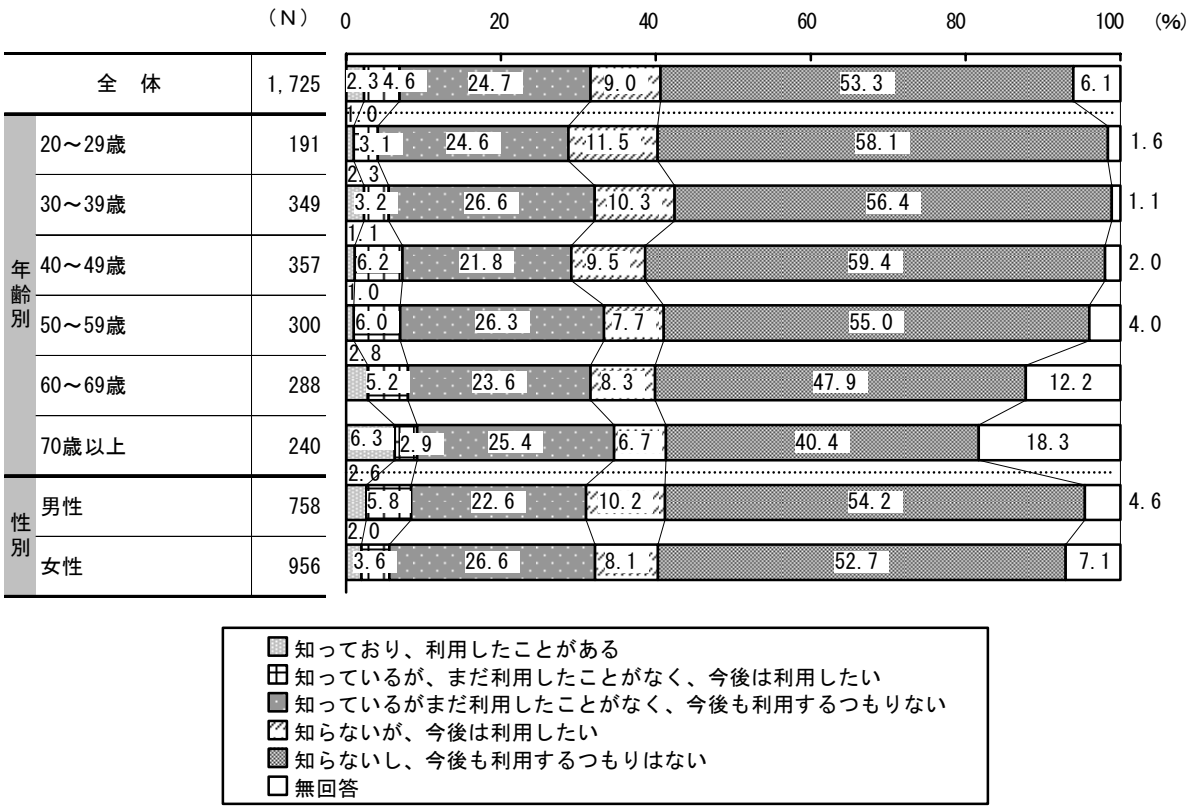
認知度は『知っている』が約３割と、昨年度よりも高くなっている。
一方、「知らないし、今後も利用するつもりはない」は過半数を占めている。

区役所で行っている禁煙教室や禁煙相談、医療機関での禁煙外来などの認知度は、「知らないし、今後も利用するつもりはない」が 53.3%と最も高く、過半数の回答となっている。一方、「知っており、利用したことがある」と「知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい」と「知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない」を合わせた『知っている』は31.6%となっている。

＜年齢別・性別＞

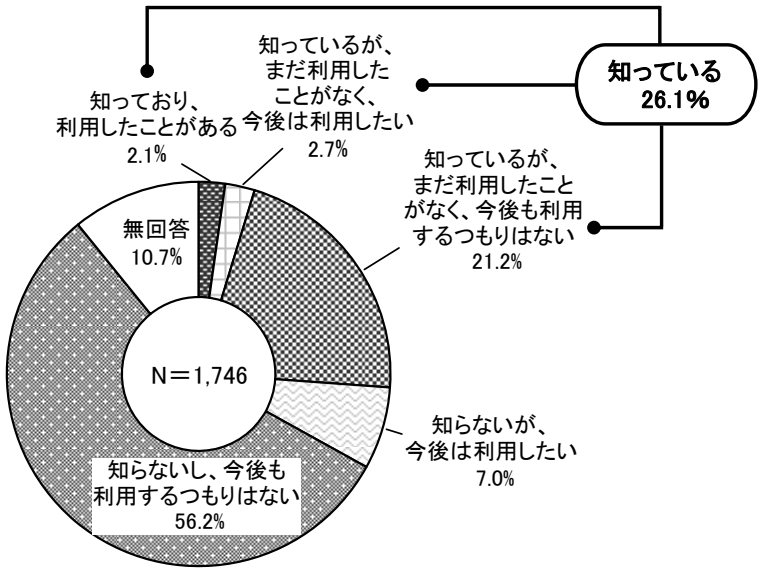
年齢別にみると、各年齢層それぞれで『知っている』が３割前後となっている。最も高かったのは70歳以上で34.5%、最も低かったのは20～29歳で28.8%となっている。

性別による差はほとんどみられなかった。



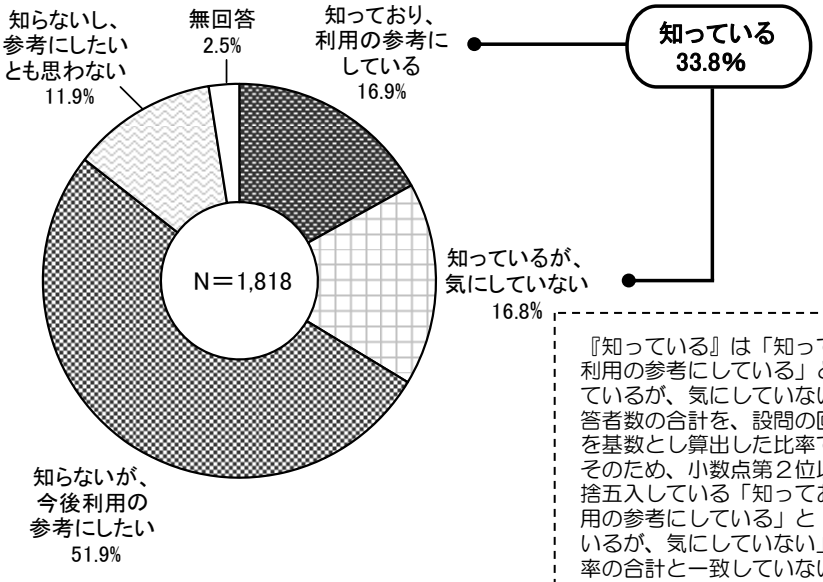
＜【参考】平成 20 年調査結果との比較＞

平成 20 年度調査では、『知っている』は 26.1%となっており、今回の調査よりも認知度は低い。



４）　禁煙店、完全分煙店の認証制度の認知度

問 14　青葉区が飲食店や理美容店などの禁煙店や完全分煙店を認証していることを知っていますか。（○は１つだけ）



『知っている』は「知っており、利用の参考にしている」と「知っているが、気にしていない」の回答者数の合計を、設問の回答者数を基数とし算出した比率である。そのため、小数点第２位以下を四捨五入している「知っており、利用の参考にしている」と「知っているが、気にしていない」の各比率の合計と一致していない。

POINT

認知度は『知っている』が３割以上で、昨年度よりも約 10 ポイント高くなっている。
一方、「知らないが、今後の利用の参考にしたい」が過半数を占めている。

禁煙店・完全分煙店の認証の認知度は、「知らないが、今後利用の参考にしたい」が 51.9%と最も高く、過半数の回答となっている。「知っており、利用の参考にしている」と「知っているが、気にしていない」を合わせた『知っている』が 33.8%となっている。

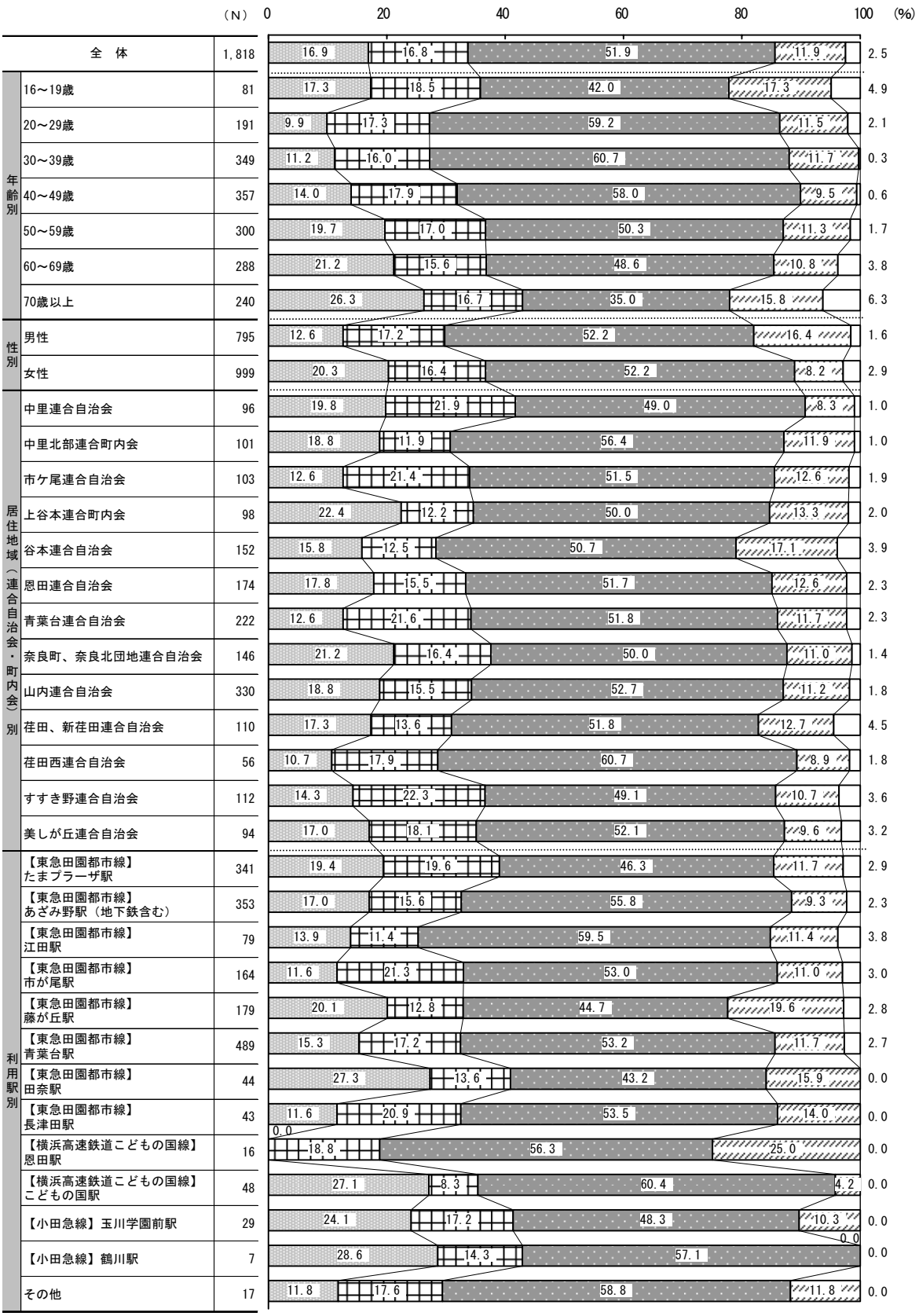
＜年齢別・性別・居住地域別・利用駅別＞

年齢別にみると、『知っている』の割合は 70 歳以上が約４割と最も高く、20～29 歳と 30～39 歳は３割に満たない。

性別にみると、男性に比べ、女性の方が『知っている』割合が約７ポイント高くなっている。

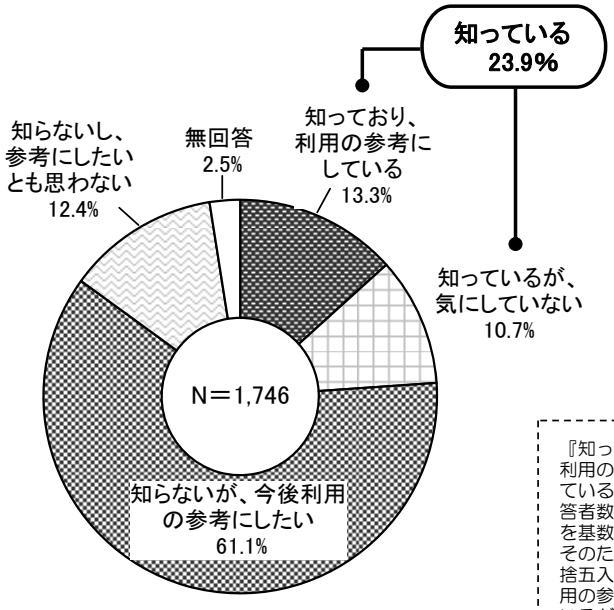
居住地域別にみると、『知っている』の割合は、中里連合自治会が 41.7%で最も高くなっている。一方、荏田西連合自治会と谷本連合自治会では『知っている』が３割に満たない。

利用駅別にみると、鶴川駅、玉川学園駅、田奈駅では『知っている』が４割を超えているのに対し、江田駅と恩田駅では３割に満たない。


（N）
0
20
40
60
80
100
(%)
全　体 1,818 16.9 16.8 51.9 11.9 2.5
年齢別
16～19歳 81 17.3 18.5 42.0 17.3 4.9
20～29歳 191 9.9 17.3 59.2 11.5 2.1
30～39歳 349 11.2 16.0 60.7 11.7 0.3
40～49歳 357 14.0 17.9 58.0 9.5 0.6
50～59歳 300 19.7 17.0 50.3 11.3 1.7
60～69歳 288 21.2 15.6 48.6 10.8 3.8
70歳以上 240 26.3 16.7 35.0 15.8 6.3
性別
男性 795 12.6 17.2 52.2 16.4 1.6
女性 999 20.3 16.4 52.2 8.2 2.9
居住地域（連合自治会・町内会）別
中里連合自治会 96 19.8 21.9 49.0 8.3 1.0
中里北部連合町内会 101 18.8 11.9 56.4 11.9 1.0
市ケ尾連合自治会 103 12.6 21.4 51.5 12.6 1.9
上谷本連合町内会 98 22.4 12.2 50.0 13.3 2.0
谷本連合自治会 152 15.8 12.5 50.7 17.1 3.9
恩田連合自治会 174 17.8 15.5 51.7 12.6 2.3
青葉台連合自治会 222 12.6 21.6 51.8 11.7 2.3
奈良町、奈良北団地連合自治会 146 21.2 16.4 50.0 11.0 1.4
山内連合自治会 330 18.8 15.5 52.7 11.2 1.8
荏田、新荏田連合自治会 110 17.3 13.6 51.8 12.7 4.5
荏田西連合自治会 56 10.7 17.9 60.7 8.9 1.8
すすき野連合自治会 112 14.3 22.3 49.1 10.7 3.6
美しが丘連合自治会 94 17.0 18.1 52.1 9.6 3.2
利用駅別
【東急田園都市線】たまプラーザ駅 341 19.4 19.6 46.3 11.7 2.9
【東急田園都市線】あざみ野駅（地下鉄含む） 353 17.0 15.6 55.8 9.3 2.3
【東急田園都市線】江田駅 79 13.9 11.4 59.5 11.4 3.8
【東急田園都市線】市が尾駅 164 11.6 21.3 53.0 11.0 3.0
【東急田園都市線】藤が丘駅 179 20.1 12.8 44.7 19.6 2.8
【東急田園都市線】青葉台駅 489 15.3 17.2 53.2 11.7 2.7
【東急田園都市線】田奈駅 44 27.3 13.6 43.2 15.9 0.0
【東急田園都市線】長津田駅 43 11.6 20.9 53.5 14.0 0.0
【横浜高速鉄道こどもの国線】恩田駅 16 0.0 18.8 56.3 25.0 0.0
【横浜高速鉄道こどもの国線】こどもの国駅 48 27.1 8.3 60.4 4.2 0.0
【小田急線】玉川学園前駅 29 24.1 17.2 48.3 10.3 0.0
【小田急線】鶴川駅 7 28.6 14.3 57.1 0.0 0.0
その他 17 11.8 17.6 58.8 11.8 0.0
知っており、利用の参考にしている
知っているが、気にしていない
知らないが、今後利用の参考にしたい
知らないし、参考にしたいとも思わない
無回答

＜【参考】平成 20 年調査結果との比較＞

平成 20 年度調査では、『知っている』が 23.9%と、今回の調査の方が認知度は高くなっている。

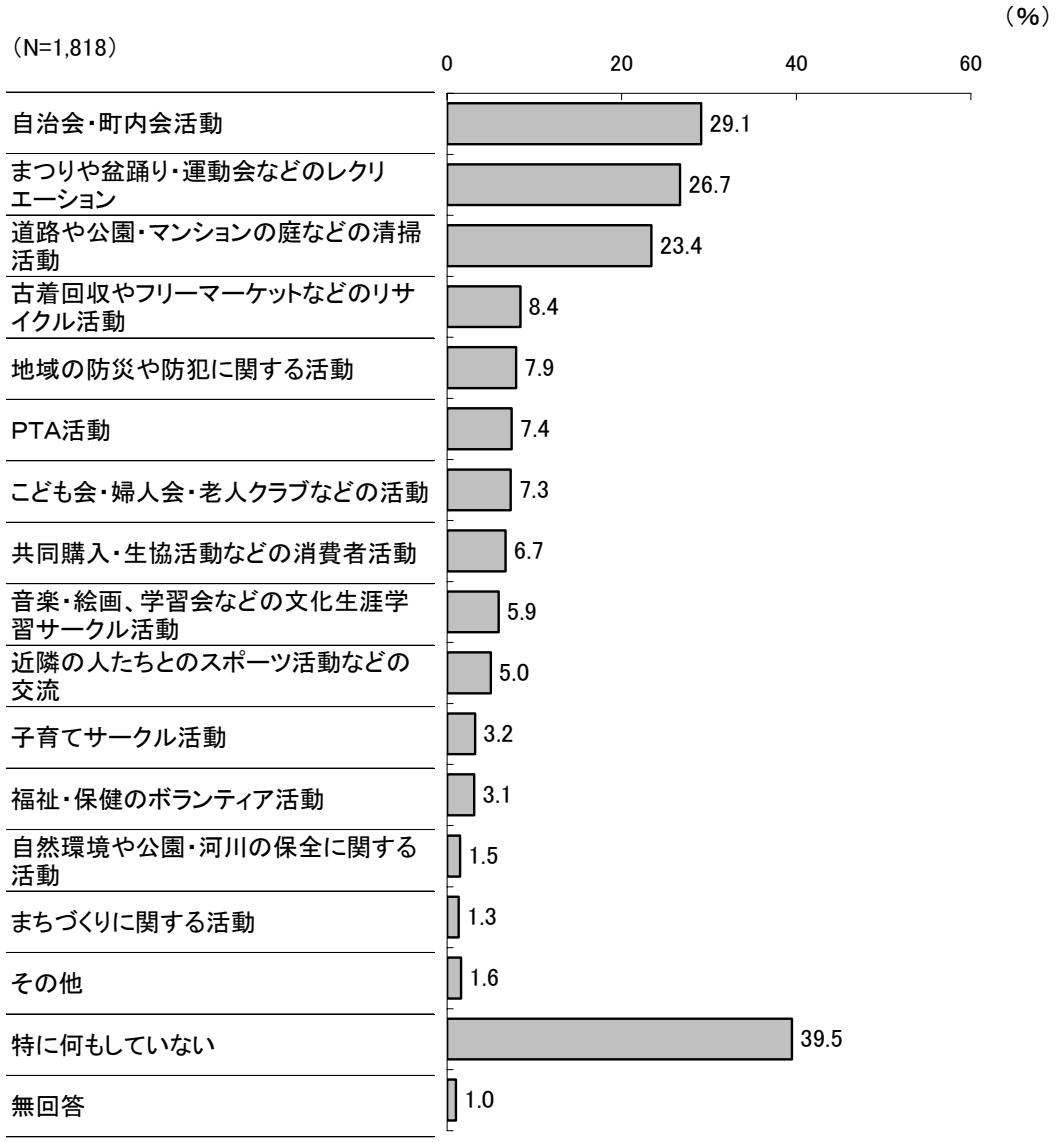


『知っている』は「知っており、利用の参考にしている」と「知っているが、気にしていない」の回答者数の合計を、設問の回答者数を基数とし算出した比率である。そのため、小数点第２位以下を四捨五入している「知っており、利用の参考にしている」と「知っているが、気にしていない」の各比率の合計と一致していない。

５　地域活動・地域社会について

１）　地域活動参加経験

問 15　今お住まいの地域（青葉区内）で、この１～２年の間に、次にあげるような地域の活動に参加したことはありますか。（○はいくつでも）



POINT

「特に何もしていない」が約４割を占めている。
一方、参加している人の中では、「自治会・町内会活動」が３割弱で最も高い。

地域の活動への参加内容は、「特に何もしていない」が 39.5%と最も高く、約 4 割が地域の活動には参加していない。一方、参加している人の活動内容は、「自治会・町内会活動」（29.1%）、「まつりや盆踊り・運動会などのレクリエーション」（26.7%）、「道路や公園・マンションの庭などの清掃活動」（23.4%）の順となっている。

＜年齢別・性別・職業別・居住地域別＞

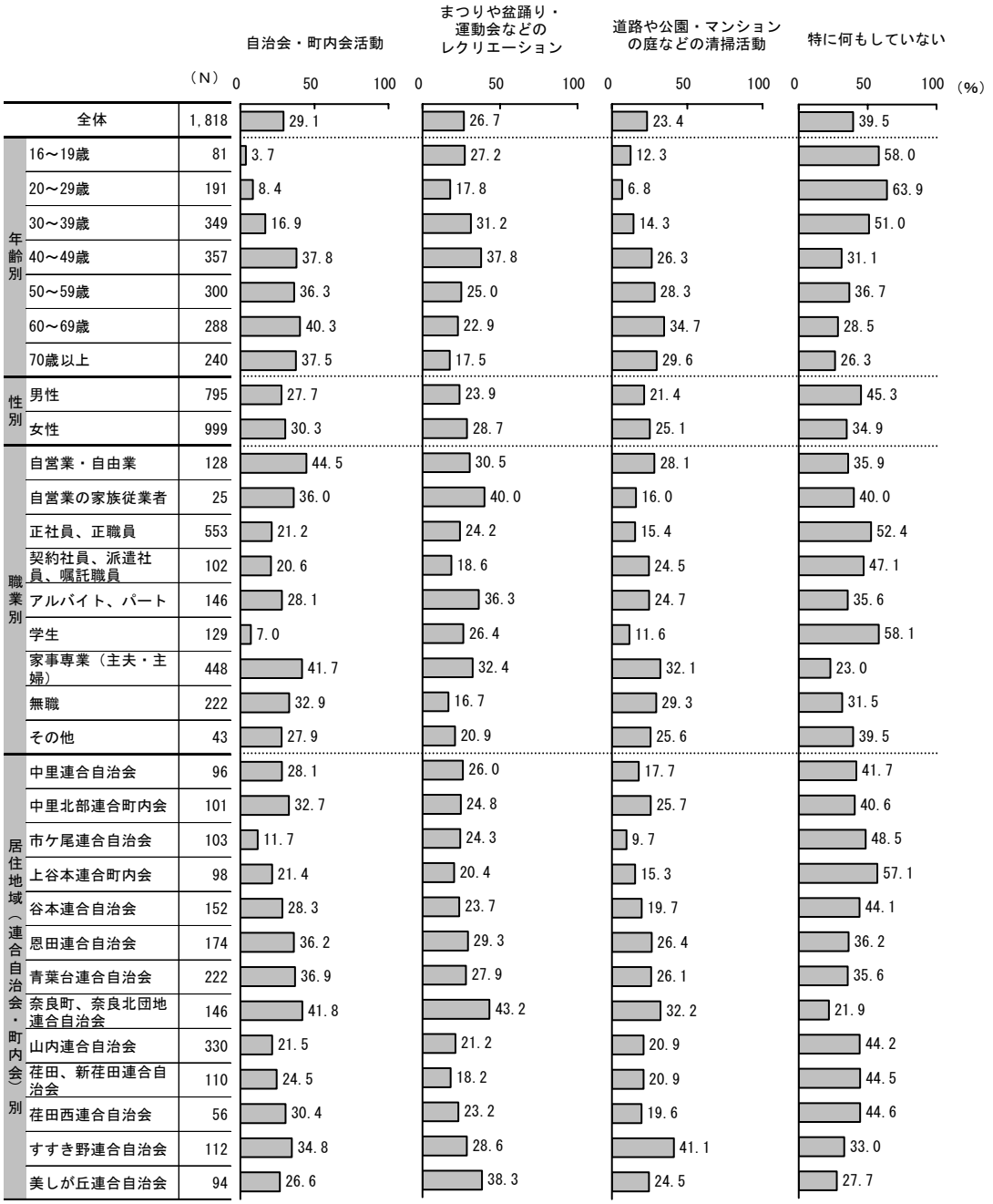
年齢別にみると、「特に何もしていない」は年齢が高くなるにつれ、割合が低くなる傾向がみられる。活動内容でみると、「自治会・町内会」は60～69歳が約４割と最も高くなっている。また、「まつりや盆踊り・運動会などのレクリエーション」は40歳～49歳が４割近くとなっている。

性別にみると、「特に何もしていない」は女性に比べ、男性が高くなっている。活動内容では、上位３項目の全てで女性の方が男性よりも割合が高くなっている。

職業別にみると、学生と正社員、正職員では、「特に何もしていない」が過半数を占めている。活動内容でみると、自営業・自由業と家事専業（主夫・主婦）で「自治会・町内会」が４割以上となっている。また、「まつりや盆踊り・運動会などのレクリエーション」は自営業の家族従業者が４割となっている。

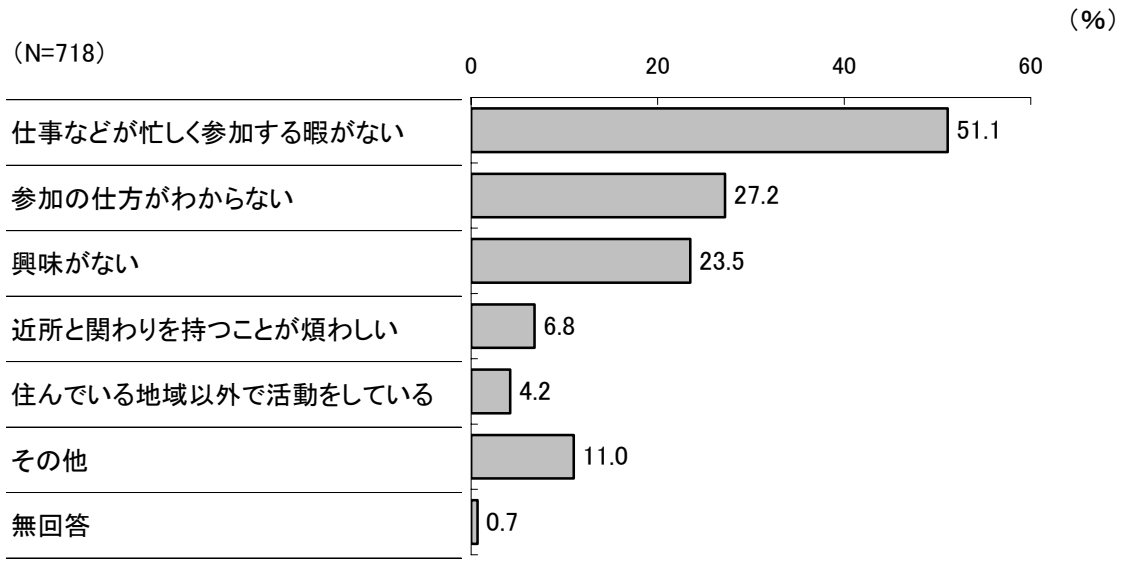
居住地域別にみると、「特に何もしていない」は上谷本連合町内会で過半数を占めている。一方、美しが丘連合自治会と奈良町、奈良北団地連合自治会は３割を下回っている。活動内容でみると、奈良町、奈良北団地連合自治会は上位３項目のいずれも高い割合だった。また、「道路や公園・マンションの庭などの清掃活動」は、すすき野連合自治会が約４割と最も高かった。

＜年齢別・性別・職業別・居住地域別：全体の活動内容上位３項目と「特に何もしていない」＞



（*問 15 で「16. 特に何もしていない」とお答えの方に*）

問 15－１　特に何もしていない理由は何ですか。（○は２つまで）



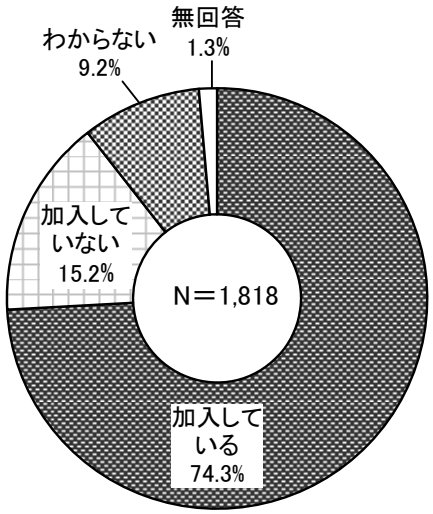
POINT

「仕事などが忙しく参加する暇がない」が過半数を占めている。
一方、参加する意向のない「興味がない」は2割強を占め、「近所と関わりを持つことが煩わしい」は1割未満となっている。

地域の活動について特に何もしていない理由は、「仕事などが忙しく参加する暇がない」が 51.1%と最も高く、過半数の回答となっている。次いで「参加の仕方がわからない」(27.2%)、「興味がない」(23.3%) の順となっている。

２）　地域の自治会・町内会へ加入状況

問 16　あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会へ加入していますか。（○は１つだけ）



POINT

「加入している」が約4分の3を占めている。
加入状況が「わからない」は約1割となっている。

自治会・町内会への加入状況は、「加入している」が 74.3%と約４分の３を占め、「加入していない」は 15.2%となっている。

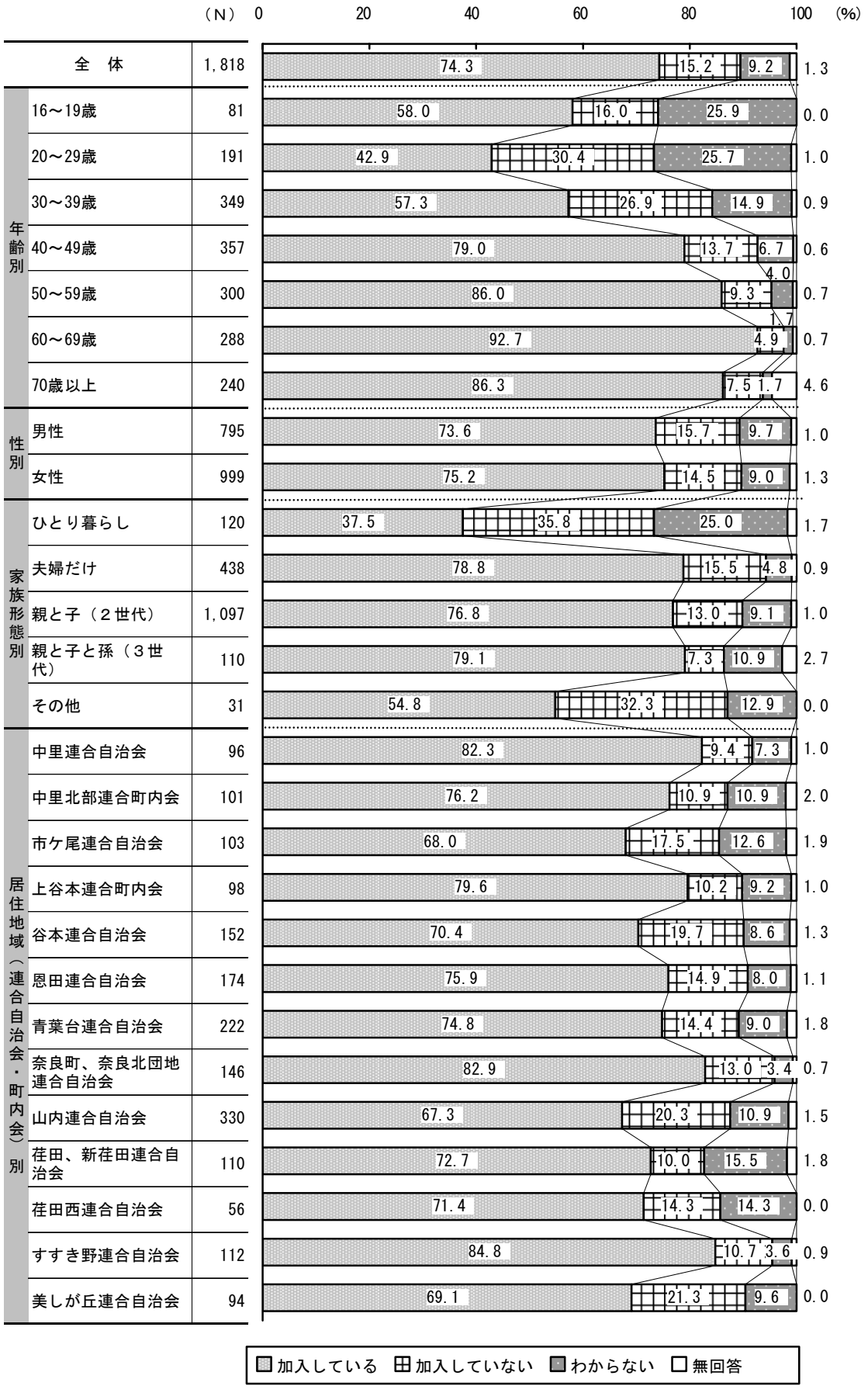
＜年齢別・性別・家族形態別・居住地域別＞

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ、「加入している」が高くなっている。なお、16～19 歳と 20 歳～29 歳は、「わからない」が２割半ばとなっており、実際の加入率はもう少し高くなる可能性がある。

性別による差はほとんどみられなかった。

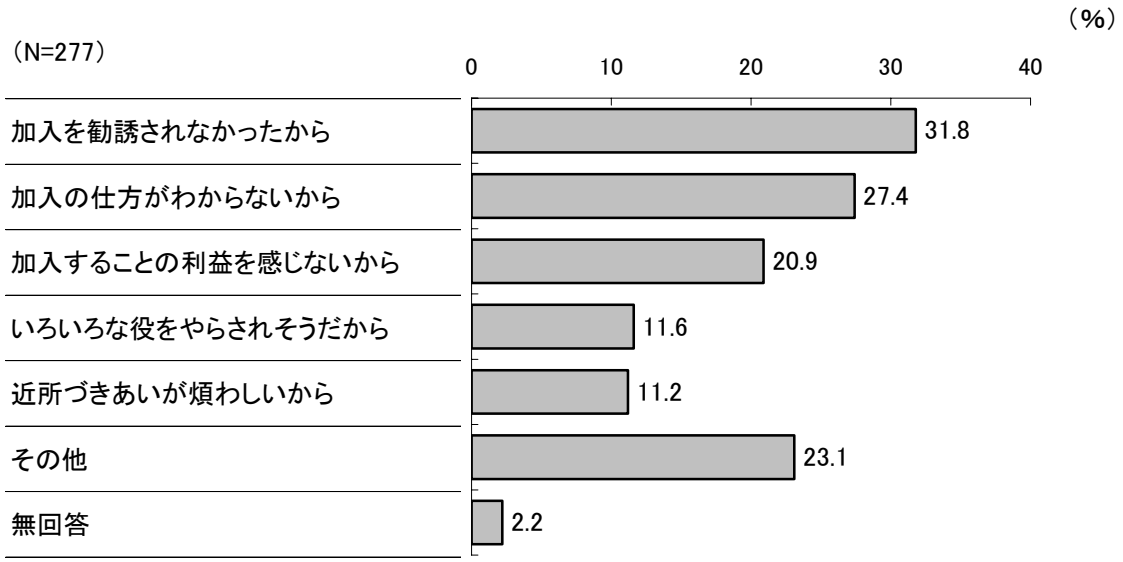
家族形態別にみると、ひとり暮らしでは「加入している」が４割に満たず、最も低くなっている。

居住地域別にみると、すすき野連合自治会と奈良町、奈良北団地連合自治会と中里連合自治会で「加入している」が８割を超えている。一方、「加入していない」は美しが丘連合自治会、山内連合自治会、谷本連合自治会で約２割となっている。


（N）
0
20
40
60
80
100
(%)
全　体 1,818 74.3 15.2 9.2 1.3
年齢別
16～19歳 81 58.0 16.0 25.9 0.0
20～29歳 191 42.9 30.4 25.7 1.0
30～39歳 349 57.3 26.9 14.9 0.9
40～49歳 357 79.0 13.7 6.7 0.6
50～59歳 300 86.0 9.3 4.0 0.7
60～69歳 288 92.7 4.9 1.7 0.7
70歳以上 240 86.3 7.5 1.7 4.6
性別
男性 795 73.6 15.7 9.7 1.0
女性 999 75.2 14.5 9.0 1.3
家族形態別
ひとり暮らし 120 37.5 35.8 25.0 1.7
夫婦だけ 438 78.8 15.5 4.8 0.9
親と子（２世代） 1,097 76.8 13.0 9.1 1.0
親と子と孫（３世代） 110 79.1 7.3 10.9 2.7
その他 31 54.8 32.3 12.9 0.0
居住地域（連合自治会・町内会）別
中里連合自治会 96 82.3 9.4 7.3 1.0
中里北部連合町内会 101 76.2 10.9 10.9 2.0
市ケ尾連合自治会 103 68.0 17.5 12.6 1.9
上谷本連合町内会 98 79.6 10.2 9.2 1.0
谷本連合自治会 152 70.4 19.7 8.6 1.3
恩田連合自治会 174 75.9 14.9 8.0 1.1
青葉台連合自治会 222 74.8 14.4 9.0 1.8
奈良町、奈良北団地連合自治会 146 82.9 13.0 3.4 0.7
山内連合自治会 330 67.3 20.3 10.9 1.5
荏田、新荏田連合自治会 110 72.7 10.0 15.5 1.8
荏田西連合自治会 56 71.4 14.3 14.3 0.0
すすき野連合自治会 112 84.8 10.7 3.6 0.9
美しが丘連合自治会 94 69.1 21.3 9.6 0.0
加入している
加入していない
わからない
無回答

（問16で「2．加入していない」とお答えの方に）

問16-1　自治会・町内会へ加入していない理由は何ですか。（○は２つまで）



POINT

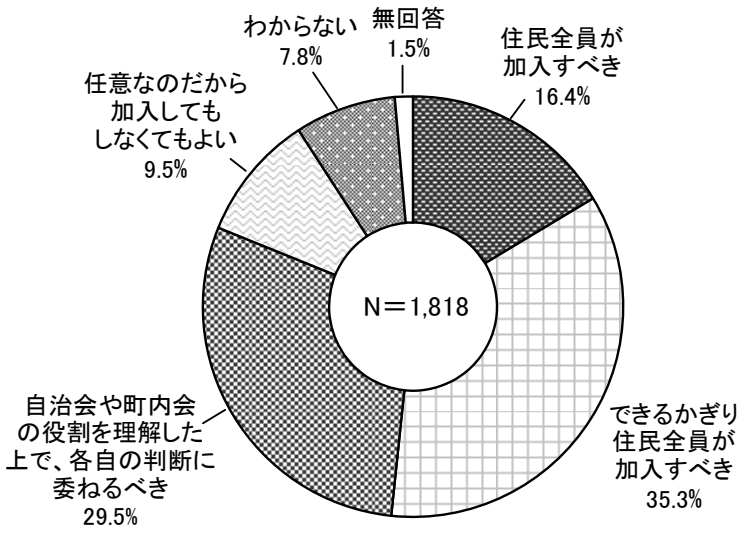
「加入を勧誘されなかったから」と「加入の仕方がわからないから」がそれぞれ３割前後となっている。

自治会・町内会へ加入しない理由は、「加入を勧誘されなかったから」が 31.8%で最も高く、次いで「加入の仕方がわからないから」(27.4%)、「加入することの利益を感じないから」(20.9%) の順となっている。

なお、23.1%と高かった「その他」では、「マンションの管理組合が加入していないから」や「仕事や子育てで忙しいから」などの記入があった。

３）　自治会･町内会の加入についての考え

問17　あなたは、自治会・町内会の加入について、どう思いますか。（○は１つだけ）



POINT

「住民全員が加入すべき」と「できるかぎり住民全員が加入すべき」の2項目で、過半数を占めている。

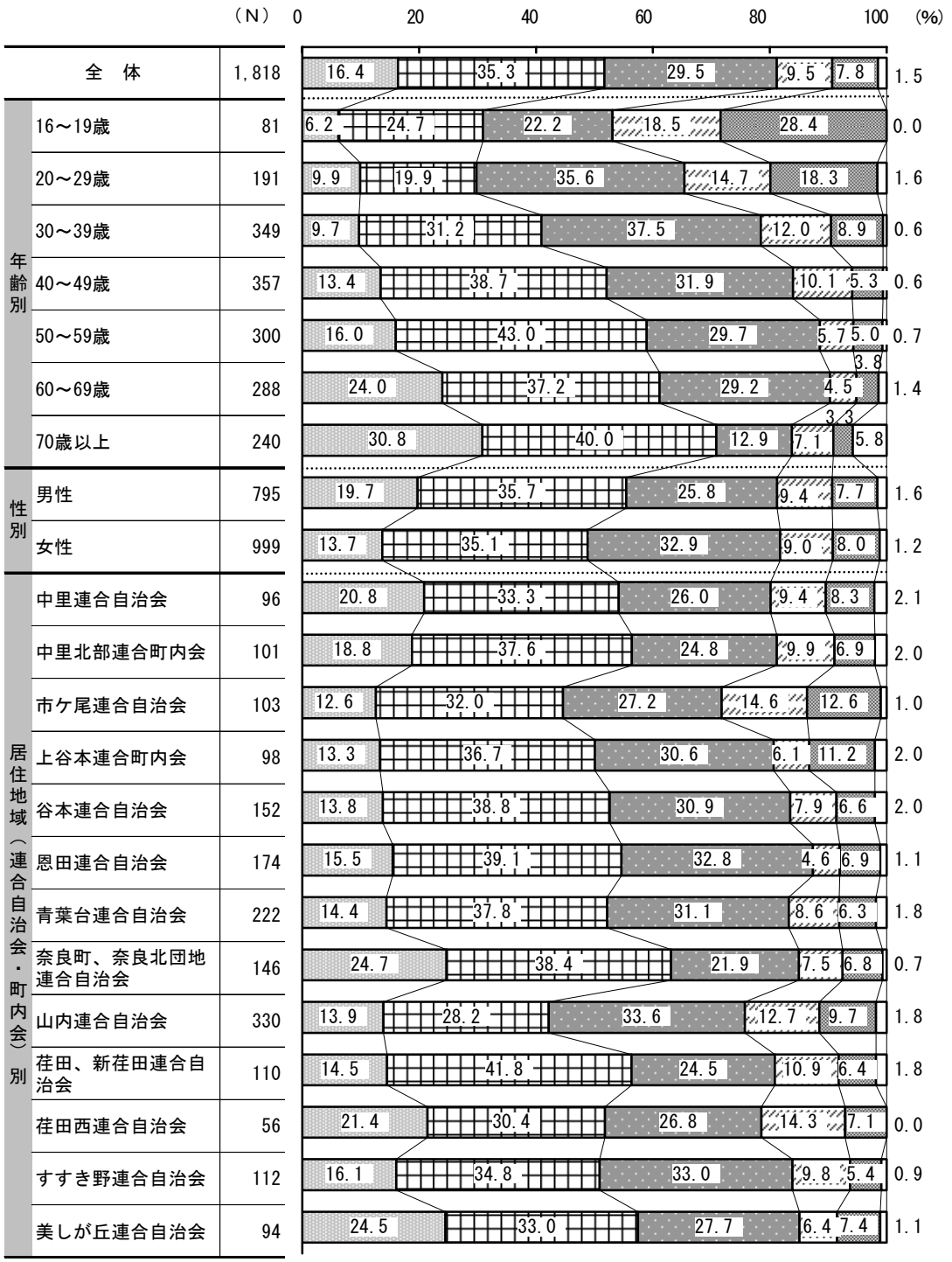
自治会・町内会の加入については、「できるかぎり住民全員が加入すべき」が35.3%で最も高く、次いで「自治会や町内会の役割を理解した上で、各自の判断に委ねるべき」(29.5%)、「住民全員が加入すべき」(16.4%)の順となっている。

＜年齢別・性別・居住地域別＞

年齢別にみると、「住民全員が加入すべき」は年齢が高くなるにつれ、割合が高くなる傾向がみられる。一方、「任意なのだから加入してもしなくてもよい」は年齢が高くなるにつれ、割合が低くなる傾向となっている。

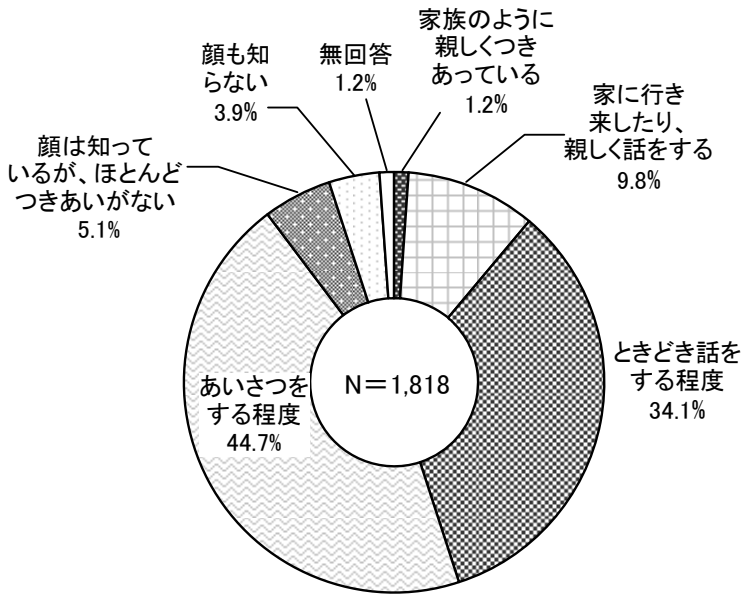
性別にみると、「住民全員が加入すべき」は、男性の方が女性よりも６ポイント高くなっている。一方、「自治会や町内会の役割を理解した上で、各自の判断に委ねるべき」は、女性の方が男性よりも約７ポイント高くなっている。

居住地域別にみると、奈良町、奈良北団地連合自治会と美しが丘連合自治会では「住民全員が加入すべき」が２割台半ばと高くなっている。一方、市ケ尾連合自治会と荏田西連合自治会では「任意なのだから加入してもしなくてもよい」が１割台半ばと、他の地域よりも高くなっている。


（N）
0
20
40
60
80
100
(%)
全　体 1,818 16.4 35.3 29.5 9.5 7.8 1.5
年齢別
16～19歳 81 6.2 24.7 22.2 18.5 28.4 0.0
20～29歳 191 9.9 19.9 35.6 14.7 18.3 1.6
30～39歳 349 9.7 31.2 37.5 12.0 8.9 0.6
40～49歳 357 13.4 38.7 31.9 10.1 5.3 0.6
50～59歳 300 16.0 43.0 29.7 5.7 5.0 0.7
60～69歳 288 24.0 37.2 29.2 4.5 3.8 1.4
70歳以上 240 30.8 40.0 12.9 7.1 3.3 5.8
性別
男性 795 19.7 35.7 25.8 9.4 7.7 1.6
女性 999 13.7 35.1 32.9 9.0 8.0 1.2
居住地域（連合自治会・町内会）別
中里連合自治会 96 20.8 33.3 26.0 9.4 8.3 2.1
中里北部連合町内会 101 18.8 37.6 24.8 9.9 6.9 2.0
市ケ尾連合自治会 103 12.6 32.0 27.2 14.6 12.6 1.0
上谷本連合町内会 98 13.3 36.7 30.6 6.1 11.2 2.0
谷本連合自治会 152 13.8 38.8 30.9 7.9 6.6 2.0
恩田連合自治会 174 15.5 39.1 32.8 4.6 6.9 1.1
青葉台連合自治会 222 14.4 37.8 31.1 8.6 6.3 1.8
奈良町、奈良北団地連合自治会 146 24.7 38.4 21.9 7.5 6.8 0.7
山内連合自治会 330 13.9 28.2 33.6 12.7 9.7 1.8
荏田、新荏田連合自治会 110 14.5 41.8 24.5 10.9 6.4 1.8
荏田西連合自治会 56 21.4 30.4 26.8 14.3 7.1 0.0
すすき野連合自治会 112 16.1 34.8 33.0 9.8 5.4 0.9
美しが丘連合自治会 94 24.5 33.0 27.7 6.4 7.4 1.1
住民全員が加入すべき
できるかぎり住民全員が加入すべき
自治会や町内会の役割を理解した上で、各自の判断に委ねるべき
任意なのだから加入してもしなくてもよい
わからない
無回答

４）　普段の近所づきあい

問 18　あなたは、普段、近所づきあいをどの程度していますか。（○は１つだけ）



POINT

「あいさつをする程度」と「ときどき話をする程度」がそれぞれ3割以上となっている。
「家族のように親しくつきあっている」と「家に行き来したり、親しく話をする」の合計は１割程度となっている。

近所づきあいの程度は、「あいさつをする程度」が 44.7%と最も高い。次いで、「ときどき話をする程度」が 34.1%となっており、上位 2 項目で約 8 割の回答を占めている。

＜年齢別・性別・職業別・家族形態別・居住地域別＞

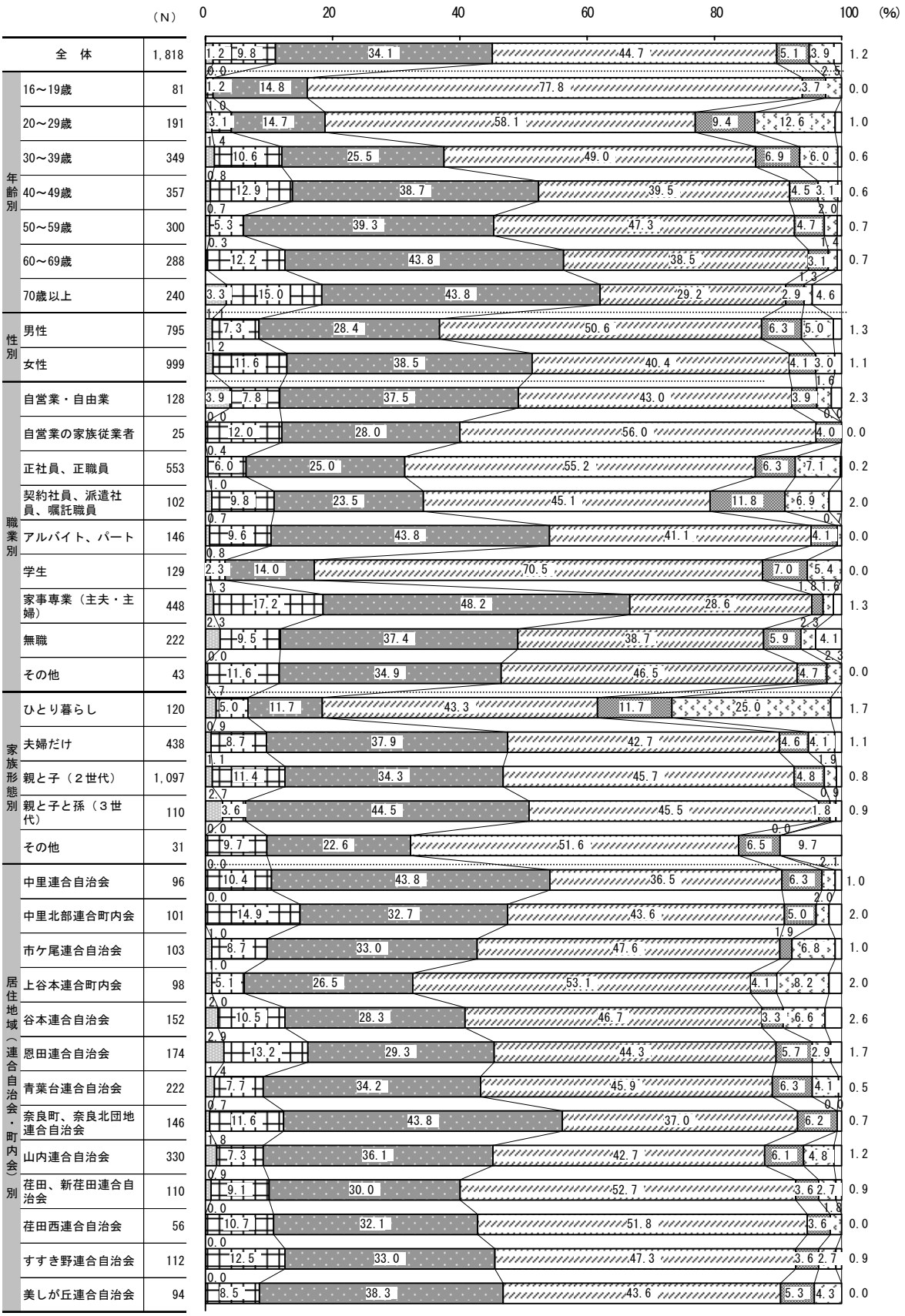
年齢別にみると、16～19 歳から 50～59 歳までででは「あいさつをする程度」が最も高くなっている。一方、60～69 歳と 70 歳以上では「ときどき話をする程度」が最も割合が高くなっている。

性別にみると、男性、女性ともに「あいさつをする程度」が最も高くなっているが、女性では「ときどき話をする程度」とほぼ同じ割合となっている。

職業別にみると、多くの職業では「あいさつをする程度」が最も割合が高くなっているが、家事専業（主夫・主婦）とアルバイト・パートでは「ときどき話をする程度」が最も高くなっている。

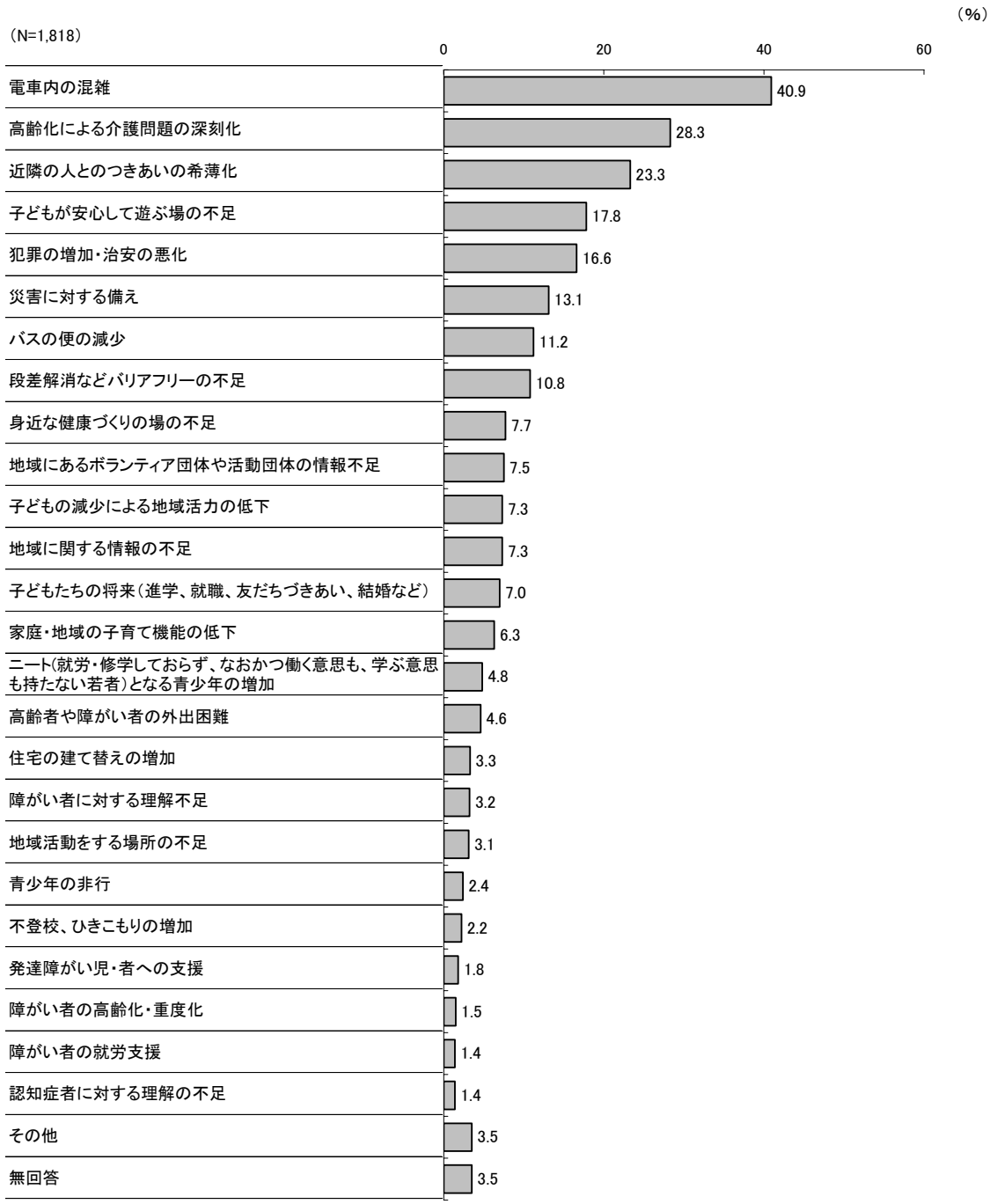
家族形態別にみると、ひとり暮らしでは他の家族形態に比べ、「顔は知っているが、ほとんどつきあいがない」と「顔も知らない」の割合が高くなっている。

居住地域別にみると、中里連合自治会と奈良町、奈良北団地連合自治会は、「あいさつをする程度」よりも「ときどき話をする程度」の割合が高くなっている。


（N）
0
20
40
60
80
100
(%)
全　体
1,818
年齢別
16～19歳
81
20～29歳
191
30～39歳
349
40～49歳
357
50～59歳
300
60～69歳
288
70歳以上
240
性別
男性
795
女性
999
職業別
自営業・自由業
128
自営業の家族従業者
25
正社員、正職員
553
契約社員、派遣社員、嘱託職員
102
アルバイト、パート
146
学生
129
家事専業（主夫・主婦）
448
無職
222
その他
43
家族形態別
ひとり暮らし
120
夫婦だけ
438
親と子（２世代）
1,097
親と子と孫（３世代）
110
その他
31
居住地域（連合自治会・町内会）別
中里連合自治会
96
中里北部連合町内会
101
市ケ尾連合自治会
103
上谷本連合町内会
98
谷本連合自治会
152
恩田連合自治会
174
青葉台連合自治会
222
奈良町、奈良北団地連合自治会
146
山内連合自治会
330
荏田、新荏田連合自治会
110
荏田西連合自治会
56
すすき野連合自治会
112
美しが丘連合自治会
94
家族のように親しくつきあっている
家に行き来したり、親しく話をする
ときどき話をする程度
あいさつをする程度
顔は知っているが、ほとんどつきあいがない
顔も知らない
無回答

５）　居住地域の現在の課題・問題

問19　あなたの住んでいる地域には、現在、どんな課題や問題があると感じますか。（○は３つまで）



POINT

現在における最大の課題は、「電車内の混雑」で約４割となっている。「高齢化による介護問題の深刻化」、「近隣の人とのつきあいの希薄化」が２割台で続く。

現在の居住地域の課題や問題は、「電車内の混雑」が 40.9%と最も高く、次いで「高齢化による介護問題の深刻化」（28.3%）、「近隣の人とのつきあいの希薄化」（23.3%）の順となっている。

＜年齢別・性別・職業別・家族形態別・居住地域別＞

年齢別にみると、「電車内の混雑」は、16～19 歳から 30～39 歳では過半数を占めている。一方、70 歳以上では２割に満たない。また、「高齢化による介護問題の深刻化」は、年齢が高くなるにつれ、その割合も高くなる傾向がみられる。さらに、「近隣の人とのつきあいの希薄化」は 70 歳以上と 16～19 歳で、それぞれ約３割となっている。

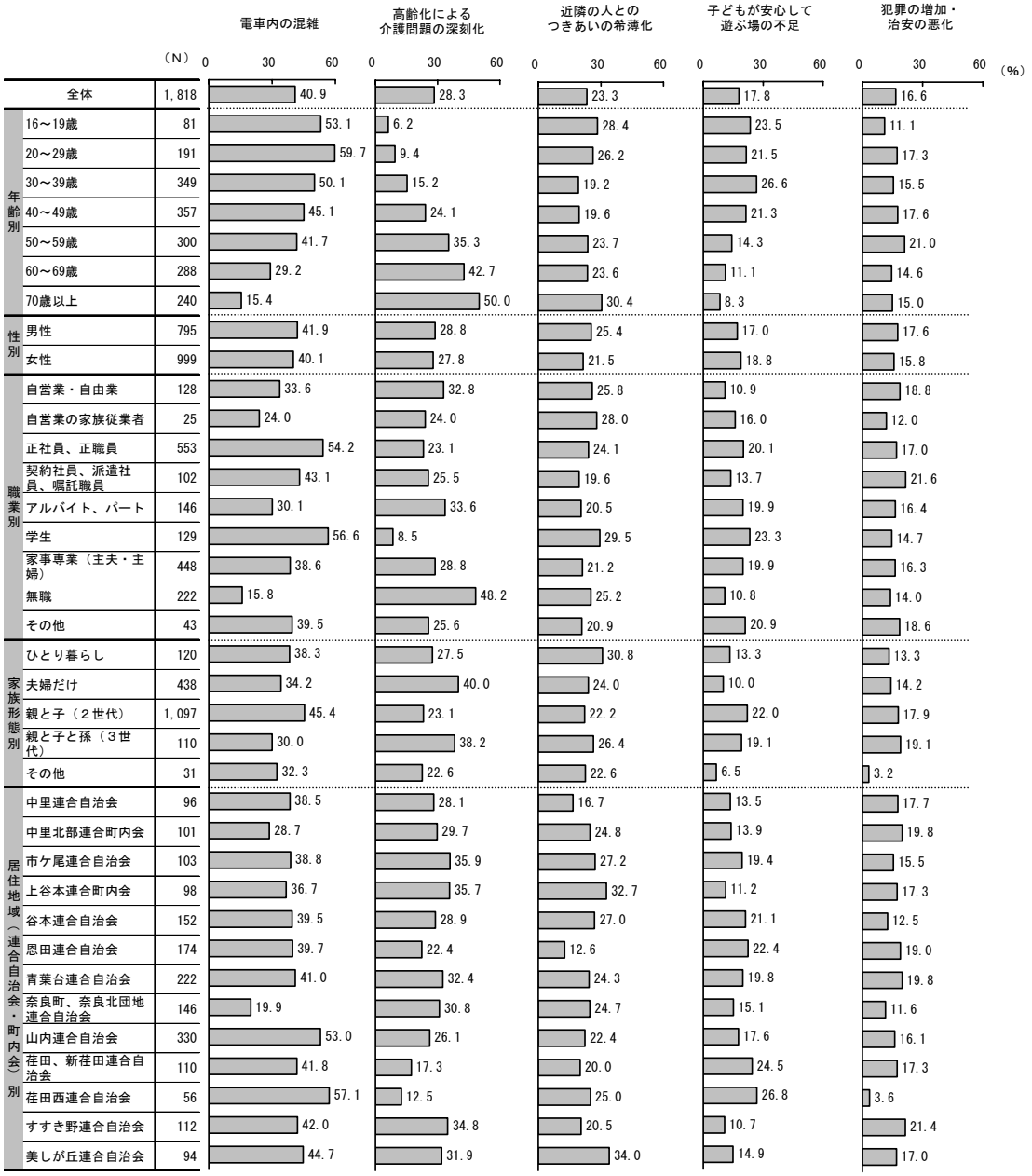
性別による差はほとんどみられなかった。

職業別にみると、学生と正社員、正職員では「電車内の混雑」が過半数を占めている。また、学生と自営業の家族従業者では「近隣の人とのつきあいの希薄化」が、約３割となっている。

家族形態別にみると、「子どもが安心して遊ぶ場の不足」は、親と子（２世代）と親と子と孫（３世代）では２割前後と、他の家族形態よりも高くなっている。

居住地域別にみると、「電車内の混雑」は、荏田西連合自治会と山内連合自治会で過半数を占めている。また、「近隣の人とのつきあいの希薄化」は美しが丘連合自治会と上谷本連合町内会が３割を超えている。

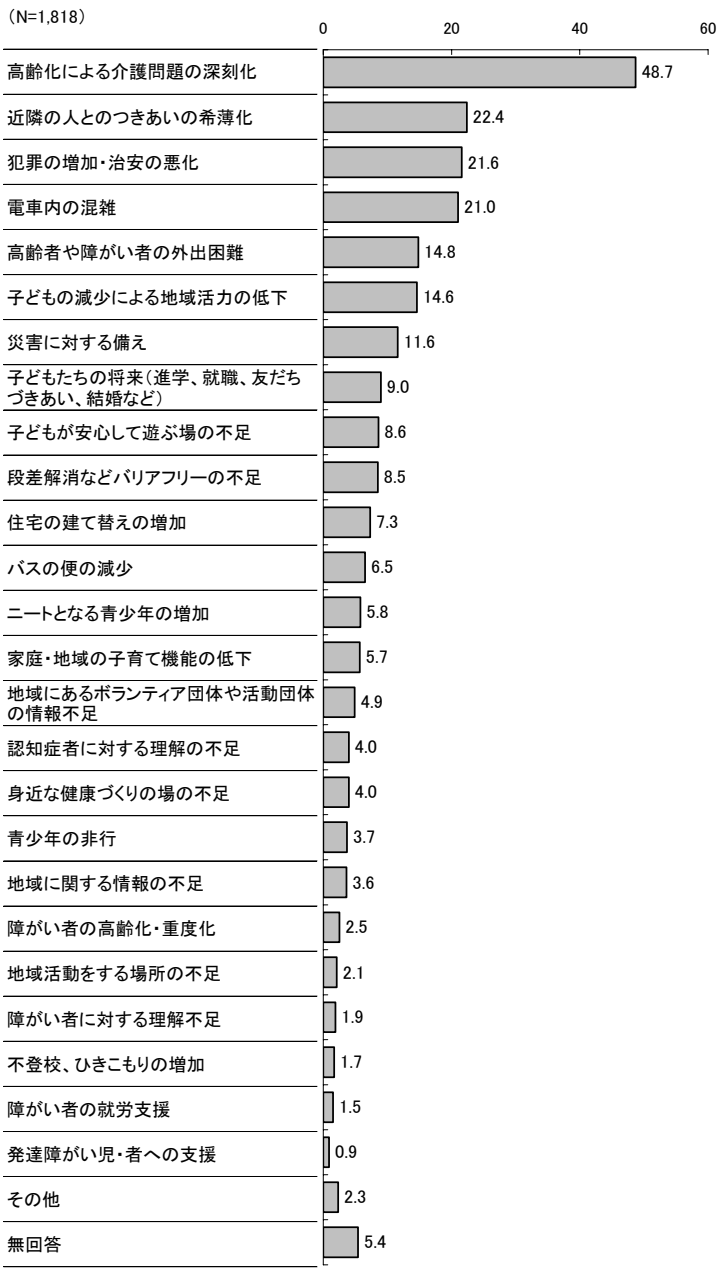
＜年齢別・性別・職業別・家族形態別・居住地域別：全体の上位５項目＞



６）　居住地域の将来の課題・問題

問 20　あなたの住んでいる地域では、将来、どんなことが課題や問題になると思いますか。

（%）　（○は３つまで）



POINT

「高齢化による介護問題の深刻化」が約５割を占める。「近隣の人とのつきあいの希薄化」、「犯罪の増加・治安の悪化」、「電車内の混雑」が2割台で続く。

将来の居住地域の課題や問題は、「高齢化による介護問題の深刻化」が 48.7%で最も高く、約半数の回答を占めている。次いで「近隣の人とのつきあいの希薄化」（22.4%）、「犯罪の増加・治安の悪化」（21.8%）、「電車内の混雑」（21.0%）の順となっている。

「高齢化による介護問題の深刻化」（48.7%）は、現在の課題や問題（28.3%、57 ページ参照）よりも 20.4 ポイントも高くなっている。

＜年齢別・性別・職業別・家族形態別・居住地域別＞

年齢別にみると、「高齢化による介護問題の深刻化」は、50～59 歳から 70 歳以上では過半数を占めている。また、「電車内の混雑」は、20～29 歳では約３割なのに対し、70 歳以上では１割に満たない。

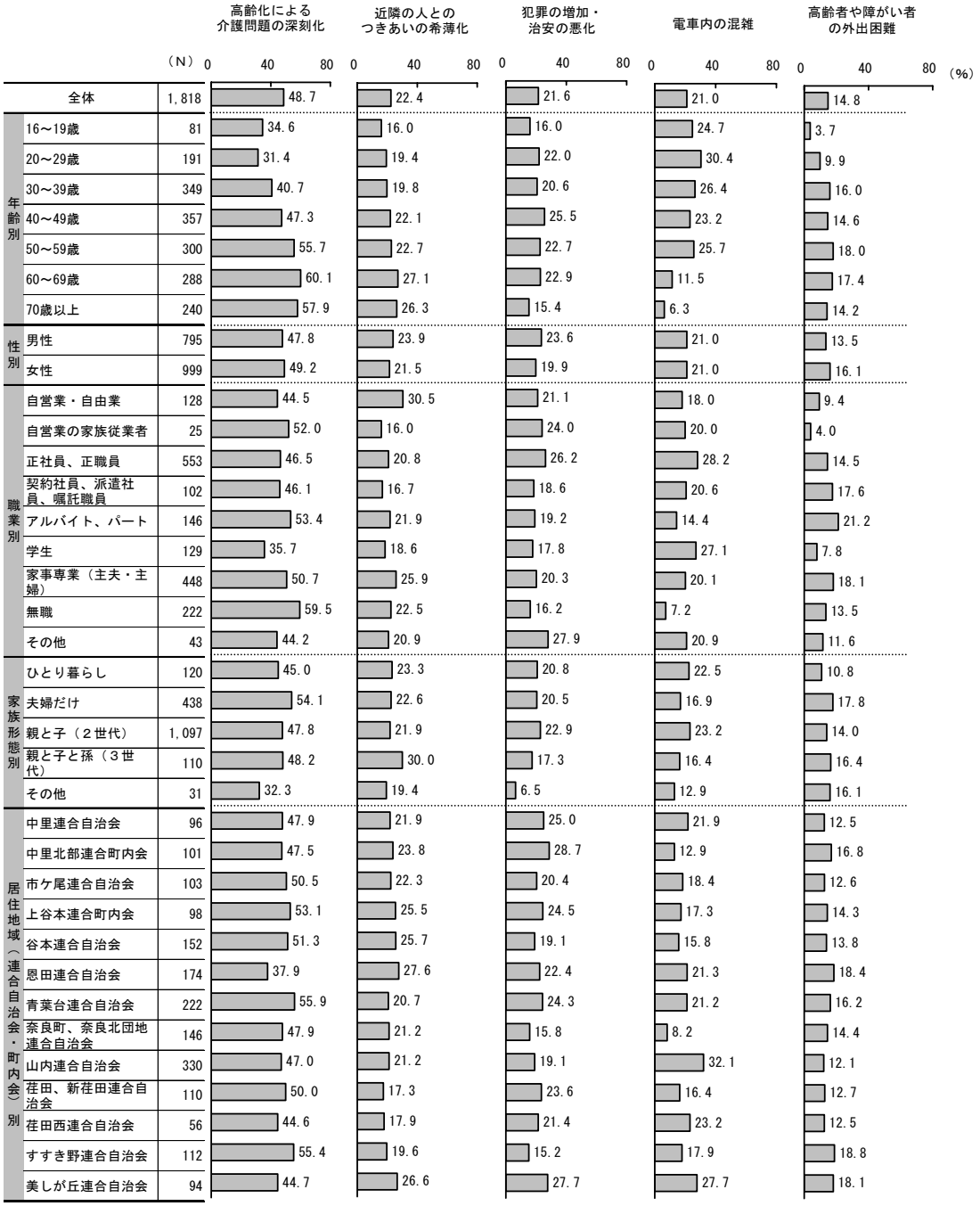
性別による差はほとんどみられなかった。

職業別にみると、「近隣の人とのつきあいの希薄化」は、自営業・自由業のみ約３割となっている。また、「電車内の混雑」では、正社員、正職員と学生が２割台後半と高くなっている。

家族形態別にみると、「高齢化による介護問題の深刻化」は、夫婦だけのみが半数を占めている。また、「近隣の人とのつきあいの希薄化」は、親と子と孫（３世代）では３割と、他の家族形態よりも高くなっている。

居住地域別にみると、「高齢化による介護問題の深刻化」は、ほとんどの地域で半数近い割合なのに対し、恩田連合自治会では４割に満たない。また、「犯罪の増加・治安の悪化」は、中里北部連合町内会と美しが丘連合自治会では２割台後半と、他の地域よりも高くなっている。

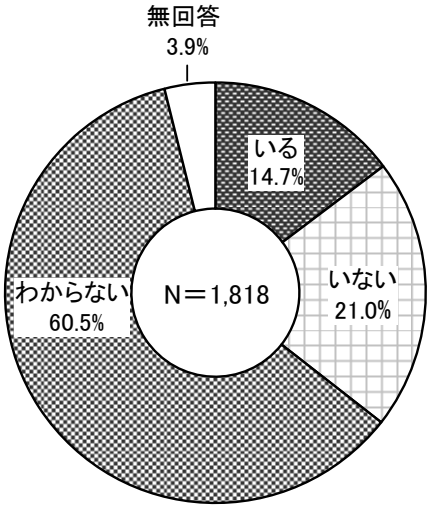
＜年齢別・性別・職業別・家族形態別・居住地域別：全体の上位５項目＞



7） 就労に係る問題を抱えた若者が近所にいるか

問21　若者の就労に関する環境については、社会・経済状況や個々の心に起因するものなど、様々な問題があります。あなたの近所に、このような問題をかかえた方がいらっしゃいますか。

（○は１つだけ）



POINT

「いる」は１割台半ばとなっている。
いるかどうか「わからない」が約6割を占める。

就労に問題を抱えた若者が近所にいるかどうかについては、「わからない」が 60.5%で最も高い。一方、「いる」は 14.7%で、「いない」（21.0%）を少し下回っている。

＜年齢別・性別・居住年数別・家族形態別・子どもの状況別・居住地域別＞

年齢別にみると、「いる」は 20～29 歳が２割台半ばで最も高くなっている。一方、70 歳以上は１割に満たない。

性別による差はほとんどみられなかった。

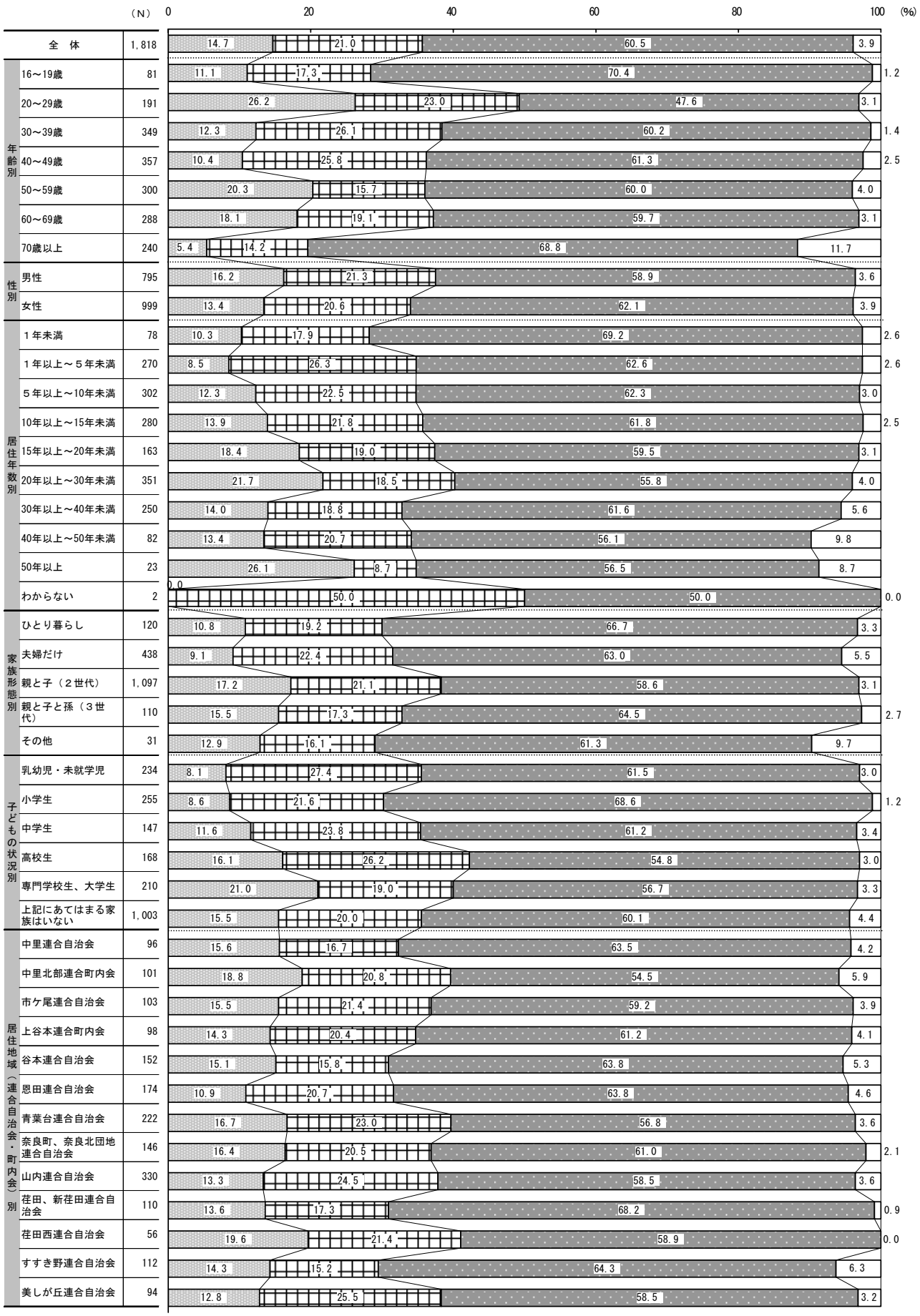
居住年数別にみると、20 年以上～30 年未満と 50 年以上で、「いる」が２割を超えている。

家族形態別にみると、夫婦だけが「いる」の割合が１割に満たない。

子どもの状況別にみると、子どもの年齢が上がるにつれ、「いる」の割合が高くなる傾向がみられる。

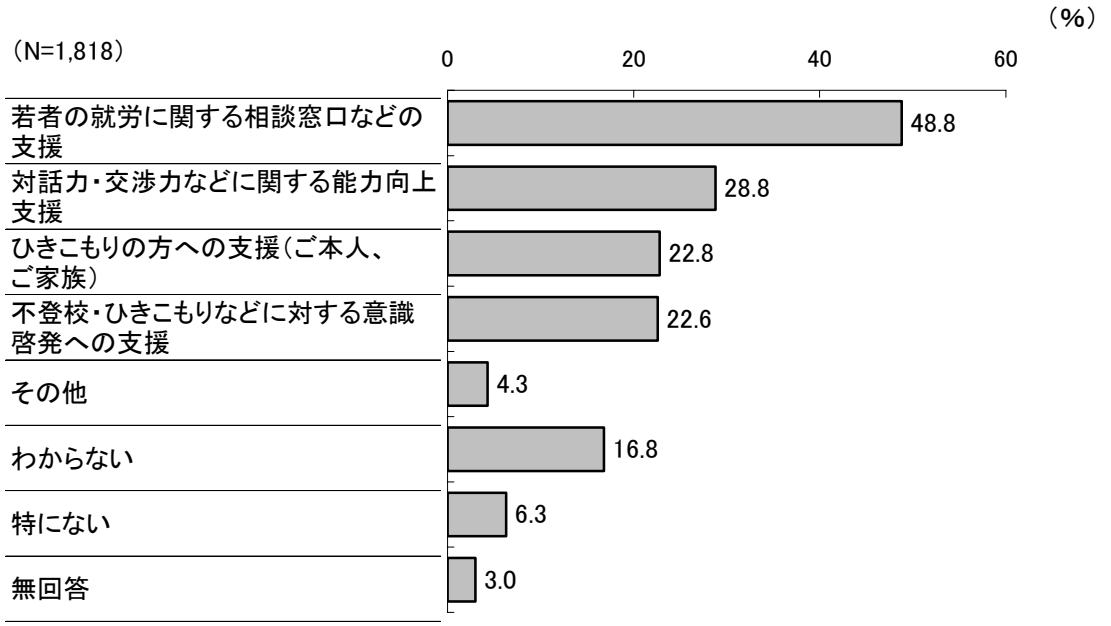
居住地域別にみると、「いる」の割合は、荏田西連合自治会と中里北部連合町内会では約２割と、他の地域よりも若干高くなっている。

ただし、就労に問題を抱えた若者が近所にいるかどうかについては、全ての属性で「わからない」が最も高くなっている。


（N）
0
20
40
60
80
100
(%)
全　体 1,818 14.7 21.0 60.5 3.9
年齢別
16～19歳 81 11.1 17.3 70.4 1.2
20～29歳 191 26.2 23.0 47.6 3.1
30～39歳 349 12.3 26.1 60.2 1.4
40～49歳 357 10.4 25.8 61.3 2.5
50～59歳 300 20.3 15.7 60.0 4.0
60～69歳 288 18.1 19.1 59.7 3.1
70歳以上 240 5.4 14.2 68.8 11.7
性別
男性 795 16.2 21.3 58.9 3.6
女性 999 13.4 20.6 62.1 3.9
居住年数別
１年未満 78 10.3 17.9 69.2 2.6
１年以上～５年未満 270 8.5 26.3 62.6 2.6
５年以上～10年未満 302 12.3 22.5 62.3 3.0
10年以上～15年未満 280 13.9 21.8 61.8 2.5
15年以上～20年未満 163 18.4 19.0 59.5 3.1
20年以上～30年未満 351 21.7 18.5 55.8 4.0
30年以上～40年未満 250 14.0 18.8 61.6 5.6
40年以上～50年未満 82 13.4 20.7 56.1 9.8
50年以上 23 26.1 8.7 56.5 8.7
わからない 2 0.0 50.0 50.0 0.0
家族形態別
ひとり暮らし 120 10.8 19.2 66.7 3.3
夫婦だけ 438 9.1 22.4 63.0 5.5
親と子（２世代） 1,097 17.2 21.1 58.6 3.1
親と子と孫（３世代） 110 15.5 17.3 64.5 2.7
その他 31 12.9 16.1 61.3 9.7
子どもの状況別
乳幼児・未就学児 234 8.1 27.4 61.5 3.0
小学生 255 8.6 21.6 68.6 1.2
中学生 147 11.6 23.8 61.2 3.4
高校生 168 16.1 26.2 54.8 3.0
専門学校生、大学生 210 21.0 19.0 56.7 3.3
上記にあてはまる家族はいない 1,003 15.5 20.0 60.1 4.4
居住地域（連合自治会・町内会）別
中里連合自治会 96 15.6 16.7 63.5 4.2
中里北部連合町内会 101 18.8 20.8 54.5 5.9
市ケ尾連合自治会 103 15.5 21.4 59.2 3.9
上谷本連合町内会 98 14.3 20.4 61.2 4.1
谷本連合自治会 152 15.1 15.8 63.8 5.3
恩田連合自治会 174 10.9 20.7 63.8 4.6
青葉台連合自治会 222 16.7 23.0 56.8 3.6
奈良町、奈良北団地連合自治会 146 16.4 20.5 61.0 2.1
山内連合自治会 330 13.3 24.5 58.5 3.6
荏田、新荏田連合自治会 110 13.6 17.3 68.2 0.9
荏田西連合自治会 56 19.6 21.4 58.9 0.0
すすき野連合自治会 112 14.3 15.2 64.3 6.3
美しが丘連合自治会 94 12.8 25.5 58.5 3.2
いる
いない
わからない
無回答

８）　青少年の自立支援事業で重視すべきこと

問 22　青葉区では若者キャリア相談や対話力・交渉力養成講座など青少年の自立支援のための事業を行っていますが、今後、どのような点を重視していくべきだと思いますか。（○はいくつでも）



POINT

「若者の就労に関する相談窓口などの支援」が約半数を占める。
「対話力・交渉力などに関する能力向上支援」、「ひきこもりの方への支援（ご本人、ご家族）」、「不登校・ひきこもりなどに対する意識啓発への支援」が２割台で続く。

青葉区で行っている青少年の自立支援のための事業で重視すべき点については、「若者の就労に関する相談窓口などの支援」が 48.8%で最も高く、次いで「対話力・交渉力などに関する能力向上支援」(28.8%)、「ひきこもりの方への支援(ご本人、ご家族)」(22.8%)、「不登校・ひきこもりなどに対する意識啓発への支援」(22.6%)の順となっている。

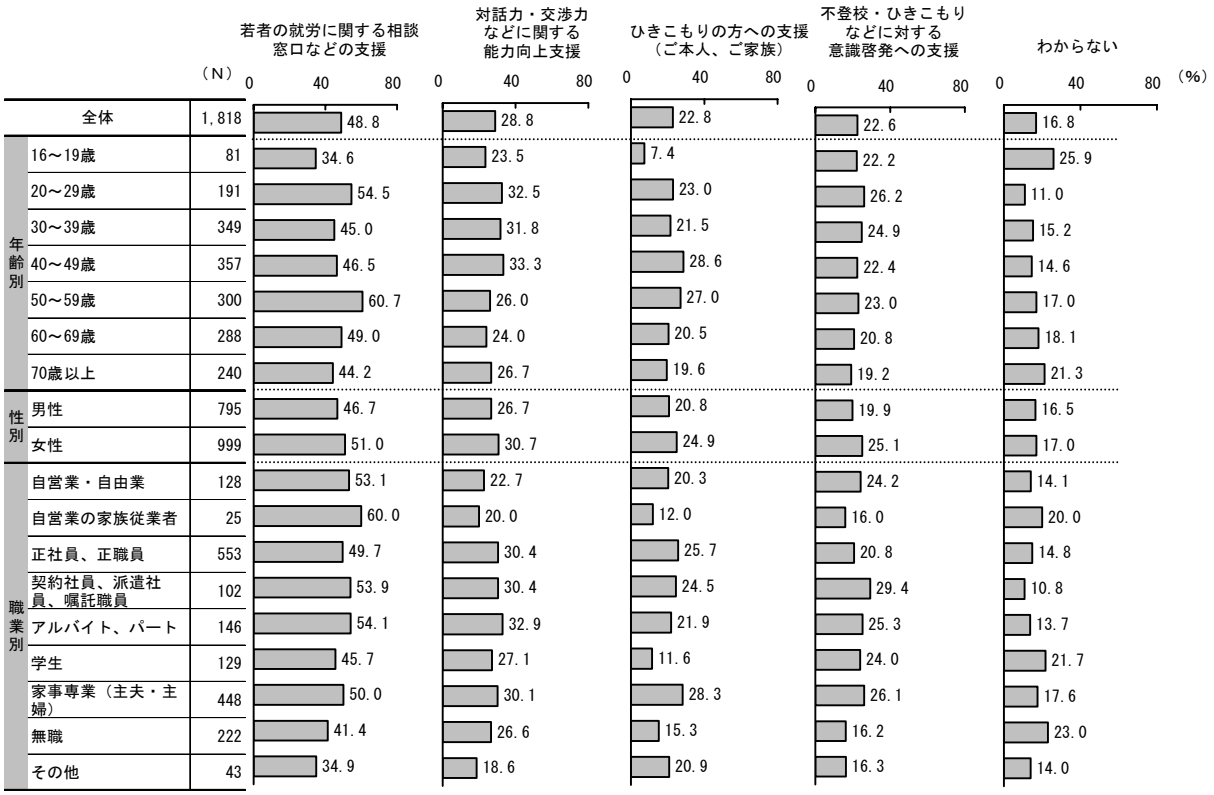
＜年齢別・性別・職業別＞

年齢別にみると、「若者の就労に関する相談窓口などの支援」は、20～29 歳と 50～59 歳で過半数を占めている。また、「ひきこもりの方への支援（ご本人、ご家族)」は、ほとんどの年齢層で２割前後となっているのに対し、16～19 歳では１割に満たない。

性別にみると、全ての項目で男性よりも女性の方が、割合が高くなっている。

職業別にみると、「若者の就労に関する相談窓口などの支援」は、自営業の家族従業者では６割で、他の職業よりも高い割合となっている。また、「ひきこもりの方への支援（ご本人、ご家族)」は自営業の家族従業者と学生では約１割と低くなっている。

＜年齢別・性別・職業別：全体の上位５項目＞

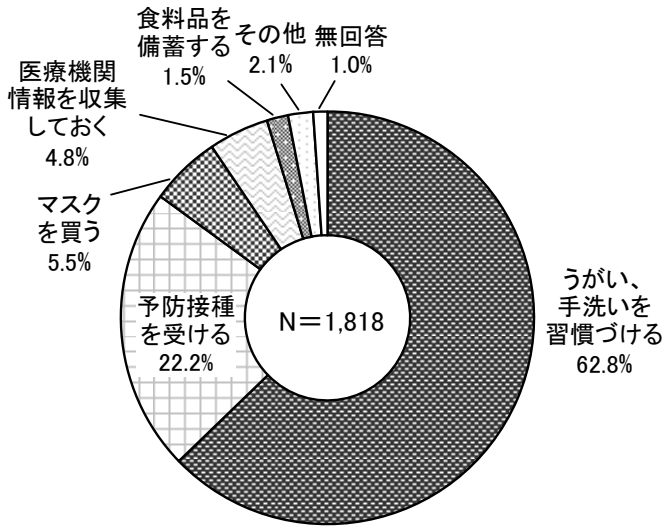


		（N）	若者の就労に関する相談窓口などの支援	対話力・交渉力などに関する能力向上支援	ひきこもりの方への支援（ご本人、ご家族）	不登校・ひきこもりなどに対する意識啓発への支援	わからない
	全体	1,818	48.8	28.8	22.8	22.6	16.8
年齢別	16～19歳	81	34.6	23.5	7.4	22.2	25.9
	20～29歳	191	54.5	32.5	23.0	26.2	11.0
	30～39歳	349	45.0	31.8	21.5	24.9	15.2
	40～49歳	357	46.5	33.3	28.6	22.4	14.6
	50～59歳	300	60.7	26.0	27.0	23.0	17.0
	60～69歳	288	49.0	24.0	20.5	20.8	18.1
	70歳以上	240	44.2	26.7	19.6	19.2	21.3
性別	男性	795	46.7	26.7	20.8	19.9	16.5
	女性	999	51.0	30.7	24.9	25.1	17.0
職業別	自営業・自由業	128	53.1	22.7	20.3	24.2	14.1
	自営業の家族従業者	25	60.0	20.0	12.0	16.0	20.0
	正社員、正職員	553	49.7	30.4	25.7	20.8	14.8
	契約社員、派遣社員、嘱託職員	102	53.9	30.4	24.5	29.4	10.8
	アルバイト、パート	146	54.1	32.9	21.9	25.3	13.7
	学生	129	45.7	27.1	11.6	24.0	21.7
	家事専業（主夫・主婦）	448	50.0	30.1	28.3	26.1	17.6
	無職	222	41.4	26.6	15.3	16.2	23.0
	その他	43	34.9	18.6	20.9	16.3	14.0

６　危機管理について

１）　新型インフルエンザの予防対策

問 23　秋から冬にかけて、新型インフルエンザの感染者が再び増えるとの予測もありますが、あなたは、今後、どのような対策を取りますか。（○は１つだけ）



POINT

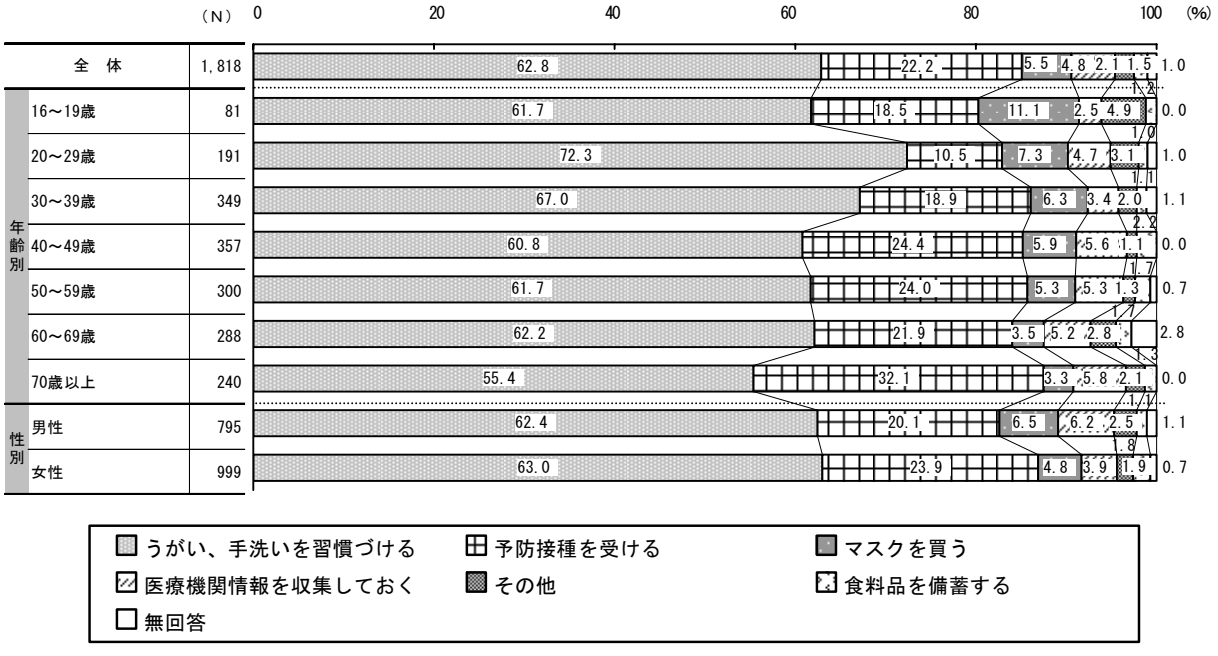
「うがい、手洗いを習慣づける」が約6割を占め、「予防接種を受ける」よりも生活習慣による対策を取ると考える人が多い。

新型インフルエンザに対する対策は、「うがい、手洗いを習慣づける」が 62.8%で最も高い。次いで「予防接種を受ける」が 22.2%でとなっており、上位２項目で８割半ばを占めている。

＜年齢別・性別＞

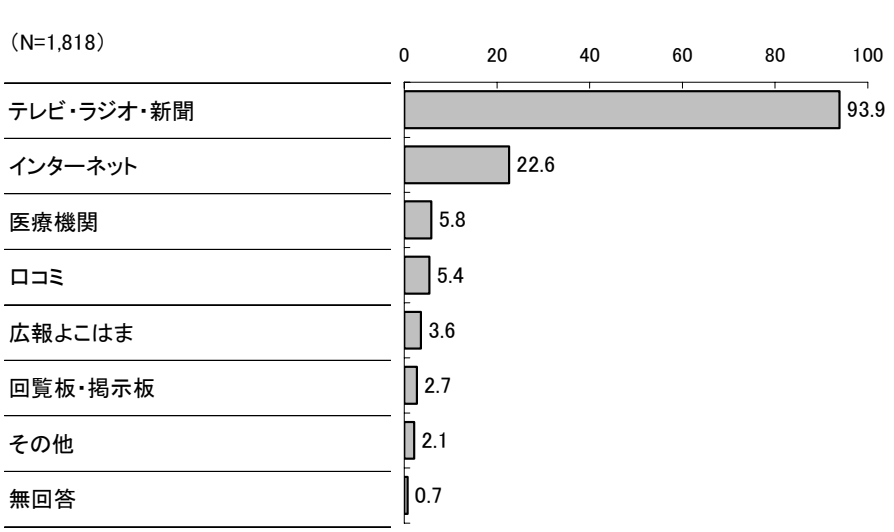
年齢別にみると、どの年齢層でも「うがい、手洗いを習慣づける」が過半数を占めている。また、「予防接種を受ける」は 70 歳以上が３割を超えて最も高くなっているのに対し、20～29 歳では約１割となっている。

性別による差はほとんどみられなかった。



2） 新型インフルエンザ情報の入手方法

問 24　今回の新型インフルエンザに関する情報の入手方法で、主に利用したものは何ですか。
（○は２つまで）



POINT

新型インフルエンザに関する情報は、「テレビ・ラジオ・新聞」で入手した人が9割を超える。
「インターネット」は約2割となっている。

新型インフルエンザに関する情報の入手方法で利用したものは、「テレビ・ラジオ・新聞」が 93.9%で最も高く、ほとんどが「テレビ・ラジオ・新聞」を利用して情報を得ている。次いで「インターネット」が 22.6%で続いている。

＜年齢別・性別＞

年齢別にみると、どの年齢でも「テレビ・ラジオ・新聞」が９割前後となっており、特に 70 歳以上では、ほぼ全員が「テレビ・ラジオ・新聞」から情報を入手している。また、「インターネット」は年齢が高くなるにつれ、割合が低くなっており、70 歳以上では 2.1%にとどまっている。

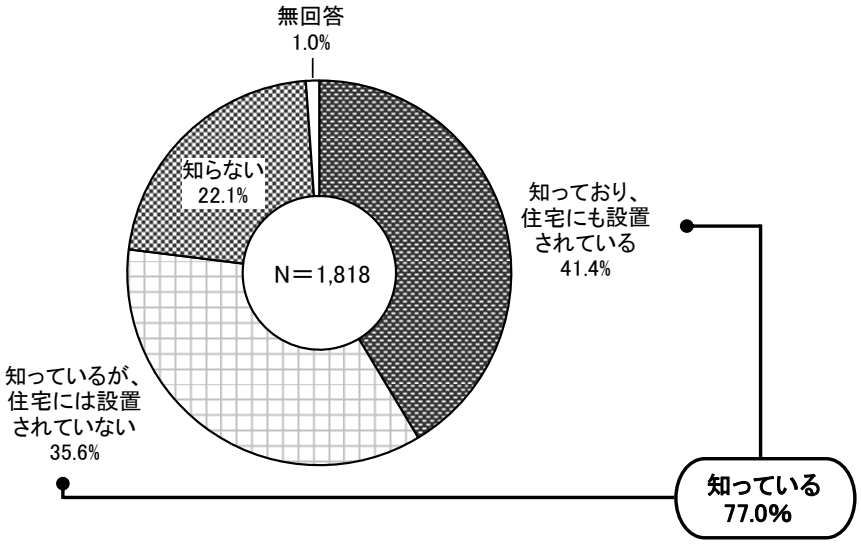
性別にみると、「インターネット」は女性に比べ、男性の方が８ポイント高くなっている。

＜年齢別・性別：全体の上位５項目＞

		（N）	テレビ・ラジオ・新聞	インターネット	医療機関	口コミ	広報よこはま
全体		1,818	93.9	22.6	5.8	5.4	3.6
年齢別	16～19歳	81	88.9	35.8	1.2	11.1	0.0
	20～29歳	191	93.7	36.1	5.8	5.2	2.1
	30～39歳	349	90.3	30.1	5.7	3.7	2.0
	40～49歳	357	93.3	31.1	3.6	4.5	2.0
	50～59歳	300	94.3	20.3	4.0	5.0	2.7
	60～69歳	288	96.5	10.1	7.3	5.9	5.9
	70歳以上	240	99.2	2.1	10.4	7.5	9.2
性別	男性	795	93.8	27.2	4.4	4.8	2.9
	女性	999	94.2	19.2	6.7	6.0	4.1

３）　住宅用火災警報器設置義務の認知度

問25　一戸建ての住宅や小規模アパートでも住宅用火災警報器の設置が義務付けられたことを知っていますか。（○は１つだけ）



POINT

認知度は『知っている』が7割台半ばを占める。
「知っており、住宅にも設置されている」は約4割となっている。

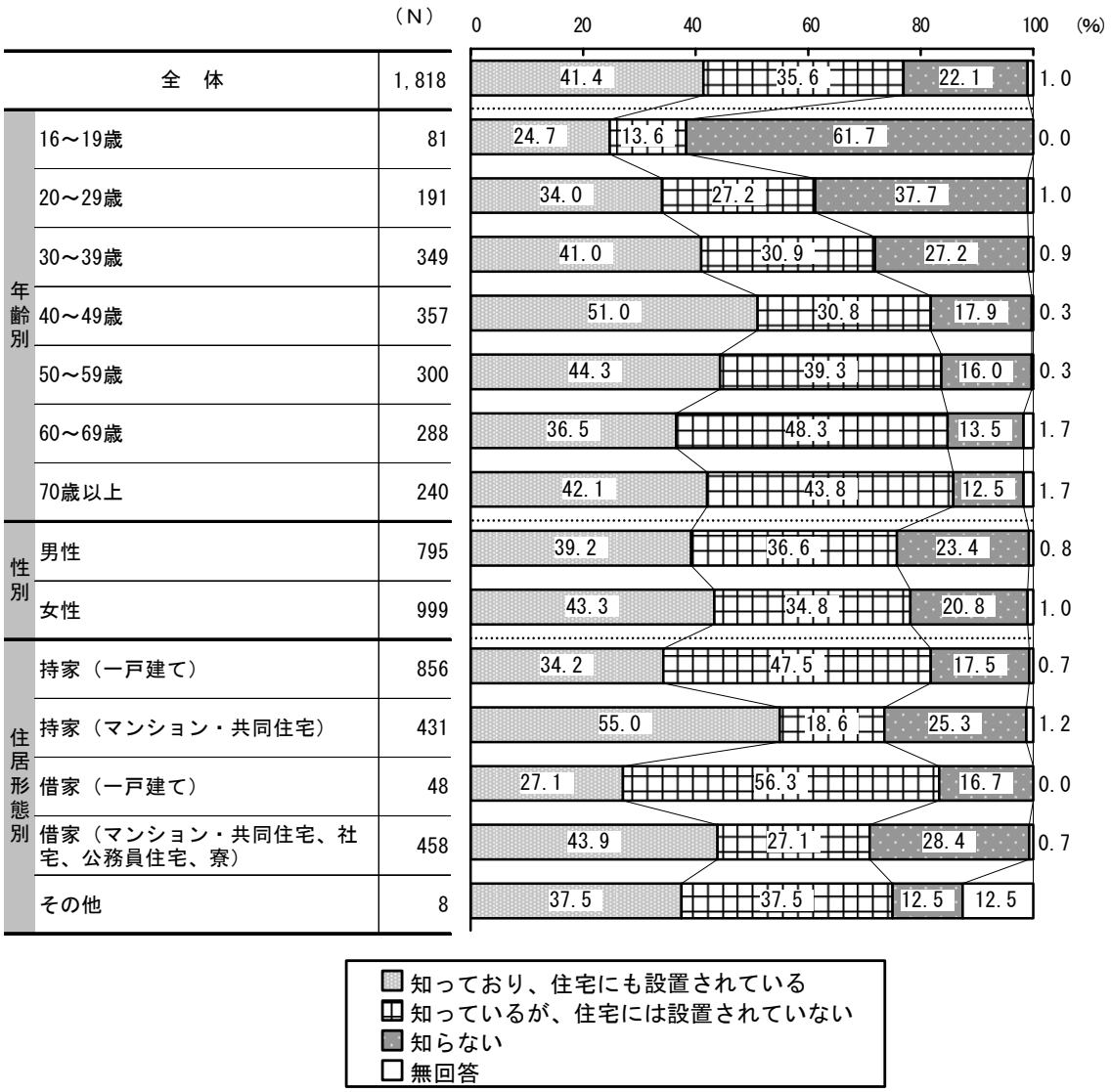
住宅用火災警報器の設置義務の認知度は、「知っており、住宅にも設置されている」が 41.4%で最も高く、「知っているが、住宅には設置されていない」（35.6%）と合わせた『知っている』は、77.0%と、約４分の３が設置する義務があることを知っていた。

＜年齢別・性別・住居形態別＞

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれ『知っている』割合が高くなる傾向がみられる。また、16～19 歳から 50～59 歳までででは、「知っており、住宅にも設置されている」が、「知っているが、住宅には設置されていない」よりも高くなっている。一方、60～69 歳と 70 歳以上では、「知っているが、住宅には設置されていない」が「知っており、住宅にも設置されている」よりも高くなっている。

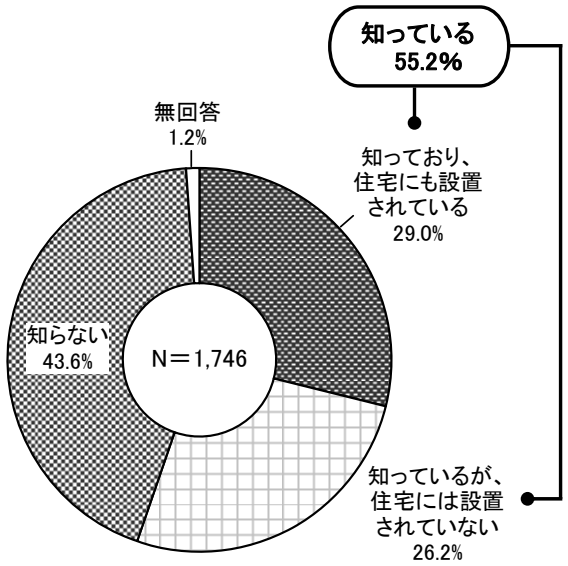
性別にみると、男性に比べ、女性の方が「知っており、住宅にも設置されている」が若干高くなっている。

住居形態別にみると、『知っている』は、一戸建てでは８割を超えているのに対し、マンション等では８割未満となっている。しかし、設置状況でみると、マンション等では「知っており、住宅にも設置されている」が「知っているが、住宅には設置されていない」よりも高くなっているのに対し、一戸建てでは、「知っているが、住宅には設置されていない」が「知っており、住宅にも設置されている」よりも高くなっている。



＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

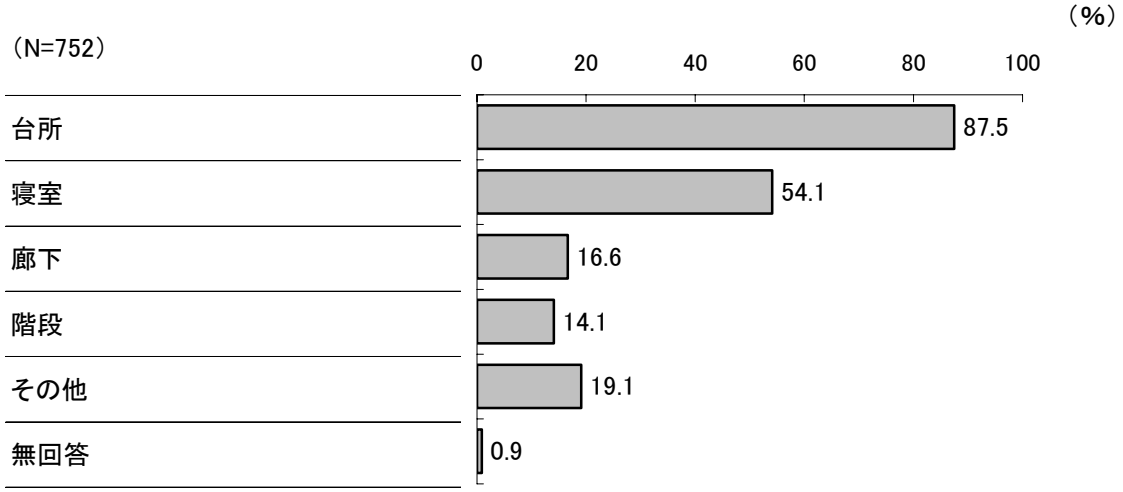
平成 20 年度調査では、『知っている』は 55.2%で、今回の調査の方が約 20 ポイントも高くなっている。



（問25で「1．知っており、住宅にも設置されている」とお答えの方に）

問25-1　住宅用火災警報器をあなたの住宅のどの場所に設置されていますか。

（○はいくつでも）



POINT

住宅用火災警報器が設置されている場所は、「台所」で8割以上を占め、「寝室」が5割台半ばで続く。

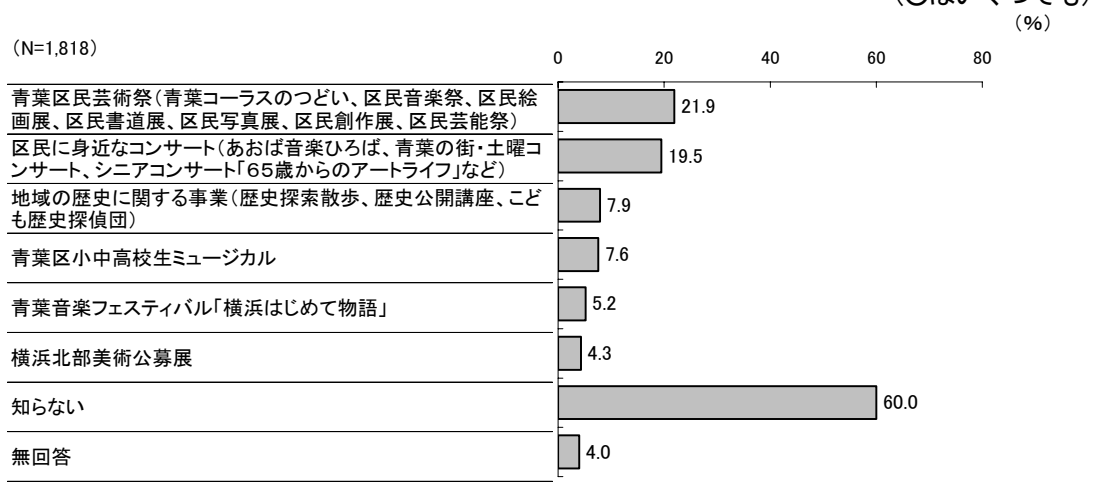
住宅用火災警報器の設置場所については、「台所」が87.5%で最も高い。次いで「寝室」（54.1%）となっている。

7　文化振興事業について

1）　青葉区が実施する文化振興事業の認知度

問26　　青葉区が実施または今年度実施予定の以下の文化振興事業を知っていますか。

（○はいくつでも）



POINT

認知度は「知らない」が6割を占める。

知っている文化振興事業は、「青葉区民芸術祭」と「区民に身近なコンサート」がそれぞれ2割前後となっている。

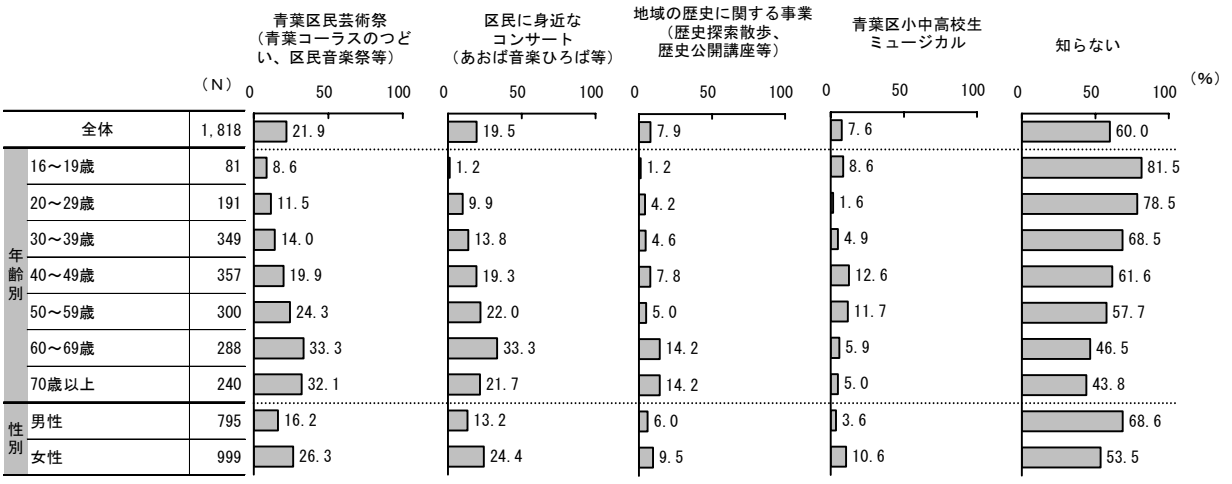
今年度実施予定の文化振興事業の認知度は、「知らない」が 60.0%で最も高い。一方、知っている人の回答では、「青葉区民芸術祭（青葉コーラスのつどい、区民音楽祭、区民絵画展、区民書道展、区民写真展、区民創作展、区民芸能祭)」(21.9%)、「区民に身近なコンサート（あおば音楽ひろば、青葉の街・土曜コンサート、シニアコンサート「65 歳からのアートライフ」など)」(19.5%）がそれぞれ２割前後となっている。

＜年齢別・性別＞

年齢別にみると、「知らない」は年齢が低くなるにつれ、割合が高くなる傾向がみられる。

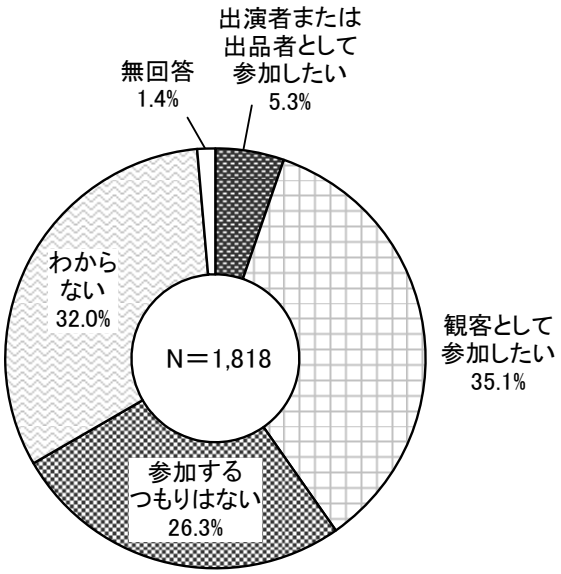
性別にみると、「知らない」は女性に比べ、男性の方が約 15 ポイント高くなっている。知っている内容でみると、上位２項目で男性よりも女性の方が約 10 ポイント高くなっている。

＜年齢別・性別：文化振興事業の上位４項目と「知らない」＞



２）　文化振興事業に参加したいか

問 27　青葉区が実施している文化振興事業へ参加したいと思いますか。（○は１つだけ）



POINT

参加意向のある人は約４割で、そのほとんどが「観客として参加したい」と考えている。
一方、「参加するつもりはない」は２割台半ばとなっている。

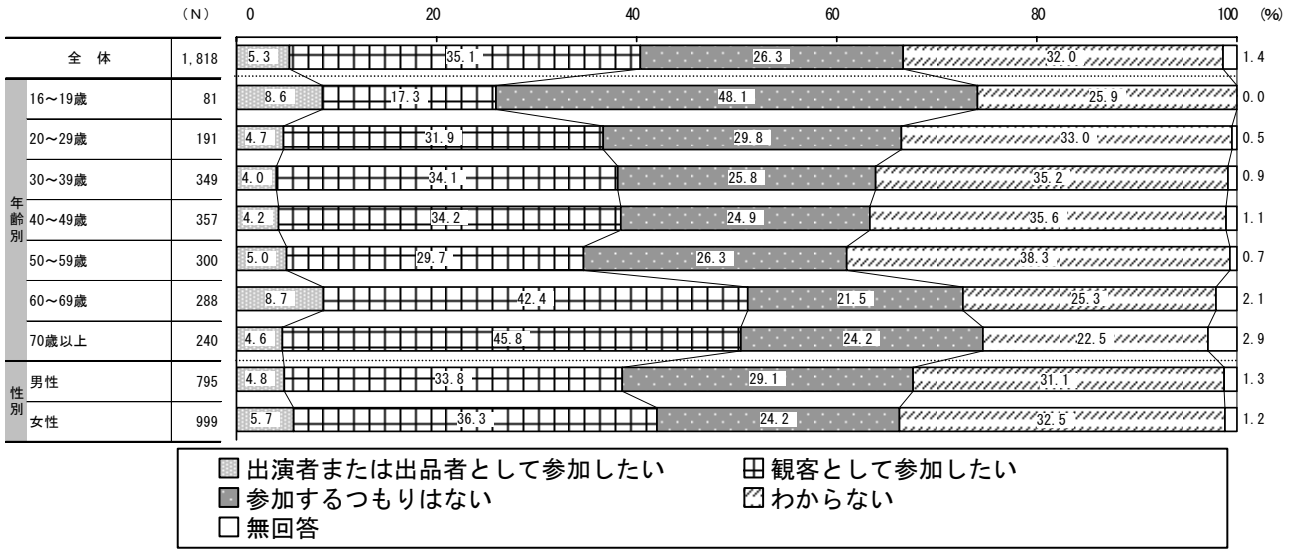
文化振興事業への参加意向は、「観客として参加したい」が 35.1%で最も高く、「出演者または出品者として参加したい」（5.3%）と合わせてみると、参加意向のある人は約４割となっている。

一方、「参加するつもりはない」は 26.3%となっている。

＜年齢別・性別＞

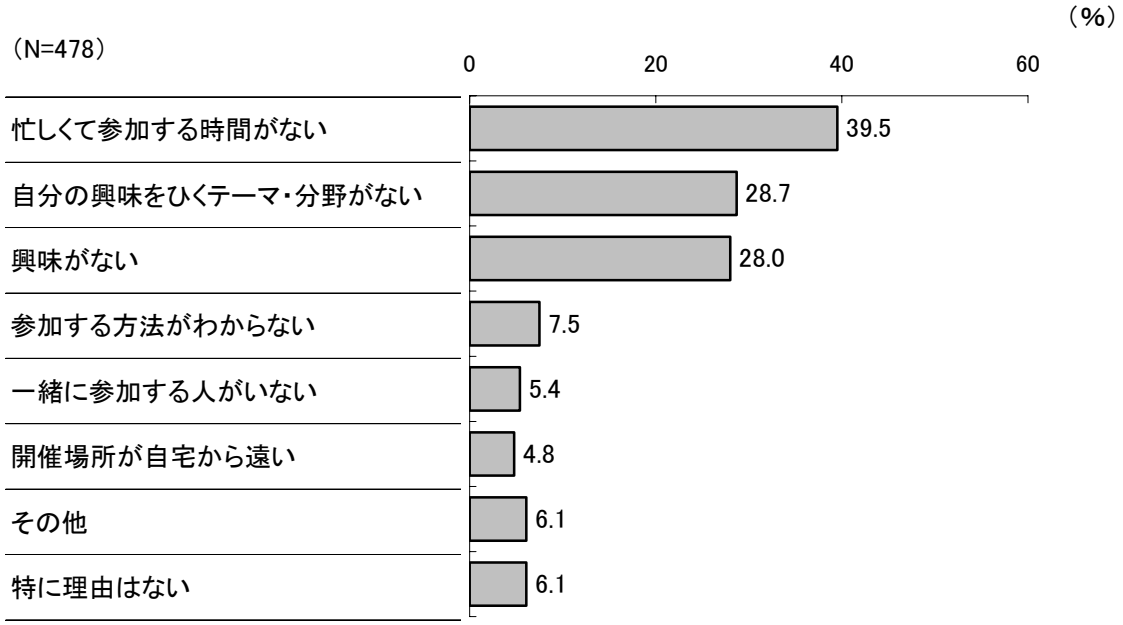
年齢別にみると、16～19 歳では「参加するつもりはない」がほぼ半数を占めている。一方、60～69 歳と 70 歳以上では「観客として参加したい」が４割を超えている。

性別にみると、「参加するつもりはない」は、女性よりも男性の方が若干高くなっている。



（*問27で「3．参加するつもりはない」とお答えの方に*）

問27－1　参加するつもりがない理由は何ですか。（○は２つまで）



POINT

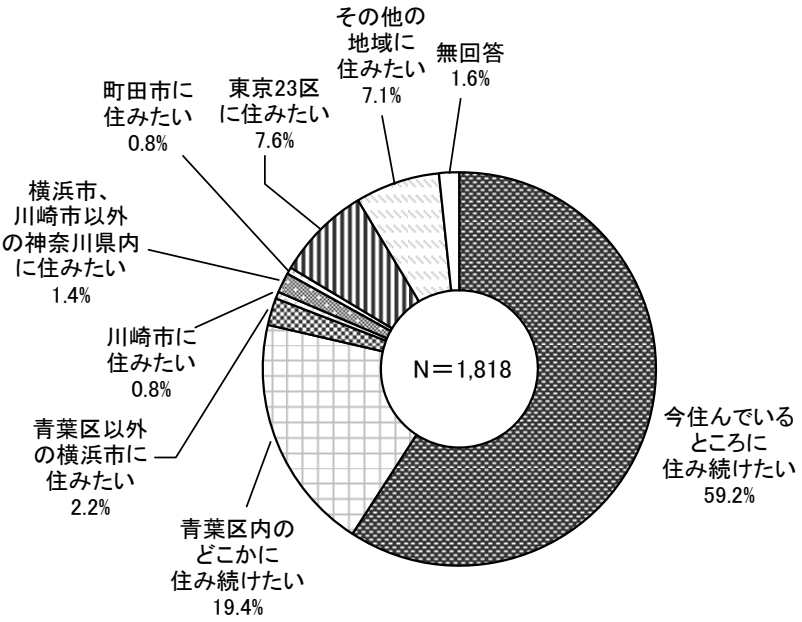
「忙しくて参加する時間がない」が約４割を占める。「自分の興味をひくテーマ・分野がない」と「興味がない」がそれぞれ３割弱で続く。

文化振興事業に参加するつもりがない理由については、「忙しくて参加する時間がない」が 39.5%で最も高く、次いで「自分の興味をひくテーマ・分野がない」（28.7%）、「興味がない」（28.0%）がそれぞれ３割弱で続いている。

８　青葉区への定住意向について

１）　青葉区での継続居住意向

問 28　あなたは青葉区に住み続けたいと思いますか。（○は１つだけ）



POINT

青葉区に定住意向のある人は約8割と、昨年度と同様に高い水準を保っている。

青葉区への定住意向は、「今住んでいるところに住み続けたい」が 59.2%で約６割を占めている。次いで「青葉区内のどこかに住み続けたい」が 19.4%で続いており、青葉区に住み続けたいという人の割合が約８割となっている。

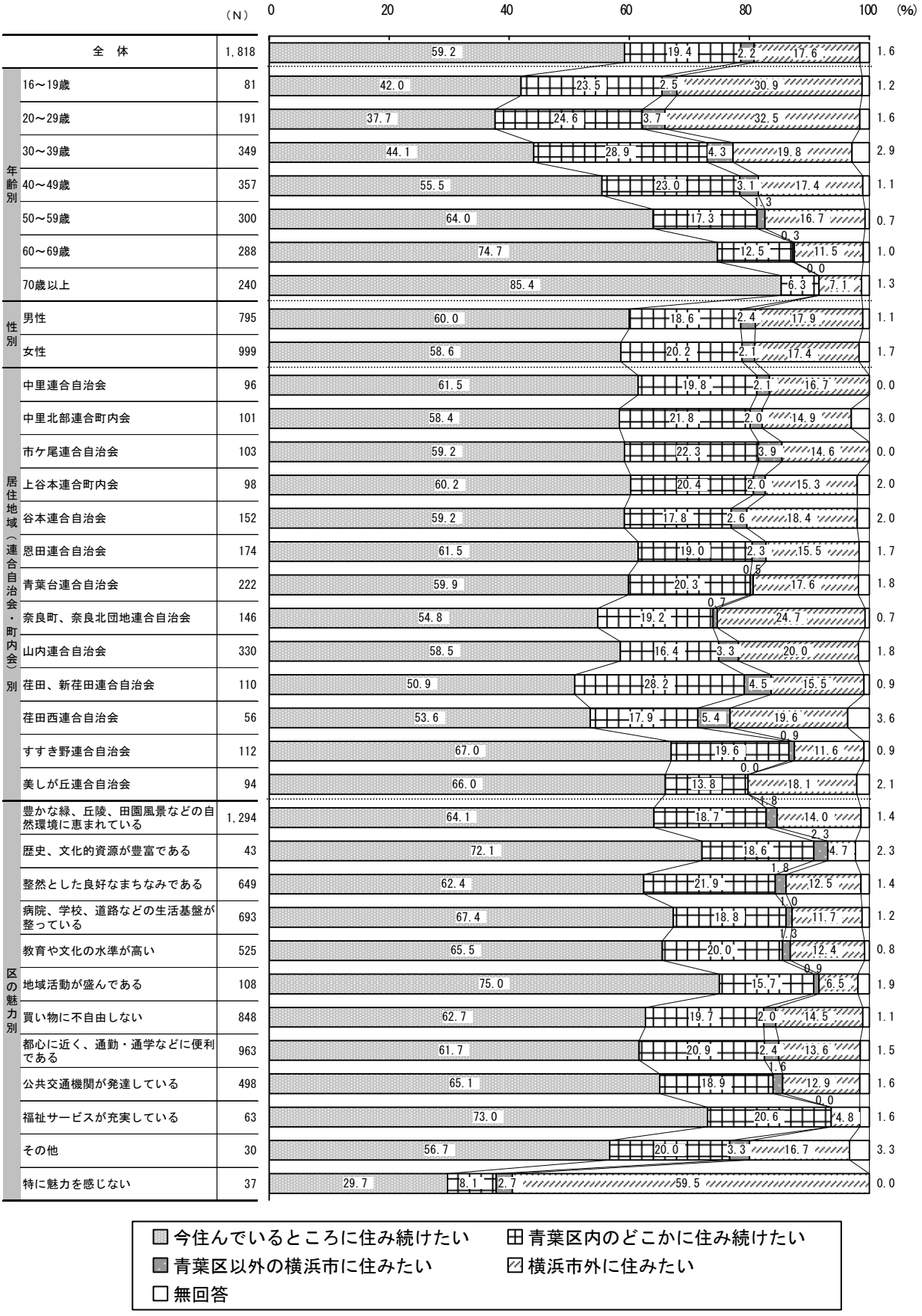
＜年齢別・性別・居住地域別・区の魅力別＞

年齢別にみると、「今住んでいるところに住み続けたい」は、年齢が高くなるにつれ、割合が高くなる傾向がみられる。一方、年齢が低くなるにつれ、「青葉区内のどこかに住み続けたい」と、横浜市以外の地域に住みたいと考える人の割合が高くなっている。

性別による差はほとんどみられなかった。

居住地域別にみると、全ての地域で「今住んでいるところに住み続けたい」が過半数を占めている。特に、すすき野連合自治会と美しが丘連合自治会では６割台後半と、他の地域よりも高くなっている。

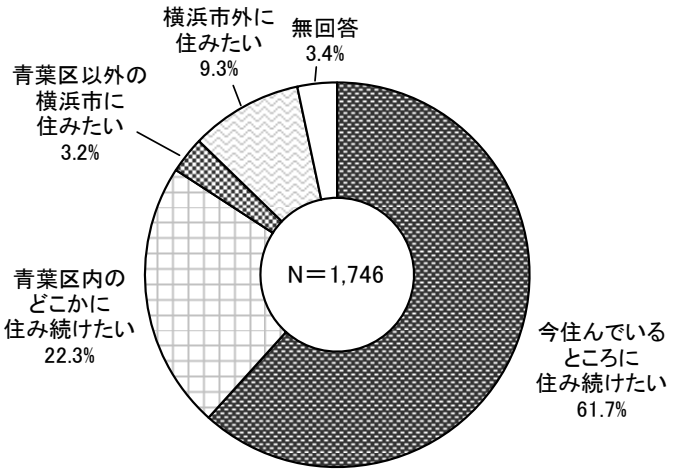
区の魅力別にみると、「地域活動が盛んである」、「福祉サービスが充実している」、「歴史、文化的資源が豊富である」では、「今住んでいるところに住み続けたい」が７割を超え、高くなっている。一方、「特に魅力を感じない」では、約３割と非常に低くなっている。



※クロス集計では、「川崎市に住みたい」、「横浜市、川崎市以外の神奈川県内に住みたい」、「町田市に住みたい」、「東京 23 区に住みたい」、「その他の地域に住みたい」を『横浜市外に住みたい』としてまとめている。

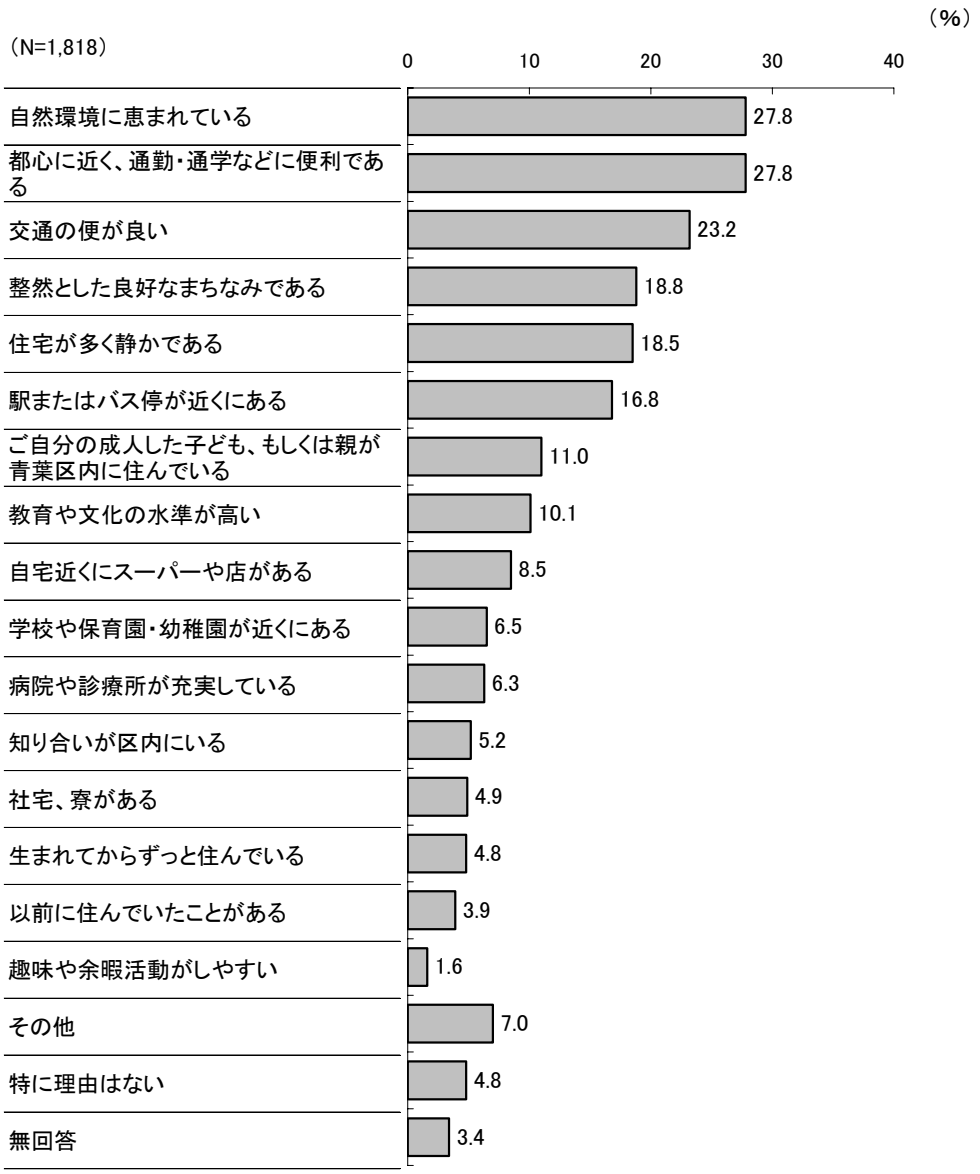
＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

平成 20 年度調査と比較すると、青葉区に住み続けたいという人の割合が、今回の方が若干低くなっている。



２）　現在の居住地域を選んだ理由

問 29　現在お住まいの地域を選んだ理由は何ですか。（○は３つまで）



POINT

「自然環境に恵まれている」と「都心に近く、通勤・通学などに便利である」がそれぞれ２割台後半で高い割合を示している。

現在の居住地域を選んだ理由は、「自然環境に恵まれている」（27.8%）と「都心に近く、通勤・通学などに便利である」（27.8%）が並んで高い項目となっている。次いで、「交通の便が良い」（23.2%）、「整然とした良好なまちなみである」（18.8%）、「住宅が多く静かである」（18.5%）、「駅またはバス停が近くにある」（16.8%）の順となっている。

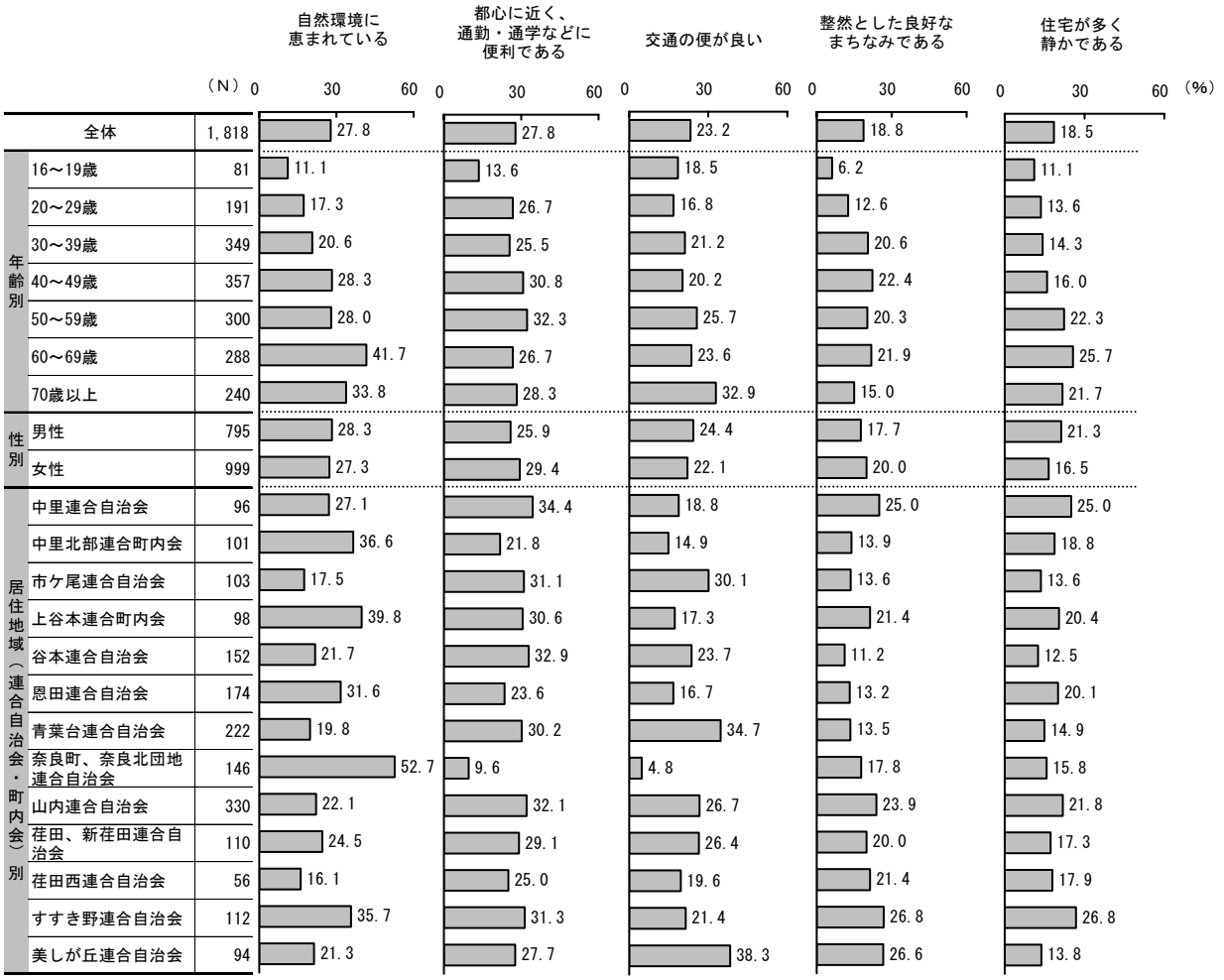
＜年齢別・性別・居住地域別＞

年齢別にみると、「自然環境に恵まれている」は、60～69 歳は約４割と、他の年齢層よりも割合が高くなっている。20～29 歳と 30～39 歳といった若い年代で最も割合が高かったのは、「都心に近く、通勤・通学などに便利である」となっている。

性別にみると、「住宅が多く静かである」は、女性よりも男性の方が若干高くなっている。

居住地域別にみると、奈良町、奈良北団地連合自治会では、「自然環境に恵まれている」が過半数を占めている。一方で、「交通の便が良い」は１割に満たない。

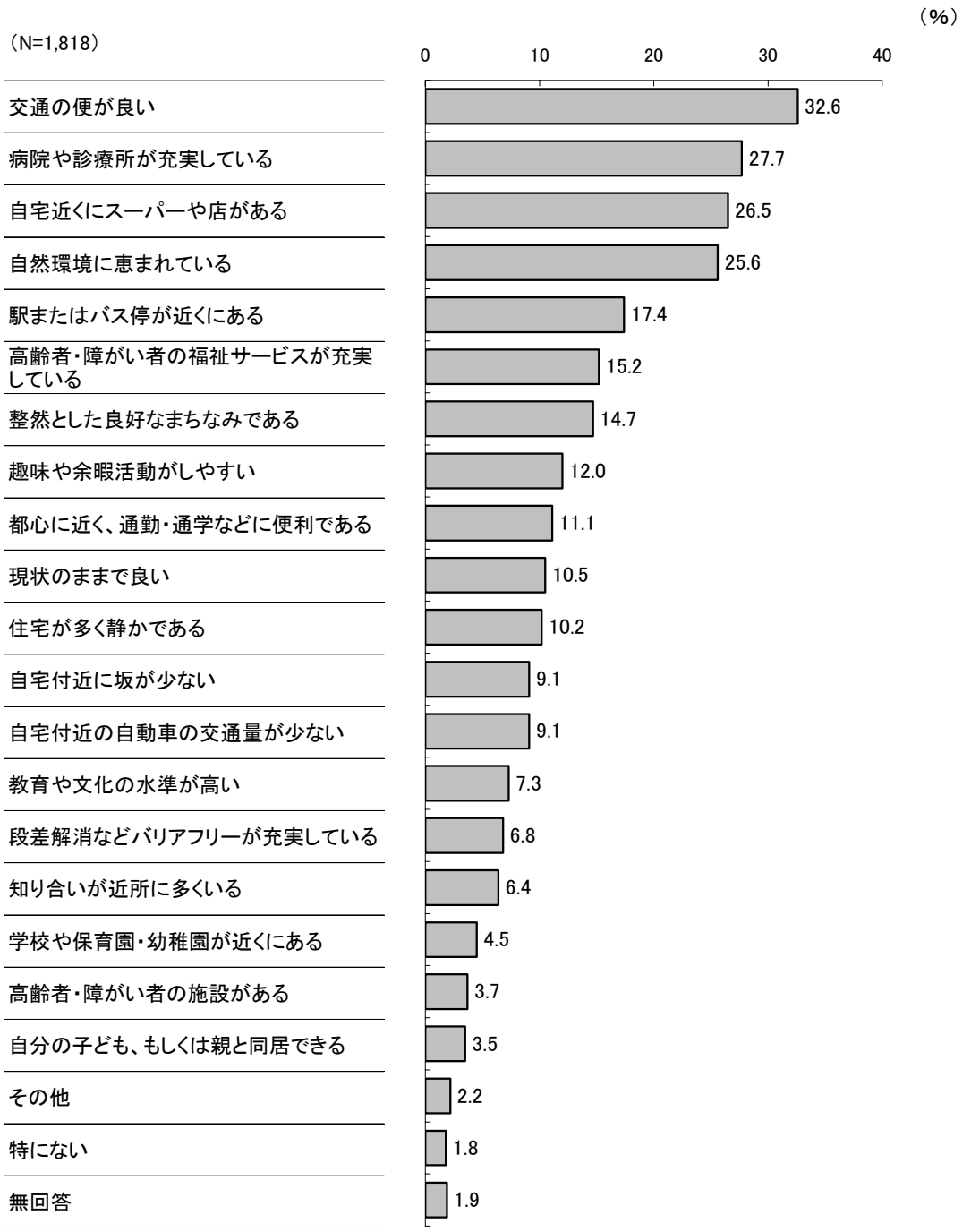
＜年齢別・性別・居住地域別：全体の上位５項目＞



		（N）	自然環境に恵まれている	都心に近く、通勤・通学などに便利である	交通の便が良い	整然とした良好なまちなみである	住宅が多く静かである
全体		1,818	27.8	27.8	23.2	18.8	18.5
年齢別	16～19歳	81	11.1	13.6	18.5	6.2	11.1
	20～29歳	191	17.3	26.7	16.8	12.6	13.6
	30～39歳	349	20.6	25.5	21.2	20.6	14.3
	40～49歳	357	28.3	30.8	20.2	22.4	16.0
	50～59歳	300	28.0	32.3	25.7	20.3	22.3
	60～69歳	288	41.7	26.7	23.6	21.9	25.7
	70歳以上	240	33.8	28.3	32.9	15.0	21.7
性別	男性	795	28.3	25.9	24.4	17.7	21.3
	女性	999	27.3	29.4	22.1	20.0	16.5
居住地域（連合自治会・町内会）別	中里連合自治会	96	27.1	34.4	18.8	25.0	25.0
	中里北部連合町内会	101	36.6	21.8	14.9	13.9	18.8
	市ケ尾連合自治会	103	17.5	31.1	30.1	13.6	13.6
	上谷本連合町内会	98	39.8	30.6	17.3	21.4	20.4
	谷本連合自治会	152	21.7	32.9	23.7	11.2	12.5
	恩田連合自治会	174	31.6	23.6	16.7	13.2	20.1
	青葉台連合自治会	222	19.8	30.2	34.7	13.5	14.9
	奈良町、奈良北団地連合自治会	146	52.7	9.6	4.8	17.8	15.8
	山内連合自治会	330	22.1	32.1	26.7	23.9	21.8
	荏田、新荏田連合自治会	110	24.5	29.1	26.4	20.0	17.3
	荏田西連合自治会	56	16.1	25.0	19.6	21.4	17.9
	すすき野連合自治会	112	35.7	31.3	21.4	26.8	26.8
	美しが丘連合自治会	94	21.3	27.7	38.3	26.6	13.8

3） 10～20 年後に居住地域に望むこと

問 30　今後 10～20 年先、お住まいの地域（引っ越す場合は、引っ越し先の地域）に望むことは何ですか。
（○は３つまで）



POINT

「交通の便が良い」が約３割で最も高く、「病院や診療所が充実している」、「自宅近くにスーパーや店がある」、「自然環境に恵まれている」がそれぞれ２割台半ばで続いている。

今後 10～20 年先、居住地域に望むことは「交通の便が良い」が 32.6%で最も高く、次いで「病院や診療所が充実している」(27.7%)、「自宅近くにスーパーや店がある」(26.5%)、「自然環境に恵まれている」(25.6%)の順となっている。

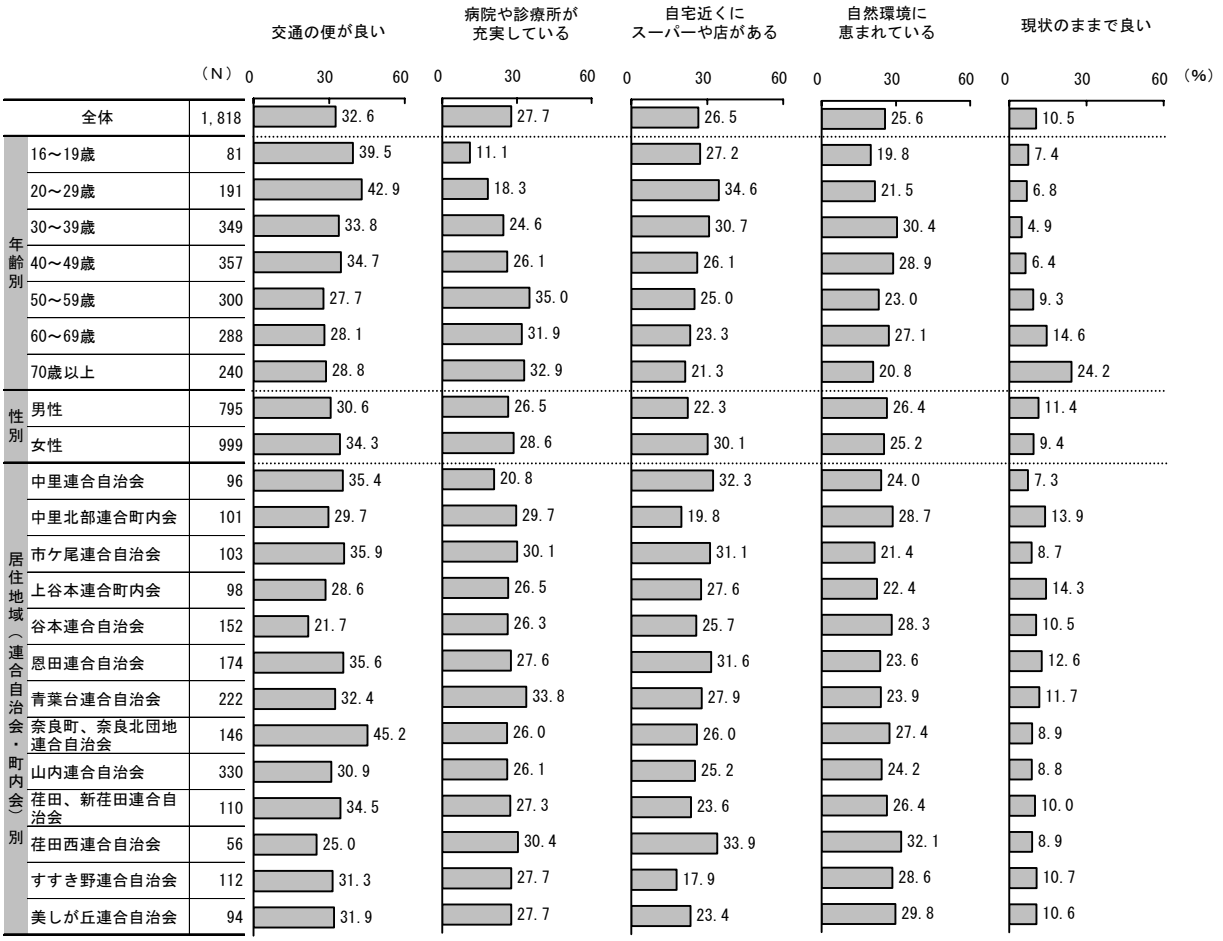
＜年齢別・性別・居住地域別＞

年齢別にみると、「交通の便が良い」と「自宅近くにスーパーや店がある」は、20～29 歳が他の年齢層よりも割合が高くなっている。また、「現状のままで良い」は 16～19 歳から 50～59 歳までででは１割に満たないのに対し、70 歳以上では２割台半ばとなっている。

性別にみると、「自宅近くにスーパーや店がある」は、男性に比べ、女性の方が高くなっている。

居住地域別にみると、「交通の便が良い」は、奈良町、奈良北団地連合自治会では４割を超え、他の地域よりも割合が高くなっている。また、「現状のままで良い」は、上谷本連合町内会が最も高くなっている。

＜年齢別・性別・居住地域別：居住地域に望むこと上位４項目と「現状のままで良い」＞

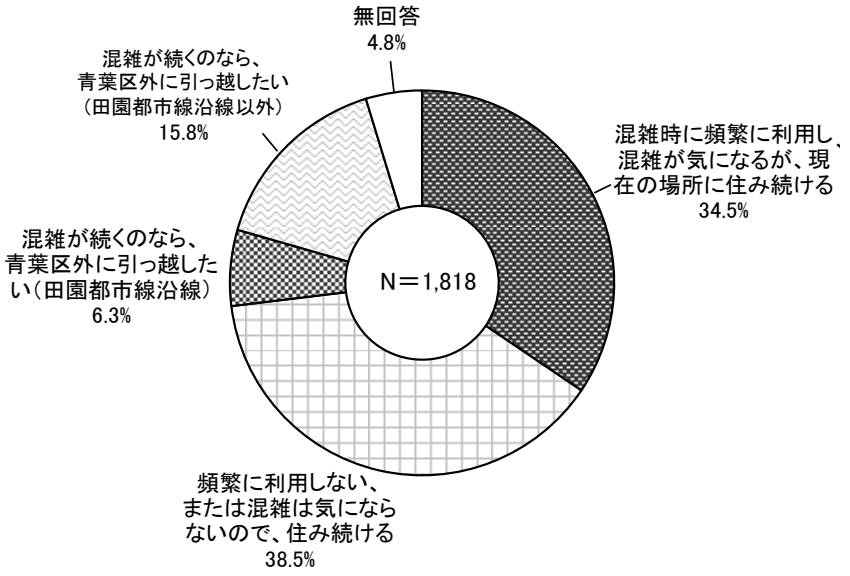


		（N）	交通の便が良い	病院や診療所が充実している	自宅近くにスーパーや店がある	自然環境に恵まれている	現状のままで良い
全体		1,818	32.6	27.7	26.5	25.6	10.5
年齢別	16～19歳	81	39.5	11.1	27.2	19.8	7.4
	20～29歳	191	42.9	18.3	34.6	21.5	6.8
	30～39歳	349	33.8	24.6	30.7	30.4	4.9
	40～49歳	357	34.7	26.1	26.1	28.9	6.4
	50～59歳	300	27.7	35.0	25.0	23.0	9.3
	60～69歳	288	28.1	31.9	23.3	27.1	14.6
	70歳以上	240	28.8	32.9	21.3	20.8	24.2
性別	男性	795	30.6	26.5	22.3	26.4	11.4
	女性	999	34.3	28.6	30.1	25.2	9.4
居住地域（連合自治会・町内会）別	中里連合自治会	96	35.4	20.8	32.3	24.0	7.3
	中里北部連合町内会	101	29.7	29.7	19.8	28.7	13.9
	市ケ尾連合自治会	103	35.9	30.1	31.1	21.4	8.7
	上谷本連合町内会	98	28.6	26.5	27.6	22.4	14.3
	谷本連合自治会	152	21.7	26.3	25.7	28.3	10.5
	恩田連合自治会	174	35.6	27.6	31.6	23.6	12.6
	青葉台連合自治会	222	32.4	33.8	27.9	23.9	11.7
	奈良町、奈良北団地連合自治会	146	45.2	26.0	26.0	27.4	8.9
	山内連合自治会	330	30.9	26.1	25.2	24.2	8.8
	荏田、新荏田連合自治会	110	34.5	27.3	23.6	26.4	10.0
	荏田西連合自治会	56	25.0	30.4	33.9	32.1	8.9
	すすき野連合自治会	112	31.3	27.7	17.9	28.6	10.7
	美しが丘連合自治会	94	31.9	27.7	23.4	29.8	10.6

4） 田園都市線の混雑状況と居住意向

問31　田園都市線の混雑状況が今後も同様であるとした場合、あなたは青葉区に住み続けますか。

（○は１つだけ）



POINT

約7割が『田園都市線の混雑が解消されなくても住み続けたい』と回答している。

一方、「混雑が続くのなら、青葉区外に引っ越したい（田園都市線沿線以外）」は１割台半ばとなっている。

田園都市線の混雑状況と居住意向の関係については、「頻繁に利用しない、または混雑は気にならないので、住み続ける」が 38.5%で最も高く、「混雑時に頻繁に利用し混雑が気になるが、現在の場所に住み続ける」（34.5%）と合わせてみると、混雑に関係なく住み続けたいと回答している人は約７割を占めている。

＜年齢別・性別・職業別・居住地域別・利用駅別・定住意向別＞

年齢別にみると、「頻繁に利用しない、または混雑は気にならないので、住み続ける」は、年齢が高くなるにつれ、割合が高くなっている。また、「混雑が続くのなら、青葉区外に引っ越したい（田園都市線以外）」は、20～29 歳から 40～49 歳では、２割を超えている。

性別にみると、「混雑時に頻繁に利用し混雑が気になるが、現在の場所に住み続ける」は、男性の方が女性よりも割合が高くなっているのに対し、「頻繁に利用しない、または混雑は気にならないので、住み続ける」は、女性の方が高くなっている。

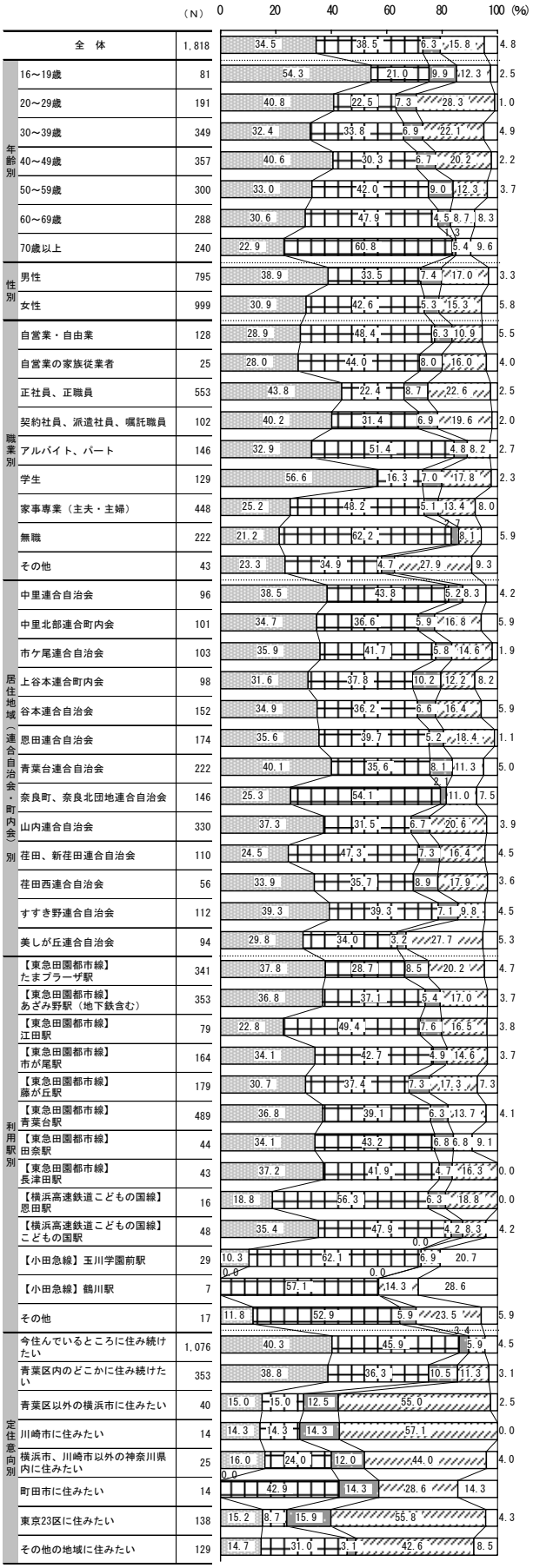
職業別にみると、「混雑時に頻繁に利用し混雑が気になるが、現在の場所に住み続ける」は、学生では過半数を占め、正社員、正職員と契約社員、派遣社員、嘱託職員では４割を超えている。一方、それらの職業では、「混雑が続くのなら、青葉区外に引っ越したい（田園都市線以外）」も、他の職業よりも高くなっている。

居住地域別にみると、「混雑時に頻繁に利用し、混雑が気になるが、現在の場所に住み続ける」は、青葉台連合自治会とすすき野連合自治会では約４割と、他の地域よりも高くなっている。一方、「混雑が続くのなら、青葉区外に引っ越したい（田園都市線以外）」は、美しが丘連合自治会では３割近くとなっている。

利用駅別にみると、こどもの国駅では、「混雑時に頻繁に利用し混雑が気になるが、現在の場所に住み続ける」

と「頻繁に利用しない、または混雑は気にならないので、住み続ける」を合わせた、混雑に関係なく住み続けたいと回答している人の割合が約８割と、他の駅よりも高くなっている。一方、「混雑が続くのなら、青葉区外に引っ越したい（田園都市線以外）」が最も高かったのは、たまプラーザ駅で約３割となっている。

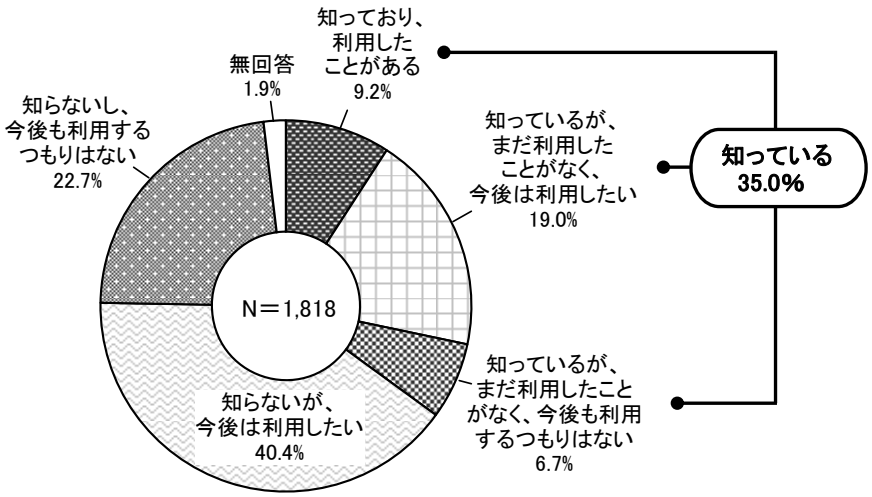
定住意向別にみると、青葉区内に住み続けたいと考えている人の７割以上が、混雑に関係なく住み続けたいと回答している。一方、町田市以外の青葉区外に住みたいと考えている人では、「混雑が続くのなら、青葉区外に引っ越したい（田園都市線以外）」が４割以上となっている。



９　区政・行政サービスについて

１）　郵便局での証明発行サービスの認知度・利用意向

問 32　区内の２か所の郵便局（青葉台、横浜奈良郵便局）で行っている証明発行窓口サービスを知っていますか。（○は１つだけ）



『知っている』は「知っており、利用したことがある」、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい」、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない」の回答者数の合計を、設問の回答者数を基数とし算出した比率である。そのため、小数点第２位以下を四捨五入している「知っており、利用したことがある」、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい」、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない」の各比率の合計と一致していない。

POINT

認知度は『知っている』が3割台半ばで、昨年度よりも若干認知度が高くなっている。
「知らないが、今後は利用したい」が約4割を占める。

証明発行窓口サービスの認知度は、「知っており、利用したことがある」(9.2%)、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい」(19.0%)、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない」(6.7%) の３項目を合わせた『知っている』は35.0%となっている。

一方、「知らないが、今後は利用したい」が 40.4%で最も高く、「知らないし、今後も利用するつもりはない」(22.7%) と合わせると、約６割が知らないと回答している。

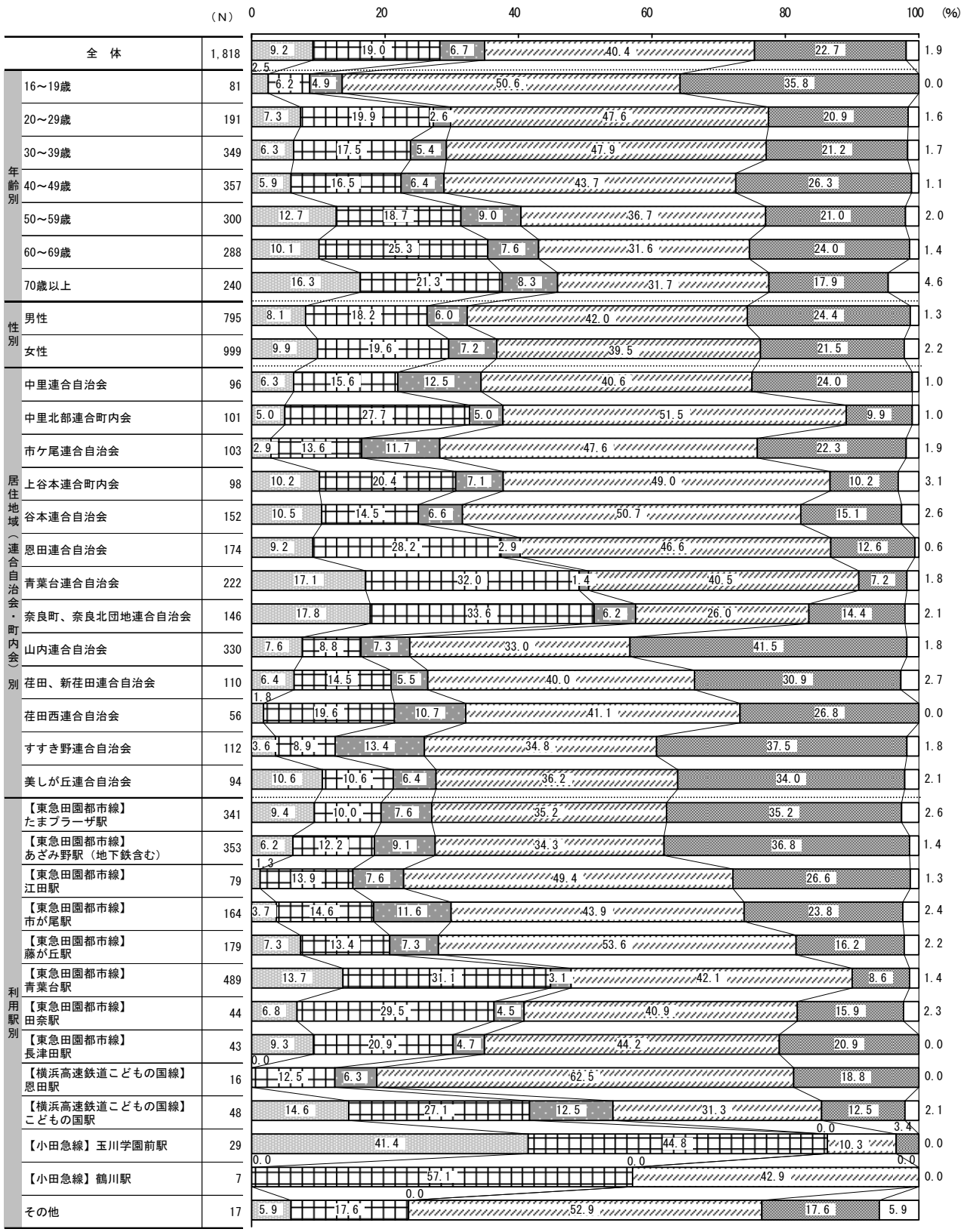
＜年齢別・性別・居住地域別・利用駅別＞

年齢別にみると、『知っている』は 50～59 歳から 70 歳以上では４割以上となっているのに対し、16～19 歳から 40～49 歳では約３割となっている。

性別にみると、『知っている』は、男性よりも女性の方が若干高くなっている。

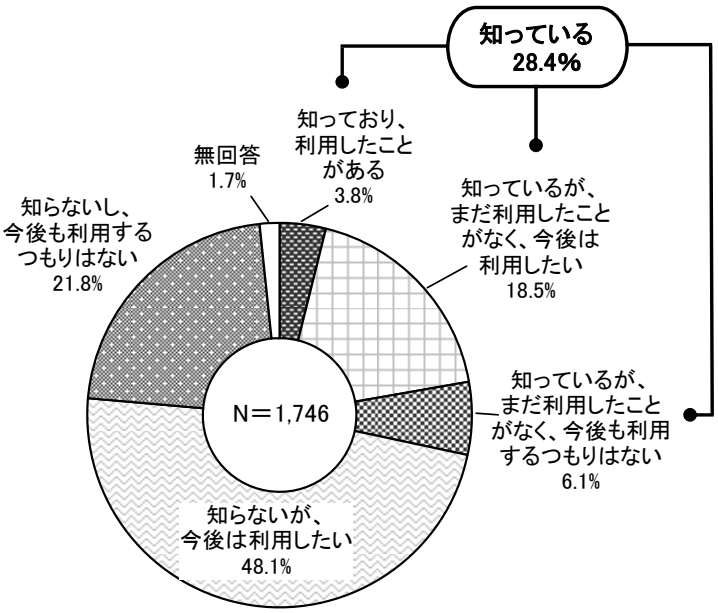
居住地域別にみると、奈良町、奈良北団地連合自治会と青葉台連合自治会では、『知っている』は過半数を占めている。一方、山内連合自治会では、『知っている』が２割台前半と、他の地域よりも低くなっている。

利用駅別にみると、『知っている』は、玉川学園前駅では８割を超えている。一方、恩田駅では、『知っている』が２割に満たず、他の駅よりも低くなっている。


（N）
0
20
40
60
80
100
(%)
全　体
1,818
9.2
19.0
6.7
40.4
22.7
1.9
年齢別
16～19歳
81
2.5
6.2
4.9
50.6
35.8
0.0
20～29歳
191
7.3
19.9
2.6
47.6
20.9
1.6
30～39歳
349
6.3
17.5
5.4
47.9
21.2
1.7
40～49歳
357
5.9
16.5
6.4
43.7
26.3
1.1
50～59歳
300
12.7
18.7
9.0
36.7
21.0
2.0
60～69歳
288
10.1
25.3
7.6
31.6
24.0
1.4
70歳以上
240
16.3
21.3
8.3
31.7
17.9
4.6
性別
男性
795
8.1
18.2
6.0
42.0
24.4
1.3
女性
999
9.9
19.6
7.2
39.5
21.5
2.2
居住地域（連合自治会・町内会）別
中里連合自治会
96
6.3
15.6
12.5
40.6
24.0
1.0
中里北部連合町内会
101
5.0
27.7
5.0
51.5
9.9
1.0
市ケ尾連合自治会
103
2.9
13.6
11.7
47.6
22.3
1.9
上谷本連合町内会
98
10.2
20.4
7.1
49.0
10.2
3.1
谷本連合自治会
152
10.5
14.5
6.6
50.7
15.1
2.6
恩田連合自治会
174
9.2
28.2
2.9
46.6
12.6
0.6
青葉台連合自治会
222
17.1
32.0
1.4
40.5
7.2
1.8
奈良町、奈良北団地連合自治会
146
17.8
33.6
6.2
26.0
14.4
2.1
山内連合自治会
330
7.6
8.8
7.3
33.0
41.5
1.8
荏田、新荏田連合自治会
110
6.4
14.5
5.5
40.0
30.9
2.7
荏田西連合自治会
56
1.8
19.6
10.7
41.1
26.8
0.0
すすき野連合自治会
112
3.6
8.9
13.4
34.8
37.5
1.8
美しが丘連合自治会
94
10.6
10.6
6.4
36.2
34.0
2.1
利用駅別
【東急田園都市線】たまプラーザ駅
341
9.4
10.0
7.6
35.2
35.2
2.6
【東急田園都市線】あざみ野駅（地下鉄含む）
353
6.2
12.2
9.1
34.3
36.8
1.4
【東急田園都市線】江田駅
79
1.3
13.9
7.6
49.4
26.6
1.3
【東急田園都市線】市が尾駅
164
3.7
14.6
11.6
43.9
23.8
2.4
【東急田園都市線】藤が丘駅
179
7.3
13.4
7.3
53.6
16.2
2.2
【東急田園都市線】青葉台駅
489
13.7
31.1
3.1
42.1
8.6
1.4
【東急田園都市線】田奈駅
44
6.8
29.5
4.5
40.9
15.9
2.3
【東急田園都市線】長津田駅
43
9.3
20.9
4.7
44.2
20.9
0.0
【横浜高速鉄道こどもの国線】恩田駅
16
0.0
12.5
6.3
62.5
18.8
0.0
【横浜高速鉄道こどもの国線】こどもの国駅
48
14.6
27.1
12.5
31.3
12.5
2.1
【小田急線】玉川学園前駅
29
0.0
3.4
41.4
44.8
10.3
0.0
【小田急線】鶴川駅
7
0.0
0.0
0.0
57.1
42.9
0.0
その他
17
5.9
17.6
52.9
17.6
5.9
知っており、利用したことがある
知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい
知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない
知らないが、今後は利用したい
知らないし、今後も利用するつもりはない
無回答

＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

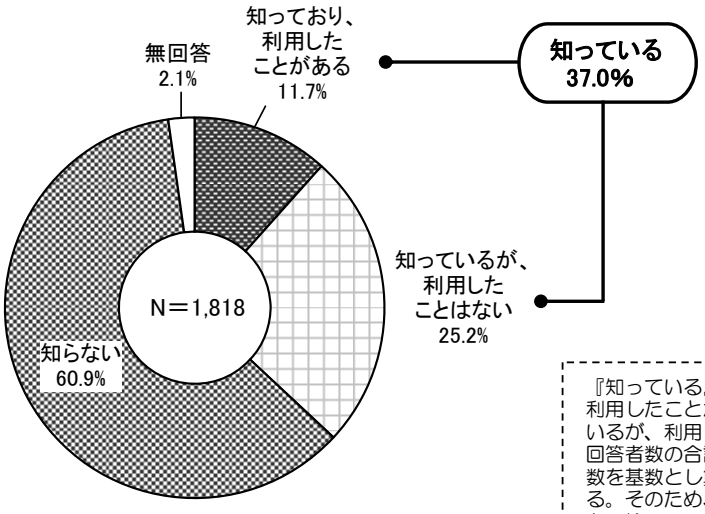
平成 20 年度調査では、『知っている』が 28.4%と、今回の調査の方が約６ポイント高くなっている。



２）　図書サービスの認知度・利用意向

問 33　平成 19 年より、青葉区内の全地区センター（山内図書館に隣接する山内地区センターを除く）と田奈ステーション（青葉区区民活動支援センター）において、横浜市立図書館の予約本の貸出・返却サービスを実施していますが、この図書サービスを知っていますか。

（○は１つだけ）



『知っている』は「知っており、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の回答者数の合計を、設問の回答者数を基数とし算出した比率である。そのため、小数点第２位以下を四捨五入している「知っており、利用したことがある」と「知っているが、利用したことはない」の各比率の合計と一致していない。

POINT

認知度は『知っている』が3割台半ばに対し、「知らない」が過半数を占める。

全地区センターで行っている横浜市立図書館の予約本の貸出・返却サービスの認知度は、「知っており、利用したことがある」（11.7%）と「知っているが、利用したことはない」（25.0%）を合わせた『知っている』は 37.0%となっている。

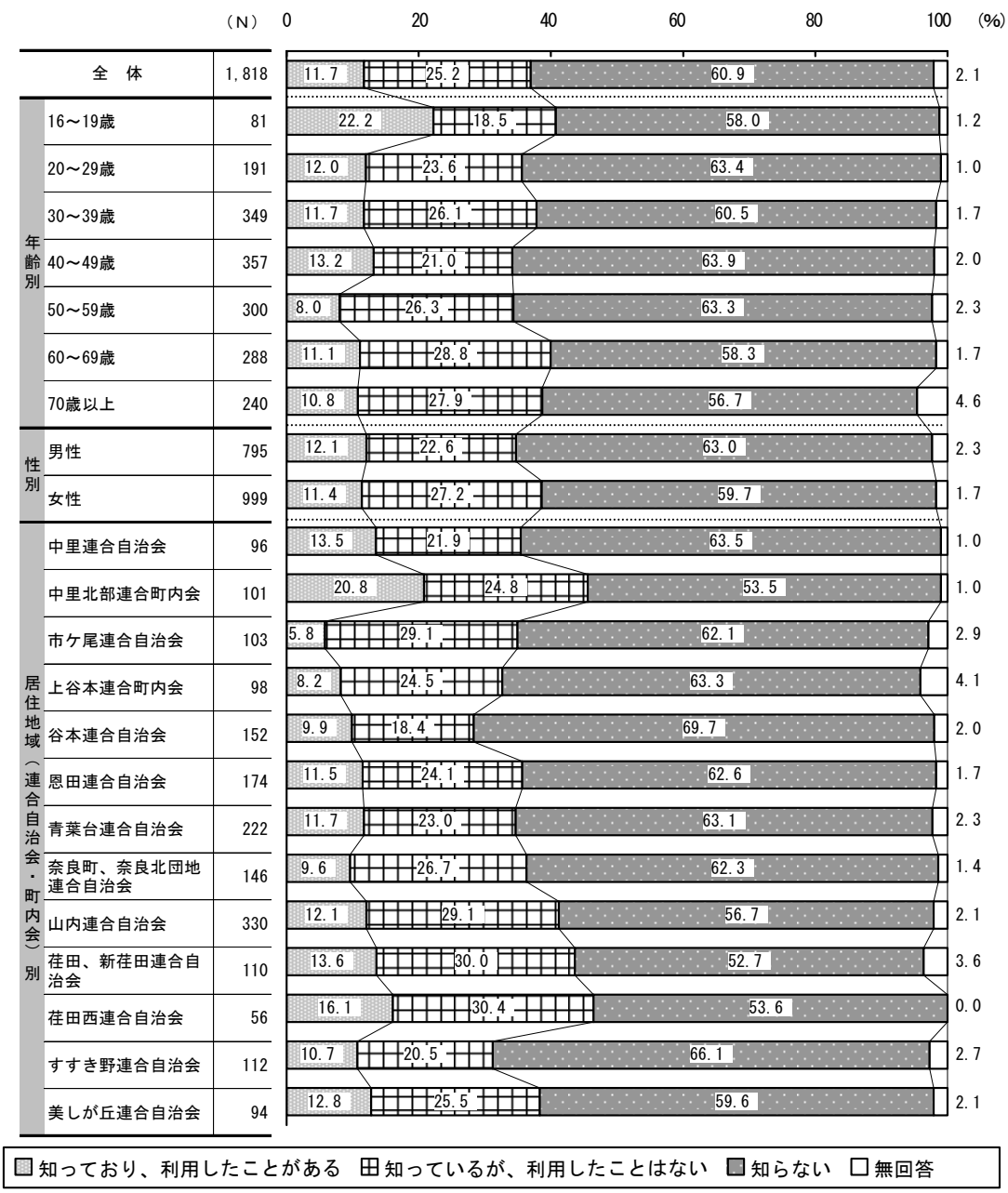
一方、「知らない」が 60.9%と最も高く、過半数がサービスを知らない結果となった。

＜年齢別・性別・居住地域別＞

年齢別にみると、『知っている』はどの年齢でも３割半ばから４割程度となっている。「知っており、利用したことがある」は、16～19 歳では約２割と、他の年齢層よりも利用した人の割合が高くなっている。

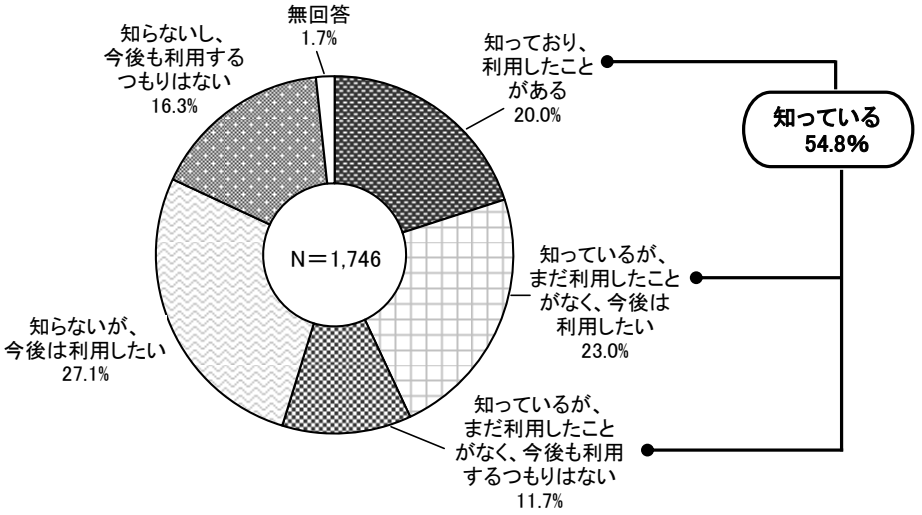
性別による違いはほとんどみられなかった。

居住地域別にみると、『知っている』は、荏田西連合自治会と中里北部連合町内会と荏田、新荏田連合自治会は、４割台半ばとなっている。一方、谷本連合自治会では、『知っている』は３割に満たない。



＜【参考】平成 20 年度調査結果との比較＞

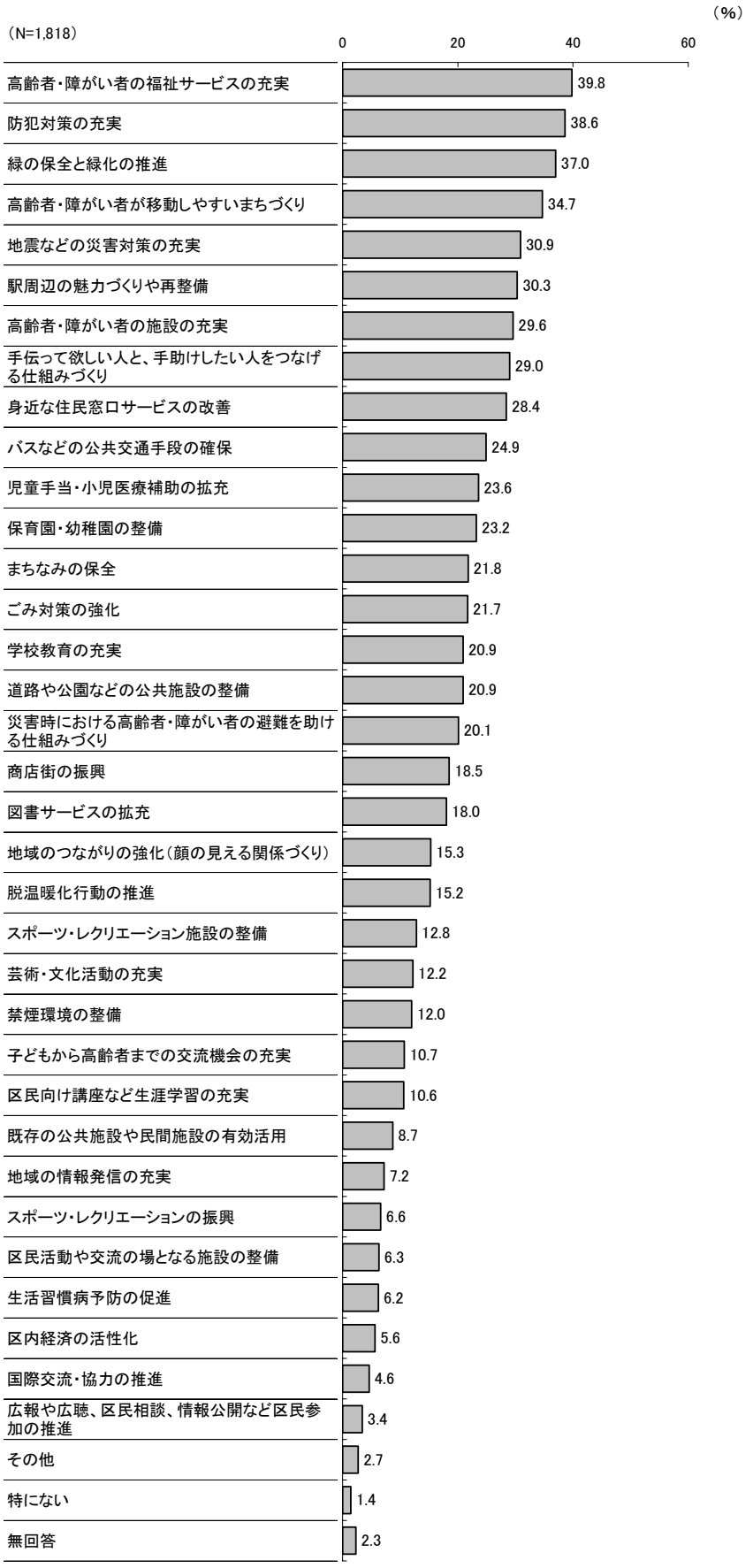
平成 20 年度調査の項目とは異なるため参考程度となるが、『知っている』は今回の調査では 20 ポイント近く低くなっている。



『知っている』は「知っており、利用したことがある」、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい」、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない」の回答者数の合計を、設問の回答者数を基数とし算出した比率である。そのため、小数点第２位以下を四捨五入している「知っており、利用したことがある」、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい」、「知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない」の各比率の合計と一致していない。

3）　10～20 年先を見据えて区が重点的に進めるべきこと

問 34　今後 10～20 年先を見据えた場合、青葉区で重点的に進めるべきことは何だと思いますか。
（○はいくつでも）



POINT

「高齢者・障がい者の福祉サービスの充実」、「防犯対策の充実」、「緑の保全と緑化の推進」、「高齢者・障がい者が移動しやすいまちづくり」までの上位４項目を３人に１人以上が選択している。

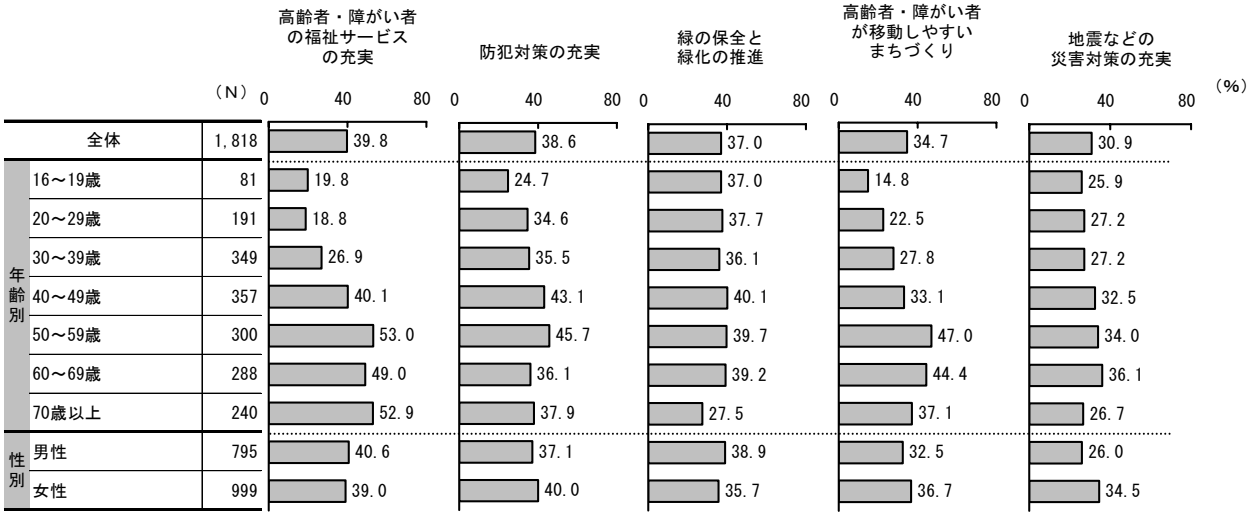
今後 10～20 年先を見据えた場合、重点的に進めるべきことは「高齢者・障がい者の福祉サービスの充実」が 39.8%で最も高い。次いで、「防犯対策の充実」(38.6%)、「緑の保全と緑化の推進」(37.0%)、「高齢者・障がい者が移動しやすいまちづくり」(34.7%) の順となっており、上位４項目は３人に１人が重点的に進めるべきことと回答している。

＜年齢別・性別＞

年齢別にみると、「緑の保全と緑化の推進」は、多くの年齢層で４割近い割合となっている。また、「高齢者・障がい者の福祉サービスの充実」と「高齢者・障がい者が移動しやすいまちづくり」は、50～59 歳から 70 歳以上で割合が高くなっている。

性別にみると、「地震などの災害対策の充実」は、男性に比べ、女性の方が 8.5 ポイント高くなっている。

＜年齢別・性別：全体の上位５項目＞



		（N）	高齢者・障がい者の福祉サービスの充実	防犯対策の充実	緑の保全と緑化の推進	高齢者・障がい者が移動しやすいまちづくり	地震などの災害対策の充実
全体		1,818	39.8	38.6	37.0	34.7	30.9
年齢別	16～19歳	81	19.8	24.7	37.0	14.8	25.9
	20～29歳	191	18.8	34.6	37.7	22.5	27.2
	30～39歳	349	26.9	35.5	36.1	27.8	27.2
	40～49歳	357	40.1	43.1	40.1	33.1	32.5
	50～59歳	300	53.0	45.7	39.7	47.0	34.0
	60～69歳	288	49.0	36.1	39.2	44.4	36.1
	70歳以上	240	52.9	37.9	27.5	37.1	26.7
性別	男性	795	40.6	37.1	38.9	32.5	26.0
	女性	999	39.0	40.0	35.7	36.7	34.5

10　自由意見

問６　今後の駅周辺のまちづくりについて、安全、便利、快適などの観点から、どのような取り組みが必要になると考えますか。自由にご記入ください。

駅周辺のまちづくりについて聞いたところ、855 人の方から、1,274 件の回答があった。なお、１人で複数の内容を回答している場合には、各項目に分けてカウントしている。

意見の内容別の件数は下表のとおりである。

項　目	件　数
１．「交通」について	**675 件**
・送迎用の駐停車場所について	80 件
・歩道について	77 件
・駐輪場（自転車、バイク）について	73 件
・バスについて	63 件
・路上駐車の取り締まりについて	63 件
・駐車場について	58 件
・車道について	43 件
・自転車専用道路について	37 件
・自動車、自転車、歩行者の交通マナーについて	33 件
・電車について	32 件
・バリアフリーについて	29 件
・交差点・信号について	24 件
・渋滞対策について	23 件
・坂について	15 件
・放置自転車の取り締まりについて	13 件
・タクシーについて	12 件
２．「施設」について	**192 件**
・日用品の店について	60 件
・飲食店について	25 件
・個性的な店や魅力的な店について	24 件
・公共施設について	20 件
・パチンコやゲームセンターについて	18 件
・商店街について	17 件
・育児施設について	12 件
・郵便局、銀行（ATM）について	12 件
・病院について	2 件
・高齢者施設について	2 件

項　目	件　数
３．「まちの居心地」について	**214 件**
・まちなみについて	68 件
・公園や広場、ゆっくり座れる場所について	49 件
・街路樹などの緑について	48 件
・タバコについて	25 件
・ゴミについて	17 件
・コミュニティについて	7 件
４．「駅」について	**87 件**
・駅前の整備について	64 件
・駅構内の整備について	13 件
・街や駅の情報について	10 件
５．「防犯」について	**91 件**
・交番の設置やパトロールについて	48 件
・街灯や防犯カメラについて	43 件
６．「その他」について	**15 件**

具体的な意見の内容は以下の通りである。なお、１人で複数の内容を回答している場合は、回答数の多いカテゴリーに掲載している。

１.「交通」について

１－１．送迎用の駐停車場所について

子どもやお年寄りが休憩できるような場所があったら良い。和めるような雰囲気が欲しい。例えばベンチがあり、緑やお花、噴水など。あとは車の送迎用の駐車場所があると良い。　【女性・30～39 歳・市が尾駅】
送迎用の駐車場所を明示して通常の道路の交通を確保する。　【男性・20～29 歳・市が尾駅】
どんどん新しい建物ができている駅の周辺では、送迎のための車の停車場所がなかったりする。ないために路上駐車の車が多くあったり、子どもの目から見ると危険と感じることが多いので、駅のロータリーや路上駐車のできない、また、路上駐車をしないで済む駅だと、安心。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
自動車（自家用車）の送迎について、車の待機できる場所があれば良い。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
①公共駅前駐車場。 ②駅前送迎のための一時駐車場（江田駅が良いモデル）。 ③早朝・深夜に現れ、ゴミ箱をあさる屋外生活者対策。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
個人の車が一時停止できるような送迎のスペースがあると大変助かる。大体がバス・タクシー専用になっているので、スペースがないと近くの道路に路上駐車をするので大変迷惑。あと自転車と歩道が一緒になっていると、特に坂道の近くなどは接触等があり危険であると思う。　【女性・40～49 歳・江田駅】
駅送迎のための駐車スペースが少ないこと。商店街の路上駐車をなくすこと。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
車での送迎のスペースがない。 バスロータリーにもっとゆとりがほしい。 駅前にショッピングセンター（たまプラーザ）のような設備が整備されると良い。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
車イス利用者のためのバリアフリー対応の道路建設や駅周辺の動く歩道などなど…。また駐車スペースがないので、地下に送迎のための駐車スペースの確保などなど。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
ちょっとした買い物のためなのか、駅周辺の道路に車を止める人が多い。しかもその車のせいで小学生が道路を渡る際、走ってくる車が見えず非常に危険。止めるのを徹底的にやめてほしい。【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
自家用車による送迎時の乗降場所。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
マイカー送迎のスペースの拡充。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
駅の送迎場所が狭いため渋滞する。夜、タクシーが待機のために道をふさぐ。　【男性・20～29 歳・青葉台駅】
自動車の送迎用のスペースをもっと広くしてほしい。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
低層建物のままがよい。送迎用一時停車場。駅前通りの停車禁止（特にカリタス短大方向で）。【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駐輪場の拡大、駅前の停車場所の拡大。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
送迎車の場所の確保。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
駅への送迎時に車を停車できる場が欲しい。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】

恩田駅周辺に小さくていいのでスーパー等ショッピング施設があると便利。 長津田駅周辺は車の送迎場も狭すぎるし、歩道も狭く安全面でも良くないので改善が必要。　【女性・40～49 歳・恩田駅】
送迎用の駐停車場がないので、特に雨の日は混雑して非常に危ない。 ターミナルに入れないタクシー会社があるのは不思議。 乗り場を１か所にした方が良いのでは？　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
送迎用の駐停車場所がない（特にあざみ野駅）ことと、近くに本屋がないこと。　【男性・50～59 歳・江田駅】
駅への送迎のための停車場所を確保してほしい。　【男性・50～59 歳・市が尾駅】
早朝、深夜における送迎駐停車場所の確保。 交通の障害とならない場所での駐停車取り締まりの緩和。 駅前の右折信号の調整。 飲食店ビルの増設。 周辺人通りの少ない通りのパトロールの強化。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
送迎の車が多い割りに駅ロータリーが狭いため、路上停車が多くなる。交差点のすぐ脇に右折直後に停車する車もあり、追突事故につながるのではないかと不安になる。自家用車用の停車スペースも必要と思う。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅への送迎のため駐車場所を確保してほしい。図書館が駅近くにあったら嬉しい。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
朝、駅前に送迎の車がたくさん来ていて渋滞を起こしているので、その対策が必要。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駐車場の確保、送迎場所の拡張。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅への通勤に車は利用しないが、自家用送り迎えが公共交通を阻害している（特に雨天時）。 最近タクシー乗り場以外でのタクシーの駐車が交通を阻害している。→より良い道路環境。　【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
１、送迎のための駐車場所の確保。 ２、駅周辺の案内図の整備。 ３、治安対策のため、街灯・監視カメラの設置など。　【男性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
見送りや、出迎えの時の一時駐車場があると便利です。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
便利な立地に駐輪場がないため車での送迎をしているが、車を停めて（短時間の停車でも）乗り降りするためのスペースがなく、雨天時は長蛇の列ができる。歩行者も歩ける場所が限られていて安全面での懸念も感じられる。　【女性・30～39 歳・藤が丘駅】
タクシーに雨の日は電話がつながらず困る。駅周辺の道路に送迎の車が堂々と駐停車していて迷惑。　【女性・20～29 歳・江田駅】
駅前にコンビニの拡充や駐輪場、送迎用の駐車場の拡充が必要かと思われる。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
駅への送迎のための駐車場所があると便利。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺に送迎のための駐車場が無い。　【男性・60～69 歳・藤が丘駅】
路上駐車の規制強化。 駅への送迎車に対する駅駐車スペースの乗り入れ禁止（朝）…バス優先道路の整備。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
駅周辺は基本的に、人は歩道橋等を張り巡らせて上を歩かせることです。スマートに人と車を分けて、車でも走りやすい地域にしてほしい。このまま、たまプラーザ駅の開発が進めば、間違いなく渋滞で混乱することを子どもでも予測できています。また、青葉区エリアは車移動でないと住めない街ですから、駅周辺の送迎用駐停車スペースはできるだけ大きく確保して下さい。タバコも灰皿を設置して喫煙しても良いスペースを作れば歩きタバコが減ります。人は「駄目」と言われることが多いほどストレスで行動が悪くなるのです。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
送迎用の駐車場。バスの本数の増加。バス便をこどもの国まで延長（あかね台終点のものなど）。 【女性・30～39 歳・こどもの国駅】

たまプラーザ駅周辺の再開発も進み、徐々に姿が見えて来ました。わりに低層で景観に配慮されていると思い喜んでいます。いろいろな店舗ができて便利になるとともに、人や車も多くなります。周辺への交通手段として、なるべく公共交通や自転車を使いたいと思っても、駐輪場の不足で安心して利用できません。駐輪場の増設を希望します。自転車走行レーンも事故防止のため希望します。また、駅への送迎のための車の待機場所があると便利かと思います。道路に駐車して待つのは交通の妨げになります。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
やはり治安のために交番が欲しいです。年をとって車に乗れなくなった時のためにバスも充実してほしいです。長津田駅の駐車スペースを希望します（まったくないので不便です）。　【女性・40～49 歳・こどもの国駅】
駐車スペースの確保、または駅への交通手段の工夫。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
自家用車の利便性を考えて都内から青葉区へ転居してきたが、20 年前当時とは環境的に相当の格差がある。利便性と安全性は快適性と相反する点もあるが、我がままな言い方をすれば、どちらも適度に満たしてくれる形が青葉区にはまだあると感じる。送迎等で車の駅への乗り入れは必須なのも現実です。その点青葉台駅周辺は一考が必要。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
長津田駅が最寄り駅ですが、バスロータリー（南側）、銀行（北側）の駅前両方共に送迎のための駐車スペースが狭く困ります。特に北口→スーパー→病院→堀の内へのメインストリートの道幅が狭く、歩道も所々しか整備されていないので危険です。ご高齢の方も多いので整備はもちろんのこと、小型のコミュニティバスが巡回してくれると助かります。 最近のエコブーム・石油高値などでバイクから自転車に転向する方が増えていますが、たくさんの方々が駐輪場の定期予約待ちと聞きました。レンタサイクルは無理ですが何か良い方法があると良いですね。　【女性・40～49 歳・長津田駅】
駅前駐車場が必要だと思います。駅への送迎のための駐車場所。安心して待っていられる駐車場所があるとよいのではないでしょうか。　【女性・60～69 歳・藤が丘駅】
たまプラーザ駅北口側に送迎用の駐停車場所を確保していただけると安全に送り迎えができます。北口の方は非常に交通量もあり、路上駐車が多いため危ないです。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
高齢者が歩きやすい段差のない歩道や、ベンチの設置。自転車と歩行者の分離。駅への送迎のための駐停車場。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
バスターミナルの充実。自家用車の送迎駐車場の充実。　【男性・60～69 歳・玉川学園前駅】
藤が丘駅（南口）の送迎用停車場所が必要。または、南口は駐停車禁止にする方がいいと思う。　【男性・50～59 歳・藤が丘駅】
駅周辺に送迎のための駐車場所を充実させてほしい。また、あざみ野駅のせっかくのきれいな雰囲気が、最近は広告物などで（駅前のパチンコ店の大型スクリーン、駅前の安売りショップなど）景観が乱されるのがもったいないと思う（広告の制限をしてほしい）。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
青葉台駅の送迎用（短時間）の駐車場設置。駅周辺の幹線道路が狭い。駅周辺の違法駐車取り締まり。右折専用道路の設置。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
あざみ野駅の近くでは、夜に送迎のために待機する車が付近の道路でたくさん見受けられる。家の前に停車している車が、住んでいる人の迷惑になっている。ゴミを捨てていく人もいる。送迎の車のためのスペースをもっと整備するべきである。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
夜間、学習塾の送迎の路上駐車が待機できる場所づくり。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
駐輪場の増設や駅のロータリーを広くしてほしい。送迎ができない。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
道路の拡幅、駐車場、駐輪場を多くつくる。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
送迎のためのスペースが不足している。買い物をする楽しみはほとんど無い。→人が集まらない。→商売が難しい。　【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
駅周辺での駐車スペース(駅に送迎した時のもの)。 緑を多く、落ち着いた雰囲気や街並みであってほしい。　【女性・30～39 歳・江田駅】

市が尾駅周辺の安全について、大手中学、高校受験進学塾の終了時間や道路の使用状況が気になっています。夜遅くまで義務教育中の子どもが街中を出歩いているのはどうかと思います(平日、休日を問わず、遅い時ではＰM11：00 頃まで職員及び生徒が出入している。)。送迎用の車輌が駐停車し、道路を塞ぎ交通の妨げになっていることがある（近くに国道や駐輪場などがあり危険だと思う。）。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
駅の周りに送迎用の駐車場を設け、高齢者の憩いの場所も駅の周りに多く設けてほしい。　【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
送迎用駐停車場を増やして下さい。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
①送迎用駐車場のスペース確保。 ②歩道の整備（小田急線・玉川学園駅の場合）。　【男性・70 歳以上・玉川学園前駅】
あざみ野駅周辺は、送迎の自家用車が安全にスムーズになるような、駅全体の再考が必要と思います。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
マイカーで送迎している人が多いので、雨の日など駐停車の場所がない。また、自転車が道幅いっぱいに止められているため、車の通行が困難である。　【女性・50～59 歳・市が尾駅】
送迎用の駐停車場所の取り決め整備。バス利用者、タクシー利用者、駅の利用者（乗降客）など、それぞれに充分な、そして分かりやすい・利用しやすいスペースが与えられ整理されていること。ベンチの確保。たまプラーザ南口側への郵便ポストの設置を強く希望します！！　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
送迎のための駐車場所。　【男性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
あざみ野駅の一般車輌に対しての利便性がもう少しだと思います。送迎車のスペースの少なさ、通勤・通学の際に利用するバイク・自転車の駐車スペースの少なさははっきり言って全然満足できません。これで駐車違反になっても納得いきません。　【男性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
自家用車による送迎ポイントをもっと広く安全にしてほしい。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駅近くに住んでいるので車の送迎は必要ないが、多くの人のために送迎の際の乗り降りのためだけの駐車場を駅より 50ｍぐらいに設置してほしい。駅前交差点での乗り降りはたいへん迷惑で、渋滞のもとになっている。駅前はバス・タクシーのみにしてほしい。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅までの送迎でゆっくりと乗り降りできる場所がほしい(現状は渋滞していてゆっくりできない。)。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
高齢者、障がい者にやさしい思いやりのあるまちづくり。 送迎用の駐停車場所の確保。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
宅地が駅から遠くに開発されていくに従い、バス等交通機関の充実。具体的には、バス便の増発や、バス停の増設が求められる。マイカーによる駅への送り迎えのための専用スペース等の充実も必要。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
ＪＲの東京駅のようにはいかないだろうが、あざみ野駅周辺はスペースが狭い。駅前周辺にスペースが少なすぎて送迎の車の洪水が毎日であり、その解決を望む。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
迎えの車がスムーズに駐停車できるスペースを確保していただくとありがたい(特に青葉台駅)。【男性・70 歳以上・こどもの国駅】
駅への自家用車の乗り入れや、駐車場の完備が不充分だと思います。また、駅構内での飲食店やスーパーが不足。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
駅前は、キレイにできているので大丈夫だと思います（こどもの国）。送迎車が多いので路上駐車が多く、時に危ない目に合います。送迎車対策に力を入れてほしい（藤が丘・青葉台）。　【女性・40～49 歳・藤が丘駅】
送迎のための駐車場所が今のままでは渋滞のもとになっているので、何とかしてほしい。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
送迎スペースの確保、掲示板の整備。　【女性・30～39 歳・田奈駅】

一時預り駐輪場をもっと増やしてほしい。送迎用の駐停車場所ももっと整備してほしい。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅周辺での送迎車が他の迷惑にならないようなスペースづくり。自転車教育の徹底と、自転車道路の整備。弱者（ベビーカー・車椅子など）が安心して外出・行動できる、広くて凹凸のない歩道づくりが必要と考える。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
子どもが田奈駅まで自転車行く時、道が狭いので車に接触しそうになったことが何度かあった。【女性・30～39 歳・田奈駅】
降車場の拡大。禁煙。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
送迎用の駐車スペースを広くするか、タクシープールを銀行側に移動するとか、工夫すべきである。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
あざみ野駅の文具店の前からレストランにかけての舗道がガタガタで歩きにくいことが不満。【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
現在たまプラーザ駅及び附属施設は建築整備中で、完成後の状況が把握しにくい（駅北口）のですが、バス・タクシー乗場、また、駅への送迎のための駐車場所も、利用者の利便を考慮していただきたいと思います。　【女性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
駅周辺に車での送迎用ポイントがあるとさらに良い。駅から街灯が少ない。夜道が不安なので設置してほしい。　【女性・30～39 歳・田奈駅】

1－２．歩道について

あざみ野駅の東側、特に山内小学校周辺は街灯が少なく、歩道もせまい。信号も無い交差点があるなどとても信じられません。最低限の安全を子どもたちのために確保して下さい。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
歩道を安心して歩けるように。車優先でなく、歩行者優先。カラスによるゴミの散乱は見苦しい。【男性・50～59 歳・田奈駅】
たまプラーザ駅の再開発に伴う団地への歩道橋を早急に元に戻してほしい！！毎日つらいです！！　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
自転車が多くなり、歩いていてもいつ当てられるか心配です。安心して歩ける歩道ができないものでしょうか。　【男性・60～69 歳・藤が丘駅】
道路の整備。長津田駅周辺は道路もせまく歩行者にとって危険。 駅の商店の充実、乗降客があるにも関らずお店が少ない。美味しいパン屋さん、八百屋、肉屋、魚屋が駅の中に入れば良いと思う。わざわざ長津田駅を出て買う時間がない。　【女性・40～49 歳・長津田駅】
歩行者に配慮した施策（特に国道 246 号線沿い）。　【男性・60～69 歳・江田駅】
２、３年前に市が尾駅（国道 246 号線）の横断歩道が新しくなりましたが、以前より不便になったように思われます。　【女性・50～59 歳・市が尾駅】
歩道の確保と大きなショッピングセンターができると良い。　【女性・30～39 歳・藤が丘駅】
歩道の整備。 街路樹を増やしてほしい。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
歩行者にとって迷惑である歩道上の自転車をなくし、お年寄りが増えていくことから歩きやすい歩道にしてほしい。また、駅のエレベーターの設置やベンチ・手すりの設置。　【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
①駅周辺はその街の顔になると思います。駅前に品の無い安売りの店を許可しないという方法はないものでしょうか（看板やのぼり、さけび声など）。 ②せまい日本ですので仕方ないと思いますが、道路が広く使える工夫を…。 ③朝夕、住民が歩いている歩道を安全に歩くため、舗装などの手入れはまめにしてほしい。　【女性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
ベビーカーや車イスでの移動がしやすい、幅の広い歩道にしてほしい。　【女性・30～39 歳・江田駅】

雨対策をして、歩道も傘なしで歩ける範囲を広げてほしい。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
新しくなったたまプラーザ駅前の路面が、雨が降ると水がたまり滑りやすくなって危険を感じたり、商店街の歩道がせまかったり、歩行者にとって危険な箇所がまだたくさんあると思います。また、最近は路上でのビラ配りが多く歩きにくかったりすることも多いので、区で規制を作るなど考えてほしいと思います。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
道路の拡幅ができないのであれば、せめて歩道の舗装（材）を吸水性のあるものにしてほしい。【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
歩道を広くしてほしい。信号機はたくさんあればいいというものではないので、必要な場所に必要な分だけ設置してほしい。　【女性・40～49 歳・藤が丘駅】
歩道を自転車が走行しており、ヒヤッとしたことが何度もある。駅周辺の歩道は放置自転車も多く、ただでさえ歩行がしにくいところへ、自転車が走行しているので危険である。安全対策を早急に実施してもらいたい。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
歩道の拡幅充実。バス運行の充実。（新）奈良地区⇔玉川学園前駅　（増）奈良地区⇔青葉台駅。【男性・70 歳以上・玉川学園前駅】
歩道の拡大、自転車用レーンなどを設けること。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅両側のアクセスを向上させる（駅裏を作らない）。 歩行者専用空間の拡充。 駐輪場の無料化（有料は脱自家用車の方針と矛盾している）。　【男性・30～39 歳・江田駅】
歩道がない所がある。空地がなくなってきている。 街路樹が道路に出ばってきて、危ないところがある。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
自転車利用に関し、歩道と車道の安全確保に取り組んでもらいたい。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
喫煙スペース（隔離された）を作る（ないから、吸がらのゴミや、歩きタバコが増えてる）。 歩道への乗り上げ駐車を取り締まる（ベビーカーや車椅子の歩行が不便、危険）。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
雨の日の渋滞を何とかしてほしい。歩道を広くしてほしい。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
歩道はすべて土にすること。　【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
違法駐車を減らしてほしい。歩道を広くして自転車走行ゾーンを設置してほしい。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
歩道の幅が狭いうえ、自転車の往来が多いので、歩く人の安全は守れない。車道も狭く、いつも駐車が多い。そのため自転車が歩道を我物顔で走っている。　【女性・70 歳以上・市が尾駅】
安全面について…駅前（たまプラーザ）の歩道が雨の時とてもすべりやすい。ケガが一番恐いので是非何とかしてほしいと思います。　【女性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
江田駅周辺、特に国道 246 号線沿いは人の歩く所ではない！環境劣悪、荏田町は忘れられてしまっている？同じ荏田でも荏田北、荏田西と比べるとそれはひどい！なんとかしたほうがいい！！【女性・30～39 歳・江田駅】
自転車専用道路や遊歩道の設置。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
車の数が増えていることに、駐車場、停車できる所、道幅などが追いついていない。駅への道は人も多く、自転車は車道、歩道とどちらでも走っていて危険。自転車レーンや歩道の整備などしてほしい。公共の駐車場を多く作るべき。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
自宅から駅までの道が歩道がなく大変危険。　【女性・30～39 歳・田奈駅】
田奈町は主要道路が一本しかなく、とても道幅がせまくて歩道が完備していないため危険です。道端の草が伸びて道路をふさいで交通のじゃまをしている。道幅を広くするような計画はあるとのことですが、広くする側の土地が農地のため意見がまとまらないようです。早く何とかして歩道を作って下さい。雪が降ったときなど、とても歩くのに苦労しました。　【女性・70 歳以上・田奈駅】

駅周辺の道には信号も少なく車の交通量も多いので、子どもが安全に歩けるようにしてほしい。【女性・30～39 歳・市が尾駅】
高齢者が増えているのでバス（小型）本数を増やしてほしい（現在 1 日に数本しか運行していない）。 歩道の整備（現在ない）をしてほしい。　【男性・40～49 歳・江田駅】
田奈駅周辺は他の駅と比べて、スーパーなど買い物施設が少ない。飲食店も少ない。駅周辺は歩道が狭い。街灯が少なく、夜は危ない。　【男性・30～39 歳・田奈駅】
歩道と自転車の道を整備。　【男性・60～69 歳・長津田駅】
安全＝歩道の確保。 快適＝飲食店が高い店が多いので、手頃の店も増やしてほしい。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
あざみ野駅周辺には、イメージを悪くするような店舗は必要ないと考える。山内図書館等の裏の道路を歩いていると、車の往来が激しく危険なので、信号やガードレール（歩行路確保のためのガードレール）を設置してほしい。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
田奈駅前の道路を整備し安全な歩道の確保を。ただ木を残しながらしてほしい。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
歩道の幅を広げてほしい。歩道の中央に電柱があり、非常に危ない。　【男性・50～59 歳・藤が丘駅】
江田駅の歩道橋の路面が大変すべりやすい。雨の日に転んでケガをしました。他にも転んでいる方を見かけたことがあります。冬の寒い日などは凍っているとさらにつるつるです。早急に処置をお願いします。　【女性・30～39 歳・江田駅】
歩道が狭く歩きにくい。また、路上駐車（駐輪）が多くさらに不快感を感じます。そのため取り締まりを厳しくしてほしいです。最近駅近くに朝、見回りの人がいますが、昼、夜もお願いしたいです。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
市が尾駅から国道 246 号を横ぎる歩道橋を渡ってすぐ金物店前を渡ろうとするとき､車が国道 246 号線に出るために、特に信号が青の時は横断歩道を渡ろうとする人を無視して、スピードを上げて通る車が多くて危ない。特に子どもやお年寄りはこわいと思う。40 年住んでいるが、どうにか工夫して人が道を横断しなくてもすむようにしてほしい。　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
電車を降りた後の乗り物（バス、タクシー）に乗る場所を横断せずに乗れるように。道路にあるバス停の整備。歩道が狭いので広くなるとよい。　【女性・60～69 歳・藤が丘駅】
ベビーカーで通る時も安全なように歩道の整備を。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
歩道の確保、自転車道の整備、駐車場の確保。　【男性・40～49 歳・長津田駅】
国道 246 号線の下や田奈駅に行く道（こどもの国通り）の歩道が狭いので危ない。雨の日は車道を走る車に水をはねられるので服が濡れる。早く道幅を広げて下さい、特に歩道。　【女性・60～69 歳・田奈駅】
歩道に看板や自転車が多く歩きにくい。危険。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
駅前は交通量が多いので、子どもたちが交差点で危ない目に遭わないよう、以前のたまプラーザ駅のように歩道橋があると助かります。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
歩道を広くする。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
駅前の開発により、交通量も増えると思うので、小さい子どもの安全をより考慮してもらいたい。【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
田奈駅前、こどもの国通りの歩道が狭く、いつも危険と思っています。 駅前に放置自転車がずっとあり、今後増えるのではないかと思います。 田奈駅に駐輪場が必要。　【女性・40～49 歳・田奈駅】
人、車の量が多く、道路・歩道の整備が追いつかない。駅周辺の混雑のため、駅に向かう裏道までが車の通行が多く危険を感じる。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
坂が多いので、遊歩道の設置や、歩車分離の道路づくりが必要。青葉区は横の交通は便利だけど縦のラインが弱く、神奈川県の中心である横浜に非常に出にくい。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】

青葉台駅周辺の歩道幅の確保。現状は歩行者、自転車が多く危ない。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
駅前の広場スペースの確保。安全な通勤、通学路。車と歩道の区別。ミニバスの充実により、駅から自宅まで安全、安心に帰宅できる。老人のタクシー割引きも一案。　【女性・60～69 歳・玉川学園前駅】
広場、歩道、駐車場、駐輪場の拡充。　【男性・70 歳以上・藤が丘駅】
バスターミナルの中の横断歩道を渡る時間をもう少し長くしてほしい。 歩道を歩いていると、音も無く自転車がすごい早さで後ろから走って来て恐い思いをすることがある（ベルを鳴らさない）。 前よりは改善されたが駅前の放置自転車・バイクの問題。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
車道、歩道の整備が必要。　【男性・16～19 歳・長津田駅】
歩道と公園の拡充。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
長津田駅から恩田川あたりまでの道幅が狭く、自転車での歩行は危険で、早急に改善を望みます。【女性・50～59 歳・長津田駅】
道路、通路の整備。　【男性・70 歳以上・玉川学園前駅】
バリアフリーや駐輪・駐車スペースの確保。また、お年寄りやベビーカー等子どもを連れた人が移動しやすい歩道の整備。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
歩道をもう少し広くしてほしい。　【男性・16～19 歳・青葉台駅】
荏田に住んでいますが、駅前に国道 246 号線があり、夜間など青信号でも車が走って行くことがあります。安心して横断できるようにしてほしい。　【女性・60～69 歳・江田駅】
歩道が狭い。車椅子では無理。杖でも大変。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
駅から少し横道へ入ると歩道が狭かったり、信号がない道があり危ない。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駐車場・駐輪場の充実。歩道の設置。バスの充実。　【男性・20～29 歳・長津田駅】
歩道が狭いので、広くすること。　【男性・16～19 歳・恩田駅】
歩道を安全、安心して歩けるように、自転車の乗り入れを禁止に。また、自転車も車道を安全に走れるように。 バスに自転車を乗せられると便利。　【男性・50～59 歳・藤が丘駅】
遠方から駅に来る方も多いと思われるが、今後の区民高齢化を考慮すると、現在以上に歩道を広げる。私有車両の流入を駅周辺では制限する等、歩行者中心の取り組みをお願いしたい。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
人と車の分離。安全性。　【男性・50～59 歳・玉川学園前駅】
早渕川の整備、自転車道・遊歩道を整備してほしい。東名、国道 246 号線の道路の付近、高架を利用して公園化緑地帯を作ってほしい。うっそうとした雑木、雑草を明るい公園にしてほしい。【男性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

１－３．駐輪場（自転車、バイク）について

エコの時代と言われているので、駐輪場の整備が必要である。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
緑地の導入。駐輪場の確保。　【男性・60～69 歳・藤が丘駅】
エコに関心も高まる中で駐輪スペースをもっと増やしてほしい。常に一時利用枠しかない状況。段差も多くベビーカーなど歩きづらい思いでいます。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
駐輪場を増設。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
早朝に出かける時など、バスが少ないので駅まで自転車で行きたいと思うが、駐輪場がない。一日単位利用の駐輪場を増やしてほしい。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
放置自転車が減るよう、駐輪場を増やしてほしい。　【女性・30～39 歳・市が尾駅】
駅に近い所に駐車場・駐輪場がほしい。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
駐輪場の拡大と利用価格を下げる（青葉台は十日市場に比べて高い）。　【男性・50～59 歳・その他】

路上駐輪は駅前駐輪場が不足しているためだと思うので、立体駐輪場（有料で可）なども考慮してほしい。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
駅前の駐輪場の不足を感じます。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
まずは駐輪場を増やすこと。いくら取り締まりをしても、置く場所がないと自然と住民の方達は置いてしまうと思う。朝のあざみ野駅前のスクランブル交差点は以前にくらべて、おかげで良くなったと思う。通勤、通学の家族を送るのは良いが、歩行者用の信号が青になっても、スクランブル交差点の中に車を止めて人を降ろしたりと歩行者の歩行を邪魔しているので、きちんとした場所を作るべきだと思う。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駐輪場が高すぎる。溝の口は￥100 だが、あざみ野は￥300（バイク）。この差は何？　【男性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
自転車の駐輪場の使用料が高くなった。もっと安く、台数が置けないといけない。青葉台駅のバス停近くの本屋前にはいつも自転車がたくさん置いてあり、歩きづらい。無料なら自分も本当はお金を払わないで置きたい。　【男性・16～19 歳・青葉台駅】
駅の近くに駐輪場が欲しいです。現在の駐輪場は駅から遠く、使いづらいです。　【女性・20～29 歳・藤が丘駅】
環境を考えると、自転車が便利に活用できるように駐輪場の整備をお願いしたい。また、自転車専用道路を充実させてほしい。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
駐輪場がもっとあると便利です。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅近くの歩道に自転車がたくさん止まっていて大変歩きにくいので、安く駐輪できる場所の確保等。　【女性・40～49 歳・江田駅】
駐輪場の充実。 あざみ野駅のスクランブル交差点からドラッグストアまでの歩道が、人と自転車が入り乱れ、危険な感じがする。少し手前に駐輪場があれば駅前は歩き、駅周辺での用は足せると思う。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
原付用などは駅周辺にあるが、二輪車（中型車以上）の駐車スペースがないので考えてほしい。　【男性・30～39 歳・藤が丘駅】
札幌のように自転車も乗れる電車を開発。 レンタル自転車の設置。 駐輪場の無料化又は値下げ。　【女性・30～39 歳・その他】
市の駐輪場（原付）は常に満車で放置するしかない。通行の邪魔をしようという気持ちはないが、買い物時に使用しやすい駐車場を設置してほしい。20 分店頭に置いただけで、駐車違反になり罰金を払った。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
駐輪場所、駐車場の確保。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駐輪場の整備。　【男性・20～29 歳・青葉台駅】
駐輪場の充実。子ども用品の店が欲しい。バイクの駐車場の設置。乳ガン検診などの年齢制限を下げてほしい。歩道と横断歩道の段差をなくす。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
駐輪場の設置、自転車優先道路の設置、駐在さんの親切さ。　【女性・30～39 歳・市が尾駅】
駐車、駐輪場の確保、店舗の美観と個性。違法駐車のチェックの徹底。　【男性・70 歳以上・藤が丘駅】
駅周辺のベンチ及び駐輪場の整備。 公共施設の案内（催し等）の表示板。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
駐輪場を増やす。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駐輪場の整備。　【男性・40～49 歳・市が尾駅】
放置自転車、違法駐車が多いのは駐車（輪）場が少ないのも原因の１つ。人口が急増しているが銀行などの数は合併によって減少、いつもどこも満員という感じがする。緑地を残し、住民を増やし過ぎない対策を取らないとすべて行き詰ってくる。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
働くお母さんの応援…幼児・子どもの託児所。 エコ対応…自転車の利用を増やす（駐輪場の増設）。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】

駐輪場の整備。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
駐輪場の増設。飲食店以外の専門店の充実。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駐輪場を増やしてほしいと思う。自転車は環境にとってもガソリンを使用する乗り物より良いと思うので。　【女性・20～29 歳・市が尾駅】
駐車場や駐輪場をもう少し増やしてほしい。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
バイクに乗って駅まで行き電車に乗りますが、駐車する所がない。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
駐輪場の増設。　【女性・60～69 歳・玉川学園前駅】
駐輪場を増やしてほしい。時によって自転車があふれて止める場所がない。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅前に駐輪場が少なく(足りていない)、歩道やお店の前に駐輪してあるので、ベビーカー等で通れないことがある。それなので駐輪場を増やしてほしい。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
地下に駐輪場を設ける。駅の南側と北側の両方にタクシー乗り場を作る。駅の近くに、室内、室外のスポーツ施設が欲しい。民間の施設は会員制だし費用が高い。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
バイクを置く場所が少なすぎるし高い（300 円）。大型バイク（2500ｃｃ）を乗っているが置くスペースが全くなく困っている。　【男性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
駐車場、駐輪場の充実をより図る。 たまプラーザ駅の敷地内の舗装タイルが雨や雪の時とても滑りやすく、とても危険だと思っている。 交番に警官が一人はいてほしいし、パトロールもしてほしい。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
買い物のため、一時利用する駐輪場の設置。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
藤が丘駅は、改札口が２つありますが駐輪場が１つの改札口の方にしかなく遠くて不便です。 【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
田園都市線沿線は駅から徒歩圏外に住宅が広がっているため、駅周辺に駐車場や駐輪場が充実していると助かります。 青葉台駅の駐輪場は自転車は２～３か月、バイクは１年待ちと言われました。 もうひとつとても気になるのは青葉台駅内のトイレがとても臭く、汚いことです。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
最寄り駅は２つの線のターミナル駅としては寂しい限り。駐車、輪場スペースが少なすぎ。駅前にバスロータリーが朝混みすぎている(線が多いのに狭く、信号も多い)。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅周辺の道路は駐停車している車が多く見づらく運転しにくい。商店街は安価または買い物により無料となる駐車場をもっと確保すべきである。駅への送迎場所は一か所しかなく、一度に３台ほどしか利用できず必要な時は皆が必要で役に立っていない。また、歩道には自転車の道路も造るべきで、自転車が右側通行などで危ないこともよくある。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
駐輪場が少ない。10：00 頃には止められない(あざみ野)。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駐輪場を増やす（無料または 100 円より安く。そうすればショッピングセンターや駅南側の銀行近辺の路上駐車が減る）。 環状４号線を自転車が通れるようにしてほしい（車道だとバスも来るし車にひかれそうになるが、歩道だと歩行者が老人や子ども連ればかりで通れないから）。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駐輪場・駐車場の拡大。　【男性・30～39 歳・その他】
駐輪場拡大。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
駐輪場を増やすことが必要だと思う。放置されている自転車が多いので。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】

駅近くにちょっと用事があり自転車を停めたらダメだと言われた。だめだめ言うばかりで後のフォローがまったくできていない。だったら駐輪場はみんなが満足いく程あるのか？どこに停めればいいの？　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
人口も増え、また、こどもの国線を利用される方が多いため、駐輪場の設置（こどもの国駅の近くに駐輪場はありますが、スーパーの前、駅ロータリーにも止めている）。これから夏に向かって駅前ロータリーが中・高生の遊び場になることもあり、ゴミ等の散乱も目につきます。 駅前に交番を設置（パトカーやバイク等で警察の方が巡回している所は多々見かけておりますが）。　【女性・60～69 歳・こどもの国駅】
駐輪場、駐車場がなく、さらに利用できるバスも本数がとても少なく、実際にはあってないも同じ状況です。お年寄りが多い街なので、郵便局に行くのも、銀行に行くのも、歩きだけでは不便です。違法駐車にしても、止める場所がないために増えることもあります。バスや駐車場などの充実を求めます。　【女性・20～29 歳・藤が丘駅】
路上駐車が多く空気が悪いと思います。それを改善し、駅のすぐそばに駐輪場を確保し、自転車、公共交通手段の利用をすすめるべきだと思います。　【男性・16～19 歳・市が尾駅】
駅周辺の駐車場に制限があって買い物にも大変不便です。各店舗前に青葉台駅周辺のように駐輪スペースを道路につくっていただきたい。　【女性・40～49 歳・藤が丘駅】
駅・駐輪場の立体化、地下施設化。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
バイクは排除されることが多く、駐車できる場所が少ない。そうなると、バイクで済む所にも車で行くことになるので、バイクを安心して駐車できる場所が欲しい。　【女性・50～59 歳・江田駅】

１－４．バスについて

バスの路線を多くする。駅付近の駐車場の増設。　【女性・50～59 歳・藤が丘駅】
大病院へのアクセスが悪いです。特にバス。 東急駅間が分断されていて、バスで移動しづらい。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺の商店街に活気が欲しい。車、電車で移動しないでも日常生活に必要な物がそろうと助かる。市が尾駅より荏田西一丁目に向けて走るバスがあると助かる。坂道が大変です。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
奈良町から玉川学園駅へのバス便の新設を要望します。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
こどもの国線の終電を遅くするか、長津田からあかね台を経由してこどもの国駅付近に来る深夜バスを運行してほしい。　【女性・20～29 歳・こどもの国駅】
夜 7：00 を過ぎると人通りが少なく、緑が多いのは良いが視界が悪くなり、防犯面で不安になります。もっと街灯を増やすとかバスの本数を増やしてほしい。また、タクシー乗り場があると良いと思います。　【女性・40～49 歳・長津田駅】
田園都市線が事故などで動かないとき、バスルートがないので移動手段がないのはとても不便。【女性・40～49 歳・青葉台駅】
駅前の工事が長いため、バス停等がどんどん遠くなり、お年をめした方がとても不便そうで気の毒です。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
１、高齢化という側面から、バス便の減便は避けるべき。 ２、街灯の明暗について→標準的なモデルを示し、もっと明るい夜、まちづくりを推進されたい。夜、人とすれちがったとき、相手の顔がハッキリ識別できる明るさに。　【男性・70 歳以上・玉川学園前駅】
バスの遅刻が気になります。　【女性・16～19 歳・恩田駅】
坂が多いため、バス料金を 100 円（近場）にするなど。マイカー抑制につながる。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
バス路線の変更がなかなか実施されません（青葉台－こどもの国〔あかね台経由〕）。青葉台⇔あかね台間のバスの便が減り不便を感じます。　【男性・40～49 歳・長津田駅】
青葉台駅のバスが渋滞することがある。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】

高齢者が増えるので、駅までの交通手段が必要になると思います（例えば、自家用車で送迎する時の降車場所の確保や、バスなどの公共の交通網の充実等）。　【男性・60～69 歳・江田駅】
駅へのアプローチが非常に不便。こどもの国駅、玉川学園前駅、鶴川駅ともに徒歩 25 分ほどかかる。その上、駅へのバスの便も非常に少ない。こどもの国線の鶴川等への延長又は小田急バスの循環化等考えていただきたい。　【女性・60～69 歳・鶴川駅】
街としてＰＲが足りないのか、個性的な店舗が全くない。「静かなまちなみ」とは違う。不便。また、バスの本数が減ったが、調査をきちっとした上での変更だったのか。徒歩で 45 分かかる。道も歩けるほど安全でない。他の県都との意見交換は？　【女性・20～29 歳・鶴川駅】
住宅街の中にもコンビニや商店が必要。可能な限り、歩道を増やし、街灯をもっと明るくしてほしい。終バスが早く終わってしまうので、もっと遅くまで運行してほしい。　【女性・20～29 歳・こどもの国駅】
バスの便数が多い。特に若葉台～青葉台行き。利便性が良いとは思いますが、渋滞の要因になっていると感じます。人が２～３人しか乗っていないバスが数台連なっている光景を見ることが何度もあり、そんなに必要なのか？という疑問を感じます。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
送迎用の車が不便な駅の作りを改善してほしい。あざみ野駅⇔江田駅のバスの本数が少なすぎる。【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
青葉台駅からの乗り入れやバス便をより充実してほしい。小田急線へのアクセスがとても不便。青葉台から新宿、池袋、さらには横浜駅へのアクセス時間が短くなる交通（電車）敷設をお願いしたい。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
環状４号線の混雑緩和を考える必要があると感じます。また、朝は大して乗っていない公共バスが連続して走っており、信号で３台待っている状態では後続の一般車が動けず、効率化の観点で再検討する必要があるのではないでしょうか？　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
お年寄りが多いので、どこに行くバスでも最低１時間に１本は来てほしい。　【女性・16～19 歳・こどもの国駅】
バス停の屋根を長くしてほしい。高齢者が多くなっているのですべてのバス停にイスが欲しい。【女性・50～59 歳・青葉台駅】
小田急線の玉川学園前駅までのコミュニティーバスの運行ができるように駅までの道路、駅前の整備。　【男性・70 歳以上・玉川学園前駅】
商店街の活性化。 最寄駅までのミニバスの整備。　【男性・60～69 歳・こどもの国駅】
路線によってもう少し増やしてほしいバス路線がある。最終バスももう少し遅くしてほしい。【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
コミュニティバス等を充実させる（長津田と奈良北団地を結ぶ市営のバスの本数が少ない）。こどもの国、玉川学園が近いが、アップダウンが多くパーキングが少なく使いづらい。 ＪＲ長津田駅の完全バリアフリー化（バスで長津田まで行っても、長い階段を登らねばならない）。【女性・50～59 歳・青葉台駅】
こどもの国線と東急線の接続が悪くなり通勤に困っている。 こどもの国線と神奈中バスの接続がされていない。 こどもの国で電車を降りると、バスがすぐ発車しているためバスに乗れない。　【女性・40～49 歳・こどもの国駅】
小田急沿線・京王沿線・中央（ＪＲ）沿線など、異なった路線へのバスの運行を増やしてほしい。普段利用している田園都市線の混雑、遅延の解消。　【男性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
高齢者用の無料マイクロバスを運行してほしい。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
青葉台の店にあまり魅力がなく、高いように思います。桂台の住宅からバス停迄の距離があり、不便で困っています。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
玉川学園前～奈良北折返場あたりまでバスを運行してほしいとみんな思っています。是非お願いします。　【男性・16～19 歳・玉川学園前駅】
バスが夜 10 時台で最終になるのは早すぎる。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】

居住地から最寄駅まで徒歩で 20 分弱かかりますが、バス便がありません。そのため、朝夕の自家用車での送迎の渋滞もひどく、エコという点ではかなり立ち遅れています。住宅地開発の前に、公共交通手段を整備しておくことは、必須条件ではないかと思います。　【女性・40～49 歳・長津田駅】
バス（あ 29）のバス便を増やしてほしい。最近、住宅も増え利用者が増加しているので。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
バス利用について。あざみ野団地方面はバスの本数も多く便利であるが、向ヶ丘遊園行、聖マリアンナ病院行方面はいつも利用者が多いにもかかわらず、バスの本数が少なく不便である。改善してほしい。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
横浜高速鉄道こどもの国線「こどもの国駅」と小田急線「鶴見駅」がつながると良いと思う。 東急バス／小田急バスの奈良北団地⇔青葉台駅間の本数を増加させること。　【女性・16～19 歳・こどもの国駅】
バスの乗り継ぎが均一料金でできるとよい(２重にならずに)。　【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
１、こどもの国駅前に交番が必要。 ２、鶴川駅と奈良北団地のバスをスーパーの前の道路を通すことを望む。　【男性・60～69 歳・こどもの国駅】
整備されて整った駅前である一方、昔ながらのなじみの店が少なく、ちょっとした衣料品など遠方まで車でいかないと安価に買い求めにくい。商店街など、チェーン店ではない個人店を守る活動も必要に思う。 住宅街の夜道が暗く、怖い思いをしたことがある。街灯の灯りは青いものが増えているが、明るさを優先してほしい。 駅まで向かうバスは何台も連なって進むため、一度乗り過ごすとなかなか来ず、思った以上に待たされることが多い。バスのダイヤを工夫してほしい。また、運転手さんの配慮も必要に思う（わざとかと思うくらい連なって進むことがある。急発進、黄色でも続いて進むなど）。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
公共交通機関をもっと充実させて便利で快適、安全に動けるようにしてほしい。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
朝のバス・電車の混雑の緩和、道の電灯の増設。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
バス便が少ない（青葉台－松風台）。 駅近辺の道路上の違法駐車をもっと取り締まるべき。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
青葉区役所に行くのが不便なので、最寄駅の藤が丘駅からのバスが欲しい。　【女性・30～39 歳・藤が丘駅】
坂道が多く傾斜もかなりあるのでバス路線を望みます。　【女性・40～49 歳・玉川学園前駅】
廃油をガソリン代わりにして走るバスなどを導入して、エコにつながる環境への取り組みが必要だと思います。　【女性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
バスを利用したい時、駅からまた乗り換えなくてはならない点がおかしいと思う。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
コミュニティバス（町田市）の増発を希望する。バス（玉ちゃんバス）は小さいのでいつも混んでいる。 奈良北団地から玉川学園駅に通うお年寄りも多いのだから、横浜市も何か交通手段を考えてほしい。 東口にタクシー乗り場がない。西口だと小田急の踏切待ちがあり、時間のロスが多い。　【男性・50～59 歳・玉川学園前駅】
美しが丘西地区はバスの本数が少なくてとても不便です。マンションや家が建ち、人も増えているので、もっと増やしてほしい。　【女性・30～39 歳・その他】
路上駐車が多く、さらなる渋滞に不便さを感じる。 バス本数増を希望。 歩道整備の向上にて安心して歩ける街。青色街灯にて街が暗くなり、影、暗闇が多くなり、夜間、住宅地に帰るのに恐い思いをしている。街灯の明るさ向上。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】

１－５．路上駐車の取り締まりについて

ゴミ箱の設置（都内ではしている）。 路上駐車の禁止。　【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
交通量の少ない所は良いが、多い所の路上駐車は徹底した取り締まりを望む。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
最近また駐車違反の車が目立ちますので取り締まりをしっかりお願いしたい。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
路上駐車の取り締まりが以前よりは厳しくなったが、青葉台駅周辺の環状４号線にはまだ路上駐車が多い。もっと強化してほしい。歩きたばこの取り締まりも強化してほしい。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
青葉台駅の環状４号線の駐車禁止の徹底（バス等の交通の邪魔）。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
路上駐輪には特に厳しくしてほしい。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
路上駐車の取り締まり。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
小田急線が利用しにくいので、田園都市線と小田急線の駅の接続を考えてほしい。 駅周辺の路上駐車が多いとバスの運行の妨げになるので取り締まってもらいたい。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
歩道を広く。路上駐車をなくせるよう、取り締まり、駐車場の充実。駅近に保育所。　【女性・30～39 歳・藤が丘駅】
駅周辺の路上駐車が危険。また自転車利用を促進するならば、自転車用レーン等の設置が必要だと思う。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
駅周辺の駐車違反車の取り締まりの強化。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
路上駐車をなくす。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駅周辺の路上駐車による渋滞発生の取り締まり。　【男性・40～49 歳・田奈駅】
環状４号線の日常的（特に朝夕のラッシュ時）な渋滞の原因は、主に路上駐車と信号の接続の悪さだと思うので、なんとかしてほしい。駐車禁止の取り締まりについては、メイン通りだけでなく、一本入った裏の道路でも行うべき。なぜなら道が狭く一台止っているだけで歩行者にとっては非常に危険だから。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
駅前の車の二重駐車対策。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
路上駐車・路上駐輪の取り締まりの強化。緑を増やす。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
路上駐車の取り締まり強化。 駅周辺に駐輪している自転車の取り締まり強化。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
治安の徹底。駐車輪の取り締まりの徹底。　【男性・70 歳以上・江田駅】
街頭にごみが捨ててあれば他にも捨てる人が出てくるし、路上駐車してあれば他にもする人が出てくる。はじめから徹底して禁止すればみんなが快適に過ごせると思う。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
駐車違反取り締まりの強化。　【男性・16～19 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺の路上駐車が多く危険。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
①路上駐車の取り締まり。 ②運転マナー向上。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
路上駐車をなくす。特に青葉台駅前の道路は路上駐車による渋滞が発生しています。一時期は民間の取り締まりもありましたが、今もしっかりと活動しているのでしょうか？？せっかく、バスロータリーとタクシー乗り場、送迎場ときちんと整備されているのに路上駐車で台無しです。青葉台駅前のスーパー前は特にひどい。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
路上駐車が非常に多いために渋滞をしてしまうので、スムーズに通行できずに困っています。 【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
青葉台駅前にスポーツクラブがあり、夕方になると送迎の車両が停車して非常に危険で通りにくいので取り締まってほしい。青葉台駅前のゲームセンター周辺に不良少年がたむろして治安が悪いので取り締まりを強化してほしい。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】

あざみ野駅周辺の路上駐車の取り締まり。ロータリーで横断歩道ではないところを歩く人たちが危険。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
路上駐車の取り締まりの強化。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駅前通りの違法駐車の取り締まり強化。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駐車禁止の取り締まり。　【男性・30～39 歳・藤が丘駅】
駅周辺（バスの通る道）の駐車規制をもっとしてほしい。路上駐車が多すぎると、バスの時間が遅延になったり、支障が出ます。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
１、たまプラーザの駅ビル建設は街の個性を失わせるものであり、残念。現状のショッピング施設で不自由なく、ビルができても客は入らないと思う。失うものだらけと感じる。 ２、路上駐車は危ないし迷惑。かつて実施していたように徹底した取り締まりをお願いしたい。コンビニのトラックが交差点で駐車して荷おろしをするなど言語道断（山内中学校付近のコンビニ）。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
駐車違反を取り締まる。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
自転車利用者が増えています。歩行者、自転車、車、バス全てが安全に通行できる方法を考えていただきたい。コンビニができると必ず路上駐車で渋滞するので規制してほしい。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
駅周辺の路上駐車の取り締まり。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
駅前道路の路上駐車が多い。　【女性・60～69 歳・長津田駅】
とにかく路上、違法駐車を取り締まってほしい　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
車の路上駐車が多く道路が狭い、とくに青葉台駅前がひどい。もっと路上駐車を減らしてほしいです。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駅前ロータリーの混雑を解消していただきたい。敷地の確保は困難かとも思うが、駅前、駅付近の路上駐車の取り締まりを強化してほしい（商店等の前は取り締まりが甘いのではないでしょうか）。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
路上駐車の取り締まりを強化してほしい。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅前の路上駐車を減らしてほしい。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
歩道の整備。路上駐車の取り締まり。パチンコ・ゲームセンターは出店を控えてほしい。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
路上駐車や送迎の車は歩行者にとっては迷惑なことがあるので、そのあたりを改善してほしい。【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
違法駐車の対策、増える車の騒音、排気ガス等による環境の悪化。他から訪れる人たちのマナーの悪さへの対応等が必要と思います。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
①車の渋滞の解消（違法駐車取り締まり）。 ②駅(青葉台駅）構内のタクシー乗り場隣接の送迎自家用車コーナーの除去。 ③駐車場の拡大。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
バイクの違法駐車の取り締まりが厳しすぎです。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
迷惑駐車が非常に多いのでその対策。ホームセンター、家電量販店が少ないのでその誘致。マンションのベランダでの禁煙。　【男性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
路上駐車の取り締まり強化！！　【男性・20～29 歳・市が尾駅】
若年層の路上喫煙の取り締まり。 徹底した路上駐車の取り締まり。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

１－６．駐車場について

有料でも良いので駐車場を増やしてほしい。　【男性・50～59 歳・藤が丘駅】
路上駐車をなくすために駐車場の増設。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
駅周辺に、無料で止めておける駐車場が絶対に必要だと思います（短時間用）。特に青葉台駅の場合、年々住む人口が増えているにも関わらず、送迎で数分も止めていられないのは、本当に困った問題です。駅のロータリーに一般車輌が入れて、数分間止めておける場所が欲しいです。【女性・40～49 歳・青葉台駅】

相変わらず路上駐車が多いです。安く利用できる駐車場があれば良いと思います。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
市が尾駅の下り線側の駐車場の所に出入口を作ってほしい。 自転車専用道路を作ってほしい（高校生が危険）。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
駐車場の確保、自転車用の道路の確保。　【性別無回答・20～29 歳・青葉台駅】
駅近くに駐車場を完備してほしい。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
大きなデパート等はいらないが、駅前の建物が古く、あざみ野のイメージではなく、もう少しおしゃれなお店が欲しい。駐車場も駅から 100m位の所のお店全体での駐車場が欲しい。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅周辺の駐車場の増設。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
駅の近くに銀行などが集中しているので付近の駐車場が 30 分無料になればうれしい。路上駐車も減るのでは？　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
もう少し公営の駐車場が欲しい。　【男性・40～49 歳・市が尾駅】
駐車場が少ない。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駅周辺は、集約高層化して、駐車場、広場等を多くすべき。　【男性・70 歳以上・鶴川駅】
図書館を近くに造ってほしい。駐車場を増やしてほしい。　【女性・20～29 歳・藤が丘駅】
駅の近くに飲食店街が欲しい（多人数用の）。また、それ専用の駐車場を確保していただきたい。【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
車道の拡幅。近隣は坂道が多いので、どうしても車の移動となる。駅前、商店街に駐車場の完備を。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
駐車場の設置。　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
車道と歩道の分離。駅への送迎の際の駐車場の整備。青葉台駅には皆無で、電車の着時刻に合わせるために本来不必要な路上駐車や、回送が生じています。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
駐車場の利用台数の確保。　【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
安い公共の駐車場が必要。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
駐輪場所がもっと必要と思います（エコの点から）。自由が丘で行われている、立体式駐輪所の設置はかなり台数が収容できそうです（ただし、コストやメンテナンスについてしっかり予測を立ててからが望ましいです）。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅の周辺の駐車場を銀行利用でも使用できるようにしてほしい。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
藤が丘駅へ買い物の際、駐車場が少ない。「あおばエコムーブ」推進中のため、しょうがないのでしょうか？青葉台は青少年の犯罪を未然に防ぐ取り組みが必要だと思われる。駅周辺の治安が、悪くなって来ている。　【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
駅周辺での路上駐車が多いので、30 分以内に限り無料で使用できる駐車場など、路上駐車を減らす取り組みが必要である。　【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
駐車場を利用する車で道路が混雑しないようにしてほしい。 もっと魅力のある店がほしい。　【女性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺は路上駐車が多く、もっと使いやすい駐車場があると良いと思う。　【女性・20～29 歳・市が尾駅】
あざみ野駅前のパチンコ屋のビル上の巨大電子広告の廃止（夜でも強烈に光り、落ち着かないし、品がない。駅の風紀が乱れる気がする。）。 駅前にたくさんある駐車場には空きがあるのに、違法駐車が減らない。→駐車料金の値下げ、または周辺店舗利用での割引制度を導入しては？　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅周辺の道路の狭さはどうしようもない状態で、路上駐車をなくすためにも駐車場の設置を考えていただきたいと思います。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
歩道に、自転車と人がどちら側を通るか、ライン分けやルールがあればよいと思う。駐車場の増設。 送迎車は待てないことになっているが、停車でなく駐車して待っているので迷惑。ルールの徹底を！　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

１－７．車道について

人口増加に伴い車の量も多くなります。道路の幅がもう少し広くなると危険度も少なくなるのではないでしょうか。どう考えても道路の幅が狭いと思います。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
昭和 42 年に越して来た頃は街並も道路も広く思えたが、人も家も増え車も多く駅前の道路も狭く感じ、事故・事件があったらパニックが起きるように思います。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
中里学園～東名高速Ｉ・Ｃ間の道路が毎年工事している。せめて３年以上補修しなくてもよい道路造りをするべきではないか。昨年はできた道路がデコボコで危ないです。　【性別無回答・年齢無回答・藤が丘駅】
駅周辺の道路の整備が必要。送迎用の駐停車場所に行く道路が狭いため、車同士のすれ違いの際に危険なので、道路を拡張するか一方通行にする（長津田駅）。　【女性・50～59 歳・長津田駅】
住民が本当に不便を感じている道路の整備。　【男性・60～69 歳・田奈駅】
駅に用の無い車が、駅前を通らなくて良い道路計画を。 あざみ野駅前の交差点は、歩行者信号がスクランブルなったのは良い。歩行者の安全と、車のスムーズな進行には、車と人が同時に交差点に進入しない、この方式をもっと拡大すべき。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅の周りの道路の幅を広くしてほしい。土・日曜日の道の混み方を緩和するように何か対策を考えてほしい。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
車の通行量が多く、朝など危険を感じる。　【男性・50～59 歳・田奈駅】
駅ビルが完成すると、ますます車の乗り入れが多くなり、住宅街に車が入りこんでくる。スムーズな駐車場入口にしたり、進入禁止の道路（または一方通行）にして、車が宅地に入らないようにしてほしい。坂も多くて見通しも悪い道が多い。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
子どもが多いエリアなのに、子連れでちょっとお茶できる店が少ないと思う。国道 246 号線を毎日通るが、車（交通量）が多く、スピードも出しているので怖いです。市ケ尾町近辺のように車道と歩道の間に木を植えて車を見えないようにしてほしいです。夜間は車のライトで子どもが興奮して夜泣きしたりします。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
長津田駅周辺の道路を広くしてほしい。　【女性・20～29 歳・長津田駅】
交通渋滞の起こらないような道路整備。　【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
道幅が狭く、バスが駅に出入りする際に時間がかかる。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
1．環状４号線の道路幅を広くする。 ２．地下鉄利用のできる青葉台にしてほしい。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
駅周辺の道路が狭くバスが多い。 もっと広い場所の確保が必要であった。 マンションが駅近くにできたことは良いのだが、車の出入口を環状４号線に造って商店街を途切れさせた・・・残念です。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
ニュータウンに比べて道路幅が狭い。グリーンベルト等が少ない。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
たまプラーザ駅が現在再開発中で、今年の秋から２年後には完成する。すると人も増えると同時に車も増えることが予想される。駅周辺の道路が狭い所もあり、予定通りバスが走るのかどうか、休日の混雑をどのように考えているのかが不安。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
駅への道の整備。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
青葉台駅は古いので道路(狭い)の整備が必要。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
道路造りが第一。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
駅周辺の道が狭い。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
通学路が狭く、通勤時に子どもたちとすれ違うのに危険を感じる（荏田小付近）。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺の拡大・整備が必要（車の送迎など不便）。駅周辺の道路が狭い（車道・歩道とも）。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】

１－８．自転車専用道路について

自転車用の道があるとうれしい。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
自転車専用の道路ができればもっと安心して歩けると思う。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
自転車道と歩道を分けてほしい。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
車道・歩道は十分に整備されていますが、自転車専用の道路が全くなく、歩道を走らないよう（車道を走るよう）な指示はありますが、車が多く恐くて走れません。自転車専用道路の整備を考えてください。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
自転車専用道路ができれば、もう少し利用しやすくなるのではないかと思います。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
自転車専用道路が充実しているので、より一層の自転車分離の道路開発をすすめることが必要である。駅前開発で利用者が増えるので、美しが丘二丁目公園までの道路を土日は歩行者天国などにすることが必要になると思う。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
歩道と自転車道を分ける。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
歩道の幅が広すぎます。自転車の通れる道を造って下さい。自転車と平行に走るのは危険です。【女性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
自転車と歩行者をもっとはっきり区別して通れる道路が必要だと思う。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
自転車専用道路を駅周辺から整備してほしい。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
自転車用道路があれば、利用者が増え、エコにつながるのでは？　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
自転車専用レーンの設置。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
最近、自転車に乗る方が増えています。既存の道路が狭く無理とは思いますが、歩行者と自転車を別にしていただければと思います。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
駅前通りに自転車専用レーンをつくる　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
自転車道の整備。歩道・車道と分離して下さい。現在、駅周辺の歩道上は自転車が走っています。小中高生などスピードを出して走ります。老人は恐くて仕方ありません。ぶつけられたこともあります。　【女性・70 歳以上・利用駅無回答】

１－９．自動車、自転車、歩行者の交通マナーについて

携帯電話の氾濫と思いやりの欠如。 不法駐輪の横行。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
１、通行人の多い交差点をスクランブル化してほしい。 ２、自転車専用道は無理だから、自転車利用者のマナー向上の指導強化。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
小さな子どもへの対策（交通・通学）。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
路上駐車の取り締まり、自転車の歩道通行のモラル向上（歩行者、自転車の区分徹底）。路上をはみ出す看板、商品陳列の柵の撤去。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
駅の構内（ロータリー）に入ってくるプライベートな車は、スピードを落し歩行者を良く見て入ってきてほしい（藤が丘駅）。　【女性・70 歳以上・藤が丘駅】
羽田・成田空港行や東京ディズニーランド行など大型バスが多いので、歩行者への注意を今後も気をつけてほしい。開発中の商業店が開店すると区民以外の人も多く訪れると思うので、ゴミが散らからないように考えてほしい。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
学生への教育が必要だと考えます。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
歩道内の自転車走行についてさらに指導を要す。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
自転車で歩道を行く若者が多くて危ない。また駅周辺で自転車の放置も目立つ。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
歩行者の信号無視が多く、個々のマナーやモラルが欠け過ぎている。また運転マナーの悪いドライバーも多く、もっと厳しくしてほしい。駐車場があるのに、少しだけ停めてもというドライバーが多すぎ！！　【男性・40～49 歳・青葉台駅】

青葉台駅前の横断歩道の前で路上駐車することは絶対にだめだと思う。横断歩道でもない場所で人が車の影から横断しようとするのは絶対にやめてほしい。（これは自分が運転している時にいつも感じている。夜間で雨でも降っていれば特に怖い）。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
利用者の目線に合わせたまちづくりを希望します。道路においても、ただ単に信号をつける、というような発想ではなく、横断歩道に歩行者がいれば車は止まる…というあたりまえのルールを守ることのない住民の意識の低さにも考えさせられますが、何が一番の問題解決策なのかをよく考えてほしいと思います。モラル・ルール・エチケット等の大切さを誰もが知る街になってほしいです。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
駅構内に駐輪が少なくなり、歩行がしやすくなったように思います。これからも指導してほしい。【女性・70 歳以上・市が尾駅】
信号のない横断歩道など、危険と感じる場合がある。音楽を聴きながら歩いている人などは周りの車や自転車の存在に気をつけないことが多いと感じる。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
１、自転車利用者のマナー教室を実施するとともに、歩行者、高齢者、障がい者の安全向上を図る。 ２、タウン誌、広告チラシ等に交番等の公的機関も含めて商店等のＦａｘ番号を掲載する。 ３、あざみ野まつり（８月第３土曜日、10 月 10 日）の見直しと振興。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
高架下（鉄道、道路）の落書きの防止、修復等。　【男性・50～59 歳・藤が丘駅】
歩道を通る自転車が危険。　【女性・70 歳以上・市が尾駅】
学生が多く活気があるが、学生の態度・行動が悪く、駅前の雰囲気にマイナスとなっている。【男性・30～39 歳・青葉台駅】
自転車走行帯の整備、自転車利用の人へのマナー教育。歩道を我物顔で走り大変危ない。夜、ライトをつけていない人も多い。ぶつかりそうになることが多々ある。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
犬が増えています。公園に連れて入らない表示が欲しい（鴨志田公園）。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
①歩道上の放置自転車の排除。 ②歩道を走る自転車の禁止。　【男性・30～39 歳・藤が丘駅】
自動車との関係を更に考えないといけないと思います。環境や健康のために、自転車を利用するのはとても良いことだと思うのですが、もう少しマナーを、と思う方がたまにいらっしゃるので。【女性・40～49 歳・青葉台駅】

１－１０．電車について

田園都市線がしばしば遅れることに不満を感じる。　【男性・16～19 歳・田奈駅】
東急田園都市線の朝のラッシュを改善してほしい。駅構内をショッピングモール建設のために工事したりするのではなく、混雑緩和のために何かしてほしいといつも思います。　【女性・20～29 歳・江田駅】
電車の本数が少なく不便。10 分間隔で運用してほしい。駅前周辺に郵便局が欲しい。　【男性・20～29 歳・こどもの国駅】
人口の増加→災害時の対策。田園都市線の電車事故急増。迂回ルート。　【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
（駅周辺とは言わないかもしれないが）とにかく電車が混雑（東急）している。それが問題視され数十年経っているのにあまりに改善されない。その公益性を考え、東急とかけ合う等の策はないのか。　【男性・40～49 歳・市が尾駅】
駅周辺の充実化（30～40 代向けのお店が多いが、大学も近くにたくさんあるのだから 10～20 代くらいの学生が利用しやすいようにしてほしいです）。 電車混雑の解消。　【女性・16～19 歳・たまプラーザ駅】
東急系以外の進出。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】

朝の電車（こどもの国線）が混みすぎていて、雰囲気が悪い。けんかも見たことがある。電車も増やしてほしい。恩田川が臭う。犬のふんが道に落ちていたり、公園に食べ物のごみが捨ててあったりする。１人１人が気にするべき！　【女性・30～39 歳・恩田駅】
こどもの国線の本数が少なくてとても不便。休日の始発も遅く、現在のニーズに応えていない。通勤、通学で早い時間帯に利用する人達が困っている。　【女性・40～49 歳・こどもの国駅】
田園都市線の毎日のダイヤの乱れを何とか改善してほしい。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
周りには何もない不便な所です。いちばん何もない所だと思います。駅も不便。田奈駅は遠いのでとても不便。恩田駅は乗換えないといけないのでお金がかかりすぎます。警察もなければ、区役所も遠いし、とても不便な所です。　【女性・20～29 歳・長津田駅】
線路がもう１つほしい(事故などがあった時の選択肢として)。　【男性・20～29 歳・市が尾駅】
まちづくりにより地域が活性化されるのは望ましいことですが、田園都市線の通勤・通学ラッシュの緩和が急務ではないでしょうか？特に子どもの精神面でとても悪い影響があると思います。【女性・30～39 歳・江田駅】
交通（電車）の多種化。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】

１－１１．バリアフリーについて

私の息子は発達に遅れがあり、自閉傾向と診断されています。障がい者、障がい者の親たちの苦労を知りました。街全体でも、少しでも理解していただけるように何か考えていただけたらと思います。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
高齢者のためのバリアフリー化。　【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
子どもがいても（ベビーカーの利用など）不便のない環境作り。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
足の不自由な人がだんだん多くなるので歩道と道路の段差のないところが必要。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
老人でも住みやすい、移動しやすい場所つくり。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
よくベビーカーに子どもを乗せているお母さん方が目につきます。安全に通れるように障がい物、段差をより少なくした方がよいと思います。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
たまプラーザ駅が完成しないと何とも言えませんが、昨今商業目的が目に付きすぎる。高齢者や障がい者にとって生活しやすい、キメの細かい配慮をお願いしたい。タクシー乗り場の位置や歩道の整備や車椅子歩行が可能なまちづくりを希望します。お年寄りのために手すりをもっと！！無意味な段差が多いです。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
バリアフリー。　【男性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
バリアフリー（段差の解消）。　【男性・20～29 歳・市が尾駅】
障がい者、高齢者にとって快適な環境にしてほしい。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
歩道の整備、歩行者や障がい者、高齢者に優しい交通整備。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺に高齢者、障がい者の乗り降りのための駐車場がなくて不便です。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
バリアフリー。　【男性・40～49 歳・藤が丘駅】
バリアフリー。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
現在、仮設バス停を利用しているが、道も狭く不便なので、早く開発が終わり、車椅子も通れる広い道幅を確保してもらいたい。 高齢者、障がい者にも健常者と同じ快適さを提供してもらいたい。　【女性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
高齢者やベビーカー対応のバリアフリー。　【男性・30～39 歳・長津田駅】
坂道が多いので高齢者や障がい者の負担がかからないまちづくり。段差をなくす、歩道を広くする、住民のコミュニケーションを活発にする。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
歩きタバコの禁止と駅前のバリアフリー化が必要。　【女性・30～39 歳・藤が丘駅】

高齢者が住みやすいまちづくり（交通手段、自転車専用レーン、公共施設のバリアフリー化など）に目を向けてほしい。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
ゴミ拾い。バリアフリー化。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】

１－１２．交差点・信号について

路線バスを優先的に信号が青になるシステム。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
あざみ野駅前（バスのロータリー側）の交差点の利便性、安全性を向上させてほしい。スクランブル型の交差点になる前の方が分かりやすかった。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
田奈駅前のこどもの国通りの道路交差点の改善。交差点全体が変形でしかも歩道も狭く危険です。【男性・60～69 歳・田奈駅】
青葉台駅前交番のある交差点の信号のタイミングがバス優先になりすぎ。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
国道 246 号線を横切る道が少ない。混みすぎる。立体交差点にしてほしい。　【男性・30～39 歳・江田駅】
駅前及びそばで、人と交通量の多い交差点はスクランブルにして車輌の右左折量を増やす。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
国道 246 号線の江田駅交差点の渋滞穏和に何らかの対策が必要と考えられます。　【男性・40～49 歳・江田駅】
市が尾駅西口は国道 246 号線に近いせいか、横断歩道で歩行者と車双方とも充分気をつけないと危険。信号設置はまず無理でしょうが、何か良い策は？　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
横断歩道の青信号の時間が短い。あざみ野駅周辺がすっきりしていない。　【女性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
駅前交差点に時差式の信号を取りつける。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
変形の交差点で、ひやりハットが割とあると感じます。駅前の広場をうまく活用できないものかと思います。　【女性・30～39 歳・田奈駅】

１－１３．渋滞対策について

駅周辺の交通渋滞の減少対策（特に土、日、祭日の重点対策）。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
雨の日になると送迎の車ですぐ渋滞になり、バスが遅れて電車に乗り遅れます。青葉台駅に限らずですが、駅前は本当に嫌になります。雨の日の車の流れ、人の流れをスムーズにできればいいなと思います。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
駅周辺の道路規制。 １、通勤時間帯の一般車乗り入れ禁止。 ２、雨時の朝夕は青葉台駅周辺は大混雑になるので、道路拡張によるバス専用レーンの設置。【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
青葉台駅前の渋滞（特に雨の日の朝）の解消。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駅周辺の車の混雑。　【女性・70 歳以上・江田駅】
駅へのアクセスが、朝や夕方、休みの日などは、交通渋滞がおこり不便。早急に対応する取り組みが必要。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
土曜日、日曜日、休日の駅周辺の渋滞。平日、夕方の渋滞。今後、戸建住宅の増加で、自動車が増加するので、何らかの対策が必要となると思います。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
朝の時間帯は送迎の車ですごい渋滞となり、駅（あざみ野）までバスに乗って行く時などなかなか進まず、遅くなってしまいます。信号などで、もう少しなんとかならないものでしょうか。【男性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
通学・通勤時に送迎用のマイカーが駅周辺に並んでいるが、それでなくても混雑を起こしている。マイカー送迎の規制強化が必要である。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
百貨店の駐車場混雑による周辺道路渋滞の緩和。　【男性・20～29 歳・たまプラーザ駅】

江田駅前は国道 246 号線の整備を以前に行ってずいぶん良くはなりましたが、未だ渋滞がひどいです。特に江田駅北側から国道 246 号線を渡るとなると、市が尾までは駅と駅の間に他の道がないので、道路の整備はまだ必要と感じます。　【女性・30～39 歳・江田駅】
駅周辺のマイカー送迎や利用者の増加など、年々混雑が増しているように思います。将来のため、専門家による具体的な検討や対策は有益と思いますが・・・。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
国道 246 号線下りに設置された陸橋による大事故が多すぎてひどく困る。以前より渋滞ができている。穏和させるためにが逆効果。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
たまプラーザ駅が新しく快適になるに伴い、駅周辺の交通の渋滞が気になります。　【女性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
バスターミナル周辺の道路混雑の解消（特に通勤・通学の時間帯）。　【男性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
南側の再開発が進められていますが、車の渋滞が起きないように整備してほしい。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】

１－１４．坂について

坂、階段がある所を考えてほしいです。歩道橋も大変だと思います。この辺の方は、かなりお年をとりましたので…。　【女性・70 歳以上・市が尾駅】
坂が多すぎ。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
後期高齢者の増える街ですが、坂道があるためショッピングの不安を感じます。　【女性・70 歳以上・江田駅】
坂が多いのでスロープが重要。 ベビーカーや車イスの移動がしやすいようにエレベーターの充実。 平日の昼間にエレベーターの点検をやるので２、３度利用できなかった。　【男性・30～39 歳・藤が丘駅】
坂が多いので車イス、自転車などの交通をもっと楽になるようにしてほしい。　【男性・50～59 歳・市が尾駅】

１－１５．放置自転車の取り締まりについて

一時は減少していた放置自転車が多くなりつつある。特にマンション周辺が多い。最近歩行などが思うようにいかない。　【女性・70 歳以上・田奈駅】
放置自転車対策。　【女性・30～39 歳・市が尾駅】

１－１６．タクシーについて

たまプラーザ駅は現在工事中なので、タクシー乗り場、バス乗り場がとても不便ですが、それはしかたないと思います。正規のタクシー乗り場以外のマナーの悪いタクシー業者は排除していただきたいです。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】

２．「施設」について

２－１．日用品の店について

駅前に使える店がなさすぎる。例えば本屋、レンタル屋、お弁当屋、ファーストフードのお店があればもっと活気づくと思う。田奈ステーションに子育てサークルとか育児に関するコミュニティがあれば良い。駅の近くに保育園！！！おねがいですから増やしてください。　【女性・30～39 歳・田奈駅】
駅前にコンビニが必要。派出所があればうれしい。　【男性・16～19 歳・恩田駅】
たまプラーザは高級住宅街のイメージが先行し、レストランやスーパーの物価、価格設定が幾分高い。もう少し利用しやすい値段にしてほしい。低価格の店や家電量販店を駅周辺に入れてほしい。　【女性・20～29 歳・たまプラーザ駅】

ちょっとした店が少ない。東名高速道路下を活用できると良い。歩道（遊歩道）の街灯が不十分。【男性・70 歳以上・江田駅】
たまプラーザは今後発展性の余地はないので、今のままでこれからも行くのでしょう。ただ、今、駅中心に工事をしているので、これができればもっと便利になるだろうと期待しています。美しが丘三丁目・四丁目の奥の方は商店がなくて非常に買い物に不便。　【女性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
今、市が尾駅周辺に住んでいますがもう少し買い物をするのに店舗があった方がいいと思います。【女性・40～49 歳・市が尾駅】
田園都市線沿線の駅前は、大きな駅と小さな駅で店舗の出店数の差が大きすぎる。そのため、発展している街とそうでない街の差も大きい。あざみ野のスーパー脇の階段がたまり場になっていて、たばこのすいがらやゴミが捨てられている。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
もっと大きなスーパーがあったらいいなぁと思います。衣服や雑貨を買える所がありません。【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
市が尾駅周辺の路上駐車がひどい→駐車場が少ない→結局車での買い物は、車が置けるような大型店に行ってしまう。ただ駅周辺にはあまりいい店がないこともたしか。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
現在はショッピングをしたくても、若い人が中心の店になってしまって、中年以上の人が楽しむ所が少ないように思います。また駅周辺などはもっと花壇が多くして、目を楽しませてくれるとよいと思います。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
スーパーはいくつかありますが衣類（下着）など売っているところなどが少ないと思います。なんでもあるところがあればいいと思います。私などは車に乗り、日曜日などは大和などへもいきます。　【女性・70 歳以上・藤が丘駅】
夜の街灯が暗い。 大型電気店や本屋等が欲しい。 地下鉄をたまプラーザまで延長する。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
現在工事中のたまプラーザ駅周辺は、大規模なデパートができて何でもそろう便利さは期待していますが、外から集まってくる人々による交通渋滞や治安の悪化を心配しています。都会を避けて選んだこの地が都会化していってしまいそう。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
ショッピングセンターの建設。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
商業施設の充実。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
青葉台駅にコンビニが欲しい。自転車と歩行者別々の道をつくってほしい。自転車の走行について安全教育を小学校などで徹底してほしい。低学年の子どもが手離しで自転車を走行したりしていて危険を感じる。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
駅周辺にいろいろな店を増やして、もっと活気ある駅にしてほしい。　【男性・16～19 歳・江田駅】
デパート的な家庭用品の店。駅近においしいレストラン。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
二路線乗り入れ駅の割に、駅前にスーパーが 1 社しかない。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駐車場不足による駅前渋滞が予想されるので、今以上に駐車場を設置する必要があると思われる。 高齢者も増えるのでタクシー乗り場を増やすべき（現在も羽田や成田からの帰路で、トランクで坂の多い道を歩いていくのが困難。しかしなかなかタクシーがつかまらない）。 おしゃれや流行に沿うファッションショップも必要だが、一番生活に密接している店を駅前に設置してほしい。このような話は近所から同様の意見を良く伺う。 駅から坂道へ登りはじめるくらいから街灯が少なくなり、緑のおいしげる季節は暗いので、街灯を増やし、明るい道路を作る必要性があると思われる（防犯にもつながるため）。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】

たまプラーザ駅の新石川側にもスーパーが欲しい。また、その駐車場は〇〇円買ったら×時間無料というものにしてほしい。現状のたまプラーザ駅周辺の駐車場代が高くて不便。駅前の開発が進んでいるものの、このまま緑を残し、またゴミなど落ちてない状態が続くとうれしい。開発が進んでからも不良少年やホームレスの人がたむろしないようにしてほしい（たまに駅前のコンビ二にいて困るので）。 また東名高速の側壁が最近作り変えられたが、それ以降から我が家への騒音と排気ガスがひどくなってしまいストレスがたまっている。おそらく地面近くに住む人には快適になったのだろうが３～５階くらいに住む人には悪くなったと思う。側壁をもっと高くするか又はトンネル状にして、音やほこりが外にもれないようにしてほしいと希望する。これ以上ぜんそくがひどくなると引越さざるを得ないので（この街が好きで、できれば住み続けたいので）。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
坂にある駅なので難しいとは思うが、駅ビルにして多様な店を入れ、駅周辺は公園ゾーンのような皆がいこえるスペース（イスや緑を多く）を作ってほしい。今は駅周辺でひと休みする場所がない。老人や子ども連れが楽なようにしてほしい。　【男性・50～59 歳・市が尾駅】
駅周辺のテナントの入りが悪い。決して渋谷のようになってほしくはないが、居心地の良い街になってほしい。　【男性・20～29 歳・藤が丘駅】
駅前に大きいショッピングモールを建てる。　【男性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
店が１つ１つ同じようなものを扱っているところが多いので１つのデパートにまとめ、品の充実を計るようにしてほしい。どの店舗も満足度が低い。ＡＴＭコーナーを作ってほしい。バラバラ過ぎて大変。　【女性・30～39 歳・市が尾駅】
ショッピングモールが大きくなると、他の街からも人が流れて来るので、治安が少し悪くなるかもしれず、少し不安です。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
江田駅の近くは商店が何もないので（高速道路ばかりで）非常に不便で困っている。環境も良くないのでもう少し考えてもらいたい。また、江田駅近くは空気が非常に悪いようだ。　【女性・70 歳以上・江田駅】
買い物が便利にできるスーパー。　【女性・70 歳以上・田奈駅】
駅周辺を高層化してあらゆる種目の店舗等があるようにする（青葉台駅）。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
たまプラーザ駅周辺に比べ、駅周辺の利便性に欠ける。地下鉄も通っていることだし、駅ビルなどの計画が欲しい。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅西口は駐車場が３か所と竹やぶがあり、店は皆小さく大型店がない。たまプラーザや荏田の店のようにとまでは言わないが、多少なりともあれば活気があるのではないかと思います。平地が少なく小高い山の谷間のような地形ですから無理な話かと思いますが。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
大型の店ができてほしい。もっといろいろな日用品が欲しいのでぜひお願いします。結構不便ですね。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
お店が少なく、すぐに必要なものは買えないことが多い（子ども用品含む）。都内（渋谷等）まで出ることも多い。車がない人でも一箇所でいろいろな買い物ができるようになってほしい。おしゃれな雰囲気ばかりが優先され、必要ではない似たような店ばかりが目立つ。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
自転車の利用者が増えてきているので、歩行者とどのように共存するのか。夜間の無灯火を徹底的に取り締まってほしい。 衣料品(特に下着)の店が少ない。沿線の他の駅(地域)に比べ物価が高いような気がする。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
駅前には季節の花々が植えてあってとても慰められますが、街をブラブラ歩いていても、ちょっと寄ってみようかなという店があまりなく楽しくありません。通りに本屋さんとかファッション関係等々のお店があればいいなと思います。　【女性・70 歳以上・藤が丘駅】
駅ビルに店舗や役所の施設等、特に駐車場等が併設されていると、出かける楽しみや、駅前の利用度が増えていいと思っています。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】

青葉台駅は以前はたまプラーザに行かなくてもデパートがあったりで、便利で少ししゃれた街という感じでしたが、現在はたまプラーザの開発が大幅に進んだせいか、特徴のない普通の街になってしまいました。安い物を売っている店ばかりが目立ちます。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
駅周辺に適度な食品、日用雑貨の店があったらとても便利です。　【女性・60～69 歳・長津田駅】
藤が丘駅前のショッピングセンターの再開発。　【女性・40～49 歳・藤が丘駅】
南口にショッピングセンター、スーパーを建設してもらいたい。街灯を増やしてほしい。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
中型電機家電、パソコン店が撤退してしまった。居住地区に大型電気店が欲しい。　【男性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
ショッピングセンターができれば良い(衣料品)。　【女性・60～69 歳・藤が丘駅】
ショッピングセンターが乱立していますが、儲け主義ではなく、生活に役立つ店舗を心がけてほしい。 車の渋滞による空気の汚染が心配。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
今の状況では中途半端だと思います。昔に比べて、いろいろな店は増えたとは思うが、特に便利さは実感しない。発展させるのであれば、とことん充実させた方がいいと思う。　【男性・20～29 歳・藤が丘駅】
ショッピングセンターのようなものを駅前近くに造っていただけたら、嬉しいです(若い人向けに、洋服店、雑貨店などがあればいい)。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駅の出口によってショッピングできる店があったり、なかったりするのでもっと多くショッピングモールのような場所をつくってほしい。　【男性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
環状４号線の混雑解消してほしい。駅集辺に大型ショッピングセンターを建てて、既存の店舗を集合させ、もう少しすっきりとした街並にした方が良い。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
環状４号線沿いの店の老朽化を防ぐ施策が必要。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】

２－２．飲食店について

家族が多い街ので、もっとファミリーレストランなど飲食店を増やした方が良いと思います。　【女性・20～29 歳・こどもの国駅】
飲食店が少ないのでもう少しあれば他の所まで行く必要がないと思います。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
皆が集まれる憩いの場所（飲食店）の数が少ない。　【女性・30～39 歳・市が尾駅】
急行がとまらない駅だから、待ち時間にいれるようなお店が欲しい！！歩きたばこ禁止！！！　【女性・16～19 歳・市が尾駅】
たまプラーザや青葉台のように、駅前に魅力的なお店やいろいろな飲食店が増えたらいいと思う。もっと緑が増えて、のびのびと健やかな印象のまちなみになったら素敵だと思う。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
マンガ喫茶、図書館が欲しい。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
あざみ野駅周辺の飲食店を充実させてほしい。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
お洒落なカフェを作ってください。　【男性・20～29 歳・市が尾駅】
飲食店を増やす。エコ対策。　【男性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
もう少し飲食店が多いと便利だと思う。　【男性・16～19 歳・藤が丘駅】
おしゃれなお店が多いのは良いが、弁当屋やファーストフード店などリーズナブルな飲食店などがまだまだ少ない気がする。日常的に利用することが多いので、弁当屋やファーストフード店が増えてくれると嬉しい。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
長津田駅周辺（特に北口）の飲食店などの充実（ここ数年閉店が多い）。　【女性・30～39 歳・長津田駅】
もう少し駅前にいろいろな店舗があるとありがたい。仕事柄、終電近い時間に帰ると、食べる所を探すのに苦労する。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
駅周辺での飲食店がない。商店等、例えば駅ビル等が必要。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

２－３．個性的な店や魅力的な店について

たまプラーザ駅は開発しているが、他の街にはない新しい店をだしたり、個性をだしてほしい（そうでないとすぐ近くの港北にできたショッピングモールと違いがでない）。従来の駅前商店街なども大事にしてほしい。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
映画館（シネマコンプレックス）があると良い。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
人工的な街の感じが強く、昔ながらの商店が少ない。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
映画館が欲しい。　【男性・20～29 歳・青葉台駅】
街並みが明るくなるので、個性的なお店が増えてほしい。 ＡＴＭが欲しい→交番ができたので安全？ 下品な街になるので、パチンコ屋はいらない。　【女性・30～39 歳・江田駅】
気軽にひと休みできるところ。センスの良い明るい空間で、立派な建物でなくて良いのです。【女性・70 歳以上・青葉台駅】
もっと若い人が行くお店をいっぱいつくってほしい！！！　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
駅から少し離れた地域のお店に比べて、駅周辺のお店はチェーン店等が多く、おしゃれ感にかける。もう少し魅力的なお店が多くなるとより楽しい街になると思う。　【男性・20～29 歳・藤が丘駅】
高齢化が進むにあたり、図書館、映画館など地域にあると良いと思う（遠方には行けないので）。【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
休日に人の集まるような魅力的な施設を開発してほしい（ショッピングモールなど）。特に子育て世代に対しては、現在はセンター北やセンター南、鴨居などの区外の施設が充実しており、区内に出かけることがほとんどない。たまプラーザ駅は再開発の途中段階だが、今開かれているものは子育て世代の要求・希望するものとは違うので、あまり利用していない。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】

２－４．公共施設について

駅周辺に公共機関を作ってほしい。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
開発地域であるため、まだまだ公共施設が少ないように思います。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
駅中や高架下など、駅から近い距離に公共のスペース（図書館、区役所出張所など）があると便利。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
たまプラーザ駅は新しくなり便利になると思いますが、地区センター等の公共施設に不足を感じます。様々な世代の方々がたまプラーザを地元として交流できる場所が欲しい。、現在、開催されているような夏まつり等の継続。地域住民と駅周辺のまちづくりを話しあう機会が必要だと思います。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
公共図書館が欲しい。　【男性・50～59 歳・市が尾駅】
行政サービスセンターの充実。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
恩田駅前周辺に社会教育をとり入れた諸設備があると、より明るく人の往来ができ安全、快適な街になると思う。　【男性・20～29 歳・恩田駅】
文化施設の充実。　【女性・70 歳以上・鶴川駅】
公共施設整備のためにも用地確保が必要。　【男性・70 歳以上・田奈駅】
人口増加に伴い、保育園、幼稚園、または小・中学校の整備を充実してほしい。 地区センター、公共のスポーツ施設（プール等含む）を整備してほしい。　【男性・30～39 歳・藤が丘駅】
青葉台駅西方向、榎が丘、松風台方面地区ですが、最近住宅がたくさん建築中なので、地区センターの施設など広げてほしいと思います。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
とにかく、図書館（特に！）と育児支援の施設をもっと増やしていただきたい。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】

駅や周辺建物は利益優先で公共性の利用施設がない。　【性別無回答・60～69 歳・たまプラーザ駅】

２－５．パチンコやゲームセンターについて

青葉台にパチンコ店はいらない。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
駅の近くにはパチンコやゲームセンターなどの建物を禁止してほしい。日用品の揃う大きなスーパーが近くに欲しい。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
パチンコ店をなくしてほしい。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
パチンコ店が少ない。　【男性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
パチンコ店拡大の規制を。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
駅前が発展するとともに、ゲームセンターが大きくなったり、パブ・クラブなどのお店ができたりして、小学生の通学路が危険と隣り合わせ。呼び込みをしているスーツ姿の人を見かけると、青葉台も品がなくなったと残念に思う。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】

２－６．商店街について

住宅が増え、人口も増えている江田駅だが、店舗用地がなく開発されたので、商店街が無いのが残念です。診療所は増えているが、街が元気になるのには商店街が必要と思います。　【女性・50～59 歳・江田駅】
流行の店や大型スーパーなども良いのですが、それだとどこの駅でも同じなので、昔からある商店街を活気あるものにして、独自の街並みを生かしてほしい。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
自転車の放置の問題。商店街の活性化。自動車と電車の相互利用。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
街の商店街をもっと積極的に利用したい。商店の数が少なくなると街が暗くなるため。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅前の商店街に活気がない。　【女性・30～39 歳・藤が丘駅】
商店街の魅力化（世代交代、新陳代謝の促進など）。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
青葉台は人の足が止まる場所でなく人の通り過ぎる街になっていると思う。贈答品を買う場合、たまプラーザ、または二子玉川まで行く。デパート、商店街が中途半端である。商店街が元気だとその街に活気が出ると思います。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
駅前商店街の開発（大型ショッピングセンターなど）。　【男性・60～69 歳・藤が丘駅】
駅前の好立地にもかかわらず､商店街の機能がなされていない｡駅前の活性化をしてほしい。【女性・40～49 歳・藤が丘駅】
青葉台商店街の荷さばきスペースが桜台の方やしらとり台の方にも設置されるとよいと思います。　【性別無回答・年齢無回答・青葉台駅】

２－７．育児施設について

便利、快適面で、あざみ野駅の「赤ちゃん休憩室」の利用時間を 17 時までにしてほしい。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
働く母親の利便性を考え、駅至近、駅中に保育所がいくつかあると安心して働けると思う。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
小さい子どもを連れていても安心して休憩できるスペース（おむつがえ等ができる場所）を増やしてほしい。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
幼稚園、保育園をたくさん作ってほしい。また幼保園もあると助かります。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
託児施設などの整備により、共働きの支援とコミュニティスペースの確保が必要かと思われます。『安心（信頼）できる街』。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
近くの保育園は定員がいっぱいで入れず、たまプラーザまで電車で連れていってました。保育園が少ないと思いました。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】

２－８．郵便局、銀行（ATM）について

最寄り駅の江田駅周辺に窓口がある銀行がないので（ＡＴＭ有）、ぜひ設置していただきたい。【女性・70 歳以上・江田駅】
青葉台郵便局を青葉郵便局並の局にするよう働きかけを望みます。（要するに土・日でも利用できること、現在の青葉台郵便局では寄りつきが不便。）　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
ＡＴＭで窓口のある都市銀行がほしい。駅周辺がすっきりして緑の木々もあってほしい。　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
駅のまわりに、銀行、郵便局が１つもないのはとても不便です。駅周辺がもう少し活気づいてくれるとよいと思います。利用者が少ないせいかタクシーもほとんどいないです。不便です。　【女性・40～49 歳・江田駅】

２－９．病院について

内科、歯医者等の診療所は多いが、泌尿器科の診療所がない。また、総合病院等大きな病院が少ないため、夜中に急に具合が悪くなった時不安である。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】

２－１０．高齢者施設について

老人向けのケアハウス等、低料金老人ホームを青葉台駅周辺に建設してほしい。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
高齢者のための施設。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】

３．「まちの居心地」について

３－１．まちなみについて

長津田駅周辺は特に整備が必要です。抜本的に再検討の必要がありましょう。　【男性・70 歳以上・長津田駅】
駅前にタクシー・路上駐車が多く、安全性に欠けていると思う。 外観を統一して、ヨーロッパみたいにしてもらいたい。　【男性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
江田駅周辺がもう少しにぎわってほしい。　【女性・40～49 歳・江田駅】
田園都市という色彩が失われ、どこにでもあるような集客ショッピング街になるようで心配。【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
あざみ野駅は地下鉄、東急が利用可なので人の往来の多さは仕方がないとしても、たまプラーザ駅ほどの品の良さが感じられない。街並をもう少し統一させて美しい街にしていただきたい。【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
多様な年代の市民がバランス良く住む街になるように、片寄った環境にならないように創り上げていくことが必要。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
①緑を増やす。 ②広告物の取り締まり（道路上、電柱等）。 ③パチンコ屋の営業の仕方（騒音、景観）。 ④ベンチを増やす。 ⑤清潔感　【男性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
１年中遠足やマラソン大会等のイベントがあるこどもの国や斎場もあり、地域外の人がたくさん訪れ、２両、２つの自動改札でこどもの国線もがんばっていると思います。駅近くには古くからの住宅があって、中途半端な感じです。緑多くこのままでもと思いながらも駅にあふれる人々を見ると、勝手さに少しイヤになります。静かに人が住むところとのすみ分けが必要です。　【女性・50～59 歳・こどもの国駅】
人口過剰になってしまった。マンション、アパート建設を抑制すべき。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
たまプラーザ駅にできる新商業施設と今ある百貨店を中心とする秩序のあるまちづくりをしてほしい。決してあざみ野駅のようにならないように。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】

違法駐車の撲滅。 バスターミナルの整備。 立体交差化。 建物用途の規制（住宅地に適した業種に絞る等）。　【男性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺は古い建物が多く、再開発が必要と思われます。　【女性・30～39 歳・藤が丘駅】
全国で注目されるような実験的なモデルプランの実行。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
電線の地中化、パチンコ屋の排除。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
１、住宅、宅地開発の抑制。 ２、街路、空地、宅地等の緑化。 ３、ごみ処理回数の増加。 ４、住基ネットの離脱（プライバシーの保護）。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
便利と快適のバランスをよく考えてまちづくりをしてほしいと思う。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
近くに国道（246 号線）が通っているので仕方ないかもしれないが駅前が狭く、街並が古い感じがする。　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
整然とした街並づくり。緑の確保。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
駅前の雰囲気を良くした方が良い。ゲームセンター、古いビルなどがあるとがらの悪い学生が集まり治安が悪化する。また駅周辺の車の動線が悪く改善をしてほしい。駅前を見て、住みたい街にしてほしい。歩きながらたばこを吸うのを禁止してほしい（非常に不快）。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
ビルを再開発して公共空間を創り出すことができればもっと美しい整然とした街並みができるのではないか（歩道や休憩できるスペース、又は樹木のある空間がほしい）。 広告宣伝用のネオン看板がみっともない。街並み美観を大切にする規則を導入してほしい。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
電柱の地中化。 街路樹をもっと増やしてほしい。 ドッグランを作ってほしい。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
現在進行中の駅周辺の開発には大反対です。昔のこじんまりとした駅舎、広々とした駅前広場が好きでした。　【女性・16～19 歳・たまプラーザ駅】
地下駐車場（１時間までは無料とする）。 電柱の地中化。 警官よるパトロールの増加。 緑化運動。 建地構成の規制。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
便利で活気ある街になってほしいです。（元気の出るまちづくり）　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺の道路幅が狭すぎる（バスが多いのに狭い）。 ごみごみしていて街に統一感がない。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
朝夕のラッシュ時の混雑は限界を超えています（田園都市線）。経済優先の宅地開発を規制してほしい。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
１、交通取り締まり強化。 ２、警察署の教育。 ３、車道脇に緑の並木を増やしてほしい。 ４、子どもたち（幼児～高校生）のために良い環境へ。 ５、日中、ゴミは出さない。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
再開発の結果が待ち遠しい。　【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
電車の輸送能力を良く考えながらまちづくりすべき。　【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】

風俗関係（パチンコ）店の撤去。学校周辺道路への歩道設置。電線の地中化。自転車専用道の設置。　【女性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
たまプラーザ駅のような再開発。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
人口が増えて駅が狭く感じるので、大がかりな都市開発が必要だと思います。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
あざみ野駅両出口より商店街への街並みを、自然発生的な発展から空間や景観の基本構想を計画した上で発展させる工夫が必要と考えます。特に人の動線とその障がいが生じない自然な空間造りを期待いたします。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
特に美しが丘三丁目の土地の細分化が街全体のイメージを下げ、将来の美しいまちづくりに影を落とす気がする！規制緩和をすれば良いというものではない。きちんと将来を見たまちづくりをしてほしい！！　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
若者から高齢者まで皆が安心できるまちづくり。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
人口増加により交通機関・飲食店などが不足してきているように思う。マンションの乱立は考えてほしい。　【女性・30～39 歳・こどもの国駅】
統一観のある計画に基づいて取り組むべき。歩道、自転車道を分ける必要あり。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
美しく整備され、公園が多い街並は金太郎飴のようで奥行きがない。人が感じられる個人商店の活性化、街歩きが日々の発見になるまちづくりを推進してほしい。寺家ふるさと村はぜひ守って！！　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
駅周辺の駐輪などの整備された街並みを求める。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
住施設等、青葉区に合わないものを認めないでほしい。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
たまプラーザ駅周辺は秋頃にだいぶ変わるらしいが、車の台数が増えたり、人も多くなると予想される。いろいろな面で心配である。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
電線、電柱を地下へ埋めて景観を整えてほしい。電柱がなくなれば、人や車が通りやすくなる。【男性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺のまちづくり、もう少し住人のことを考える面があっても良いと思います。　【女性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
全部、建物が古いので新しくした方がいい。　【女性・40～49 歳・藤が丘駅】
街灯が少なく、衝突を防止するミラーの設置があるべき所にない点。街の外観をそこねる看板（特に不動産など）が目立ちすぎる。犬の散歩の時のリードが長すぎて車の運転に支障がおきる。【女性・50～59 歳・藤が丘駅】
人と社会を意識した都市計画の策定。　【男性・60～69 歳・長津田駅】
とにかく、マンションばかり建つのでそれはどうにかしてほしい。　【男性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
道路、交通網の整備や緑地の充実。　【男性・40～49 歳・長津田駅】
マンション建設は控えるべき。敷地の充分広い住居で、基本的に一戸建ての家主の街とするよう、種々の規制をかけていただきたい。 広告宣伝、のぼりなどは街並からすべて撤去させてほしい（私が住んでいたドイツでは少なくともそのような法律があった）。 ゴミを歩道に置き収集する仕組みはやめてほしい。これも 10 年 20 年以上前からドイツでは、外ではゴミが見えない仕組みで収集が行われており、街の景観を壊さないようにしている。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅近くのビルの上にあるパチンコ屋の宣伝ビジョンが非常に景観を乱しています。無くしてほしいです。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
地域自治体と鉄道、バス会社等、公共機関会社、商店街等との連携。地域と学校等との連携及び協力。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】
駅周辺施設が少ない。　【男性・16～19 歳・田奈駅】

個々に捉えるのではなくて複合的に取り組み、魅力ある街・品のある緑の多い街に。色彩の統一（落ちつき）、幼児から高齢者まで優しい街。テーマを決めて、誰もが、素敵と思えるまちづくり。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
すべて再開発してほしい。ロータリーを充実してほしい。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅前青葉台より区画整理を望みます。　【男性・70 歳以上・藤が丘駅】
駅前にあるビルの前でホスト風の男性数人が若い女性に声をかけるので恐怖を感じるという声を聞いています。また、パチンコ店からの騒音とたばこの煙が道までただよって来ています。行政で取り締まりは難しいのでしょうか。コンビニの営業時間は短縮化し、高層マンション建設は自粛してほしいです。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
駅周辺のスペース確保。もっと計画的に個性的なまちづくり。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
電気式の大きな看板・広告はやめるべき。　【女性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
違法な駐輪や、落書き、深夜の若者のたむろなど、豊かで住みやすいイメージから、自分勝手に過ごす人達が多くなってきた。都会から流れてきているので、人口が多くなるにつれ難しい。マンションの高層化を防いで、人にも環境にもゆとり・スペースのある生活が必要と思う。田園都市線しかなく、混んでいるので駅を使う人がみなイライラしている。　【女性・50～59 歳・市が尾駅】
市営地下鉄をたまプラーザまで延ばしていただきたいです。美しが丘公園の団地側の街灯が人通りの割りに暗く夜間恐いので、もう少し明るいものに変えていただけたらと思います。景気の悪化で撤退した店舗の後に開店した店などが、街並を無視したデザイン、広告なので、区から指導していただきたいです。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
車が優先のまちづくりになっているように感じる。人優先の視点を望む。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
東急沿線は鉄道事業者の考えに基づく駅前広場整備がなされているように見受けられる。自治体として駅周辺のまちづくりを考えていくことも大事だが、核となる駅を含めて街のイメージを構築していくことが必要と思います。鉄道事業、自治体が一体となった計画となるように望みます。【男性・30～39 歳・市が尾駅】
高齢者、障がい者が動きやすく、便利で安全なまちは、一般の子ども、大人にとっても最も快適な、究極の機能美を備えたまちであると思う。　【男性・20～29 歳・青葉台駅】
おおむね満足です。青葉台駅周辺は再開発はないのでしょうか？たまプラーザ駅を見てうらやましく思います。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
人口増加に伴う、それに見合った環境づくり。　【女性・20～29 歳・藤が丘駅】
街の景観を損ねるような建物を建築しない。例えば、あざみ野駅前のビルの上の広告など。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

３－２．公園や広場、ゆっくり座れる場所について

駅前広場のようなもの（待ち合わせの場所としてお茶が飲める（座れる）場所として）を設置してほしい。 街に芸術的なものがあれば面白いと思います。　【女性・20～29 歳・青葉台駅】
広い公園を増やすこと。 道沿いの花を増やすこと。　【男性・30～39 歳・藤が丘駅】
街の環境、公園。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
青葉台駅前。商業施設が多くゆとりのスペースがないため、安らぎがない。駅に着いてもイライラ状態。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
快適さの面で緑を多くし、くつろげる場が欲しい。遊びの面でなく、くつろぐ場を目指して駅に行くことを目的とするような人が増えたらいいと思う。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
ひと休みするためのベンチなどが増えれば良いと思います。　【女性・30～39 歳・市が尾駅】

道路の整備、駅前広場の拡大。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
所々に誰でも気軽に座れるようなベンチを増やしてほしいです。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
歩道上の自転車専用レーン。 桜並木の拡大。 公園遊具の撤去。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
駅周辺に快適な施設（ベンチ、花壇、トイレ等）が必要と思う。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
公園と木が足りません。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
駅周辺にもっとベンチを設置してほしい。　【女性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
駅を出てすぐ大きな通りでゆとりが感じられない。広場などの空間がほしい。正面改札を出て左のアーケード商店街を活性化してほしい。　【男性・30～39 歳・藤が丘駅】
駅前広場の拡充。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
江田駅前広場は最近整備が完了し、広くなり交番も設置され、とても快適な環境になったと思う。【男性・70 歳以上・江田駅】
１、もっときれいな公共トイレ（よく管理された）が必要。 ２、駅周辺に一時的に休憩できるベンチとかを置く必要がある（高齢者のために）。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
ゆとりのあるスペース。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺の銀行や店で買い物等をして疲れてもベンチ１つない。大通り沿い等にぜひヨーロッパ等の街のようにベンチをところどころに設置してほしい。 駅周辺の一等地に土日休みの銀行が多く、夜や土日の街並みの活気がなくなる。土日休みの銀行などはＡＴＭコーナー以外は２階以上に移ってほしい。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
たくさんの人が座われるような広場がほしい。　【男性・16～19 歳・青葉台駅】
子どもをベビーカーで連れている時等にも、不便さを感じないようなつくりにしてほしい。 駅周辺で少し休憩できるようなスペースがもっとあると気軽に駅に行けるようになりそう。【女性・30～39 歳・青葉台駅】
ゆっくり座る所がない（駅周辺）。自転車と歩道が分かれてほしい。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
休める落ち着ける場所の設置。　【男性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
たまプラーザと比較すると、街の掃除、公園の整備など、地域活動が少なく、公園で遊ぶ子どもも少ないのが気になります。改善していただきたいものです。そのための協力はしたいのですが。【男性・30～39 歳・市が尾駅】
あざみ野駅周辺はほぼ完璧に近いと思われるが、バスの停留所の椅子が少ない。老人が立っているには待ち時間も多いし、気の毒だ。東急バスの配慮を望む。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅の近くにもっと開けた公園やオープンスペース、待ち合わせ場所のようなものがあると良いと思います。　【女性・20～29 歳・市が尾駅】
駅周辺にもっと緑と、休める場所が必要。たとえば、ベンチがもっとあると良いと思います。あと、交番をもっと増やしてほしいと思っています。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
現状の混雑を解消するスペースの確保。 道路拡充。緑化の充実。座れる場所、落ち着ける場所の確保。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
バスターミナルでのベンチの増設（待つ人数が多いため、お年寄り等には不便）。 駅近くに公園や空き地がないため、休むためには店を利用するしかない（ケガをしている人やお年寄りは、歩行途中にも休みたいものです）。 大型店や駅等でもベンチの設置（ＪＲは特に少ない）。 病院等が駅から遠いので、駅近くに施設をつくる。 田奈駅近くの道路を広くしてほしいが、今の緑の風景は残してほしい。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
階段の手すり、ベンチの設置。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】

一定区域にまとめたショッピングセンターと緑地広場の組み合わせ。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
１、駅周辺に安全でくつろげる緑地帯・公園（ベンチがあり、座って話ができる）が欲しい。 ２、駅周辺を問わず、特に住宅地では車輌の速度制限を厳密にすべきである。20ｋｍ／時など。歩行者を（横断の意志ありと見たら）必ず優先する。 ３、喫煙者ゼロのまちづくりを目指すこと（老若男女を問わず）。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
安全のため街灯を増やす。快適に子どもが遊べる公園を造る。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

３－３．街路樹などの緑について

街路樹は、他から来る人は美しく、うるおいを感じるでしょう。しかし、害虫駆除もないし掃除もなく、住人全戸が掃除する訳でもなく、住人にとっては時には街路樹のない方が良いと感じます。机上論ではなく生活論的見地で見ることも必要でしょう。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
国道の街路樹を増やしてほしい。　【性別無回答・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
緑をこれからも残してほしい。夜になると公園は暗くなるので、もう少し街灯を増やしてほしい。【男性・20～29 歳・藤が丘駅】
樹木を増やす。　【男性・70 歳以上・こどもの国駅】
藤が丘の駅前のロータリーは藤の木がいつの間にかなくなっておりお粗末。もっとキレイにできるのではないか！いったい誰が管理して、今後どのようにしようと計画しているのか？全く不明。【女性・50～59 歳・藤が丘駅】
緑あふれる街にするため、街路樹等の整備や個人マンション等の敷地に木を積極的に植える指導をしてほしい（世田谷区では戸建には木を三本以上植える規定がある ）。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
電車から駅に降りた時、ホッとするような自然のある静かな駅周辺であってほしいと思います。車の送迎もそう便利でもなく、交通量も少なく、安心して歩ける今の環境を維持してほしいと思います。便利なことはよいことですが便利すぎないようにお願いしたいと思います。　【女性・70 歳以上・江田駅】
これ以上緑を減らしてほしくないです。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
街路樹が大きくなりすぎ、信号や標識をかくしている所が多くある。整理して減らしたほうが良い。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
緑を増やす。駅周辺は無機質な感じがする。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
今現在、私達は何人かで街路樹の下を、土木事務所や、花と緑のサポーターよこはま、緑の推進団体などの力を借りて花植え、ゴミ拾いなどをやっております。バス停でタバコの吸殻を捨てたり、花の植えたところに平気で車を止めてしまう人などは困ったものです。皆さんがもっと協力して街をきれいにしていただくことが一番だと思います。子どもたちに小さい時からの教育のしかたを考えてほしいです。子どもに言われると大人はポイ捨てはできなくなりますから。　【性別無回答・年齢無回答・たまプラーザ駅】
街の景観をもっと整え、緑を増やした方がいいと思う。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
古くからある個人商店等が大型チェーン店の進出に押されて失われてしまうと、その街の個性も失われてしまい、魅力がない街になってしまう。また、街の顔である駅前の環境は、より多くの緑を植え、静かで落着いた街のイメージ作りを考えることが重要です。　【男性・50～59 歳・藤が丘駅】
駅前の広場に緑はあるが、銀行ＡＴＭとかのプレハブがあったりですっきりしない。せっかくの緑をうまく利用しておしゃれな玄関口にしてほしい。　【女性・60～69 歳・藤が丘駅】
あざみ野駅近くを流れる早渕川の川底の清掃をお願いします。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
緑を残す。　【男性・16～19 歳・市が尾駅】

街路樹を増やしてほしい。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
緑地の保護。　【男性・16～19 歳・玉川学園前駅】
駅前に建物を建てずに緑の空間をできるだけ残してほしい(たまプラーザ駅前のこと)。 駅の中(コンコース)に郵便局、銀行、市役所の出先機関など生活に必要なものを作っておいてほしい。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
一番残念だったのは、谷本川の花火大会が、東名青葉がつくられてなくなったこと。開発はこのくらいにして、人と自然のバランスについて考えたほうがよい。　【男性・60～69 歳・藤が丘駅】
緑化。人が多すぎる。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
青葉台駅周辺を更に整然と緑豊かに整備してほしい。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
遊歩道が暗い。→街灯を多く。 駅周辺に緑が少ない。 統一性がなく雑然とした感じがする。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
道幅を広く。緑を多く。　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
緑化計画、車の排気ガス対策。　【男性・50～59 歳・江田駅】
安心して出産、育児ができる環境施設をつくって下さい。 自然・緑との共生。自動車通行量の削減。　【男性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
区画整理されていない奈良町（こどもの国周辺）の道幅が狭い。緑ときれいな川の流れを保存してほしい。小魚などの水生生物が住める環境を確保してほしい。　【男性・50～59 歳・こどもの国駅】

３－４．タバコについて

禁煙に対する意識を向上させる仕組みづくり。 通勤ラッシュでバス、田園都市、地下鉄のタイミングが重なったとき、人が密集していて危ない。 【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
道路の整備と歩きタバコを禁止してほしい。子どもが多いのに平気で歩きタバコをしているので、ポイ捨ても多いと思います。 住みやすい場所ではあるが、パチンコ店があり地域の質が下がるので駅周辺を整備してほしい。 【女性・30～39 歳・市が尾駅】
商店が分かりやすいような標示板があれば便利。 喫煙スペースの設置により歩きタバコやポイ捨てを防止してほしい。 公衆トイレを清潔にしてほしい。 最も利用者が多い青葉台駅に、行政窓口がない。　【男性・20～29 歳・青葉台駅】
街なかでたむろしている若い人たちを見かけるとドキッっとして警戒する。街なかでタバコを吸いながら歩いてほしくない。　【女性・60～69 歳・青葉台駅】
たばこのポイ捨て、禁煙対策。　【女性・30～39 歳・市が尾駅】
歩きタバコの禁止。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
暗い。灰皿のない所でたばこを吸う人がいるので、メリハリをつけるためにも喫煙コーナーをつくった方がいいと思う。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
駅の前に喫煙所がないために、タバコのポイ捨てが多い。　【男性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺のゴミ、タバコ等が落ちているので、そのようなことがないように。また、ビデオ・ＤＶＤ等においてもいかがわしい物は全て廃止してほしい。　【男性・60～69 歳・その他】
駅にコンビニがあるのは良いが、その前で喫煙者がたむろしており、少々怪しげな人がいる場合もある。喫煙スペースが駅構内にないからこのようなことになっていると思うので、駅前でかつ交番から見える所に公の喫煙スペースを作ってもらえると安心して生活できる。　【女性・20～29 歳・藤が丘駅】

３－５．ゴミについて

粗大ごみではないのですが、缶やビニール袋、紙袋、食物の容器などが道端に捨てられていて（特に国道 246 号のガード下周辺）たいへん不潔です。あの辺は誰も清掃しません。環状４号線沿いは小学校のＰＴＡのときに掃除しましたが、ああいう場所はものすごく汚く、しかも人通りが多いのに何とかならないものでしょうか。きれいな街並はその街の文化度にも関係すると思います。【女性・50～59 歳・青葉台駅】
奈良川沿いの放置自転車の撤去。貸し倉庫横、ゴミ置場の不法投棄。　【女性・20～29 歳・恩田駅】
ゴミの分別をもっと厳しくやるべき。リサイクルをしやすい環境をつくるべき。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
大きな木の下がコンクリートだと、鳥のフン等が目立ち不衛生です。　【女性・30～39 歳・その他】
駅裏にゴミが落ちているのを見かけるので、ゴミ箱がいくつかあるとよい。　【女性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

３－６．コミュニティについて

物や情報など交換できる場所。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅周辺は 30 年前とかわらず開発が遅れていた。少しずつ便利になったが、寂しさがあり活発な人の動きを感じない。夕方、土日、人々が集まり楽しめる場所があってもいいのではないでしょうか。例えば外国はなぜ夕方になると人が集まりお祭り状態なのでしょう。　【女性・50～59 歳・藤が丘駅】
街が大きくなるにつれて、いろいろな人達が入ってきている。特にマンションの増加、住宅の増加で住民の生活マナーの低下が気になる。町内会など地域のコミュニティを利用して、お互い良い人間関係を築いていかないと治安の悪化、犯罪の増加につながると思う。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
地域の連帯。隣近所との面識がなく、嫌がらせをされている方もいて、自治会も動いてくれず困っている方がいる。のら猫に餌を与える人が絶えない。　【女性・20～29 歳・田奈駅】
街に個性がないと思います。人と人が触れ合えて温かみのある物が欲しいです。近代化が進み、特に青葉区は他から見ると生活レベルも高く、もっとディスカッションできる場所が欲しい。仕事をリタイアした人や子育てが終了して時間がある人で、何かしたい人が経験を生かせる場所があれば。　【女性・50～59 歳・田奈駅】
あざみ野等の新興町は、コミュニティ不足。特に下町文化が必要と思われます。カギをかけなくても安全となるには、近所等の付き合いが必要。特に発言者がおらず、町内会文化がないことがその要因となっている。住人の一部が元役人で高所得者も多いので、他人文化・風土につながっている。　【男性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

４．「駅」について

４－１．駅前の整備について

１、駅前広場がせまい。広げてもらいたい。 ２、駅前のまちづくりに計画性がなく、景観が悪い。たまプラーザ（良くなりつつある）とくらべ、駅前の汚さが目立つ。駅前のビルを建て直すべきである。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
今ちょうど、たまプラーザの駅周辺の開発が進んでいて、きっと便利に使いやすくなると思うのですが、バス乗り場やタクシー乗り場、駅前百貨店、高望みをするならスーパーまで傘をささずに行けるようになると助かります。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
バスから降りて信号を渡らずに、自由に東西南北に安全に移動できる地下道が必要。　【男性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
駅前が工事でとても不便を感じていますが、工事終了後の混み具合が心配。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】

駅前はできる限り、建物等は建てずに空地でのんびりとした状態が良好と思う。緑を植えればなお可。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
市が尾駅は夜９時過ぎると暗いので不安。あざみ野駅は車と人が多い。人が通る所は地下道を造ってほしい。バスターミナルの下に地下道を造れば良いと思う。　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
駅前の用途規制をもう少し厳しくし、清潔感のある街にする。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
青葉台駅周辺、朝夕環状４号線の渋滞の緩和、駅のロータリーの一般開放。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
あざみ野駅前が狭い。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
あざみ野駅前のスクリーンをなくすべき。　【女性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
できれば駅前をもっと広く、高層ビルもなくし平面的で広々とした感じにしてほしい。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
送迎車の駅前道路の立入り禁止。 歩きたばこの禁止（所定の場所を準備）。 駅前飲食店の参入の推進。 駅周辺の信号機（歩行者の横断用）設置。 役所のあり方の見直し、ムダなものをやめること（大阪を参考にしてほしい）。　【男性・30～39 歳・市が尾駅】
朝の通勤時、マイカーの駅周辺の乗り入れ規制。ＣＯ２削減にもなるので、マイカー送迎を不便にして公共交通機関を便利にする。　【男性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
難しい交通網等がないので概ね安全だと考えていますが、今、駅前が改装されており、また人の出入りが多くなると思われるので、それからだと思います。　【女性・30～39 歳・たまプラーザ駅】
駅前に、パチンコ店、消費ローンＡＴＭと看板、ハンバーガーチェーン、安い居酒屋チェーンがあるのはダメな街と聞いたことがあります。あざみ野駅はまさにそんな感じで残念。もっと個性的、文化的なお店があるといいですね。　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅から百貨店までは、アーケードのように雨でも安心して行けるか、地下を通して行き来できるようになると良いと思います。ファーストフードのお店があると便利！　【女性・50～59 歳・たまプラーザ駅】
あざみ野駅周辺は、最近交通量が増加し、流れが渋滞している。 雨などの場合、タクシー待ちに時間がかかる。 駅前ロータリーの改善を求める。　【女性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
鶴川駅南口（鶴見川側）地域の充実、バスもなく車の折返し場もなく、不便。　【男性・60～69 歳・玉川学園前駅】
①車優先ではなく「人」中心のまちづくりを進めてほしい。駅周辺は「初めの一歩」にふさわしい場所です。タクシー、バスのりば、送迎車の駐車スペース、駐輪場などはできれば緑地帯などで目立たなくする。ひと休みしたり、待ち合わせ、雨やどりができるスペース、ストリートファニチュアーなども美しく整備する。 ②駅につながる商店街も豊かな街路樹や歩行者専用道路など歩いて楽しい豊かな道路環境になれば活性化できる。高齢者に限らず誰もが利用、生活しやすいまちづくりを積極的にしかけてほしい。 ③自分達が住むまちに愛着と誇りをもつことができれば住民活動も盛んになり、何でも行政にツケを回すといった考え方から脱け出せるかもしれない。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
子どもや高齢の方でも安全に往来できるよう、車両の乗り入れができない時間帯を週末などに設けてほしい。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
駅前の整備。　【男性・20～29 歳・長津田駅】
駅前のショッピング通り（藤が丘ショッピングセンター）の活気がない。たまプラーザの再開発のように駅前の整備が必要。　【男性・20～29 歳・藤が丘駅】

藤が丘の駅は藤だなや噴水などあって、小さくて良い駅だと思います。このままで良いと思います。　【男性・50～59 歳・藤が丘駅】
車、歩行者の動線の確保。駅前などは車は制限しても良いのでは？と思います。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
たまプラーザ駅周辺は今、再開発されていますので、より快適な環境を期待しています。　【女性・60～69 歳・たまプラーザ駅】
今からやりにくいでしょうが、駅の周りの広さが狭すぎます。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
自転車の駐輪状況がひどいので改善してほしい。 タクシーや送迎車の乗り場のところをもう少し広くしてほしい。 バス停のトイレを整備して明るい空間にする。 改札口前の広い空間にもう少しイスなどくつろげるスペースを作ってほしい。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
広々としていただききたい。　【男性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】
青葉台駅のバスロータリーを２階にし、歩行者は２階を歩くようにすれば、バスの通行もスムーズになり、歩行者も安全であると思う。　【男性・50～59 歳・青葉台駅】
駅前の整備。もう少し広い方がいいです。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
使用している駅はタクシー乗り場があるようなないような。交通が多いのでロータリーのようにしてほしい。　【女性・60～69 歳・田奈駅】
駅前の整備を望みます。玄関にあたる場所。駅を降りるともう少し美しくほっとできる空間が欲しい。　【女性・50～59 歳・藤が丘駅】
駅前道路の整備。車の流れをスムーズに。 違法駐車の禁止。 駅の有効活用(図書館や文化施設など）。 駅ホームのクーラー設置（クーラーでなくても涼しければ良い）。【女性・40～49 歳・青葉台駅】
毎日、整備（整理）されていることが必要だと思います。歩道・駅周辺など皆が使う場所に、誰かが何らかの理由で独占してしまうような事象が起こるようでは、よい街はできないと思います。そのために税金を使用することは何の問題もありません。もっともっと整備に力をいれてください。お願いします。　【男性・20～29 歳・市が尾駅】
①駅前バス利用者のために、歩行者が信号待ちすること無くバス停を利用できるように工夫してほしい。 ②駅前に季節を感じられる（お正月、お節句、七夕、お月見、クリスマス）ような飾りつけ（地元の美術系学校等に協力をお願い、または公募をして、応募が無い場合はお花等の植物を植える。）。機能一辺倒じゃなく、心和む余裕のスペースがとれたのに、無駄なスペースとなっています（青葉台駅）。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
駅周辺の渋滞解消。 駐車場の整備。 少し住宅街に入ると街灯が少なく暗い。 道路の拡張。 駅裏にロータリーを作ってほしい。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
駅に向う自家用車の動線は、特に雨の日などはバスと送迎用自家用車が同じ道を使うため、バスが動かなくなる。バスロータリー前の交差点はスクランブルにしてほしい。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
青葉台駅のロータリーの狭さ。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
青葉台駅を 20 年以上利用しておりますが、人口の増加から、バスロータリー、タクシー乗り場での混雑化と道路の狭さで車の運転がしづらく、危険性を感じます。あと、駅の拡大の際にトイレの大きさ、ホームのイスの数を増やした方が良かったかと思います。　【男性・40～49 歳・青葉台駅】

街並を乱す建物、看板などの規制。駅周辺はその街の「顔」であり、駅に降り立った人、そこに暮らす人々にとって与える印象が大きい。そういう点で、あざみ野駅前は最悪の状態。たまプラーザ駅の南口もそうならないか心配している。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
駅周辺の交通整理。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
駅前の道路整備。朝・夕の混雑時は危ないと思います。派手な広告は不要。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
人の利用が多い場所は、もっと便利になるように整備するといいと思います。　【女性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅周辺の混雑を改善するため、ロータリーを設置する。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
①四季の花々が咲きほこる花壇をロータリーの位置に。 ②バス停の屋根を大きく長くしてほしい。 ③ロータリーの横断禁止（歩行者）。交番の前なのだから警察は注意をするべき（子どもたちも見ている）。　【男性・70 歳以上・藤が丘駅】
バスロータリーが狭いので、周辺道路が混みあうので困ります。　【性別無回答・年齢無回答・あざみ野駅（地下鉄含む）】
ロータリーの必要性を感じる。タクシーの台数を増やしてほしい。　【女性・50～59 歳・田奈駅】
ロータリーを拡大するか、バス・タクシー用ターミナルと一般車用乗降場を分離すべきでは？　【男性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
景観についての規制。あざみ野駅前の大型ビジョンの光がまぶしく、夜眠れません。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
バスターミナルの拡張。 商店街の整備。 信号機の見直し（青⇔赤に変わるのが早すぎる）。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
あざみ野駅の混雑が日増しにひどくなり、狭いのが難点。　【女性・60～69 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
例えば青葉台駅から近隣にあるビルへ、階段の昇り降りなしで直接行ける通路の設置。　【男性・20～29 歳・青葉台駅】

４－２．駅構内の整備について

バスターミナルのある駅南口に、早くエスカレーターを設置していただきたい。お年寄りが大変なので。　【女性・50～59 歳・長津田駅】
駅にＡＴＭがあったら便利だと思うことがあります。あと、駅まで健康のために歩くことが多いので、くつや細かな荷物を収納する小さめのコインロッカーが月極で安くあったら本当に本当に便利だと思います。そんなロッカーができたらすぐ申し込みます。　【女性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
たまプラーザ駅は工事中で現在は足元が良くありません。良く転んでいる人を見かけます。どうか完成後はスムーズに足が動けるように願います。　【男性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
エスカレーターやエレベーター等が欲しい。　【女性・70 歳以上・あざみ野駅（地下鉄含む）】

４－３．街や駅の情報について

市が尾駅の場所がわかりにくい（駅はどこですか、とよく聞かれます）。　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
住んでから２、３年なのでやっと慣れたくらいですが、駅を中心とした街の情報がもっとわかりやすく手に入ればと思います。　【女性・50～59 歳・青葉台駅】
町内のイベント掲示板を駅の中に作ってほしい。藤が丘の場合、駅前公園の前にあり不便。また、内容も町内イベント専用を作ってほしい。　【男性・20～29 歳・藤が丘駅】

現在、たまプラーザ駅は大規模改装工事中で、そのでき上りが非常に楽しみですが、工事期間も長く、かなりうんざりしています。そのため、今は駅のイメージが無く、工事一色なのが残念です。工事完了後は、きれいに駅周辺が生まれ変わると思いますが、その安全性や便利さなど情報が不足しているので、事前に公開していただきたいです。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
多言語を含めて、何でも相談できるコーナーが必要。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】

５.「防犯」について

５－１．交番の設置やパトロールについて

犯罪に対応する警察署。　【男性・60～69 歳・こどもの国駅】
駐在所に警官が不在である時が多い（パトロールを見たことがない。ひったくりは多発しているようだ…）。 玉川学園の駅は汚いし、遅いエレベーターしかない。エスカレーターがあると良い。開かずの踏み切り（時間帯にもよるが…）もなんとかしてほしい。　【女性・40～49 歳・玉川学園前駅】
歩きタバコをしていたら罰金を科すなどして街全体を禁煙にしてほしい。駅に紙をはるだけでなく見回ってほしい。ゲームセンターをなくしてほしい。学生の喫煙にも気を付けてほしい。夜さわぐ人をどうにかしてほしい。　【女性・16～19 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
警察官によるパトロールの強化。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
坂道が多く、人目がつきにくい路地なども多い。戸建の地区などの安全などが今後心配。 駅前に、パチンコ店などこれ以上増えるのには反対。できれば郊外に移転してほしい。　【女性・40～49 歳・市が尾駅】
①交番の増設（特にこどもの国駅前）。 ②ポイ捨て禁止条例での罰則強化を。　【男性・40～49 歳・こどもの国駅】
静かな住宅街で、深夜、早朝の車、バイクの騒音が気になるので、スピード規制につながる取り組みをしていただきたいです。　【女性・20～29 歳・その他】
空巣やひったくりなど、街と警察が協力して防止してほしい。 とにかく通勤の混雑がひどすぎる。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
たまプラーザ駅が大規模になり、大勢の人の出入があるようになるので、犯罪などに対する治安の強化をしてほしい。　【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
交番を作ってほしい。　【性別無回答・60～69 歳・こどもの国駅】
駅にロータリーがあるが、歩行者が信号を守らず歩行しているので、交番の巡査が立って指導してもらいたい。車の進入を禁止すると何かと不便ですので、歩行者の横断禁止とか横断歩道の充実を望みます（車道と歩道の分離をきちんと）。　【女性・70 歳以上・藤が丘駅】
この春、江田駅東口に交番が設置されて利用者や近隣住民にとって大変有難い（不安解消）と思います。　【男性・70 歳以上・江田駅】
こどもの国駅、恩田駅、長津田駅の整備をしてほしい。 こどもの国駅に常設の交番があればよい。 奈良一～五丁目はここ数年でマンションが多くなり住民が増えたので、こどもの国駅に郵便局が必要。　【女性・40～49 歳・こどもの国駅】
大通りからはずれた住宅地域の安全対策が必要。 老人が増えていくので、日常生活の利便性に関する対策。　【女性・50～59 歳・藤が丘駅】
警官と市民のパトロール強化。　【男性・30～39 歳・江田駅】
交番の設置。　【女性・30～39 歳・こどもの国駅】
夜間の駅周辺での警察官の見回り。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
時々パトロールの方々を見かけます。夜遅く帰宅する時、とても安心します。定年退職した男性たちがもっと、さまざまなところで活躍してほしいものです。　【女性・40～49 歳・藤が丘駅】
交番を増やす。「チカンが出る」という看板だけあっても、無意味だと思う。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】

駅の周りにいろいろな建物ができて便利ですが、反面治安が悪くなるのではないかと心配です。治安維持のためにも警察のパトロールや、自治体でのパトロールなどの取り組みが必要になってくると思います。　【男性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
交番の役割の見直し。　【男性・70 歳以上・たまプラーザ駅】
治安。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
パトロールの強化。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
駅敷地の信号は、歩行者にはあってないようなもの。横断は車道でも平気でしている。交番があるのに警察官は立っておらず、よく事故がおこらない不思議な状況です。　【女性・20～29 歳・藤が丘駅】
治安上、交番が必要と思われます。　【男性・40～49 歳・こどもの国駅】
警察官がすぐに事件を知り、不法侵入や泥棒が入った地域のパトロールや街灯の設置等、人力を尽くしてほしいと思います。　【女性・40～49 歳・青葉台駅】
歩きやすさの観点から、駅周辺の放置自転車等の対応を充実してほしい。 深夜の防犯パトロールをお願いしたい。　【男性・20～29 歳・青葉台駅】
犯罪・治安悪化を感じるが特に改善が見られないと感じる。街灯を増やす・警察の巡回等、前向きに取り組んでほしい。　【女性・30～39 歳・青葉台駅】
安全であるために、町内の人たちで見まわり、パトロールの実施・強化。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
まずは安全が第一。次に快適さがくると思う。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
商店街の充実、交番や郵便局の設置。各種銀行のＡＴＭの設置。スーパーマーケットだけに頼らない、いきいきとした街。　【男性・50～59 歳・こどもの国駅】
交番の数が少ない。　【女性・30～39 歳・こどもの国駅】
犯罪防止のため、民間の警備会社へ委託し、パトロールを行う。交番だけでは人手が足りない。【女性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
地域での犯罪（空巣等）情報等がタイムリーに伝わっていない。子どもを犯罪から守るためにも防犯活動をもっと活性化していただきたい。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
あざみ野は住宅街であり、一見安全性は確保されているように思われますが、車上荒しや不審者、空き巣などの話も多々聞かれます。区民の防犯意識を向上させるための教育プログラムが必要と思われます。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

５－２．街灯や防犯カメラについて

駅周辺に街灯の設置。　【男性・40～49 歳・こどもの国駅】
駅から自宅まで８～10 分ぐらいですが、夜は暗くて娘が帰って来るのが仕事で遅いため、もう少し街灯の数を増やして明るくしてほしい。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
街灯が暗く夜道が不安になることがある。夜でも明るく安全に帰宅できるまちづくり。　【女性・40～49 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
安全のために、夜は街灯がもっとつくといいと思っています。いろいろ個性な店があればもっといいと思う。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
防犯カメラの設置。太陽エネルギーによる発電。家庭にも太陽光パネルの設置金の補助。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
自然を意識したイメージの駅ビル。 交番監視カメラの設置。　【男性・30～39 歳・江田駅】
タクシーの危険な運転。 タクシー乗り場と一般車の出入口、乗降口の場所を分けてほしい。 暗い道の明かりを増やす。　【男性・30～39 歳・青葉台駅】
あざみ野駅前の交差点がスクランブルになってから、混雑が増えている。元に戻す必要はないとは思うが、信号の長さは検討しても良いのでは。街灯が切れていて、長期間放置されているのは防犯になっていない。　【女性・20～29 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】

街灯が少ないので、駅からの帰りが暗く、不安。女性や子どもが安心して歩ける街並み作りをしてほしい。　【女性・30～39 歳・恩田駅】
こどもの国駅から奈良町への道は非常に暗く利用するのに危険を感じます。また、こどもの国駅にはタクシーが１台もなく別の駅を利用しています。こどもの国駅を延長して奈良地区センター辺りに駅を作ると奈良北団地、奈良町の住民もよく利用して地域活動が活発になると思います。【女性・60～69 歳・玉川学園前駅】
安全→必要な所にはなるべく防犯カメラの設置、街灯はＬＥＤなど明るい街灯の設置。 快適→特に大型車は低公害、低騒音の車の普及。　【女性・16～19 歳・藤が丘駅】
駅から自宅までの街灯が暗く、特に荏田町方面は夜人通りも少なく、夜遅くなると不安。　【女性・50～59 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
夜でも安全に帰宅できる環境。　【男性・40～49 歳・市が尾駅】
駅周辺はそこまで暗いわけではないが、住宅街に入ると一気に暗くなるので防犯の面で心配。各駅の発展に差がある。　【女性・16～19 歳・青葉台駅】
防犯上、不安があるので、安心して歩ける道。　【女性・20～29 歳・恩田駅】
こどもの国駅から延伸工事されると、とても便利になる。安全とは言えない街灯・・・暗すぎる。【男性・40～49 歳・こどもの国駅】
監視カメラの設置、駅のホームドアの設置、流入人口の抑制（制限）、路上駐車の取り締まりの厳格化。　【男性・40～49 歳・たまプラーザ駅】
緑が多いのは良いが、所々暗い道が多い。22：00 くらいまで、もう少し明るめにすると安心です。【女性・30～39 歳・藤が丘駅】

６.「その他」のついて

交通の面で整備する必要あり。　【男性・50～59 歳・長津田駅】
玉川学園前駅と青葉台駅を何らかの形で結んでいただければ便利になると思います。　【男性・20～29 歳・玉川学園前駅】
トイレを増やしてほしい。　【男性・70 歳以上・青葉台駅】
現況でも特に問題はない。これ以上ハコモノに税金を使わないでほしい。受益者である鉄道、バス会社や店舗が費用を全額負担すべきだ。ムダ使いはやめ、住民税を下げてほしい。　【男性・30～39 歳・あざみ野駅（地下鉄含む）】
利便性がないと思われます。　【女性・60～69 歳・市が尾駅】
現在、駅周辺の開発中なので、まだ何とも言えない。　【女性・20～29 歳・たまプラーザ駅】
電車の駅へのアクセスをもっと幅広く。　【男性・60～69 歳・青葉台駅】
誰でも安全、便利、快適と思うにはまずはそこに住む人々の意識を高める必要があると思います。街を大事に思わせるには、区や市、県が我々を大事と思っているということを明確に示すべき。【女性・50～59 歳・青葉台駅】
住民の要望を聞く、話し合いの場をもうけ、そこから改善策を考え、実際に開発の行動を進める。【女性・20～29 歳・長津田駅】
駅周辺の安全に関しては、銀行の駐車場(公共道路)上で以前から夜、屋台を出して朝７時頃まで営業している方がおり、周辺の方から風紀上よくないので心配だと聞きました。ぜひ市側から出店しないよう、通知して下さるようお願い致します(公共道路で、屋台は違反行為ときいております)。　【女性・70 歳以上・青葉台駅】
車が多くなってきたのが…バイク等の音が夜うるさいです。　【女性・16～19 歳・たまプラーザ駅】

問35　青葉区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案などありましたら自由にご記入ください。

区政運営について聞いたところ、391 人の方から、582 件の回答があった。なお、1 人で複数の内容を回答している場合には、各項目に分けてカウントしている。

意見の内容別の件数は下表のとおりである。

項　目	件　数
1．「交通・道路」について	**85 件**
・交通について	48 件
・道路について	20 件
・交通マナーについて	14 件
・駐輪場・駐車場について	3 件
2．「環境」について	**112 件**
・自然・緑・河川	24 件
・店舗について	19 件
・街の環境について	19 件
・環境教育について	15 件
・住宅環境について	13 件
・公園について	11 件
・街のイメージについて	9 件
・店舗（郵便）について	2 件
3．「ごみ」について	**24 件**
・ごみの収集について	18 件
・ごみの分別について	6 件
4．「教育・文化」について	**79 件**
・施設について	24 件
・文化（図書館）について	17 件
・教育全般について	16 件
・文化（イベント）について	15 件
・文化全般について	3 件
・教育（中学校）について	3 件
・教育（小学校）について	1 件

項　目	件　数
5．「福祉・健康問題」について	**84 件**
・福祉（高齢者）について	33 件
・福祉（子育て）について	32 件
・禁煙対策について	9 件
・福祉全般について	5 件
・福祉（障がい児）について	3 件
・福祉（障がい者）について	2 件
6．「防犯・防災」について	**25 件**
・防犯全般について	10 件
・防犯（交番・パトロール）について	7 件
・防災について	4 件
・防犯（街灯）について	3 件
・防犯（不審者）について	1 件
7．「医療」について	**12 件**
・健康診断について	8 件
・医療全般について	3 件
・病院について	1 件
8．「地域」について	**16 件**
・地域交流・地域活動について	11 件
・自治会について	3 件
・ボランティアについて	2 件
9．「行政」について	**144 件**
・行政窓口・行政サービスについて	29 件
・税金について	28 件
・行政の広報・広聴について	24 件
・行政としての姿勢について	21 件
・目指す青葉区の姿について	16 件
・区民としての姿勢について	6 件
・その他の行政について	20 件
10．「その他」について	**1 件**

具体的な意見の内容は以下の通りである。なお、１人で複数の内容を回答している場合は、回答数の多いカテゴリーに掲載している。

１.「交通・道路」について

１－１．交通について

田園都市線の朝夕のラッシュは危険。年々ひどくなっている。　【女性・50～59 歳】
図書サービスを受けられる所まで遠い。車もないので、子連れには大変です。コミュニティバス(100 円程度)などの運行を検討したらどうか。青葉区は面積も広く、数を増やすよりは今ある施設を充実させ、バスなどでつないでいく努力が望まれるように思います。　【女性・30～39 歳】
お年寄りが多い街なので、歩道の少しの段差でも困っている方を見かけました。広かったり、狭かったり、平らでなかったり、歩きにくい歩道だと思います。 たまにバスに乗りますが、バスが来る時は２台、３台続けてくるのに、来ないと 20、30 分あいてるように思えて、もう少しばらけて運行してほしいです。 近くにスーパーがあるといいなあと思います。　【女性・50～59 歳】
交通混雑の解消(電車・道路)。 ショッピングセンター等の充実。 商店街の活性化。 魅力あるまちづくり。 川崎市ではカード１枚でいろいろな証明書(住民票、印鑑証明、その他)が休日でも取得でき、とても便利でした。このようなシステムを導入することは税金の減少にも役立つと思う。 このような調査もネットでできると手間がはぶけて経済的にも良いと考えます。　【男性・50～59 歳】
団地に住んでいますが、バス停までが遠く(私の足で 12～15 分)、とても苦痛です(足をいためているため)。団地の外周道路を一日に数本でも回っていただける便はないかと切に願います。１時間に１本でもと願っています。現在のバス便は本数も多くとても満足しておりますが、高齢になるにつけ、車の運転も控え、自転車も危険となり、バスのみが移動手段となるのです。よろしくお願い致します。　【女性・60～69 歳】
坂が多いのでお年よりの方が外出する機会が少ないと思う。お年よりが外出しやすいミニバスなどをやってほしい。　【男性・40～49 歳】
不便なところにバスを走らせてほしい。バスの遅刻をやめてほしい。　【女性・16～19 歳】
自然に恵まれている反面、不便です。中心部に住む人達に比べ市行政の思恵は半分もうけていない。スポーツ観戦、観劇、買い物などで中心部に出た場合、少し遅くなると帰宅できなくなります。市バスはその都度減便になり東急バス 118 系統に頼っていますが不満足です。せめて終バスをもう少し遅くまで運行できませんか。青葉台～奈良北団地・鶴川～奈良北団地。　【男性・70 歳以上】
「丘の横浜」と言っているが、具体的に何をどうしたいか見えてこない。緑化を重視したいと言ってはいるが、その割りに住宅着工が目立つ。イメージ先行で地に足がついていない感じ。東急側と連携して電車混雑の穏和をはかってほしい。　【女性・30～39 歳】
たまプラーザに地下鉄・大型電器店・大型書店を。 田園都市線の混雑を回避。　【女性・40～49 歳】
桜台から桜台上の信号のあたりに商店がもっと増えると便利です。生協から桜台上を通りもえぎ野までの通りをバスが通ると便利になると思います。 緑化運動に協力して春夏秋冬の季節感を通行の皆さんに観ていただけるように心がけていますが、相続税などのことが心配です。植木の手入も自分でしていますがなかなか大変です。半年に一回来て下さると有難いのですが。　【男性・70 歳以上】
現在住んでいる荏田から市ケ尾辺りはかなり急な坂と階段があり、加齢と共に大変苦痛になって来ました（特に重い荷物を持っての移動）。一部で実施している様にシャトルバスが住宅内に停車してくれるようになればと願ってます（市が尾駅からでも江田駅からでも。現在はあざみ野駅から 20 分間隔にありますが）。　【女性・70 歳以上】

フリー乗車のバス。 府中などにある 100 円バス。　【女性・30～39 歳】
①市営地下鉄の新百合ヶ丘よりあざみ野までの早期着工。 ②青葉インターから稲城インターまでの高速道路の建設。交通網の整備をお願いしたい。　【女性・50～59 歳】
今後、更に増加する交通量に対応するため、道路整備はもちろんであるが、現行交通ルール内での対応（右折信号、右折禁止、一方通行、信号タイミング）により交通のスムーズな流れを作り、周辺環境の改善に取り組んでいただきたい。 住民の増加により、ゴミ・タバコ等のポイ捨てが多くなっている。特に青年層は目に余る行為であるため（犯罪も含め）警察官・交番の増加を切に希望する。　【男性・40～49 歳】
電柱の地中化・電車混雑の緩和。　【女性・20～29 歳】
とにかく青葉台と南北とつなぐ路線を一刻も早く敷設してほしい。　【男性・40～49 歳】
公共交通整備が人口増加に追い付いていない状況をどうにかしてほしい。 これ以上電車の本数が増えないのなら、新しい住宅の建設は制限してほしい。　【女性・16～19 歳】
バスを早い時間にもたくさん出してほしい。祭りを増やしてほしい。　【男性・16～19 歳】
保育園の一般開放をもっと充実させて欲しい。特に雨の日でも遊べる等。 バスのバリアフリー化を考えてほしい。 子どもを安心して頂けられ、親がリフレッシュできる機会を、もっと多く作ってほしい。【女性・20～29 歳】
買い物もしやすくとてもいい街だと思います…が、電車の混雑がすごいのと子連れでバスを利用する時など、ベビーカーをイヤがられることがある（もちろん親切な方もたくさんいます）。【女性・30～39 歳】
環状４号線の青葉台からたちばな台方向に向けて、歩行者用の信号を付けてほしい。歩行者の信号無視が多すぎる。不法投棄が多いので整理してほしい。　【男性・40～49 歳】
区役所までが遠い上に、市役所行きのバスが（１時間１本から１日に数本）少ない。バスの便を増やしてほしい（せめてもとにもどす）。 図書館が遠いので、奈良町のセンターに一般書でも常備してほしい。 ライフラインは公営で！（新自由主義はバツ。この数年でくらしにくくなった）　【女性・50～59 歳】
図書館の設備をもっと新しくしてほしい。田園都市線の混雑解消。　【女性・16～19 歳】
少子高齢化といわれる時に、青葉区は子どもの数が増え喜ばしいことです。若い方の転入が多いためでしょうか。空き教室があるのかと思っていたら、逆にプレハブ校舎ができていて認識不足でした。教育施設を早く整えて下さい。 乳幼児の健康診査等の会場は、福祉保健センターへ出向かなくても、地区センターや地域ケアプラザ等、身近な所で実施されてはいかがでしょうか。 ニートに対する就労・自立支援に取り組まれていますが、心の問題を解決してあげないと、なかなか難しいのではないでしょうか。 特定疾患等の患者は就労したくても、なかなか困難で、安定した収入を得られないのが現状です。障がい者になれば、”企業にその枠がある”等言われますが、なんとか働ける時は、働きたいと思っている人に病気のことを理解して、就労の機会を得える制度はないでしょうか。 田園都市線の混雑は大変なものです。通勤・通学等される方々の負担はいかばかりかと思います。一日も早く解決できるよう、電鉄会社への働きかけをお願いします。　【女性・60～69 歳】
今から約十年前に越してきた人々が、あと十数年で高齢になります。その時のために、やはり交通手段等を充実させてほしいと思います。老人ホームが増えていますが、ふつうの生活レベルの家庭の老人は入れないのでは困ります。そのあたりをお願いします。　【女性・40～49 歳】
東急と協力して電車の混雑、遅延問題を解決すべき。既に許容限度を超えている。　【男性・50～59 歳】

バス便の増設。 田園都市線の増便。　【女性・40～49 歳】
東名青葉ＩＣと第三京浜道との接続を早期に実現して下さい。　【男性・50～59 歳】
①田園都市線の通勤時間帯の混雑やダイヤの乱れのため、都心に通勤する子どもたちが家を出て行ってしまう。残るのはリタイアした親だけ。 ②70 才以上の老人パス（無料）をやめ、大人のバス代 100 円均一にしてほしい。青葉区の老人はお金持ちが多いので、無料バスより減額パスを。 ③青葉区役所へ行く度に、入口の暗さや内部のうっとおしい感じに、何とかもうすこし「さわやかさ」が欲しいと思う。　【女性・60～69 歳】
青葉区の中で最も端の場所について、行政サービスが悪い。特に、バスの交通の不便さは、最悪なり。区民の交流の浅さは、高齢化が進むと孤立化につながり、火災など多発のおそれあり。【女性・60～69 歳】
バス路線の延長。現在の青葉台～あかね台を、こどもの国まで延長する。　【男性・70 歳以上】
バスがより遅い時間まで運行されていると大変嬉しい。　【男性・20～29 歳】
通勤電車の混雑の穏和と最寄駅までのバス便の新設をお願いしたい。町田市ではコミュニティーバスでの細かな運行をしておりとても好評だと聞いています。 青葉区のゴミは分別もかなりされており減量も進んでいると聞いていますが、ゴミ袋の有料化を実施している自治体では目ざましい効果がみられています。自分の出したゴミに責任をもって減量するという点では、予想される多くの反対意見をくつがえるだけの意義があると思います。 【女性・40～49 歳】
通勤で田園都市線を使ってますが、ラッシュ時間の混み具合が本当に最悪なので、路線を２本にするなど、早急に対応してください。本当に困っているので何とかしてほしいです。　【男性・20～29 歳】
近所の商店が閉店して、毎日の買い物に不便しています。駅の周辺まで行かなければいけません。この辺は坂が多くて、重たい物を持って歩くのは大変なのでよくバスを利用しています。その際、敬老特別乗車証をありがたく使わせてもらっています。どうぞ、将来もこのままで利用できますよう（値上げなどないよう）お願いします。　【女性・70 歳以上】
青葉区役所に行くまでに市が尾駅から歩くのがつらい。駅前から専用の送迎バスがあると便利。年寄りには市が尾駅前の国道 246 号線を渡る階段もつらい。青葉台からのバスは本数が少ない。 【女性・50～59 歳】
長津田駅の周辺拡幅、整備を！ こどもの国線を小田急線まで延伸してほしい。 商業地域と住居地域の明確化。 大規模な保存緑地（自然公園）の整備。　【男性・50～59 歳】
首都圏への通勤が何より大変なので、交通機関と話しあって快適な通勤を実現してほしい。【女性・30～39 歳】
松風台方面は高齢者が多いがバス便が少ないので、増便してもらいたい。 「日体大」行きは「松風台経由」の便がとても少ないので、「桜台公園経由」の便とバランスを取ってもらいたいです。　【女性・40～49 歳】
カーナビゲーションの発達に伴い、信号や渋滞を避るために、主要道路から住宅地の道路を走るのが増えた。時間帯交通規制をしてほしい。　【男性・50～59 歳】
田園都市線の混雑が、120%以上。東急は、これからあと 30%の住宅を増やすとのこと。人口と交通機関のバランスをどう思っているのか。　【男性・50～59 歳】
横浜線、市営地下鉄グリーンライン、田園都市線どれにも微妙にアクセスしづらい感があり、バスの運行もほぼ全くあてにできないので、とにかく交通機関の整備をしてほしい。 犬の増加につき、犬と使えるドックランなどの公園が欲しいと思います。 現在、無料求人情報誌が１日でなくなるという状況。挙句には今週の求人はなし、と書かれていることもしばしば。求人に電話しても業界経験者以外お断りな現状。本当になんとかして下さい。 【女性・20～29 歳】

大規模な開発を認めないでほしい。緑比率を維持してほしい。 田奈駅のバス停の位置がよくない。十日市場方面のバス停をファミリーレストランの前に変更すべきだ。現状では信号２つも待たねばならない。市バス 23 系統のお客は田奈駅から東急線に乗る人が多い。現状では２～３分かかる。交通局に働きかけてほしい。 禁煙に関して、さらに強く推進してほしい。　【男性・50～59 歳】
公園内に犬の散歩等を禁止する（都内では実行している）。 畑、庭での殺虫剤、殺菌剤使用をやめさせる。 区独自のミニバスを創設し、公共施設等の利用増進を企画する。　【男性・70 歳以上】
区役所へ藤が丘からバスで行けるように（警察・税務署）。　【男性・50～59 歳】
今住んでいる所は緑や公園が多く、静かな環境なので良いが、最寄駅（たまプラーザ）からのバスの便が悪すぎて非常に不便。バスの本数をもっと増やしてほしい。また田園都市線のラッシュ緩和、時間短縮、急行の本数増加を望みます。 少子化だと言われているのに、保育園に入りたくても入れない人が多い。もっと入りやすくなるように改善してほしい。また保育料が高く、児童手当、小児医療補助が受けられない（我が家も受けられていない）など、子育てにおける経済的支援が他の地域よりも数段に悪いと感じます。 【女性・30～39 歳】
全国的にも田園都市線の混雑は悪評高いと思います。区と東急グループが連携してまちづくりをすべきではないでしょうか？マンションや住宅地の急開発とそれに見合う交通状況があまりにもお粗末です。　【女性・30～39 歳】

１－２．道路について

歩道が車道に面しており、かなりの角度で斜めに傾いています。歩道の真ん中にマンホールのふたがあり、これも傾いていて滑って危ないです。雨の日はすべりやすく、乳母車や車椅子等はとても危険。よろしくお願い致します。　【女性・60～69 歳】
ＣＯ２削減と健康づくりの観点から、自転車をより利用しやすくする必要があると考えます。駅前の駐輪場の設置と自転車専用レーンや自転車専用道路の整備を希望します。　【男性・40～49 歳】
居住地区（美しが丘西）の小・中学校の整備が遅れていると感じる。スクールゾーンなのに歩道が整備されず、登校に遠回りを強いられている。　【男性・40～49 歳】
家の前の道路に歩道が無いにもかかわらず、４トン・６トン・ミキサー車が通るため、小さい子どもたちが危ない思いをしているので、どうにかしてもらいたい。　【女性・50～59 歳】
歩道と自転車専用道の分離整備、歩行者優先は守る人はいない！！　【男性・60～69 歳】
美観上、電線の地中化を進めてほしい。自転車専用道を設置してほしい。　【女性・20～29 歳】
１．歩道に商店や会社の立看板等の設置禁止の条例化。 ２．たばこ吸い歩き、吸い殻捨て禁止の条例化。 ３．区内に、障がい者会館の設置の義務化。 ４．日曜日の歩行天国の実施化。　【男性・60～69 歳】
田園都市線の混雑がひどいので大規模マンションは少なくしたい。また、電柱が歩道の真中にある道もあり驚きます。青葉区のせいではありませんが…行政でできることはサポートしてほしいと思います。　【女性・70 歳以上】
無駄な道路工事は止めてもらいたいです。きれいな道路なのになぜ工事しているのか、よくわからない。理由をかならず知らせるべきだと思います。　【性別無回答・年齢無回答】
自転車利用者への安全教育の徹底と、自転車道・歩道の拡充をお願いしたい。車道整備に比べ、歩道がでこぼこで狭く、二人で並んで歩くだけで、前から来る人とすれ違いができない。一人で歩いていても自転車にベルをならされたり、心おだやかに歩くことができない。また、自転車の夜間の無灯火率は、９割近くと感じる。下り坂をすごいスピードで降りて来て、交差点でぶつかりそうになったことが何度もある。青葉区は住民性が高いと言われるが、自転車に関しては本当に最低である。学校の授業で安全教育を徹底するなり、自動車免許を持っていない人には自転車講習を受けてから自転車に乗せるなど、一考をお願いしたい。　【女性・50～59 歳】

「あおばエコムーブ」が存在すると知り、おどろきました。自転車を主な移動手段とする私は、気をつけて歩道を走っているのに今まで何度ひどいことを言われたことか。「狭い車道を通れ」と。言う人のほとんどが高齢の女性だというのはなぜだろう。２年前は自転車に乗るのが恐くなったほど。車道を走るのが原則だということは知っているが、現実問題、危険すぎてできません。自転車に優しい街にして下さい。本当にエコな乗りものなのですから。　【女性・40～49 歳】
自転車通学をしているが、早渕川の自転車道やあざみ野駅周辺は特に運転しづらい。歩道と自転車道の整備をお願いします。　【男性・16～19 歳】

１－３．交通マナーについて

近所の幼稚園の送迎時間に、園周辺の遊歩道が保護者と園児で道路自体を塞いでおり、大変歩きづらい。道幅いっぱいに大人数で移動するのは、とても不愉快に思います。なぜ一人分だけでもすき間をあけないのか、世間話に講じて、三列、四列で進み、子どもの動きにも注意を払わないのは、まったく解りません。区から幼稚園に指導をお願いします。常識のない若い母親が増加して、自己中心的な考えが蔓延しています。幼稚園も駐車場だけでなく遊歩道にも整理員を置き監視してほしい。　【女性・40～49 歳】
自転車歩道走行者から幾度となく危険な経験をさせられています。自転車を使う方がルールを守るよう促していただきたい。　【女性・50～59 歳】
駅周辺の放置自転車の解消等、官民の協力が必要なものは多い。区としてリードすべきではないか。　【男性・40～49 歳】
どこの駅近くもそうだと思いますが、車で平気で停車・駐車している人が多く、ハザードで長時間置いている方が多いように思います。バス等は特に高校生位の人たちが座席を占領して、年配者にゆずらず、大声で話しをしている姿をよく見かけるので、学校へ知らせようかとも思ったりします。　【女性・60～69 歳】
歩道を自転車が走っていることがあります。非常に危険です。自転車は歩道を走らない、走ってはいけないことの全体的な徹底をお願いします（青葉区で警察とともに徹底のこと）。ぶつかって（ぶつけられて）けがをした経験があります。 もっとひどいのは自転車が車道を逆走していることがあります。徹底的な取り締まりを願います。道路交通法でも自転車は車道を走ることが義務づけられているはずです。　【男性・50～59 歳】
エコ活動を進めていくにあたり、自転車利用者を増やしたいのであればマナー教育が必要。 タクシーが信号を無視して強引に走り(あざみ野駅)大変危険なので、乗り場を別の所に移す等、駅付近でスピードを出さなくてもすむようになると良い。　【女性・40～49 歳】

１－４．駐輪場駐車場について

銀行やマーケットの駐車場が少ないように思います。　【女性・60～69 歳】

２．「環境」について

２－１．自然・緑・河川

歩道に花を増やしてほしい。　【男性・30～39 歳】
自然環境に恵まれている。自然の環境が残されている所。　【男性・70 歳以上】
せっかく充実している緑、里山の保全に全力をつくしてほしい。道路計画の中止は評価します。また、太陽光発電の工事費の補助など国の施策にプラスする後押しが欲しい。　【女性・60～69 歳】
学校教育が充実していれば、塾の必要性がなくなる。子どもは自由に遊ぶ時間が増やせ、母親も教育費用のために働かずゆとりができる。子どもが元気に遊べば、公園もにぎわい街も活力がでてくる。年配者は昔の川・田・畑・虫・緑が多ければ（自然）子どもとも楽しめる。最近は散歩、ジョギングと健康に関心を持つ人も多い。大きな緑の多い公園が、子どもから年配・老人まで集まる所あったら利用してみたいです。区政の内容には満足しています。　【女性・50～59 歳】
開発や土地利用により緑地の減少が不満。　【女性・60～69 歳】

しらとり川と道路のガードレールとの間に市の空地があり、雑草の刈り取りをお願いしてもなかなか実施してくれません。また、同じ場所に栃の木があり、秋になると落ち葉で掃除するのが大変です。栃の木を除去してください（この木は今はいない付近の人が植えた木です。）。実が固く、落ちて子どもにあたると怪我をします。　【男性・70 歳以上】
早渕川の再生を希望します。水源地は青葉区の保木にあります。是非自然な姿に戻し、近くに住む人々の生活の中に溶け込み、愛される川になってほしいと思います。　【女性・60～69 歳】
青葉区に公園が多いことは知っているが、住宅地の拡大にともない、緑とゆとりが無くなってきているので、今まで以上に緑や公園やゆとりのある環境づくりをしてほしい！環境にゆとりがあれば心にもゆとりができ犯罪も少なくなるのでは？たくさん住民税を払っているのだから環境整備に使って！！！　【女性・40～49 歳】
川をきれいにしてほしいです。　【女性・20～29 歳】
青葉区は美しく住みやすいが、造成が多く緑がなくなり、美しい部分が少なくなっている点は心配です。約 10 年以上住んでいますが、近所との関係はとても希薄です。今は仕事が忙しく、充実した毎日ですが、近所に知り合いが少ないのは不安です。　【女性・50～59 歳】
鶴見川沿いに殖林を希望します。みどりアップ計画に最適の場所です。鉄町の鶴見川沿いを、ジョギング、ウォーキング、サイクリング等、老若男女、時に幼児の遠足等、実に多くの方々が利用していますが、緑陰が全くありません。現在の殺伐とした風景を、緑豊かな、区民憩いの川辺にしてほしい。植林の手入れ等で仕事の創出ができますし、また、区民の健康維持は介護費用の減少となります。植えられる場所から少しずつでも取り組んでいただきますようにぜひお願い致します。　【女性・70 歳以上】
しらとり台の住人なので、最寄の駅は田奈駅です。人の歩く道が確保されておらず、猛スピードのバスやダンプが来ると命の危険を感じます。なんとかして下さい。たくさんの人が死なないと動かない行政では困ります。ゴミの分別が細かすぎます。周囲を見ると、高齢に向う人ばかり(自分も)。都のように燃えるゴミ、燃えないゴミで十分なのでは…？プラスチックは業者に丸投げして結局は燃やしているとかきいていますが、偽善ではありませんか？区内の大きな木を保全してください。木を切らせないで下さい。緑を増やす努力をして下さい。　【女性・60～69 歳】
１．区政と言うよりは市政についてですが、緑化のための増税は、現在のような景気状勢下では、延期すべきでした。もし緑化推進するなら、行政の節約をより実行しその範囲でやるべきでした。もちろん緑化推進は大賛成なのですが景気状況をみて行うべきです。決まったことでも時期を間違えたと判ったら直ちに中止する決断をすべきです。 ２．ボランティア活動の支援も得て川の清掃を行い、きれいな水が流れる川にしたいものです。 【男性・70 歳以上】
できる限り緑を残してほしい。　【女性・60～69 歳】
①ゴミ回収、頻度を上げる（分別が活かされているのか疑問あり）。 ②公共場所の雑草除去。 ③インターネット・携帯を利用した区行政サービス内容、情報の充実。　【女性・60～69 歳】
青葉区にはゆったりとしたエレガントなイメージがあります。音楽家も多く住んでいると聞きますので、フィリアホールも活用し、幼い子どもたちが芸術にふれ、情緒を育てるのに役立ててほしい。青葉というくらいなので、緑はもうこれ以上なくさないでほしい。松風台の切り崩した土地は大丈夫なのか心配です。　【女性・30～39 歳】

２－２．店舗について

駅前の施設をもっと充実してほしいです。ファミリーレストラン・スーパー・コンビニ・ショッピング施設などはどの駅でも必要不可欠だと思います。　【女性・20～29 歳】
３歳未満の２人の子育て中で、働いているのが夫だけの状況です。もう少しお手頃なスーパーや日用品店があると嬉しいです。毎月金銭的にきびしいので、是非ご検討下さい。　【性別無回答・20～29 歳】
駐車場を持たずに商売している人に対しての行政指導が足りない。そのため、路上駐車が多く近隣が迷惑。あわや事故が多数ある。　【女性・50～59 歳】

今、心配していることは、商店街が無くなりつつあることです。スーパーだけでなく、顔を見て買い物ができる商店街は大切だと思いますが、駐車場が無く利用できない所もあります。　【男性・60～69 歳】
駅周辺にもう少しお店を増やしてほしい。いいレストラン・カフェなどが少ない。　【女性・30～39 歳】
商店が少ない。大きい物は他の地区に買い物に行くのが年とともにおっくうになります。もう少し商店が増えてくれたらいいと思います。青い物が多く、のんびりした所がよいです。田園都市はもう少し増やしてほしいと思います。　【女性・70 歳以上】
緑が豊かでまちなみがきれいな所に魅かれて引越ししてきたので、今後はさらにその特徴をのばしていって、自慢できるまちに育ててほしい。 駅から離れた所に行きたいお店が多く、車を利用しないと行けないので、駅の近くにいろいろあれば良いと思う。 公立の小・中・高で、青葉区独自の教育を充実させてほしい。教育が良ければ、これからも青葉区に住み続けたいと思う。　【女性・30～39 歳】
青葉区政に対し、お手伝いできず申し訳ないと思っている。最近は年齢的にも仕事は抑えており、少しでも時間的なゆとりができたら自治会のお手伝いをする気持ちでいる。青葉区は商店街がなく、食料品が少々高い気がする。しかし、居住されている区民のレベルが高いせいか、生活環境は良く生活しやすいのではないかと思う。物価高は止むを得ないのかも。　【男性・70 歳以上】
チェーン店などが増えてしまうと街の個性はなくなってしまう。個人経営の店が頑張っていける環境を整えてほしい（主に駅周辺）。　【男性・30～39 歳】
東名横浜青葉インター付近にショッピングモールがあればいいと思う。高速道路、国道 246 の利用者を見込んだフードコート(外食系チェーン店)やそれに付帯する簡易宿泊施設(素泊まりのビジネスホテル)を併設する。　【男性・30～39 歳】
スーパーなどに行っても、他の地域と比べてやや物価が高いように思われます。将来、子どもが生まれた時に、経済的な面で不安に感じます。きれいな街並みなのは満足しているが、もう少し物価が安く、暮らしやすい街になると良いと思います。　【女性・30～39 歳】
私の住宅はコンビニも何も近くになく不便です。　【性別無回答・30～39 歳】

２－３．街の環境について

街の中にゴミ箱がなさすぎる。公園にゴミ箱がないなど海外ではありえませんでした。　【男性・20～29 歳】
あざみ野駅前の古い民家と竹林はどうなるんですか？　【男性・40～49 歳】
生まれてからずっと青葉台に住んでいます。結婚しても引越し先は青葉台以外考えられませんでした。私にとって大好きな場所です。しかし、最近はどんどんマンションが立ち、空地はすぐ家に変わってしまいます。想い出の場所はなく、駅前のグチャグチャした街並みを見ていると淋しいです。人は多く道は狭く、車と自転車が止まり、皆イライラ。大好きな青葉台はどこへ…。きちんと整備して気持ちよく生活できるようにもどしてほしいです。人口増えすぎ！！どうにかして下さい。具体的な意見など思いつきません。　【女性・20～29 歳】
街がきたない。のんびりした所がない。スタンスの長いまちづくりを考えてほしい。　【女性・50～59 歳】
東急沿線の駅前開発が、たまプラーザ、二子玉川など主要な駅に限られている。すべての駅前を対象にして、整備を行っていくべき。 電車内のマナーが悪い。特に妊婦や老人に対するゆずり合いが減っている。終日妊婦や老人用の車両を設けるべき。また電車内にチカンやマナー違反を注意できる監視員を配備してもよい。 子どもがのびのびと遊べる広場がない。公園があっても、道路と近いため、危ない。　【男性・20～29 歳】
駅前の雑多な感じはとても気になります。特に、ゲームセンターやパチンコ店、カラオケルーム等、建ち並んでいると、「これが青葉台駅か…」とがっかりです。　【女性・30～39 歳】
あざみ野駅周辺の整備。たまプラーザに金をかけすぎ。　【男性・40～49 歳】

青葉区内でも街なみが整備されて便利なところもありますが、全く手が入れられていないと思えるようなところとがあり、その差は大きく感じられます。差があまりないように手を加えていただけたら嬉しいです。江田駅周辺は国道 246 号と高速の交差地点であり、かなりひどい空気を感じます。排気ガスが充満して、近くに行くと空気のよどみを感じ息を止めたくなることがよくあります。改善されるとありがたいです。　【女性・40～49 歳】
街並みが乱れてきたように思います。住宅情報の黄色と赤の看板など、少し看板への規制をした方がいいのではないでしょうか。　【女性・50～59 歳】
駅へのエレベーター、エスカレーターの設置を推進してほしい。特に市営地下鉄。　【女性・50～59 歳】
青葉区の素敵な雰囲気を崩さないために、パチンコ店や広告物の規制を強化し、街の景観を守ってほしいです。特に、あざみ野駅前のパチンコ大型スクリーンは、せっかくのあざみ野の雰囲気が台無しだと思います。　【女性・30～39 歳】

２－４．環境教育について

自宅を出たら携帯電話を手にしない。最近の携帯電話に関する心のあり方は危惧すべきことが多い。心が機器に害されてしまっている。本来あるべき日本人の心が侵食されてきている。電車内での一切の使用禁止をうたうべきではないかと思っている。　【男性・60～69 歳】
公共マナーの低下でしょうか、公園・道路等でのゴミのポイ捨て、吸い殻(たばこ)のポイ捨てがこの２～３年目立って来ました。うるさくない程度に、地域での「ポイ捨て禁止」の札設置も考えられるのでは！？また、地域(区・市)での一斉清掃など設けるのも良いのでは！？(現に友人の住んでいる他市ではあるそうで、友人も大変気に入ってます。)また、地域にある小学校・中学校での積極的な地域活動の１つとしてゴミ拾いをするのも大変良いことだと思います。情緒教育、マナーが身につく大人になれるのでは。とにかく街が汚いと人の気持ちが荒み防犯には絶対良くないと思います。　【女性・60～69 歳】
毎朝、たまプラーザのお店の前を掃除しますが、あまりにもゴミが多いと思います。まず、１番はタバコの吸い殻、続いて空き缶などです。このお店も青葉区の推進事業で完全禁煙店になっていますが、もう少し喫煙者のマナーが良くなってくれないと街はゴミだらけになると思います。青葉区も思い切って、歩行喫煙禁止にするなど、やってみてはどうでしょうか？都内と違い、この辺は小さいお子様も多いわけですから考えてみて下さい。　【男性・40～49 歳】
お金を掛けている地域と掛けていない地域の差が激しいように感じます。 歩きタバコを規制してほしい。 街をキレイにしたい！ゴミの散らかり、ポイ捨てなどの規制。住民が誇りを持てる街にしたい。 【女性・20～29 歳】
バス道路に面しているので煙草のすいがらを捨てたり、飲んだ後のジュースの缶等捨ててあるので、区でお掃除をしてほしい。　【女性・70 歳以上】
最重要課題として「犬の戸外・街路における排泄行為」を挙げる。横浜市は注意看板を設置しており東京電力もまた一般市民も注意を促す掲示をしている。青葉区はこの問題に真剣に立ち向かうべきである。何時までもこれを放置せずに「G30」や禁煙対策と同様に強力に取り組むことを強く望む。「猫の飼育パネルディスカッション」や「犬のしつけ」を区の活動としていることなどは直ちに止めるべきである。「しつけ」を要するは犬でなく、飼主である人間であることを承知してほしい。まずは区の広報上で大々的に注意を促すことから始めてほしい。　【男性・70 歳以上】
エコの活動をもっとした方が良い。　【女性・60～69 歳】
高校生等に悪いことをしていたら悪いことと言える世の中にしてほしい。以前、ごみをポイ捨てしていたのを注意したら大声で怒鳴られ怖かった。　【女性・60～69 歳】
犯罪が多くて、留守ができない。防止のために犬を飼いはじめたが、犬がないて皆さんの迷惑になるのではと心配している。空き巣、車上ねらい。あきカンがなげ捨ててあり、煙草の吸い殻が散乱している。　【女性・70 歳以上】

すすき野の路上駐車が邪魔。すすき野にある店がゴミを黒須田川に捨てている。すすき野に駅を作ってほしい。　【男性・16～19 歳】
①健全な青少年の育成（非行・マナーも含め）。 ②子どもから年寄りまで安心して、生活できるまちづくり（防犯・交通（事故）・防災等）。　【男性・50～59 歳】
道路の犬の糞尿の仕末を飼主に注意してほしい。　【女性・70 歳以上】
学校給食の食べ残しはすべて廃棄するとのこと。持ち帰りも禁止。日本は食料輸入国です。廃棄→ゴミでなく、食料としての再活用プラン作って下さい。乾燥保存、再利用、安く売る、学校窓口販売などは市民生活豊かにします。鴨志田公園のトイレ照明が１本だけで暗い。　【男性・70 歳以上】
ゴミ収集のシステムの改善整備。ゴミ収集ＢＯＸの設置など→カラスによるゴミ散乱の発生防止。ゴミの不法投棄に対する取り締まりの強化。巡回パトロールなど。 公園の安全対策、防犯、整備。ペットのふん、ペット放置に対する取り締まり強化。木々の剪定にて、台風災害への備え、死角をなくす等の防犯。　【男性・40～49 歳】

２－５．住宅環境について

表面的なキレイさを重視しているのはいいことではありますが、生活感があまり感じられない。もっと生活くさい、商店街や昔ながらのお祭りなどがあると、定住したいと思う人もいるのでは、と思います。　【女性・20～29 歳】
荏田町の番地は飛び飛びでちょっとわかりにくい。他の街のように一丁目何番地等に区画してはどうでしょうか。荏田本町二丁目十五～三等のように。　【男性・70 歳以上】
子どもたちと住みたいと思いますが、建坪率と容積率が低いので住めません。現在は 50%、80%です。せめて 80%、150%位になれば二世帯を作れるのですが…是非穏和していただきたいものです。　【女性・70 歳以上】
私は昭和 33 年当時住んでおりました東京都内の６畳ひと間で世帯を持ちました。以後、公団住宅に多数回申込みをしたがいずれも落選しました後、千葉県内にありました団地に入ることができました。そして当市に分譲団地ができると知り、市内の団地に移りました後、今の土地付の一軒家を手に入れることができました。今の家に移りましてから、当区「あおば」のモニターや、当地にできましたケアホームの開設時からのボランティアとして活躍しました。ただ、残念なことに最近体調をくずしたため、今のところ活動は休止状態です。今考えますに人間は最終的に決断力と実行が大事なように思いました。今の住まいは買い物といい（現在、たまプラーザの駅舎を改装しており、できあがったあかつきには大型店が入るとか。ますます買い物などが便利になります。）、療養といい、ますます便利になると思います。私も陰ながら当市と当区の繁栄をお祈りします。どうもありがとうございました。　【男性・70 歳以上】
青葉区を離れて、いつも感じることは、青葉区は、街もきれいで住みやすいことです。　【女性・40～49 歳】
1980 年当事に比べて、この地域に移り住む人口が増加しつづけている。この事実への対策をうつべき。　【男性・60～69 歳】

２－６．公園について

提供公園が多いため、幼児向けの所が多いです。小学生が、活発に遊べる魅力的な場所が近くにあると良いと思います。　【女性・40～49 歳】
駒沢公園のような大きな公園があったら嬉しいです。　【女性・20～29 歳】
公園の整備をしてほしい。川崎市の公園はきちんと手入れがされている気がするが、横浜市の公園は場所は確保してあるものの、手入れ、清掃がされていない。いこいの場となるような整備をしてほしい。また広い公園や公園周辺に駐車場がなく不便。みどり税を納めているのだから、その分レベルの高いものを感じさせる動きをしてほしい。　【女性・40～49 歳】
公園はたくさんあるが、遊具の下にゴムなどの柔らかいマットなどが敷いてあるところが少ない。ブランコも小さい子どもが乗れるような柵のついたブランコがない。　【女性・30～39 歳】

２－７．街のイメージについて

青葉区に住んで２年目ですが、今だにしっくり来ない感じです。中途半端な街で生活感がなく、かと言って高級感もありません。モデルハウスが並んでいる街のようです。　【女性・50～59 歳】
青葉区は東京都民が多いためか活気がなく、もっと青葉区がもり上がるものが欲しい。税金を払っているのに横浜市の中心部につかわれているような気がする。　【女性・50～59 歳】
あえて言えば、魅力を感じない街である。自分本位でありマナーが欠如している人が目立つ！！【女性・50～59 歳】
青葉区の持つ語感のイメージとしては、”おしゃれ”です。他の街にはない、自然の中に人間が住まわしてもらっているというイメージを大切にした街をこれからもデザインしていってもらいたいと思っています。　【男性・60～69 歳】
青葉区の名前にふさわしい緑の街。　【男性・30～39 歳】

２－８．店舗（郵便）について

藤が丘駅周辺に郵便局がないため、大変不便です。　【男性・50～59 歳】
住まいが区の外れ（町田市と隣接）にあるため、設備等を含め、区のサービスが受けられず、書類の提出、証明書の受領等不便を感じており、郵便局でのサービスを拡大してほしい。　【男性・70 歳以上】

３．「ごみ」について

３－１．ごみの収集について

生ゴミ回収を９月も週３回やってほしい。９月も気温が高く、生ゴミが腐って臭いが出るので、ぜひお願いしたいです。　【女性・30～39 歳】
カラス対策をしてほしい。ゴミ収集所付近がごみが散乱していて汚い。　【女性・20～29 歳】
ゴミの戸別収集を是非やってほしいです。そのための税がかかるようになってもかまいません、お願いしたいです。　【女性・40～49 歳】
一日中ゴミ収集場所にゴミの山。収集時間は午前 8：30～午後 3：00 くらいまで。この間、どこを歩いても街は日中ゴミの山。アメリカや欧州では、日中にゴミなど出ておらず、街はとてもきれいです。当然のごとく、早朝６時までにはゴミはすべて、収集されています。ゴミ収集作業は早朝は、早朝４時～６時に行われていました。新聞配達と同じ時間帯です。美しいまちづくりの第一条件だと思います。カラスは暗い時は行動しませんので、カラス対策にもなるはずです。ぜひ実行していただきたい。　【女性・60～69 歳】
ゴミの回収について：カラスの対策をしてほしい。網では防げない。プラスチックゴミの回収・回数を増やすか、業者に対してプラスチックを使った包装を減らすように指導してほしい。 図書館について：青葉区の人口に対して施設が貧相である。文化面での水準向上も必要である。道路の舗装のやりなおしにお金をかけている場合ではない。　【女性・30～39 歳】
ゴミの分別は大事なことですが、回収日が少なくて、自宅にゴミがたまって困っています。古布回収や紙ゴミの回収日を増やしてほしいです。プラ容器ゴミも週に一度では少ない。　【女性・50～59 歳】
ゴミの処理が悪すぎる。　【女性・40～49 歳】
ゴミの収集について、ここ何年かわからないが燃えるゴミの収集が遅い。最近、週に２度のうち１度は午前中に来ているが土曜日はあいかわらず午後２時をすぎている。ルートが決まっていると思うが、何故、半年ごとなどのルート変更、収集時間の変更ができないのか。夏など不快である。他の所と同じように朝ゴミを出すよう求められているが、不公平感がつのるし、ゴミの集積場所の方のご迷惑を考慮してもらいたい。ぜひ一定期間ごとに収集時間ルートの見直しをはかるようにし、公平にしてもらいたい。　【女性・40～49 歳】
家庭ゴミの収集日は月・金だけでなく、月・水・金にしてほしい。５月、６月、９月、10 月、月～金までだと家の中が臭う。　【男性・40～49 歳】
ごみの回収で古紙回収の回数が少なすぎる。　【男性・40～49 歳】

３－２．ごみの分別について

古着リサイクルでいつも悩みます。まだ利用できるものをゴミとして捨てるのに罪悪感を持ちます。もう少しきめ細かくリサイクルできるような場所を身近に設けて欲しい。　【女性・70 歳以上】

４.「教育・文化」について

４－１．施設について

スポーツ施設。現在、スポーツパークを構築中ですが、充実したものにしてほしいです。青葉区は他の区と比較してテニスコート(及びレストハウス、照明設備)が相当に見劣りします。他の区と同等レベルにして下さい。今の状況では、コートを造ってあるだけとしか言えません。　【男性・70 歳以上】
青葉区はとてもきれいで住みやすく気に入っておりますが、ゴミの分別がとても大変で、手が不自由だった時にしょうゆなどのキャップのねじりとペットボトルの分別など、爪が剥がれそうになります。高齢の方もいらっしゃるので、できる範囲でいいのではないかと思います。また図書館や市ケ尾町のスポーツセンターなどとてもいいと思いますが、電車に乗っていかなければならないので、たまプラーザの近くで、本が借りられたり、スポーツができる所があればいいと思います。　【女性・30～39 歳】
安価なテニスコート。　【男性・70 歳以上】
夏になると、地区センターの体育館にクーラーが無いのか、ドアをあけてダンス等の音楽が聞こえてきて、うるさいです。静かにできるようお願いします。　【女性・70 歳以上】
フリーターや主婦が就職のために資格をとろうとした時に勉強できるスペースが欲しい。図書館だと、図書館の本を読む人が中心なので、あまり利用できない現状がある（東名高速の高架下等がまだ余ってるように見えるので（新石川テニスコートの横等）、その辺りにでもプレハブでいいからそういうものを作ってもらえたらと思う。）。また青葉区内の各大学でもっと市民講座を開いてもらいたい。その情報を青葉区ＨＰなどに一元化して公開してほしい。それらの大学等の図書館や自習室を区民に開放してほしい。区民サークル（合唱やボランティアみたいなもの等）の情報をどう得たらいいのかわからない。図書館を今より早い時間、８時くらいから開けてほしい（現在の９時半は、中途半端に遅いように思う。せめて９時に。）。　【女性・30～39 歳】
家族で楽しめる（食べたり遊べる）キレイで安全な場所を作ってほしい。車が多すぎて車のマナーも考えてほしい。　【女性・50～59 歳】
図書館・地区センター等の施設を充実させる。 古い区に比べて格差がありすぎる。　【女性・60～69 歳】
地区センターを以前は利用していたが、民営化になってから、時間の区分が非常に使いづらくなり使っていない。　【女性・50～59 歳】
子どもの数より犬が多いくらい、犬を飼っている人が多い。市ケ尾町にドッグランはあるが、もう少しドッグランを増やしてほしい。ドッグランではない所で犬を放し、問題になっているようだ。人間第一だが、第二の家族といえる犬のことも考えてほしい。　【女性・40～49 歳】
青葉区に限らず、横浜市では、硬式野球を一生懸命に頑張っている子どもたちのグランドの確保が、軟式野球・サッカーなどに比べてもとても難しく、クラブチームの死活問題になっています。青少年の健全育成のため、将来、横浜・日本をしょって立つ年齢の子どもたちに、目標をもって真剣に取り組むスポーツ施設の少なさは残念でなりません。区議・市議の方々は選挙前になると、あわてて青少年の健全育成を文句にしていますが、実際はどれほど真剣に受けとめて下さっているのか不安に思います。子どもをダメにしているのは、今の大人であり、社会・環境だと思います。もっとスポーツを推進するのであれば、環境を整えるべきです。　【女性・30～39 歳】
１．公園の美化。 ２．公共施設の充実。 ３．公共の催しの充実。　【男性・70 歳以上】
学校等公共施設予定地の有効活用。スポーツ施設(高齢者と少年の健康も兼ねた施設)の設置。菜園を有料で貸す。　【男性・70 歳以上】

具体的過ぎるかもしれませんが、テニスコートを増やしてほしい。　【男性・40～49 歳】
増税、ゴミの有料化、高負担、低福祉への移行。 住民税の割に公共設備の不足（図書館、公園、など）。町田、大和、相模原の方が便利。　【男性・40～49 歳】
地区センターなどの施設が充実していると思います。あざみ野アートフォーラムなどとてもよい。【男性・40～49 歳】
ボウリング場を造ってほしいです（誘致？）。ボウリングは一年中、高齢になってもできるスポーツです。健康のためにも程良い運動になって良いと思うので、ぜひお願い致します。　【女性・50～59 歳】
地区センターのホールの貸し出し料が高い。１回 1,000 円を超えるのは・・。以前の料金に戻してほしい。 図書館の開館時間を延長してほしい。会社帰りにはもう閉まっていて、利用したくてもできません。 駅近くにあるパチンコ屋を減らしてほしい。雰囲気が悪いので。　【女性・20～29 歳】
子どもが遊べる場所が少ない。ボール遊びをする場所がなく、放課後に学校の校庭を開放していただきたい。休日も自由に出入りできれば、親子で遊べて助かります。世の中の「管理責任」の所在を問う方もいると思いますが、私たちが子どもの頃は、みんなで一緒に遊び、周りの大人が目を配り、良いこと、悪いことは自然と身に付き、「力加減」も「自立心」も遊びの中で学んだと思います。若者に対するフォローの対策もお考えのようですが、今一度、原点に戻った対策を考えていただければと思います。　【男性・30～39 歳】

４－２．文化（図書館）について

本を借りられる場所を増やしてほしい。　【女性・30～39 歳】
「青葉台コミュニティハウス」の蔵書、スペースの充実。　【男性・60～69 歳】
他地域（23 区）に比べ、図書サービスの質・量ともに少ない。　【男性・30～39 歳】
区民図書館が欲しいです。充実した本とゆっくりと読めるラウンジがあると最高です。学校へ行きづらい生徒と社会になじめない青年…そしてその人たちを暖かく見守る大人たちが自然と集まる場所があったらと思います。今の社会は働きざかりの大人が忙しく、子どもへの接し方がいま一つです。　【女性・60～69 歳】
幼稚園が私立しかないので区立を作るか補助を増やしてほしい。 図書館が少ないので、増やしてほしい。もしくは貸出、返却サービスをもっと拡大してほしい。【女性・30～39 歳】
こどもの国近くに住んでいますが、近くに図書館がなく不満に思っています。　【女性・40～49 歳】
図書館が遠すぎて利用できない。移動図書館「はまかぜ号」も月２回と少ないので、本の利用方法を充実してほしい。　【女性・40～49 歳】

４－３．教育全般について

１．青葉区内の幼稚園すべてが”私立”というのはおどろきです。 ２．中学生がお弁当というのも約 30 年前中学生だった私の時と全く変わっていません。東京都は給食らしいです。　【女性・40～49 歳】
幼稚園が全て私立のため、費用が高い。できればもう少し費用が低くできれば助かります。　【男性・30～39 歳】
公立の幼稚園の設置。 中学校の給食。　【男性・30～39 歳】
①不況や格差社会の弊害により治安の悪化が席巻している中、以下のような事態を目の当たりにした。子どもが中学の時、小４程度の漢字が読めない子が授業妨害をしていた。後に何らかの不祥事で少年院送致となっていた。「小人閑居して悪事を成す」の一例であろう。このことから、まずゆとり教育を改変して何とか義務教育の年令不問の完全修了（とりこぼしのない進度別授業

や再チャレンジへの取り組み、また、どうしても勉学に向かない子らへの資格、手に職をつける取り組みを 15 才から 19 才までに受けさせる等。）をめざすことにより、全員の進学、就労をめざしていくべきだ。治安の向上のみならず税収をあげるために、子どもたちの健全な育成及び福祉の充実なくしては成りたたないと思う。 ②災害、特に地震による被害を軽減する取り組みを全くしていないように思う。地域指定の広域避難場所が震災にあえば、液状化現象をおこすであろうと思われるのにそのまま…。　【女性・40～49 歳】
中学校、高校、大学などで青少年達のマナー、情緒モラル向上を活性化させていく援助をしてほしい。　【男性・70 歳以上】
青葉区だけでないが、ここの辺りは少し教育に過熱しすぎではないか？　【女性・30～39 歳】

４－４．文化（イベント）について

年配者だけでなく若い方々も参加できるような楽しいイベントなどを計画しては？もっと人が集まって来れるようなものを・・・　【女性・50～59 歳】
11 月に区民まつりを実施していますが、区民参加を考えてほしい。　【男性・70 歳以上】
自治体等の活動は主に子どもや高齢者向けのイメージがあります。もっと地元の大学等と協力して新しいイベント（例えば日体大と協力してスポーツのイベントを行うとか）をすれば若者の可能性を引き出し、若者が地域の繋がりに関心を持つきっかけになるのではないでしょうか。　【男性・20～29 歳】
青葉区役所での講座は、子育てに関するものやアンチエージングなどの美容に関する話を、託児施設を設けて母親が子どもを預けて落ち着いて聞けるように開いてほしい。映画の企画はとても楽しくてもっと見たい。子どもが小さいと映画館に行けないので…。　【女性・40～49 歳】
遠い存在なので、若い人にも気軽に参加できるイベントをもっと主催して身近なものとなってほしい。　【女性・16～19 歳】
区主催の趣味の教室などを駅周辺など便利な場所で開いてほしい。　【女性・50～59 歳】

４－５．文化全般について

フィリアホールをはじめとする、音楽水準が高いと思っています。青葉区の演奏家協会などの団体を結成していただいて、そこからオペラやオーケストラなどを作成してほしい。　【女性・30～39 歳】

４－６．教育（中学校）について

市ケ尾中学校のプレハブ校舎は耐久年数を遥かに越えています。一昨年署名活動もしましたが未だ計画されていないようです。子どもたちの安全のためにも一日も早い建て替え(新校舎建設)を希望します。　【女性・40～49 歳】

４－７．教育（小学校）について

小学校をつくってほしい。　【男性・40～49 歳】

５．「福祉・健康問題」について

５－１．福祉（高齢者）について

一般ゴミ回収を週３回に戻してほしい。 老人へのサポートが見劣りする。　【男性・40～49 歳】
高齢者の将来の住みやすさ。　【男性・70 歳以上】
高齢者の多い区なので、当然病気の人も多くなってくるし、１人暮らしの老人も増えてくると思います。そういう社会的弱者に対する公的な手助けをもっと充実する必要があるのではないでしょうか。老人のための病院施設、介護施設等。　【女性・70 歳以上】
鶴見川周辺の自然・農地の維持。 地域内高齢化の防止。　【男性・30～39 歳】

私は主人の転勤で、転々しましたが、坂がなければ、一番住みやすく、今迄満足していました。老体になった今、階段の家や坂道、また、老々介護・入居費の高いホームにも不安も感じるこの頃です。　【女性・70 歳以上】
今後、青葉区も高齢化の問題が出てくると思います。子育ての充実も大切かと思いますが、高齢者が安全に住みやすい街づくりに力を入れていただきたいと思います。また今後も緑の多い街並を大切に守っていってほしいと思います。　【女性・40～49 歳】
高齢化が進み、家族に要介護者がいても、安心して委ねることのできる施設が少ない。遠方にある地区の施設に入れてもらっている現状がある。高齢者の一人暮らしも増加している。長年にわたって高額の住民税を支払っている。高齢者に配慮した区政を切に願いたい。　【男性・60～69 歳】
１．老人の憩いの場を作ってほしい。 ２．鴨志田緑小学校をできるだけ早く、ケアハウスまたは老人ホームにしてほしい。 ３．若者の就労支援をしてほしい。　【女性・60～69 歳】
10 年～20 年先は青葉区も高齢化してくるでしょう。年金生活者が増えれば税収は減るだろうし、老々介護者も増えてくるでしょう。今から長いスパンで介護の問題を考えていただきたいと思います。対応ではなく、先取りで区民の生活の安定を考えていただきたいと思います。　【女性・50～59 歳】
持ち家の家主、高齢化に対する対策。　【男性・30～39 歳】
①あざみ野のカリタス女子短大脇の桜並木は近年名所となり、桜の季節は本当に素晴らしいです。この景色を周辺の街路樹にも連続できないものでしょうか。青葉区のネーミングにふさわしいイメージを大事に。豊かな街路樹を創り出してほしい。 ②「高福祉のまち」モデルに。青葉区は、男女とも高寿命のまちとなりました。定年を迎えた団塊の世代が”ボランティア貯金”のような福祉のボランティアが将来、自分自身の介護サービスを受ける時の貯金になるといった仕組みができないでしょうか。 ③電柱・電線の地中化をすすめてほしい。　【女性・60～69 歳】
青葉区の魅力である緑豊かな街並の保全、閑静な住宅街の保全がより良い区政への基盤となると思います。高齢化が進むにつれて交通や歩行空間バリアフリーを充実させることが不可欠と思います。　【男性・30～39 歳】
老人施設、介護施設、サービス等は他に比べて積極的な形と私は捉えているが、ソフト面での行政指導者には更なる改善を要望する声があるのも事実と感じます。具体的な計画やサービスについてのアナウンスをより積極的にしていただけるとありがたい。　【男性・50～59 歳】
高齢者の利用できる施設を充実させていってほしい。施設の規模が小さくて息づまるような感じがしています。他の自治体の例を参考にしてほしい。利用者がいろいろなサービスを選択できるような集合的な場が望ましい(図書室、運動できる器具やスペース、ゲームなどが楽しめる場、趣味の講座など)。利用者が全員同じことをしなくてはならないようなサービスは苦痛であります。【女性・50～59 歳】
市営の老人ホームなどできたら有難いことだと思っています。　【男性・70 歳以上】
今後は区民の高齢化が進行していく。高齢者が住みやすい街をめざしてほしい。隣近所の関係が希薄になっていることも気になる。駅前の個人商店の充実も必要ではないか。店で店主と客、客と客が笑顔で話をする姿を見たい。　【男性・60～69 歳】
緑に囲まれ余裕のある生活、趣味やスポーツ、ボランティア活動に積極的に楽しむ住民が多いというデータがしばらく前に発表され、特に男性高齢者の長寿が話題となりました。家の回りでも子どもたちと同居する家庭は少なく、70～80 才代の高齢化したご夫婦や一人になった高齢女性が目につきます。坂の多い土地がら、10 年、20 年先の生活環境が心配です。 町内循環バス、宅配サービス、ゴミ出しの支援、地震・火災時の援助、防犯パトロールの充実、安否確認、在宅医療の充実、認知症の方々の見守り支援、身体機能が落ちた時の心のケアの支援。普通の生活が今住んでいる場所で継続できると思える安心感が欲しいです。　【女性・60～69 歳】
高齢一人暮らしになった時のサポート体制の充実(自分自身で、いろいろ考えてはいますが)。安心して生活できる街(治安)。　【女性・60～69 歳】

今は元気で生活に困ってはいないのですが、75 才以上になり車もバイクも乗れなくなった時の買い物などにきっと困る予感がします。身体の悪い人にはケアがあるみたいですが、元気で生活している者には何か困っていることはないかと調べてくださるとか、一人の生活になった時に相談する窓口などは区にあるのでしょうか。　【女性・60～69 歳】
高齢者が増えてます。どこにも出かけず、会話をしない方もいます。そんな方がいつでもフラッと気軽に出かけて過ごせる場があると良いと思います。お茶の用意くらいあり、ちょっとした会話もできる所。そこにボランティアの方もおり話し相手になったりと…。特に男性が退職した後、何もせずに自分を持て余してる方が多いように見受けられるので…。地域でそんな方の知恵を借りたり、やる気を起こさせ、自治会の活性化になればと思う。　【男性・70 歳以上】
地区センターでの趣味講座、体操教室などの充実。 高齢者施設、サービスの充実。 健診の無料化、内容の充実。 子育て手当て、環境の充実。 徒歩圏内の地区センター建設。　【男性・60～69 歳】
高齢者が外で学習やボランティアに参加できるようなまちづくりをお願いします。たとえば地域のサークル及び市内の人と交流できる情報を発信してほしい。　【男性・50～59 歳】
高齢者の増加が予想されています。ゴミ出しなどのサポートなど、近所同士で助け合えるようなネットワーク作りをしてほしいと思います。「頼みたくても言い出しにくい」「やってあげたいけど、恩着せがましくならないかしら？」など、気を使わなくても済むような制度があれば良いですね。 青葉区内で働きたい人のためのハローワーク、不用品交換情報など、何でも相談窓口があったらよいと思います（区役所に出向かなくても相談できるような部署）。　【女性・40～49 歳】
高齢者の施設。　【男性・60～69 歳】
高齢者の問題で特別養護老人ホームになかなか入れない。青葉区優先枠を作ってほしい。郵便局で住民票を受けとれるが本人以外はダメなので家族もＯＫにしてほしい。　【男性・60～69 歳】
高齢化、核家族化の中で高齢者の一人住まいが多くなっているのが現状です。このことに対して行政として、主体的にどう取り組んでいくのか、住民の自主性にまかせるだけでなく、具体策を出し、実行に移していくことが求められていると考えますが、いかに。　【男性・60～69 歳】
老人のための特別養護老人ホームが青葉区にはないので是非造っていただきたい。民間ではなく横浜市営とか。東京の区のように青葉区営の特養ホームが欲しいです。これからどんどん老人が増えてくるのでお願いします。　【女性・50～59 歳】
青葉区に住み始めて 25 年余り、周りもほぼ同世代で今後高齢者の割合が増加すると思います。坂が多く、お年寄りにはとても住みにくい街並みだと考えます。車で移動するにあたっても、駅前には車いすマークの駐車は１～２台。高齢者の対策を考えないと、他のニュータウンのようにゴースト化していくのではと心配です。　【男性・50～59 歳】
高齢者にとって住みやすい街にしてほしい。　【男性・60～69 歳】
いろいろな事業について、機関紙を見過ごしたら情報が伝わらないため、駅等のポスター等でもっとＰＲの強化をした方が良い。 日常的に要望等を提案できるものが、駅等にあると良い（インターネットは、利用できない人もいるため）。 住宅が急に増え、山や緑がすごく減っています。土地を売る以外に活用できる方法はないのでしょうか。都会的にするだけが良い暮らしになるとは思いません。 老人がとても増えています。若人が少なくても、快適に暮らせる仕組みが必要になって来ます。 住民の必要と感じるものを常に聞いて区政を進めて欲しい。　【女性・40～49 歳】
老人でも気楽に行けるプールが欲しいです。　【女性・60～69 歳】
高齢者が気軽に話ができる場所を確保してほしい。健康な高齢者が家から出て、井戸端会議的に集える場所、例えば空きアパート・マンションの一室でも良いので、数を多く用意していただきたい。　【女性・50～59 歳】

５－２．福祉（子育て）について

子どもの医療費を早く無料にしていただけたら良いかと思います。女性の乳ガン検診をもっと進める。　【女性・50～59 歳】
小学校の間は、小児医療費助成が有効だと助かります。　【女性・40～49 歳】
長寿の区ということで、お年寄りを狙った犯罪の対策に力を入れてほしい。また、低額の保育サービス等、子どもを持った世帯が移り住んでくるような施策等をしてほしい。　【男性・40～49 歳】
子育ての支援､経済的な補助に所得制限をなくしてほしい｡子育て世帯に平等な援助が必要。【女性・30～39 歳】
これから母親になりますが、主人の給料だけで子どもを育てていくことに不安を感じます。しかし、子どもを預けっぱなしにして働くことには、抵抗があるので児童手当をもっと増やしてほしい。子どもも一人ではなく、もっと産みたいが、育てる経済的自信が持てない。　【女性・20～29 歳】
現在、子育てをしていますが、川崎市と横浜市の支援施設の差に最初おどろきました。川崎市の支援センターには、青葉区民が多数利用しています。青葉区の地区センターも、一室のようなものではなく、拠点になる場所があっても良いのでは。保育園にも不足を感じています。この不況で幼稚園ではなく、保育時間の長い保育園を希望している友人も多数います。働きたくても働けないのが現状です。特にたまプラーザ、青葉台は不足しているとききます。もっと保育園、はまっこの支援をお願いしたいです。　【女性・30～39 歳】
私立中高や有名大学の積極的な誘致。 小児医療の無料化を未就学児全てに拡充してほしい。 発達障がい児が増加すること踏まえ１才６か月・３才健診だけでなく、５才児健診もやってほしい。 愛育班や母子保健推進員といった都心部で定着しにくいコミュニティを保健師を中心として組織していってほしい。（こんにちは赤ちゃん事業の普及のためにも）。 藤が丘の地域周産期母子医療センターが 19 年度に認定取り下げとなったが､行政主導で再開できるようにしてほしい。　【男性・20～29 歳】
子どもが体調が少し悪くしても、病院代のことを考えると我慢させたりしてしまうことがあります。大事にならなければよいのですが、早く病院へ行っていれば苦しまずに済むこともあると思います。東京の方では中学までは医療費を支援しているので、すぐに病院でみてもらうことができているようです。小・中学校まではいろいろと病気にもなりやすので、所得に関係なく支援をしてほしいと思います。将来を担う子どもたちのために過ごしやすいまちづくりをしていただきたいです。　【女性・30～39 歳】
図書館の蔵書が少ない。保育所及び病気時の保育所等の充実。【女性・20～29 歳】
子どもがいても働ける環境の整備を充実してほしい。　【男性・30～39 歳】
保育園の数はあるが、なかなか入園できない現状をなんとかしてほしい。 他の地域に比べて、教育費が高すぎるのをなんとかしてほしい。　【女性・20～29 歳】
子どもを育てるための医療補助を、世田谷区等みたいに小学６年生まで拡充してほしい。　【男性・30～39 歳】
文化事業より児童手当を希望。　【男性・20～29 歳】
区役所の積極的な地域活動の企画、参画。 バーベキュー大会などコミュニケーションづくり。 学校校庭の土日開放。　【男性・40～49 歳】
藤沢市のように小学６年生まで小児医療証が使えると､子育て中､とても助かると思います。【女性・30～39 歳】
青葉区は物価が高い。前に住んでいた川崎市の方が安い。 児童手当の拡充をしてほしい。子持ちの女性が働きやすい環境を作ってほしい（一時保育、希望者全員の保育園受け入れなど）。一度会社を辞めたら、復帰はほぼ不可能という現状をなんとかしてほしい。　【男性・20～29 歳】

子育て支援をもっと充実させてほしい。子どもが多いエリアなので、予算が厳しいとは思いますが、会社の同僚の住むエリア(東京 23 区)に比べかなり劣っていると思います。手当て面や、学費等これからかかる費用を考えると、本気で引越しを考えなければならない状況です。何から何までお金のかかる区(市)だというのが実感です。そして何か意見を述べても「厳しい財政状況のため…」というのが常套句ですよね。意見するだけ無駄？と思ってしまいます。　【女性・30～39 歳】
子育ての支援（保育園の充実・多機能手洗の設置等）を推進いただきたいと思います。また、現在、青葉区役所は第２、４土曜日の午前中は開いていますが、より利用可能時間を増やしていただきたいと感じております。　【男性・20～29 歳】
ごみ収集の分別方法が難しい。 ごみ収集日を増やしてほしい（ベランダに虫がわいて困る）。 共働きの家庭のために保育所、託児所を増やしてほしい。　【男性・30～39 歳】
子どもが気軽に利用できるように、もっと図書館をいろいろな場所に増やしてほしい。子どもが遊んだり集まったりできる場を増やしてほしい。　【女性・30～39 歳】
青葉台駅は発展しているが、小さい子どもを遊ばせる所がなく、大変困っています。保育園や幼稚園も少なく子どもを育てていく過程で心配な点が多々あります。　【女性・20～29 歳】
児童館のような、いつでも子どもと遊べる場をつくってほしい。もえるゴミの回収を増やしてほしい。　【女性・30～39 歳】
平日は働いているので、さまざまなサークル、区企画の教室に通えません(参加できない)。税金を支払っていることもあり、利用したいサービスは多いのですが、その点が残念です。今後、子どもができた時、保育、設備、システムが充実しているかどうかが不安ですし、利用できる支援制度に所得制限があるのも納得いきません。共働きのメリットが感じられない行政。これは国になげる問題なのでしょうが、社会が変化するに従い行政のあり方も変化すべきでは？　【女性・40～49 歳】
緑や自然が多く、子育てしやすい環境は気に入っていますが、さらに安全で安心できる防犯対策等を期待します。子どもの医療補助は大変助かっています。　【女性・30～39 歳】
青葉区ブランドの強化（東急における「たまプラーザ」のように）。 たまプラーザ駅周辺の保育園事情を家族が経験し、子育て環境の良さを求めて引越しを検討している人々には（よく聞かれる）他の地域をすすめている。また自分も子どもを持って働くことに強い不安を感じ、出産したいと思わなくなった。 地域商店街のイベントをもっと増やせば経済活性化以外にも、良い効果があると思う（年一回の夏祭り以外にも大人から子どもまで楽しめるイベント。大人には地元野菜のタイムセールなどが良かった。）。 たまプラーザの店にあるような分別ゴミ箱をもっとたくさんの場所に設置すれば、エコ意識が向上すると思う。　【女性・30～39 歳】
子どもが子どもだけで、安心して遊べる場所（都内でいう児童館や、町田市成瀬にあるたぬき山など）を作ってほしい。太鼓など、和の文化にふれる機会を増やしたり、そういう活動を支援してほしい。　【男性・30～39 歳】
年配者だけでなく若い方々も参加できるような楽しいイベントなどを計画しては？もっと人が集まって来れるようなものを・・・　【女性・50～59 歳】
おそらく今年度中に横浜市に児童館を各区に一つは設置すると聞いていますが、青葉区にはまだ設置されていないですよね。今まだ子どもがいないので、そこまで子育て支援について気にしてはいないのですが、東京に住んでいる友人に聞くと、児童館が身近にあったり、子育て環境が充実しているそうなので、もっと青葉区もがんばってほしいです。 青葉台駅周辺の（古紙）ごみの出し方（回収回数）ともえぎ野周辺が違うみたいなので、同じ住民税払ってるのに、なぜ回収回数が違うのでしょうか？統一するか、違うならもっと告知をするなりしてほしい。 もえぎ野周辺は夜道が暗く（もえぎ野公園ともえぎ野中学の間）危険を感じるので街灯を増やしてほしい。　【女性・30～39 歳】

５－３．禁煙対策について

公園内は禁煙にして下さい。子どもたちが遊ぶため、休憩するなどを目的に公園に入ろうとすると公園のベンチで、たばこを吸ってる人を見かけます。よけてもはなれても臭いを吸わされてしまいます。絶対に禁煙にして下さい。お願い致します。　【女性・60～69 歳】
私は喫煙者ですが、喫煙者として書かせていただきます。全面禁煙店など作るより、路上での歩きタバコを禁止してほしい。禁煙店に入っても店を出た帰りに歩きタバコをするのでは意味がないし、タバコの火が当たったりしたら子どもも大人も危ないし恐い。外の方が煙がすごいかかるので迷惑です。また、環境や街もキレイになって良いと思います。都内でやっているように歩きタバコをしたら罰金にして、そのお金を区に活かすようにすればいいと思う。それと、禁煙店には外にでも喫煙所を作る様に義務化してほしいのと、歩きタバコを禁止にしたら、駅など所々に喫煙所を作ってほしい。私は歩きタバコはしませんが知らずに禁煙店に入ったら食後は吸いたいと思うので、歩きタバコをする気持ちが少しはわかりますが、やはり迷惑です。喫煙所を作れば、顔が見える関係づくりにもなると思います。　【女性・30～39 歳】
東京（世田谷・渋谷区）などでは駅の前に喫煙所があり、決められた場所での喫煙をしているが、青葉区の場合はそのような配慮がなく、ポイ捨てが増えるだけである。分煙を進めると言っておきながら、分煙をする場所も用意しておらずやる気があるのかと感じる。店の指導（飲食店など）の前に、公共の場をどうにかした方がいいのではないでしょうか？　【男性・20～29 歳】
１、治安維持について、当局側の更なる尽力を。また住民協力によるパトロール、巡回の強化などが待たれる。 ２、クリーンな区政を印象づける意味で、全域喫煙家皆無を目指す。10 年後に実現の目標を立てる。 ３、文化・芸術の街としての建設目標に向って、現在の文化振興事業を伸ばす。　【男性・70 歳以上】

５－４．福祉全般について

少子高齢化に伴う青葉区のビジョンの明確化を希望する。　【男性・40～49 歳】
高齢者、障がい者の福祉サービスの充実をお願い致します。　【女性・70 歳以上】
過去の肉親にたよる家族制度がなくなり、核家族・独居生活者が増え続けているので、暮らしの問題で困窮する人を区政で引き受けるシステムを充実してほしい。　【男性・20～29 歳】
セクシャルマイノリティー（ＬＧＢＴ）への理解を深めてほしい。発達障がい、被虐待者への理解を深めてほしい。　【男性・20～29 歳】

５－５．福祉（障がい児）について

発達障がい児２人を抱えております。横浜市全体として、乳幼児健診においてのスクリーニングはとても優れていると思いますが、その後の親子へのフォローが足りないと感じます。どの家庭でも、子育て自体が孤立しやすい状況の中、障がい児を抱える母子はなおさら心身ともに辛いです(定期的な訪問サービス等できないですか？)。また、障がい児・者の福祉サービスの情報がとぼしく、知らないと損な感じがし、その手続き等も非常に頻雑で、日々の生活に追われる中で、もっと気軽に相談、手続きができないものか？と思います。 児童相談所等、行政間の横のつながりを感じない！　【女性・30～39 歳】
高齢者に目を向けている話はよくききますが障がい児・者に対する対応が悪いです。手当ても収入によるし(本当にお金はかかります)、相談する場も少ないです。発達障がい児の話もききますが、うちの子どもは他の障がい児なので情報を集めるのも大変です。仕事をする場も他の県より少なく、一人の人間としてのあつかいも、ひどいです。もっと地域の中でくらせることができる環境になってほしいです。　【女性・40～49 歳】

５－６．福祉（障がい者）について

スポーツセンターの障がい者への開放。(例えば、雨の日の利用、歩行の場の設置、ウォーキングコース、など。)　【男性・50～59 歳】

６.「防犯・防災」について

６－１．防犯全般について

犯罪が１つもない街にしてほしい。　【男性・30～39 歳】
身近に高齢者や子どもがいないので、その関係のことに関してあまり思い浮かばないのですが、私の住んでいる周辺は一戸建の家が多く、これから建つ予定で整備している土地もたくさんあるので、空き巣が増えるのではないかと心配です。地域防犯に力を入れたほうがいいと思います。【女性・30～39 歳】
治安の維持に力を入れるべき。　【男性・20～29 歳】
資源ゴミの回収日に、業者が不法に持って行く。取り締まりが必要だと思う。　【男性・40～49 歳】
土地が細分化され建築中の住宅が多くなっています。それに伴い車上荒らしや泥棒の被害があるようです。区民の安全、そして防止につとめていただきたいと思います。　【女性・70 歳以上】

６－２．防犯（交番・パトロール）について

現状で結構ですが、交番に人を常駐させてほしいです。　【男性・70 歳以上】
以前近所であるトラブルが起き、それを目撃したので青葉台駅前の交番に知らせたが、現場へ向うのがとても遅いと思った。区民の安全のためにも、知らせがあれば、すぐに急行してほしい。【女性・16～19 歳】
犯罪防止のためにパトロールを強化してほしいです。所有のバイクの鍵を何回も壊されて困りました。 駐車場に止めてあった隣の車の窓ガラスがメチャクチャになっているのを発見した時は恐怖を感じました。　【女性・50～59 歳】

６－３．防災について

万一、震災が起きた場合の備えは万全でしょうか？区民が混乱することのないように盤石な対策をお願いします。もし具体的な対策等がありましたら、ホームページ等に載せていただけるとありがたいです。　【男性・30～39 歳】
地域の小・中学校を災害時の中心として様々な備えをしてほしい。　【女性・60～69 歳】

６－４．防犯（街灯）について

街灯が少ない。そのため夜道が怖い。【女性・20～29 歳】

６－５．防犯（不審者）について

最近不審者が多い。不審者につけられたりすることがある。駅前にホームレスの方が増えた気がする。だんだん治安が悪くなってきたと感じる。　【女性・20～29 歳】

７.「医療」について

７－１．健康診断について

手頃な値段で健康診断、ガン検診などができるようにしてほしい。　【女性・30～39 歳】
横浜市で補えない点（婦人検診）。　【女性・30～39 歳】
若者にも無料で健康診断が受けられるようになれば良いと思います。　【女性・20～29 歳】
成人の健康診断の無料化をお願いしたいです（基本健診を年１回ぐらいできないものでしょうか。）。転居してからは有料と聞き、全く受診していません。　【女性・40～49 歳】

７－２．医療全般について

住居が町田市との境界付近で市外局番がことなるため、警察、救急の連絡をすると、「横浜地区なのに、町田へかかっている」と対応が遅くなり、救急車が来るまでに 25 分も要したことが２回もある。　【女性・40～49 歳】
介護保険料が超高い。国民健康保険料が超高い。　【女性・60～69 歳】

不妊治療は保険がききません。１回の診療で 2,000 円以上はかかります。エコーでチェックするだけでそれだけの金額がかかるのです。月に４回は通うとして、もろもろで３万円くらいかかります。本当に少子化を憂いているのならば、妊娠してからだけでなく、不妊の人たちにもっと支援をしていただきたいのです。現在約 10 人に１人女性は不妊なのだそうです。みなさんにも考えていただく機会を作っていただきたいです。　【女性・30～39 歳】

７－３．病院について

夜間診療の病院をもっと増やしてほしい。青葉区は子どもの数が多かったりするのに、そのようなことが全然整っていないと思う。　【女性・30～39 歳】

８．「地域」について

８－１．地域交流・地域活動について

近所づきあいは、子どもたちのつながりで、なんとかできていますが、それ以外の交流がないですね。イベント等に参加しやすい方法を考えてほしいです。　【男性・40～49 歳】
手伝ってほしい人、手助けしたい人、障がい者・老人と健常者の交流の場の提供運営（税金の使い道として、住人が納得できるようにしてほしい）。　【男性・30～39 歳】
現在住んでいる場所は近隣の方々と世代差がすごくあり、時々話をする程度でお付き合いはありません。近隣の方々との希薄化とありますが、まったく世代の違う方々との交流はとても難しく思います。高齢化も進みとても心配です。　【男性・40～49 歳】
先日、町内会の行事に参加し、高齢者の方もたくさん住んでいることを知りました。私自身、車で移動することが多く、子ども関係以外の方とはほとんど顔を合わせないのが現状です。今住んでいるマンション内での交流はありますが、地域の方と触れ合う機会がもっとあればと思います。緑多い青葉区に長く住むことができればと考えています。　【女性・30～39 歳】

８－２．自治会について

自治会は行政の一部だと思っていますが、加入率が非常に低い。もっと重要性をＰＲしてほしい。【男性・70 歳以上】
今年抽選で自治会会長に家内がなった。収支予算書作成で苦労した。簡単な書類作りにすべき。補助金など面倒なことをやらすから誰もやりたがらない。したがって抽選で会長を選ぶ。やる気をなくすシステムだ。　【男性・70 歳以上】
回覧板が回ってくるのが遅い。回ってきたころには、もう前の月の情報になっている。そのような状態で、自治会費を払う必要があるのか疑問に感じている。　【女性・30～39 歳】

８－３．ボランティアについて

ある区役所主催のボランティア活動に参加したが、志の低さにがっかりした。もっとレベルの高い、住民のニーズにあった活動をしてほしい。貴重な税金を使っているのだから。　【女性・50～59 歳】

９．「行政」について

９－１．行政窓口・行政サービスについて

区役所、警察、公会堂等の公共機関が駅から遠いので、もっと便利な所に欲しい(急行の停車駅でもない)。図書館の蔵書も以前住んでいた東京に比べると汚いし少ない。一部の人しか利用しにくい。　【女性・60～69 歳】
人の動きの多い、たまプラーザ駅周辺に、行政関連施設を造ってほしい。　【男性・50～59 歳】
区役所の電話がつながらない。ただいま混んでおります、またおかけ下さい、と言われることが多い。これは何とかしてほしい。　【性別無回答・70 歳以上】
過剰な行政サービスはやめる。安全と環境の保全に重点をおく。　【男性・70 歳以上】

今まで、住民数のバラつきがあったが、近頃は住民数も平均化されてきたように思う。私の街も以前は古い街で、行政サービスが行きとどいていないのはしかたのないことかと思い、あきらめていた。しかし住民数も以前と比べものにならないほど増えたので、少し気をくばってほしいと思う。派出所なども少ない。また、不法投棄をなくすためにも、行政の名を前面に出した見回りも必要。　【女性・20～29 歳】
もっと土曜開庁をしてほしい。できれば福祉センターも窓口を開いてほしい。ケースワーカーも臨時職員でも増員してほしい。　【女性・40～49 歳】
青葉区役所における窓口対応でとても親切に気持ちよく対応していただける方と、横柄な態度で人を嫌な気持ちにさせる人、どちらも経験していますが、後出のような方々への教育（といってもいい年齢の方のようなので難しいでしょうが）をきちんとしてほしいと思います。　【女性・30～39 歳】
問８～10 の環境への取り組みについて：育児中の主婦や（そうでない主婦も含め）環境問題へ関心のある人は多いと思うので、育児教室・母親教室・地区センター・ケアプラザなどを利用する人たちに対してもっと取り組みを知らせるべきだと思う（育児教室前に少しだけ説明を行う、アピールする等）。 区役所での対応について：ほんの少しの違いで（専門的に分かれている？）となりの受付に回されることがあった（国民健康保険と乳児医療）。結構待たされたのに、口頭での確認（数十秒で終わった）だけだった。ムダな動きのような気がする。小さい子どもを連れているので、ムダな時間をつかいたくない。郵送対応でも可能ならはじめから選択させたり、大体どのくらい待たなければならないか、あらかじめ伝えてほしかった。　【女性・30～39 歳】
あざみ野駅に行政サービスコーナーがありますが、青葉区美しが丘、美しが丘西、新石川地区に住んでいる区民にとって、たまプラーザ駅付近にも是非、行政サービスコーナーを設置していただければという希望です。　【女性・70 歳以上】
神田区に生まれ、戦後、千代田区になり、行政サービスが行き届いていたので、青葉区に住み、道路の不整備に関する行政の対応の悪さにびっくりし、本当に田舎を感じた。税金はたくさん払っているのに、サービスは中央のみで、この区は地方で無視されている感じがする。もっと末端まで行政サービスがくるように、役所の方に頑張って欲しい。地主が駅前の開発など、街の発展に協力していないと思う。空き店舗を安くして貸そうとはしない。何年も空いていても平気で、街を活気ある魅力的にしようとする気がない。何とかして青葉区の街を活性化したいと思うが。 地震災害等の避難所が町名で区別され、家のすぐ近くの小学校ではなく１ｋｍ以上離れた中学校になっている。もっときめ細やかな配慮を。行政でできなければ町内会などに頼んだらできると思う。　【女性・70 歳以上】
区役所が遠い。小さい子ども連れや高齢者は行くのが大変。証明書の交付等が近くでできるとよい。選挙の投票なども。　【女性・50～59 歳】
業務時間の見直しや休日利用ができるとありがたい（始 9：00～終 21：00 まで、土曜日や祝祭日は開けるべき）。　【女性・40～49 歳】
区役所のサービスを郵便局等でも実施し（性質上不可能なものは除く）、より身近で便利なものとしてほしいと考えます。 土曜日も区政サービス（区役所窓口等）を積極的に提供してほしいです。　【男性・20～29 歳】
区役所にいっても、自分に利用できそうな公共サービスが少ない（婦人科検診のみ？）。各世代、自分を高められるよう、資格取得教室、自己啓発教室、各種検診などの充実を願う。また、東京 23 区内の知人などは、婦人科検診の知らせなど、区からハガキが来ると言う。予算がないとは思うが、手厚いサービスを受けられる知人がうらやましく思う。　【女性・30～39 歳】
区役所職員の対応を良くしてほしい。　【男性・40～49 歳】

30 年以上住んでおりますが、昔は横浜の田舎でしたが、区画整理も終り、マンション・個人病院・スーパーマーケットもでき、環境も良く大変満足しております。前々から不便を感じている件は、銀行・郵便局の窓口がなく、スーパーのＡＴＭ・コンビニで用が足りることもありますが、窓口を介さなければならない時には、バスまたは電車で青葉台や長津田まで足を運ぶか奈良北団地や成瀬まで行かなくてはなりません。奈良一～五丁目周辺も人口が増えております。お友達からも同じように耳にしたことはあります。是非ともお願いしたいと思います。 以前は区役所に出向くと、私自身もわからないことが多く、また、対応していただいても不親切な時もありましたが、最近は窓口の方、案内係の方々が御親切で有難く思っております。　【女性・60～69 歳】
歩行禁煙を強化してほしい。たばこのポイ捨てが多く、汚い。副流煙で苦しい。吸わない者にとっては大変辛いものである。 区役所に電話で問い合わせる時に、応対が大変「ぞんざい」です。特に女性の方（中年らしい声）に多々あるので、気分良く対応、また、取り次いでほしい。　【男性・70 歳以上】
区役所に行っても親切だし、行政サービスセンターでもお待たせしましたと声を掛けてくれるし、居心地が良いと思ってます。ただ経済的な問題等が気軽に相談できれば良いなと思います。　【男性・40～49 歳】
問 32 のサービスについて。仕事を休むなどして、区役所に行かずに近くの郵便局でサービスが受けられる、さぞ便利であるかに思えるが、実際は本人しかサービスを受けることができず、昼間に学校に通う学生や平日休みのない会社員は近くといっても休みを取らないとダメということで、あまり意味がないように思う。せめて家族がとれるようでないと。　【男性・40～49 歳】
区役所の人の対応の悪さ、住民の立場になって考えてほしい。区長が仕事をしない、次の区長まで自分は何事もなく過ごしたいという姿がありあり。　【女性・50～59 歳】

９－２．税金について

青葉区に住んで 11 年になるが、前居住地に比して、税金が高い(かなり高い)。行政の基本的課題と思うが、ぜひ是正してほしい。　【男性・70 歳以上】
税金を、無駄のないように、使っていただきたい。今回の定額給付金のように、書類を印刷し、郵送し返送されたものを処理し、振込みの案内をし、経費の無駄のような気がします。もっと使い道を考えて、使ってほしい。戻っても、また税金が上がるのでは意味がないと思います。　【女性・50～59 歳】
将来を担う子どもたちへの教育に税金を使ってもらいたい。 老人がますます増えて私もそのひとりとなるが、老人への医療費にあまり税金を使わないでほしい。インフルエンザワクチンも子ども、若い方を優先に。若い人たちが介護に苦しんでいるので、老人への、というより介護をしてくださる方々に賃金として税金を使ってほしい。　【女性・40～49 歳】
少子高齢化がますます進む中で、学校教育の充実、老人の福祉を中心に税金を使ってもらいたい。【女性・40～49 歳】
奈良町では行政の対応が日常生活に感じられない。非常に高い地方税を払う価値がまったく感じられない。　【男性・40～49 歳】
固定資産税、市民税が高い額だと思います。 市民としての割引(特典)を設けてほしいです。スポーツ施設の利用料。　【女性・50～59 歳】
住民税が高い！！ 坂が多いので、電動自転車購入補助金の用意、導入など！！　【男性・30～39 歳】
税金取りすぎ！　【男性・20～29 歳】
税金の使い方。役所を１つの会社として考えれば、使い方がわかるのでは。公務員一人一人が会社の従業員で雇用されていると思うことが大事。　【女性・60～69 歳】
青葉区民の納税額は他の地域に比べて高いと聞いていますが、歩道は木の根っこが盛り上がり、デコボコだらけ。都内から２年前に引っ越して来た時は、けつまづいてころびそうで歩くのがこわかった。高い税金を納めているのに、還元されていない。　【女性・60～69 歳】

ごみ収集を考え直してほしい。生ゴミは１年を通して１日おき、プラスチックは少なくても週２日にしてほしいです。ごみ収集については、とても不便を感じています。それから話は別ですが、みどり税をなぜ税金でお取になるのか判りません。それから地区センターの利用料は高過ぎです。【女性・60～69 歳】
このアンケート内容や選択肢からして、納税者のニーズとかけはなれたことばかりに税金を使おうとしているように感じる。民間からの中途採用を増やすなど世間一般の人を役所に取り入れ、役所だけしか通用しない人を外に出すなど、人員の入れ換えを考えた方が良いのではないか。住民税の額と提供される行政サービスとを比べると、横浜市は全く魅力がない。　【男性・30～39 歳】
税金の収入と支出のバランスを考えてむだ使いをしないでほしい。　【女性・50～59 歳】
開港 150 年（Ｙ150）のイベントが行われているが、港の地域だけのもので青葉区には全く関係ない。多くの人が青葉区に来る経済的恩恵もない。そんな事業に税金を使われたくない。　【男性・40～49 歳】
住民税が高い。　【女性・40～49 歳】
税金のむだづかいをなくすこと。　【男性・60～69 歳】
住民税が高い。　【男性・50～59 歳】
①もう少し田奈駅を活性化してほしい。夜は暗く街灯も少ない。歩道が狭い。飲食店が少ない。スーパーも少ない。銀行もない。 ②少子化対策、高齢化対策にお金を使ってほしい。無理に区でイベントを行ってお金を使うなら、使うべき所に集中すべき。個人的には年間 60 万円以上も住民税を支払っています。区でのイベントに使ってほしくない。　【男性・30～39 歳】
市県民税が高過ぎます。年金生活者にとって非常に困難です。低所得者も多少負担して、中間層をラクにする方法もあります。経済的にゆとりがなければ精神的なゆとりはありません。是非お願いします。納税して、すぐにまた納税…納税…追いかけられています。他県、他市に比較して、かなり高いです。　【女性・70 歳以上】
税金が高い。　【男性・60～69 歳】
住民税が高い。　【男性・16～19 歳】
主婦目線で税金を手当てとして個人にばらまくのではなく、公平に有意義に使っていただきたい！提案としては小・中学校の通学路の歩道整備(ガードレール、ミラー、街灯など)、まだ使えるもの(粗大ゴミ、本など)や捨てられたものの再利用。他市で、家具、自転車、家電など粗大ゴミの販売をしているときいたことがあります。販売所で修理して販売することで、ゴミが減少し、シルバー世代や副業をしたい人などの雇用が増え、独立する若者や生活に困っている人などが格安で家具をそろえられる。また、エコ(環境問題)などがメリットだと思います。デメリットは採算(ゴミ回収時のお金、売価での利益がないことでしょうか…)。青葉区でも使えるものがたくさん捨てられるのは悲しいことです、もったいない！　【女性・40～49 歳】
一人で女性が残った時、税金を安くしてほしい。特に固定資産税を。年金を下げないでほしい。【女性・60～69 歳】
公にたいして、具体的なご意見、ご要望ということなので、税金が高い(特に地方税)。不況で収入が下がっているにもかかわらず、地方税が上がっている。非常に今の社会に対しても憤りを感じます(特に公務員の方はそんな心配はないと思いますが。)。公務員、政治家の職務とは何なのでしょうね(高い給料とボーナスをもらっているのだから。)。少しでも税金の負担を少なくして、よりよい区民の生活を考えるのがあなたたちの責務ではないのですか。　【女性・50～59 歳】
この調査にいくらの税金が使われたのでしょう？適性に税金が使われているのか、いつも不安に思っています。　【女性・50～59 歳】
青葉区に対してではないが、住民税が高いのに還元されている実感が全くしない。まじめに働いているのに、かいがない。区役所も駅からはなれていて、公共交通の利用をうながしていることに理解しかねる。家庭ゴミの収集が週 2 日の期間は見直す必要がある。期間が短い。　【女性・20～29 歳】
住民税が高すぎる。　【男性・40～49 歳】

９－３．行政の広報・広聴について

青葉区政について知るのは、紙面によるものだが、ゆっくり読むには量が多すぎる。テレビ・ラジオ等で、要点だけでも青葉区ニュースとして流してくれると、紙面でも抜粋して読めるようになると思う。　【女性・50～59 歳】
青葉区政、行政サービスが一般に広がっていない。　【男性・50～59 歳】
各地区センターで来所者から区政について意見、要望、提案など情報の提供をうける。例えば、奈良地区センターケアプラザ周辺に遊歩道など、奈良川周辺の整備実施。　【男性・70 歳以上】
近隣の市区町村に関する情報を紹介してほしい。　【女性・30～39 歳】
本気になって役所のムダを省いていく努力を見せてほしい。大阪や鹿児島の街を参考にして、もっと変えてほしい。市長や知事が新しくなって、いやいや文句を言いながら変えられるより、自分らで動いてほしい。 勝手に役所で決めたことなら、アピールして皆に周知くらいしてほしい。 マスコットなんかいらない。 住民を一部に密集させすぎ、分散させるアイデアを！ 返信封筒が小さい。　【男性・30～39 歳】
区としていろいろな事業、サービスをしているのかもしれませんが、知らないことが多い気がしました。区民のためにも区政のためにももっと私自身関心を持つべきだし、もっと、内容がわかりやすい、情報もたくさん身近にわかるようにしてほしいと思いました。知らないということは無関心だし大変残念なことと思いました。　【女性・50～59 歳】
もっと頻繁に市民の意見を聞いてもらえるような機会が欲しい。　【女性・20～29 歳】
区政は重要と考えるが、現行では、区民に対する情報提供、また、情熱、工夫が不足していると感じる。県、市政に比べて、区の存在感が希薄。早急な改善を期待。頑張ってほしい。　【男性・60～69 歳】
配布頂いている青葉区の新聞が（毎回）内容が豊富すぎて、読む気になれず、今回のアンケートでは知らないことだらけでした。もう少し簡素な内容で、シンプルにしていただけると、情報を受け入れられる気がします。　【女性・30～39 歳】
区でやっていることとかわからない。広報活動をもっともっと積極的にやってもらいたい。知らないことが多い。　【男性・60～69 歳】
青葉区は、緑も多く歴史的にも文化的にも優れたまちであると思います。区のたよりによる情報の入手も容易であり、居住環境として満足しています。　【女性・70 歳以上】
青葉区内の情報発信がすくないので多くしてほしい。　【女性・30～39 歳】
青葉区広報を新聞のチラシと同様に配布すると、青葉区の活動に注目する機会が増えるのではと思います（自治会を通しての配布は承知のことですが）。　【男性・50～59 歳】
私の勉強不足かもしれませんが、そもそも区政がどう行われているかを存じてません。というよりも、どこでそういった情報を入手すればいいものかわからないので、今までも、そしてこれからも区政の内容について知りえないのだと思います。私個人的には区に対して満足していますので、別に今のままの体制でもかまいませんが、他の人はもう少しその内容を知りたいと思っているのではと思いますので、回覧やＨＰ等を使い、もっと伝えるべきではないでしょうか。　【男性・20～29 歳】
今回の調査について、回答冊子に対して返信用封筒が小さすぎる。回答者に対する配慮が欠けているのではないか？　【男性・20～29 歳】
詳細不明のため、情報公開をお願いします。地域のことをあまり知りません。ボランティア活動に興味がありますので、気軽に参加できる体制を整えてほしいと思います。　【女性・60～69 歳】
区政として何をしているか全く分からない。もっと公表、知らせるべく手段を考えて下さい。【男性・60～69 歳】
高級にみえて、近寄りがたい街になって、行きづらい。 区の行事がいつどこで行われるのか、いまいち伝わってこない。　【男性・30～39 歳】

９－４．行政としての姿勢について

区レベルの自治体でやれること、やるべきことに絞り込むべき。民間でできることは委託推進し小さな自治体を目指す。区の出先機関を含めて職員を半減すべき。地方税を大幅に減税する。質の高い行政サービスの推進。区民の自律、自立した社会の実現。　【男性・60～69 歳】
青葉区は東京都町田市、川崎市と隣接しています。自治体による違いがよくわかります。横浜市青葉区の目玉(特色)は何でしょうか？横浜市から区ごとの行政に変わることを望みます。　【女性・50～59 歳】
目に見える活動をしてほしい。　【男性・40～49 歳】
区長さんの顔が見えない。 青葉区として何の活動をしているのかはっきりとしたキャッチフレーズを作り、区民にお知らせしてほしい。　【女性・60～69 歳】
生活に直接影響がなく、区のような小組織では充分な対応ができない。事業（文化振興、教育、ある種の環境対策）等及びハコモノ建造はとり止め、行政経費の節減に努めるべき。　【男性・70 歳以上】
一例だが、区から健康診断の勧めの案内がくる。そこにはただ単に、病院名・連絡先しか載っていない。一体どこの病院が混んでいて（どの期間が混んでいて)等の情報がわからず、予約制にしてもらえるか否かの事情も見えず。あんなに高い健康保険料をとっているのに、こちらへのサービスはこの程度かと思うと腹が立って仕方ない。まずは役人の給料が第一で、こちらへの還元は最後であると思われる。もちろん病院側とのやりとり次第かと思うが、わざわざ混んでいる病院で診断を受けさせられる身にも、少しでもいいからなって、少しでいいので改善に努めてもらえないか。この例以外も多々ある。住民のニーズを最優先してほしい。　【男性・40～49 歳】
品の良いまちづくりができれば品の良い人が集まります。区民のことを考えずに無駄な事業ばかり増やしていることを早く反省して改善してほしい。また、縦割な業務内容の仕分けをせずに、どんなことでも親身に対応できる役人を育ててください。道路が継ぎ接ぎだらけなのも、地中に埋まっている内容物ごとに管轄が違うことで起きた災害です！担当者自身では一生気がつくことはありません。直ちに横の連携をとって一日も早く治してください。病気と一緒です。まだまだ余計なことにお金が消えて行ってます。美しい街のために早く改善してください！最後に、住み辛い間取りが悪いマンションが無駄に建ってしまいました。何故規制をつくってこのエリアに合った間取りで造らせなかったのですか？土地には限りがあります。有効に使えないのであれば犯罪と同じです。　【男性・40～49 歳】
「役人の遊び」のような事務事業をやめ、スリム化すべきと考えます。　【男性・60～69 歳】
区民の要望（小さなことでも）を聞き入れ、対応の不可を最後まで処理できる政策を。　【男性・60～69 歳】
全ての人々を満足させるのは、本当に難しいことと思いますが、不明なこと、不愉快、不便、不満…等々を少しでも解決する、解決しようと努力をしているということをもっと示してほしい。具体的なことを示してもらわなければ、または改善されてなければ、改善しようとしてる姿が見受けられなければ、何も期待をしなくなります。　【女性・50～59 歳】
対応が遅い。連携が悪い。　【男性・30～39 歳】
区民一人一人が仲良くなれる行動・活動を積極的に進めてください。みんなが仲良くなれば、全てが良い方向に進みます。思いやり、助け合い、今、一番大切なことがこれだと思います。ムダな税金を少しでも良い活動に回してくれませんか？ごく一部の一生懸命働いている政治家に申し訳ないと思って、これから一生懸命働いてください。今後はムダな税金を払わせないようにしてください（ムダだと思わせる金の使い方をしないこと）。　【男性・20～29 歳】
もっと横浜市であることを感じられるような取り組みをしてほしい。横浜中心地（港地区）から離れているため、横浜市の行事（Y150 など）も、自分の住んでいる市の行事という気がしない。【女性・40～49 歳】

車がないと生活できないという声をよく耳にした。主人がいないと買い物に出れず、私自身も不便を感じている。地方都市の典型と感じる。ベッドタウンといわれる街の落とし穴が不便ということのように感じる。東急の街と言う人もいるが、なるほどと思う。女性目線、視点をもっと研究されたらと思う。生活に密集したレベルでの助成、支援が薄く生活しにくいと感じる。もっと年をとったら私はここには住めないのではないかと不安を覚える。このような感想が行政で改善される何かにつながれば幸いです。　【女性・50～59 歳】
目標数値を定め、関係者全員で取り組もうとする手法はよいが、その結果、それ以上にその過程で明らかになった問題点への対応等がよくわからず、また伝えられていないように感じる。あと、６月２日の大事さを理解していないと言いたくなる。港から遠いから？この日学校に行かせなくとも支障はない。　【男性・30～39 歳】

９－５．目指す青葉区の姿について

全国、市内でも人口が増加している地域は少ないと聞く。今の魅力を維持、向上することが望まれる。　【男性・60～69 歳】
地域の大学などと連携して、まとまりのある社会を目指す。例えばグランドの活用、図書館の活用、など。　【男性・30～39 歳】
子どもに安全と安心なまちづくりを。高齢者や障がい者に安全・安心・信頼できるまちづくりを。横浜で１番、いや神奈川県で１番の社会福祉コミュニティーの地域になれるように。　【男性・30～39 歳】
健康な老人が多く、若い世代、子どもたちも多く活気のある地区だと思います。将来に向けて子どもを育てやすい環境を整えること、支援を前面に出して、若い人たちに希望のあるまちづくりを願っています。　【女性・70 歳以上】
住みやすさの確保に尽きる。　【男性・60～69 歳】
地域のつながりが拡がるような施策の実施（地区単位のイベントなど多く）。 老後を安心して暮らせるまちづくり（人々の触れ合い、緑の保全など）。　【男性・60～69 歳】
危機管理に強い街にする。そのために青葉区にある自然を活用した危機管理（サバイバルと同じく、自然の川、山の木々を利用）。　【男性・50～59 歳】
区名にふさわしい緑豊かなまちづくりを永遠のテーマとして取り組んでいただきたい。環境が人心に影響を及ぼし、犯罪の増減にも大きな影響をもたらすと考えます。　【男性・50～59 歳】
「青葉区」の名前通り、森、林、田んぼ、畑と緑に囲まれた自然豊かな環境は私達の財産ですね。里山の再生、河川の改修(小川のように、魚や、水鳥、水生昆虫が豊かで人々が水辺の間際を歩ける)を中心に、緑と人とが身近にふれあえる街にする。そこには、観光、祭イベント、商店など地域活性のポイントがたくさん眠っているように思えます。青葉区から日本中へ、はたまた世界中に発信できるモデルシステムの街に住めたら最高に幸せです。　【女性・40～49 歳】
緑豊かで、区民の生活水準も高い環境を生かして、全国で一番豊かなまちづくりを目指してほしいです。子どもにもお年寄りにも優しいまちづくりを皆で作っていける土台はしっかりできていけるはず。昨年まで、地域の子育てサークルに参加してきましたが、皆、青葉区を愛して、自慢できる街だと感じています。心豊かな人々の多い、この街ができることを期待しています。　【女性・30～39 歳】
区政については特に意見はありません。青葉区は大好きです。将来、子どもが「青葉区は故郷だ」と自慢できるようになると嬉しいです。青葉区の街なみはあまり大きく変化してほしくないと思います。　【女性・40～49 歳】
全ての世代の人が安心に暮らせるようにして下さい。　【男性・40～49 歳】
清潔なまちづくりになれるよう徹底してほしい。特に子どもが健全に育つことができる環境。 【男性・60～69 歳】
国際的に開かれた区政であってほしい。個人個人が責任を持ち個性を発揮できる環境。区として発展していける場所として強く希望しております。　【女性・40～49 歳】

９－６．区民としての姿勢について

区政の仕事内容をよく知らないので、今後、勉強していきたいと思います。　【女性・40～49 歳】
引越ししてきたばかりで特にありません。　【男性・60～69 歳】
具体的な意見や要望を挙げられるほど、青葉区政の取り組みについて把握できていないと感じました。　【女性・20～29 歳】
20 歳になったばかりなので、あまりよく分かりません。今後、勉強していきたいと思っています。【女性・20～29 歳】
まだ学生なのでよく分りません。　【女性・20～29 歳】

９－７．その他の行政について

田園都市線の混雑具合を考えるとマンション規制が必要になっていると思われる（街並み規制や容量を地域・地区毎に設定することも考えてよいのではないでしょうか。）。 臨海部の都心に集中してまちづくり投資が行われているように感じます。もっと地域別（各区毎）の人口、面積、税収等に応じてバランスよく、それぞれの地域・地区へ市役所の資源を投入するべきではないかと思っています（東京都のように特別区の導入を仮想的に考えて、各々の区独自の民政施策を選択してもよいのでは？）。　【男性・60～69 歳】
区政に直接関係ないが、横浜市水道局の料金のお知らせ票が二枚重ねのカーボン付になったが、ごみを減らせと言ってるのに２倍の紙を使っている。誤配達時のトラブル防止のためだろうが、コストも上がり、ゴミを増やし、重要とは思えない。愚策を止めてもらいたい。　【男性・50～59 歳】
言いたいことは、直接区役所に行って言います。　【男性・50～59 歳】
区長、区選出議員の顔が見えない。青葉区は市政、県政、国政に関心を寄せる住民は多いが区政への関心は薄いように感じる。高齢化を迎え区政への期待比重が増していくだろう。　【女性・50～59 歳】
このアンケートに答えたことが実現すると良いですね。　【男性・60～69 歳】
過度な開発をやめる(公共事業見直し)。地域経済の活性化。「収入は増えない」という前提で予算を見直す。　【男性・30～39 歳】
外国人の市（区）政参加を推進するために、外国人による外国人区民会議を設置してほしい。多文化共生を推進する課の設置。　【男性・40～49 歳】
問８「C0-D030」問 10「あおばエコムーブ」等ローマ字と数字、平がな、片カナを使った造語が多すぎてわかりにくい。漢字を使用した、わかりやすい日本語にしていただきたい。若者の就労について公共機関で支援に励んでも現実に就職口がないのでは話にならない。就職口が増加するよう経済活動が活発にならなくてはいけない。そちらの方に力を入れて地域経済が隆盛に向かうように努力してもらいたい。　【女性・60～69 歳】
青葉区が好きです。名前も雰囲気も満足しています。　【女性・16～19 歳】

10.「その他」について

息子家族が仕事の関係で香川県にて生活していますので、私一人で生活しています。　【女性・70 歳以上】

４　調査票

平成 21 年度　青葉区区民意識調査

【調査ご協力のお願い】

区民の皆様には、日頃から区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

青葉区では、青葉区の生活について行動や意識をうかがい、今後の区政の参考とするために「青葉区区民意識調査」を実施しています。

この調査は、青葉区にお住まいの皆様の中から、16 歳以上の男女 3,000 人の方を無作為に抽出し、お願いしているものです。

調査票は無記名でご提出いただき、ご回答いただいた内容は統計的に処理されますので、皆様のご意見や個人情報が直接外部に公表されることは絶対にありません。

また、いただいたご回答は本調査の目的以外には一切利用いたしません。

調査結果につきましては、今後、「青葉区ホームページ」や「広報よこはま青葉区版」で公表いたします。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 21 年6月

青葉区長　細谷　延

＜ご記入にあたって＞

① 封筒のあて名のご本人様がご回答ください。

② お答えは、各設問の中であてはまる回答（選択肢）の番号を○で囲んでください。
○の数は、（○は１つだけ）、（○はいくつでも）のように指定しておりますので、その範囲内でお答えください。
また、「その他」にあてはまる場合は、（ ）内にできるだけ具体的にその内容をお書きください。
別途指示がある設問については、その指示に従ってお答えください。

③ 質問によっては、ご回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。

④ 鉛筆または黒のボールペンでご記入ください。

※ ご記入いただきました調査票は、お名前やご住所を書かずに、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼る必要はありません。）、**６月 24 日（水）まで**にご投函ください。

※ この調査に関するご質問などは、下記までお問合せください。

青葉区役所　区政推進課　企画調整係
電話:　045-978-2217
FAX:　045-978-2410
E-mail:ao-kikaku@city.yokohama.jp

青葉区の生活環境について

問１　あなたは、青葉区のどのようなところに魅力を感じますか。　（○はいくつでも）

１．豊かな緑、丘陵、田園風景などの自然環境に恵まれている
２．歴史、文化的資源が豊富である
３．整然とした良好なまちなみである
４．病院、学校、道路などの生活基盤が整っている
５．教育や文化の水準が高い
６．地域活動が盛んである
７．買い物に不自由しない
８．都心に近く、通勤・通学などに便利である
９．公共交通機関が発達している
１０．福祉サービスが充実している
１１．その他
（　　）
１２．特に魅力を感じない

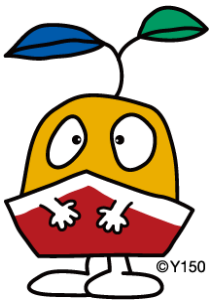
問２　日々の生活の中で、不足もしくは不便と思うことは何ですか。　（○は３つまで）

１．公園
２．緑地（山林や農地など）
３．ごみのリサイクル・減量化
４．道路（道幅、渋滞など）
５．駅の駐輪場
６．駅の駐車場
７．駅への送迎のための駐車場所
８．交通手段（バス）
９．交通手段（電車）
１０．保育園・幼稚園
１１．小学校・中学校
１２．子どもの遊び場や子育て支援のための施設
１３．ショッピングセンター・スーパー
１４．日用品の店（商店街）
１５．働く場所
１６．病院、診療所
１７．図書館
１８．スポーツ施設
１９．地区センター、コミュニティハウス
２０．高齢者のための施設
２１．障がい者のための施設
２２．交番・警察
２３．その他
（　　）
２４．特にない

問３　あなたの身近な住環境について、心配なことはありますか。　（○はいくつでも）

１．まちなみを乱す建物、広告物など
２．建物の用途（店舗、倉庫、工場など）の混在
３．高層建築物（日照や眺めなど）
４．敷地の細分化
５．敷地の造成にともなう緑地の減少
６．災害
７．建築工事の騒音
８．自動車の騒音
９．路上駐車
１０．放置自転車
１１．ごみの不法投棄
１２．水路などの氾濫
１３．河川の汚れや臭い
１４．犯罪、治安
１５．その他
（　　）
１６．特に心配なことはない

横濱開港150周年



たねまる

駅周辺のまちづくりについて

問４　あなたが、通勤・通学や日常の生活で最もよく利用する駅はどこですか。　**（○は１つだけ）**

【東急田園都市線】

１．たまプラーザ駅	４．市が尾駅	７．田奈駅
２．あざみ野駅（地下鉄含む）	５．藤が丘駅	８．長津田駅
３．江田駅	６．青葉台駅	

【横浜高速鉄道こどもの国線】

９．恩田駅	10．こどもの国駅

【小田急線】

11．玉川学園前駅	12．鶴川駅

【その他】

13．その他（　　）

問５　あなたは、最寄り駅周辺について、どのように評価していますか。以下の項目について、それぞれの満足度をお答えください。　**（設問ごとに、1～5 の満足度１つに○）**

※満足度の選択肢　→　１：不満がある　２：やや不満がある　３：どちらでもない　４：やや満足している　５：満足している

項　　目	満足度 不満◀――▶満足				
１．交通の満足度					
1-1　バス・タクシーの利用	1	2	3	4	5
1-2　送迎用の駐停車場所の状況	1	2	3	4	5
1-3　駐輪場の状況	1	2	3	4	5
1-4　歩道の広さ	1	2	3	4	5
２．施設利用の満足度					
2-1　日用品の店	1	2	3	4	5
2-2　飲食店	1	2	3	4	5
2-3　個性的な店や魅力的な店	1	2	3	4	5
2-4　高齢者福祉施設	1	2	3	4	5
2-5　病院・診療所	1	2	3	4	5
2-6　保育園や子育て支援施設	1	2	3	4	5
2-7　地区センターなどの公共施設	1	2	3	4	5
2-8　案内板やサイン	1	2	3	4	5
３．うるおいや居心地の満足度					
3-1　緑（街路樹を含む）や農地、河川などの自然環境	1	2	3	4	5
3-2　まちなみ（建物の高さ、規模、色彩、広告物など）	1	2	3	4	5
3-3　まちなかで座れる場所や落ち着ける場所	1	2	3	4	5
3-4　まちの個性	1	2	3	4	5

問 6　今後の駅周辺のまちづくりについて、安全、便利、快適などの観点から、どのような取り組みが必要になると考えますか。自由にご記入ください。

問７　あなたは、最寄り駅まで主にどの様な手段で移動していますか。　（○は１つだけ）

１．徒歩	４．タクシー	７．バイク（原付含む）
２．自転車	５．自家用車（ご自分で運転）	８．その他
３．バス	６．自家用車による送迎	（　　）

環境・自然について

問8　「CO-DO30」*を知っていますか。　（○は１つだけ）

１．内容も理解している	３．　聞いたことはあるが、内容は知らない
２．だいたいの内容は知っている	４．　聞いたこともないし、内容も知らない

＊横浜市では、率先して脱温暖化に強力に取り組むため、平成20年（2008年）１月に「横浜市脱温暖化行動指針（CO-DO30）」を策定しました。「CO」とは二酸化炭素の削減を、「DO」とは行動（脱温暖化行動）を、「30」とは平成16年（2004年）から37年（2025年）までの一人あたりの温室効果ガス削減目標であるマイナス30%を表し、「コード　サンジュウ」と読みます。

問9　「緑のカーテン事業」*を知っていますか。　（○は１つだけ）

１．内容も理解している	３．聞いたことはあるが、内容は知らない
２．だいたいの内容は知っている	４．聞いたこともないし、内容も知らない

＊「CO-DO30」に基づき、青葉区は区内の小学校や保育園に苗、種を配布し、ゴーヤなどのつる性植物を建物の外側に生育させることにより、建物の温度上昇を抑制させる効果がある「緑のカーテン事業」*を実施しています。

問10　「あおばエコムーブ」*を知っていますか。　（○は１つだけ）

１．内容も理解している	３．　聞いたことはあるが、内容は知らない
２．だいたいの内容は知っている	４．　聞いたこともないし、内容も知らない

＊青葉区では、環境にやさしく暮らしやすい青葉区を次世代へ受け継いでいくことを目指し、自家用車利用から公共交通・自転車・徒歩利用への交通行動の転換を呼びかけています。

健康・子育てについて

問 11　子育て中の家庭を支援するためには、どのようなことを充実する必要があると考えますか。

（○は１つだけ）

１．親子で遊べる、学べる場所	５．児童手当などの経済的支援
２．子育ての相談、情報収集ができる場所	６．その他
３．保育園	（　　）
４．幼稚園	７．特に必要な支援はない

問 12　青葉区では、スポーツ・レクリエーション活動、バランスの良い食生活、禁煙・分煙の推進により、健康で心豊かな暮らしの実現を目指しています。あなたは、健康づくりのために取り組んでいることはありますか。（○はいくつでも）**※印の項目は 20 歳以上の方のみお答えください。**

１．バランスの良い食事	８．※禁煙
２．健康診断の定期的な受診	９．※禁酒
３．体重や血圧の日常的なチェック	１０．※過度な飲酒を控えている（日本酒１合、ビール大瓶１本程度）
４．充分な休養や睡眠の確保	
５．健康に関する情報の積極的な収集	１１．何もしていない
６．ジョギング、ウォーキングなどの適度な運動	１２．その他 （　　）
７．スポーツジムの利用	

問 13　区役所で禁煙教室や禁煙相談を実施しているほか、医療機関では禁煙外来を行っています。あなたは、これらを知っていますか。**※20 歳以上の方のみお答えください。**　（○は１つだけ）

１．知っており、利用したことがある
２．知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい
３．知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない
４．知らないが、今後は利用したい
５．知らないし、今後も利用するつもりはない

問 14　青葉区が飲食店や理美容店などの禁煙店や完全分煙店を認証していることを知っていますか。

（○は１つだけ）

１．知っており、利用の参考にしている	３．知らないが、今後利用の参考にしたい
２．知っているが、気にしていない	４．知らないし、参考にしたいとも思わない

地域活動・地域社会について

問15　今お住まいの地域（青葉区内）で、この１～２年の間に、次にあげるような地域の活動に参加したことはありますか。　（○はいくつでも）

１．自治会・町内会活動	９．音楽・絵画、学習会などの文化生涯学習サークル活動
２．まつりや盆踊り・運動会などのレクリエーション	１０．共同購入・生協活動などの消費者活動
３．道路や公園・マンションの庭などの清掃活動	１１．子育てサークル活動
４．こども会・婦人会・老人クラブなどの活動	１２．ＰＴＡ活動
５．福祉・保健のボランティア活動	１３．古着回収やフリーマーケットなどのリサイクル活動
６．自然環境や公園・河川の保全に関する活動	１４．近隣の人たちとのスポーツ活動などの交流
７．まちづくりに関する活動	１５．その他（　　）
８．地域の防災や防犯に関する活動	１６．特に何もしていない

（問15で「16．特に何もしていない」とお答えの方に）

問15-１　特に何もしていない理由は何ですか。　（○は２つまで）

１．興味がない	４．近所と関わりを持つことが煩わしい
２．仕事などが忙しく参加する暇がない	５．住んでいる地域以外で活動をしている
３．参加の仕方がわからない	６．その他（　　）

問16　あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会へ加入していますか。　（○は１つだけ）

１．加入している	２．加入していない	３．わからない

（問16で「２．加入していない」とお答えの方に）

問16-１　自治会・町内会へ加入していない理由は何ですか。　（○は２つまで）

１．加入することの利益を感じないから	４．加入を勧誘されなかったから
２．いろいろな役をやらされそうだから	５．加入の仕方がわからないから
３．近所づきあいが煩わしいから	６．その他（　　）

問17　あなたは、自治会・町内会の加入について、どう思いますか。　（○は１つだけ）

１．住民全員が加入すべき	４．任意なのだから加入してもしなくてもよい
２．できるかぎり住民全員が加入すべき	５．わからない
３．自治会や町内会の役割を理解した上で、各自の判断に委ねるべき	

問18　あなたは、普段、近所づきあいをどの程度していますか。　（○は１つだけ）

１．家族のように親しくつきあっている	４．あいさつをする程度
２．家に行き来したり、親しく話をする	５．顔は知っているが、ほとんどつきあいがない
３．ときどき話をする程度	６．顔も知らない

問 19　あなたの住んでいる地域には、**現在**、どんな課題や問題があると感じますか。**（○は３つまで）**

１．近隣の人とのつきあいの希薄化	１５．ニート（就労・就学しておらず、なおかつ働く意思も、学ぶ意思も持たない若者）となる青少年の増加
２．家庭・地域の子育て機能の低下	１６．高齢化による介護問題の深刻化
３．子どもが安心して遊ぶ場の不足	１７．認知症者に対する理解の不足
４．子どもの減少による地域活力の低下	１８．地域にあるボランティア団体や活動団体の情報不足
５．子どもたちの将来（進学、就職、友だちづきあい、結婚など）	１９．地域活動をする場所の不足
６．障がい者に対する理解不足	２０．高齢者や障がい者の外出困難
７．障がい者の高齢化・重度化	２１．身近な健康づくりの場の不足
８．発達障がい児・者への支援	２２．地域に関する情報の不足
９．障がい者の就労支援	２３．住宅の建て替えの増加
１０．段差解消などバリアフリーの不足	２４．バスの便の減少
１１．災害に対する備え	２５．電車内の混雑
１２．犯罪の増加・治安の悪化	２６．その他
１３．青少年の非行	（　　）
１４．不登校、ひきこもりの増加	

問 20　あなたの住んでいる地域では、**将来**、どんなことが課題や問題になると思いますか。
（○は３つまで）

１．近隣の人とのつきあいの希薄化	１５．ニートとなる青少年の増加
２．家庭・地域の子育て機能の低下	１６．高齢化による介護問題の深刻化
３．子どもが安心して遊ぶ場の不足	１７．認知症者に対する理解の不足
４．子どもの減少による地域活力の低下	１８．地域にあるボランティア団体や活動団体の情報不足
５．子どもたちの将来（進学、就職、友だちづきあい、結婚など）	１９．地域活動をする場所の不足
６．障がい者に対する理解不足	２０．高齢者や障がい者の外出困難
７．障がい者の高齢化・重度化	２１．身近な健康づくりの場の不足
８．発達障がい児・者への支援	２２．地域に関する情報の不足
９．障がい者の就労支援	２３．住宅の建て替えの増加
１０．段差解消などバリアフリーの不足	２４．バスの便の減少
１１．災害に対する備え	２５．電車内の混雑
１２．犯罪の増加・治安の悪化	２６．その他
１３．青少年の非行	（　　）
１４．不登校、ひきこもりの増加	

問 21　若者の就労に関する環境については、社会・経済状況や個々の心に起因するものなど、様々な問題があります。あなたの近所に、このような問題をかかえた方がいらっしゃいますか。
（○は１つだけ）

１．いる	２．いない	３．わからない

問 22　青葉区では若者キャリア相談や対話力･交渉力養成講座など青少年の自立支援のための事業を行っていますが、今後、どのような点を重視していくべきだと思いますか。（○はいくつでも）

1．若者の就労に関する相談窓口などの支援	5．その他
2．対話力・交渉力などに関する能力向上支援	（　　）
3．ひきこもりの方への支援（ご本人、ご家族）	6．わからない
4．不登校・ひきこもりなどに対する意識啓発への支援	7．特にない

危機管理について

問 23　秋から冬にかけて、新型インフルエンザの感染者が再び増えるとの予測もありますが、あなたは、今後、どのような対策を取りますか。（○は１つだけ）

1．うがい、手洗いを習慣づける	5．予防接種を受ける
2．マスクを買う	6．その他
3．食料品を備蓄する	（　　）
4．医療機関情報を収集しておく	

問 24　今回の新型インフルエンザに関する情報の入手方法で、主に利用したものは何ですか。（○は２つまで）

1．テレビ・ラジオ・新聞	4．広報よこはま	7．その他
2．インターネット	5．医療機関	（　　）
3．回覧板・掲示板	6．口コミ	

問 25　一戸建ての住宅や小規模アパートでも住宅用火災警報器の設置が義務付けられた*ことを知っていますか。（○は１つだけ）

1．知っており、住宅にも設置されている	3．知らない
2．知っているが、住宅には設置されていない	

＊新築住宅は平成１８年（２００６年）６月１日から、既存住宅は平成２３年（２０１１年）６月１日になるまでに、住宅用火災警報器を設置することが、横浜市火災予防条例で義務付けられました。
＊設置が義務化された場所は、台所、寝室、避難する階段です。

（問 25 で「1．知っており、住宅にも設置されている」とお答えの方に）

問 25-1　住宅用火災警報器をあなたの住宅のどの場所に設置されていますか。（○はいくつでも）

1．台所	3．階段	5．その他
2．寝室	4．廊下	（　　）

文化振興事業について

問 26　青葉区が実施または今年度実施予定の以下の文化振興事業を知っていますか。

（○はいくつでも）

1．横浜北部美術公募展
2．青葉区民芸術祭（青葉コーラスのつどい、区民音楽祭、区民絵画展、区民書道展、区民写真展、区民創作展、区民芸能祭）
3．区民に身近なコンサート（あおば音楽ひろば、青葉の街・土曜コンサート、シニアコンサート「65 歳からのアートライフ」など）
4．青葉音楽フェスティバル「横浜はじめて物語」
5．青葉区小中高校生ミュージカル
6．地域の歴史に関する事業（歴史探索散歩、歴史公開講座、こども歴史探偵団）
7．知らない

問 27　青葉区が実施している文化振興事業へ参加したいと思いますか。　（○は１つだけ）

1．出演者または出品者として参加したい
2．観客として参加したい
3．参加するつもりはない
4．わからない

問27で「3．参加するつもりはない」とお答えの方に）

問 27-1　参加するつもりがない理由は何ですか。　（○は２つまで）

1．自分の興味をひくテーマ・分野がない
2．忙しくて参加する時間がない
3．開催場所が自宅から遠い
4．一緒に参加する人がいない
5．参加する方法がわからない
6．興味がない
7．その他（　　）
8．特に理由はない

青葉区への定住意向について

問 28　あなたは青葉区に住み続けたいと思いますか。　（○は１つだけ）

1．今住んでいるところに住み続けたい
2．青葉区内のどこかに住み続けたい
3．青葉区以外の横浜市に住みたい
4．川崎市に住みたい
5．横浜市、川崎市以外の神奈川県内に住みたい
6．町田市に住みたい
7．東京23区に住みたい
8．その他の地域に住みたい

住みたい地域：

問 29　現在お住まいの地域を選んだ理由は何ですか。　（○は３つまで）

１．生まれてからずっと住んでいる	１１．教育や文化の水準が高い
２．自宅近くにスーパーや店がある	１２．ご自分の成人した子ども、もしくは親が青葉区内に住んでいる
３．病院や診療所が充実している	
４．交通の便が良い	１３．知り合いが区内にいる
５．駅またはバス停が近くにある	１４．整然とした良好なまちなみである
６．以前に住んでいたことがある	１５．住宅が多く静かである
７．自然環境に恵まれている	１６．社宅、寮がある
８．趣味や余暇活動がしやすい	１７．その他
９．学校や保育園・幼稚園が近くにある	（　　）
１０．都心に近く、通勤・通学などに便利である	１８．特に理由はない

問 30　今後 10～20 年先、お住まいの地域（引っ越す場合は、引っ越し先の地域）に望むことは何ですか。　（○は３つまで）

１．現状のままで良い	１１．自宅付近の自動車の交通量が少ない
２．自宅近くにスーパーや店がある	１２．趣味や余暇活動がしやすい
３．病院や診療所が充実している	１３．学校や保育園・幼稚園が近くにある
４．交通の便が良い	１４．都心に近く、通勤・通学などに便利である
５．駅またはバス停が近くにある	１５．教育や文化の水準が高い
６．自然環境に恵まれている	１６．ご自分の子ども、もしくは親と同居できる
７．段差解消などバリアフリーが充実している	１７．知り合いが近所に多くいる
	１８．整然とした良好なまちなみである
８．自宅付近に坂が少ない	１９．住宅が多く静かである
９．高齢者・障がい者の施設がある	２０．その他
１０．高齢者・障がい者の福祉サービスが充実している	（　　）
	２１．特にない

問 31　田園都市線の混雑状況が今後も同様であるとした場合、あなたは青葉区に住み続けますか。

（○は１つだけ）

１．混雑時に頻繁に利用し、混雑が気になるが、現在の場所に住み続ける
２．頻繁には利用しない、または混雑は気にならないので、現在の場所に住み続ける
３．現在の混雑が続くのであれば、青葉区外に引っ越したい（田園都市線沿線）
４．現在の混雑が続くのであれば、青葉区外に引っ越したい（田園都市線沿線以外）

区政・行政サービスについて

問 32　区内の２か所の郵便局（青葉台、横浜奈良郵便局）で行っている証明発行窓口サービス*を知っていますか。　（○は１つだけ）

1．知っており、利用したことがある
2．知っているが、まだ利用したことがなく、今後は利用したい
3．知っているが、まだ利用したことがなく、今後も利用するつもりはない
4．知らないが、今後は利用したい
5．知らないし、今後も利用するつもりはない

＊青葉区では、平成20年（2008年）１月から、区内の２か所の郵便局（青葉台、横浜奈良郵便局）で、住民票の写しなどの証明発行窓口サービスをモデル事業として実施しています。

問 33　平成 19 年より、青葉区内の全地区センター（山内図書館に隣接する山内地区センターを除く）と田奈ステーション（青葉区区民活動支援センター）において、横浜市立図書館の予約本の貸出・返却サービスを実施していますが、この図書サービスを知っていますか。　（○は１つだけ）

1．知っており、利用したことがある
2．知っているが、利用したことはない
3．知らない

問34　今後 10～20 年先を見据えた場合、青葉区で重点的に進めるべきことは何だと思いますか。　（○はいくつでも）

1．保育園・幼稚園の整備
2．学校教育の充実
3．児童手当・小児医療補助の拡充
4．区民向け講座など生涯学習の充実
5．高齢者・障がい者の施設の充実
6．高齢者・障がい者の福祉サービスの充実
7．子どもから高齢者までの交流機会の充実
8．区民活動や交流の場となる施設の整備
9．身近な住民窓口サービスの改善（区役所に来なくてもサービスが受けられる仕組みづくり）
10．図書サービスの拡充
11．ごみ対策の強化
12．脱温暖化行動の推進
13．緑の保全と緑化の推進
14．道路や公園などの公共施設の整備
15．既存の公共施設や民間施設の有効活用
16．まちなみの保全
17．広報や広聴、区民相談、情報公開など区民参加の推進
18．国際交流・協力の推進
19．バスなどの公共交通手段の確保
20．高齢者・障がい者が移動しやすいまちづくり
21．駅周辺の魅力づくりや再整備
22．防犯対策の充実
23．地震などの災害対策の充実
24．災害時における高齢者・障がい者の避難を助ける仕組みづくり
25．手伝って欲しい人と、手助けしたい人をつなげる仕組みづくり
26．地域のつながりの強化（顔の見える関係づくり）
27．地域の情報発信の充実
28．区内経済の活性化
29．商店街の振興
30．生活習慣病予防の促進
31．禁煙環境の整備
32．スポーツ・レクリエーションの振興
33．スポーツ・レクリエーション施設の整備
34．芸術・文化活動の充実
35．その他
（　　）
36．特にない

問35　青葉区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案などありましたら自由にご記入ください。

あなた自身について

Ｆ１　あなたの年齢をお答えください。　（○は１つだけ）

１．16～19歳	５．35～39歳	９．55～59歳	１３．75歳以上
２．20～24歳	６．40～44歳	１０．60～64歳	
３．25～29歳	７．45～49歳	１１．65～69歳	
４．30～34歳	８．50～54歳	１２．70～74歳	

Ｆ２　あなたの性別をお答えください。　（○は１つだけ）

１．男性	２．　女性

Ｆ３　あなたは、青葉区（平成５年以前は緑区北部支所管内）に、どのくらいの期間お住まいになっていますか。　（○は１つだけ）

１．１年未満	６．20 年以上～30 年未満
２．１年以上～５年未満	７．30 年以上～40 年未満
３．５年以上～10 年未満	８．40 年以上～50 年未満
４．10 年以上～15 年未満	９．50 年以上
５．15 年以上～20 年未満	１０．わからない

Ｆ４　あなたが青葉区（平成５年以前は緑区北部支所管内）に来られる前にお住まいになっていたところはどちらですか。　（○は１つだけ）

１．生まれてからずっと青葉区	
２．青葉区以外の横浜市	５．町田市
３．川崎市	６．東京 23 区
４．横浜市、川崎市以外の神奈川県内	７．その他（　　）

（次ページのＦ４-１へお進みください。）

（Ｆ４で「2」～「7」（「1」以外）とお答えの方に）

Ｆ４-１　あなたが青葉区へ転入してきた理由は何ですか。　（○は１つだけ）

１．家を購入したため	７．両親と同居するため
２．青葉区内に転勤になったため	８．子どもと同居するため
３．青葉区内への転勤ではないが、転勤に伴って	９．青葉区に魅力を感じたため（魅力を感じた点：　　）
４．就職のため	
５．進学のため	１０．その他（　　）
６．子どもの通学のため	

Ｆ５　あなたのお住まいは、この中のどれにあたりますか。　（○は１つだけ）

１．持家（一戸建て）	４．借家（マンション・共同住宅、社宅、公務員住宅、寮）
２．持家（マンション・共同住宅）	５．その他（　　）
３．借家（一戸建て）	

Ｆ６　あなたの職業は、この中のどれにあたりますか。　（○は１つだけ）

１．自営業・自由業	６．学生
２．自営業の家族従業者	７．家事専業（主夫・主婦）
３．正社員、正職員	８．無職
４．契約社員、派遣社員、嘱託職員	９．その他（　　）
５．アルバイト、パート	

Ｆ７　あなたの家族形態は、この中のどれにあたりますか。同居をしている方を対象としてお答えください。　（○は１つだけ）

１．ひとり暮らし	４．親と子と孫（３世代）
２．夫婦だけ	５．その他（　　）
３．親と子（２世代）	

Ｆ８　あなたのご家庭は共働きですか。　（○は１つだけ）

１．はい	２．いいえ

Ｆ９　現在同居しているご家族で下記にあてはまる方はいらっしゃいますか。　（○はいくつでも）

１．乳幼児・未就学児	４．高校生
２．小学生	５．専門学校生、大学生
３．中学生	６．上記にあてはまる家族はいない

▶（F９で「１」または「２」とお答えの方に）

Ｆ９-１　あなたの家庭で日中子どもの世話をする方はいらっしゃいますか。　（○は１つだけ）

１．いる	２．いない

F10　あなた本人も含めて区内に 65 歳以上のご家族はいらっしゃいますか。　（○は１つだけ）

1．同居している	2．別居だが区内にいる	3．いない

F11　あなたの住んでいる町は次のうちどちらですか（選択肢は五十音順）。　（○は１つだけ）

【あ】

1．青葉台一丁目～二丁目	7．美しが丘四丁目～五丁目	13．荏田北一丁目～三丁目
2．あかね台一丁目～二丁目	8．美しが丘西一丁目～二丁目	14．荏田西一丁目～五丁目
3．あざみ野一丁目～四丁目	9．美しが丘西三丁目	15．榎が丘
4．あざみ野南一丁目～四丁目	10．梅が丘	16．大場町
5．市ケ尾町	11．荏子田一丁目～三丁目	17．恩田町
6．美しが丘一丁目～三丁目	12．荏田町	

【か】

18．柿の木台	20．上谷本町	22．鉄町
19．桂台一丁目～二丁目	21．鴨志田町	23．黒須田

【さ】

24．桜台	27．下谷本町	30．すすき野一丁目～三丁目
25．さつきが丘	28．しらとり台	31．すみよし台
26．寺家町	29．新石川一丁目～四丁目	

【た】

32．たちばな台一丁目～二丁目	34．千草台	
33．田奈町	35．つつじが丘	

【な】

36．奈良町	37．奈良一丁目～五丁目	38．成合町

【は】

39．藤が丘一丁目～二丁目		

【ま】

40．松風台	43．緑山	46．　もみの木台
41．みすずが丘	44．もえぎ野	
42．みたけ台	45．元石川町	

【わ】

47．若草台		

お疲れ様でした。質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、６月24日（水）までにご投函ください。

青葉区マスコット「なしかちゃん」

青葉区制 15 周年

平成21年度　青葉区区民意識調査　調査結果　報告書

発行日　平成21年９月　第２版

発　行　青葉区　総務部　区政推進課　企画調整係
〒225-0024　横浜市青葉区市ケ尾町31番地４
TEL　０４５（９７８）２２１７
FAX　０４５（９７８）２４１０